

筑波大学臨床医学系

業績目録

1983

筑波大学臨床医学系

## 序

この目録は昭和58年の1年間における筑波大学臨床医学系の業績をまとめたものであります。

創刊以来、本号で4号となり、刊行が軌道に乗って来たことを痛感しております。原著数も508編と着実に増加していますが、それよりも内容の充実を御賢察頂ければ幸いです。これらの業績集が私共の学系における研究活動の指標として育つことを祈念して序と致します。

昭和 60 年 3 月

臨床医学系長

岩 崎 寛 和

# 凡 例

## 1. 収 録 の 対 象

筑波大学臨床医学系所属の教官が著者ないし発表者（共著者を含む）の業績を対象とした。

## 2. 記 載 方 針

業績は昭和58年1月1日～12月31日に発表されたものを対象とし、当該教官が所属する研究グループ毎にまとめた。夫々の業績を本業績目録に収録するか否かの判断は、各研究者に委ね、予め配布された用紙に記載された業績はすべて収録した。

## 3. 業 績 の 分 類

各種の業績を次の6種に分類し以下の要領で chronological order に記載した。

### i. 原 著

### ii. 総 説

欧文雑誌名は Index Medicus に準じ和文は公式の略称を用いる。

### iii. 著 書

単行本の場合は、著者名：書名，発行所名，発行地，発行年，

分担執筆の場合は，著書名：表題，書名（編集者），版数（初版は不要），  
発行所，発行地，発行年，初頁—終頁。

### iv. 学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

発表者名：題名，学会名（場所），月，年（西暦）。

### v. 班研究報告

著者名：題名，報告書名，年次，初頁—終頁。

### vi. その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

発表著名：題名，放送局名，月，日，年，または誌名，巻：頁，年。

なお，著者名は原則として全員を記載し，臨床医学系教官名はゴシック文字とした。

## 目 次

循環器内科グループ.....	1
消化器内科グループ.....	15
呼吸器内科グループ.....	31
腎臓内科グループ.....	37
内分泌・代謝グループ.....	43
リウマチ・アレルギーグループ.....	49
血液グループ.....	53
神経内科グループ.....	59
精神医学グループ.....	67
皮膚科グループ.....	71
小児科グループ.....	77
循環器外科・呼吸器外科グループ.....	87
消化器外科グループ.....	103
脳神経外科・救急グループ.....	111
泌尿器グループ.....	123
代謝内分泌外科グループ.....	131
整形外科グループ.....	135
小児外科グループ.....	145
形成グループ.....	153
眼科グループ.....	157
産科婦人科グループ.....	163
耳鼻咽喉科グループ.....	173
麻酔グループ.....	175
歯科・口腔外科グループ.....	185
放射線グループ.....	187
臨床病理グループ.....	197

1983年

臨床医学系教官 (昭和58年1月1日～12月31日)

○印は、期間内採用等  
△印は、期間内辞職等

教授	秋浅伊岩岩上及大大小小崎澤添滝東内中成根長堀牧藪吉吉	貞井藤崎崎野川島菅泉磯宮田口田田條藤西田本川	雅克 寛洋賢 祐俊準謙正隆重周 静裕孝光一鎮原 敬信靖	祥晏巖和治一淳之明三吉文夫徳吾齊夫史雄陽男雄一豊郎夫三 帥美文夫夫郎郎實利甫夫	久紅島嶋白杉田△土中中林馬平深福本三三武村山山 講 相青赤秋鯨阿石石井板市伊稻井植牛	保露崎崎石下測肥田村 場松尾富村井井藤井下下 吉柳荻本坂瀬川川橋島倉川藤毛廻野尾	武恒修素博靖健修義了浩一慶 久幸清利 哲亀次 悠一栄 隆雄詔博康 光忠俊博道 浩	士男次吉康郎一司隆正一郎徹博立之子文夫弘夫郎衛 治正一宏一治雄通久宏夫彦一実夫映樹	白臼榎遠大大大大大岡小尾尾小折垣影金栴川川菊木△久葛桑○久黒監小光河河小小是近斎酒	杵杵本藤島塚野橋原見村川崎崎野居花岡子島井北池村見原子田崎物出嶋野野山山澤藤藤田井	江夫幸男男也徹潔尚二剛梓雄雄雄明士夫蔵一勲教二郎夫樹司進久夫信勲郎子夫平彦孝一久章	祥貴勝統盛敦 健 行幸和昌武道悌紘 正敬信茂賢 喜久義 一恵哲棲光 陽幸	庭井藤藤野科沢崎田司藤崎原瀬瀬橋橋内島澤城井田 野肥藤川沢野原村村山澤越田科本勢勢	坂櫻佐佐佐更塩柴柴庄進△須磨○蘇高高高高高竹竹館玉筒角轟伴土内中中中中中中中中中中中長名西仁根能能	操志仁郎昭實司修郎誠幸亮則子広東彦雄徹堯之夫弥健士秀一夫樹樹朗一雄夫郎夫人子介男美	徹重秀元廣全正治 裕 泰孝靖秀正龍 允達力 悠徳琇邦正秀 紘治凱俊和正孝良忠晴	野長谷花濱兵平福福藤藤舟久前間松松丸光三宮毛村目矢矢山山山吉吉依林渡渡渡和△助 手 田 所 重 映	田川田野頭野田林田原保田嶋田本橋澤村本本崎崎吹形口根井田田正辺辺田 一與紀安健孝誠	汎 建明岳廣 敏順 光邦 榮圭真勝 恒 志彦明弘二郎治宏淳	史堯尚三夫毅志徹郎子太肇満生彦晃三二理也治登忠武迪巖秀彦明弘二郎治宏淳
----	----------------------------	------------------------	-----------------------------	---	--	--	--	---	---	---	---	--------------------------------------	---	---	---	---	---	---	-------------------------------	-------------------------------------

# 1983年（循環器内科グループ）

## 原 著

- No.1 2月 **Sugishita Y., Koseki S., Matsuda M., Yamaguchi T., Ito I. :**  
Myocardial mechanics of athletic hearts in comparison with diseased hearts.  
Amer Heart J 105 : 273-280, 1983
- No.2 2月 松田光生, 杉下靖郎 :  
心筋梗塞部の核磁気共鳴映像化に関する基礎的研究.  
ニュータウン・カンファレンス 5 : 9-11, 1983
- No.3 3月 **Sugishita Y., Matsuda M., Ito I., Koneki S. :**  
Evaluation of left ventricular reserve in left ventricular diseases : Non-invasive analysis of its determinants by dynamic exercise echocardiography.  
Acta Cardiologica 38 : 103-113, 1983
- No.4 3月 **Togo T., Sugishita Y., Tamura T., Yamaguchi T., Ito I., Sasaki J., Mesaki N., Kubo T., Iwasaki H. :**  
Uneventful pregnancy and delivery in a case of multiple peripheral pulmonary stenosis.  
Acta Cardiologica 38 : 143-151, 1983
- No.5 3月 **Ajisaka R., :**  
Role of exercise echocardiography as a predictor of coronary artery disease, Detection of exercise-induced asynergy by M-mode echocardiography.  
Jpn Heart J 24 : 161-174, 1983
- No.6 3月 鰐坂隆一, 新田政男, 三宅祥三, 家坂義人, 谷口興一, 武内重五郎 :  
心周期の交代性変化を伴う発作性上室性頻拍症を認めた WPW 症候群の1例.  
心臓 15 : 347-353, 1983
- No.7 3月 **Fujita T., Noda H., Ando K., Sato Y. :**  
Peripheral resistance and red cell Li-Na countertransport in borderline hypertensives.  
Life Sciences 32 : 1621-1627, 1983
- No.8 5月 **Sugishita Y., Matsuda M., Iida K., Koshinaga J., Ueno M. :**  
Sudden cardiac death at exertion.  
Jpn Circulat J 47 : 562-572, 1983
- No.9 5月 松田光生, 杉下靖郎, 桑子賢司, 伊藤巖, 赤塚孝雄, 渡辺邦子 :  
コントラスト・エコー図法による心筋灌流異常域の描出—コンピューター画像処理による試み—.  
日本超音波医学会講演論文集 40 : 195-196, 1983
- No.10 5月 飯田啓治, 松田光生, 杉下靖郎, 松本龍馬, 藤田享宣, 伊藤巖, 山口徹 :  
肥大型心筋症の左室拡張機能に対する nifedipine の効果.  
日本超音波医学会講演論文集 40 : 215-216, 1983

- No11 5月 **Yamaguchi I., Togo T., Suzuki H., Kurusu T., Iida K., Sekiguchi T., Sugishita Y., Ito I. :**  
The human sinus node electrogram on the overdrive suppression test and estimated sinoatrial conduction time measurements.  
Cardiac Pacing 59-63, 1983
- No12 5月 鈴木博之, 山口巖, 東郷利人, 来栖武雄, 野口祐一, 二宮治彦 :  
心房細動時にのみ副伝導路伝導が疑われた徐脈症候群の1例.  
臨床心臓電気生理 6 : 95-104, 1983
- No13 5月 Takano T., Vyden J.K., **Ogawa T.**, Seino Y., Rose H.B., Marcus H.S., Swan H.J.C. :  
Observations on the relationship between digital heat loss and systemic hemodynamics in patients with heart disease.  
Amer Heart J 105 : 830-834, 1983
- No14 6月 杉下靖郎, 松田光生, 飯田啓治, 越永重四郎, 上野正彦 :  
運動・労作と突然死.  
臨床成人病 13 : 873-877, 1983
- No15 7月 **Sugishita Y., Koseki S., Matsuda M., Tamura T., Yamaguchi I., Ito I. :**  
Dissociation between regional myocardial dysfunction and ECG changes during myocardial ischemia induced by exercise in patients with angina pectoris.  
Amer Heart J 106 : 1-8, 1983
- No16 7月 小川剛, 石井正徳, 関口達彦, 飯田要, 杉下靖郎, 伊藤巖 :  
低負荷運動試験の意義—血行力学的因子ならびに運動療法の効果との関係を中心にして—.  
治療 65 : 1505-1511, 1983
- No17 7月 赤塚孝雄, 笠木公一, 松田光生, 杉下靖郎, 井戸川徹 :  
生体信号を同期信号とした動画像処理.  
SICE 学術講演会論文集 22 : 685-686, 1983
- No18 7月 **Fujita T., Noda H. :**  
Hemodynamic changes associated with long-term antihypertensive therapy with new calcium antagonist.  
Jpn Heart J 24 : 587-593, 1983
- No19 7月 **Fujita T., Noda H. :**  
The hemodynamics in young patients with borderline hypertension.  
Jpn Circ J 47 : 795-801, 1983
- No20 8月 **Matsuda M., Sugishita Y., Koseki S., Ito I., Akatunka T., Takamatsu K. :**  
Effect of exercise on left ventricular diastolic filling in athletes and nonathletes.  
J Appl Physiol : Respirat Environ Exercise Physiol 55 : 323-328, 1983
- No21 8月 Akatsuka T., **Matsuda M., Kasagi K., Sugishita Y. :**  
An analyzing system for dynamic images with physical parameters.  
MEDINFO-83 : 333-336, 1983
- No22 8月 Akatsuka T., **Kubo T., Hori M., Matsuda M. :**  
A CAI system between lecture and bedside learning in undergraduate medical education.  
MEDINFO-83 : 1053-1056, 1983



- No23 8月 鰺坂隆一, 飯泉智弘, 藤原秀臣, 谷口興一, 武内重五郎, 稲月文明, 広川勝彦:  
肺動脈に局限した PN 様血管炎による肺高血圧にて死亡した SLE の 1 例.  
内科 52: 376-379, 1983
- No24 9月 Sugishita Y., Matsuda M., Iida K., Ito I., Yamaguchi T., Koseki S.:  
The influence of exercise on left ventricular outflow tract obstruction, left  
ventricular performance and electrocardiogram in hypertrophic cardiomyopathy.  
Acta Cardiologica 38: 455-471, 1983
- No25 9月 大西健児, 秋葉隆, 三宅祥三, 鰺坂隆一:  
Disopyramide による低血糖の 1 例.  
日内会誌 72: 1177-1180, 1983
- No26 9月 Iida K., Sugishita Y., Matsuda M., Yamaguchi T., Ajisaka R., Matsumoto R., Fujita  
T., Ito I.:  
Effect of nifedipine on left ventricular diastolic function and its independency of  
the degree of hypertrophy in hypertrophic cardiomyopathy.  
J Cardiovasc Ultrasonography 2: 343-347, 1983
- No27 10月 山口巖, 東郷利人, 鈴木博之, 来栖武雄, 飯田要, 関口達彦:  
薬理学的自律神経遮断後に洞結節直接記録が可能となった洞性不整脈の 1 症例.  
臨床心臓電気生理 6: 141-149, 1983
- No28 11月 武田徹, 赤塚孝雄, 松田光生, 笠木公一, 佐藤実, 兵藤一行, 小川剛, 桑子賢治, 杉下  
靖郎, 秋貞雅祥:  
DSA を用いた心筋灌流状態解析法.  
医療情報連合大会論文集 3: 201-204, 1983
- No29 11月 野田汎史, 藤田敏郎:  
若年境界域高血圧症の血圧維持機構におけるナトリウムとカリウムの役割につい  
て.  
日腎誌 25: 1289-1298, 1983
- No30 12月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生, 飯田要, 飯田啓治, 伊藤巖:  
冠状動脈非狭窄例における負荷心電図所見の分析.  
最新医学 38 (補): 120-123, 1983
- No31 12月 杉下靖郎, 松田光生, 鰺坂隆一, 飯田啓治, 飯田要, 松本龍馬, 伊藤巖, 小関迪:  
各種心疾患における運動時心機能の評価.  
最新医学 38 (補): 212-214, 1983
- No32 12月 関口達彦, 松田光生, 鰺坂隆一, 桑子賢司, 石井正徳, 佐久間徹, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
経過中に左室腔内に特異な血流エコーと巨大血栓を認めた拡張型心筋症の 1 例.  
日本超音波医学会講演論文集 43: 149-150, 1983
- No33 12月 鰺坂隆一, 松本龍馬, 藤田享宣, 飯田啓治, 松田光生, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
イソプロテレノール負荷心エコー図法による冠動脈疾患の評価.  
最新医学 38: 246-249, 1983
- No34 12月 鰺坂隆一, 藤田享宣, 松本龍馬, 飯田啓治, 小川剛, 松田光生, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
イソプロテレノール負荷心エコー図法による冠動脈疾患の診断.  
J Cardiography 13: 991-1001, 1983

- No35 12月 松田光生, 桑子賢司, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
 Prefluorochemicals 乳剤を用いた経静脈左心系コントラスト・エコー図法.  
 J Cardiology 13: 1021-1028, 1983
- No36 12月 佐久間徹, 桑子賢治, 松田光生, 飯田啓治, 関口達彦, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
 肥大型心筋症の心エコー図による形態分類と心電図変化.  
 日本超音波医学会講演論文集 43: 215-216, 1983
- No37 12月 飯田啓治, 杉下靖郎, 松田光生, 山口徹, 鰐坂隆一, 松本龍馬, 藤田享宣, 伊藤巖:  
 健常人における運動負荷・Isoproterenol 負荷の比較, 収縮期および拡張期動態からの検討.  
 日本超音波医学会講演論文集 43: 205-206, 1983
- No38 12月 飯田要, 松田光生, 鰐坂隆一, 杉下靖郎, 伊藤巖, 武田徹, 秋貞雅祥:  
 虚血性心疾患患者における左室拡張機能の運動反応性に対する Ca 拮抗薬の効果.  
 薬理と治療 11: 245-251, 1983
- No39 12月 野田汎史:  
 虚血性心疾患に対する Dilazep (Comelian®) と Diltiazem (Herbesser®) 併用投与による治療効果について.  
 Progress in Medicine 3: 2315-2324, 1983
- 総 説
- No. 1 2月 伊藤巖:  
 大動脈炎症候群の薬物治療.  
 臨床と研究 60: 525-528, 1983
- No. 2 2月 鰐坂隆一, 杉下靖郎:  
 負荷心電図.  
 臨床成人病 13: 191-196, 1983
- No. 3 2月 松田光生, 杉下靖郎:  
 超音波パルス・ドップラー血流計.  
 Medical Technology 11: 153-160, 1983
- No. 4 3月 伊藤巖:  
 大動脈炎症候群.  
 日本臨床 41: 360-366, 1983
- No. 5 3月 垣花昌明, 関口達彦:  
 大動脈弁閉鎖不全症.  
 臨床成人病 13: 477-482, 1983
- No. 6 4月 杉下靖郎, 松田光生, 飯田啓治, 越永重四郎, 上野正彦:  
 突然死.  
 診断と治療 71: 86-91, 1983
- No. 7 5月 垣花昌明, 杉下靖郎:  
 難治性心不全.  
 治療 65: 1243-1248, 1983
- No. 8 5月 小川剛, 飯田啓治, 藤田享宣:  
 アルコールと心疾患.  
 治療 65: 1003-1008, 1983

- No.9 6月 山口巖, 来栖武雄:  
上室性不整脈.  
治療 65:1177-1182, 1983
- No.10 6月 山口巖:  
目でみるトレーニング.  
medicina 20:970-973, 1983
- No.11 7月 杉下靖郎:  
走行時の不整脈.  
医学のあゆみ 126:228-229, 1983
- No.12 7月 杉下靖郎, 鰐坂隆一, 松田光生, 飯田要, 小関迪:  
運動負荷と薬物効果.  
Pharma Medica 1:41-50, 1983
- No.13 7月 垣花昌明, 飯田要:  
不安定狭心症.  
臨床成人病 13:1109-1115, 1983
- No.14 7月 山口巖, 鈴木博之:  
電気生理学的検査, 洞結節機能.  
medicina 20:1082-1085, 1983
- No.15 8月 山口巖:  
目でみるトレーニング.  
medicina 20:1335-1430, 1983
- No.16 9月 杉下靖郎:  
狭心症の概念とリスクファクター.  
メディカルコンパニオン 3:1001-1004, 1983
- No.17 9月 杉下靖郎, 小川剛, 関口達彦:  
急性左心不全.  
臨床成人病 13:1603-1607, 1983
- No.18 10月 伊藤巖:  
大動脈炎症候群の治療法.  
臨床科学 19:1279-1281, 1983
- No.19 10月 伊藤巖:  
大動脈炎症候群の薬物療法.  
Current Therapy 1:1444-1452, 1983
- No.20 10月 杉下靖郎, 鰐坂隆一, 松田光生, 飯田要, 伊藤巖, 武田徹, 大島統男, 秋貞雅祥, 小関迪:  
虚血性心疾患における運動時心機能検査の意義.  
心臓 15:1124-1132, 1983
- No.21 10月 小川剛, 飯田要, 石井正徳, 杉下靖郎:  
急性心筋梗塞症一前壁梗塞を中心にして一.  
臨床成人病 13:2053-2060, 1983

No.22 11月 小川剛, 飯田要, 佐久間徹, 杉下靖郎:  
急性心筋梗塞症一下壁梗塞を中心にして一。

臨床成人病 13: 2277~2282, 1983

## 著 書

No.1 1月 小川剛, 飯田啓治:  
高血圧危機。

心疾患の救急初期治療 (大林完二編) pp. 184-190, 南山堂, 東京, 1983

No.2 1月 山口巖, 東郷利人:  
Adams-Stokes 発作。

心疾患の救急初期治療 (大林完二編) pp. 241-251, 南山堂, 東京, 1983

No.3 3月 杉下靖郎:  
特発性心筋症。

今日の治療指針1983 (石山俊次, 日野原重明, 阿部正和編)  
pp. 310-311, 1983

No.4 4月 沖野遙, 木全心一, 村松準, 篠山重威, 杉下靖郎, 田宮浩一, 鰐淵康彦編:  
心機能とその指標。

南山堂, 東京, 1983

No.5 4月 杉下靖郎:  
負荷試験。

心機能とその指標 (沖野遙, 木全心一, 村松準, 篠山重威, 杉下靖郎,  
田宮浩一, 鰐淵康彦編) pp. 207-236, 南山堂, 東京, 1983

No.6 7月 杉下靖郎:  
心。

内科診断学入門 (原田尚, 村田和彦, 寺尾寿夫, 野村武夫, 長沢俊彦編)  
pp. 179-182, 南江堂, 東京, 1983

No.7 7月 杉下靖郎:  
狭心症。

心電図判読法と臨床看護=よみ方のポイントから臨床的対応まで=  
pp. 9-1-9-11, ライフ・サイエンス・センター, 東京, 1983

No.8 7月 杉下靖郎:  
心筋梗塞。

心電判読法と臨床看護=よみ方のポイントから臨床的対応まで=  
pp. 10-1-10-10, ライフ・サイエンス・センター, 東京, 1983

No.9 10月 杉下靖郎:  
妊娠と心臓病。

内科Q & A 循環器病 (宮下英夫, 藤井潤, 蔵本築編)  
pp. 256-258, 金原出版, 東京, 1983

No.10 10月 杉下靖郎:  
スポーツ心臓。

内科Q & A 循環器病 (宮下英夫, 藤井潤, 蔵本築編)  
pp. 259-260, 金原出版, 東京, 1983

- No.11 11月 杉下靖郎, 松田光生, 赤塚孝雄:  
心血管イメージの方向.  
第21回日本医学会総会々誌, pp. 1351-1354, 大阪, 1983
- No.12 11月 杉下靖郎:  
肺性心・全身性疾患における心異常.  
循環器 ESSENTIAL LECTURE (村田和彦編)  
pp. 129-137, メジカルビュー社, 東京, 1983
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No.1 1月 石井正徳, 小川剛, 関口達彦, 鰐坂隆一, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
心筋梗塞患者における左室機能と運動療法の効果.  
第17回日本成人病学会 (東京), 1月, 1983
- No.2 2月 鰐坂隆一, 松本龍馬, 藤田享宣, 飯田啓治, 松田光生, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
イソプロテレノール負荷心エコー図法による冠動脈疾患の評価.  
第16回循環器負荷研究会 (東京), 2月, 1983
- No.3 2月 佐久間徹, 小川剛, 小林正貴, 青木泰子, 関口達彦, 鰐坂隆一, 松田光生, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
解離性大動脈瘤を伴った大動脈炎症候群の1例.  
日本循環器学会関東甲信越地方会第107回例会 (藤沢), 2月, 1983
- No.4 2月 野田汎史, 安東克之, 佐藤雄二, 藤田敏郎:  
若年性境界域本態性高血圧症における食塩およびカリウム負荷に対する反応.  
第3回食塩と高血圧カンファランス (東京), 2月, 1983
- No.5 3月 山口巖:  
学童における不整脈と運動許容量について.  
第3回茨城県学校心臓病研究会 (水戸), 3月, 1983
- No.6 3月 関口達彦, 小川剛, 飯田啓治, 飯田要, 松本龍馬, 佐久間徹, 石井正徳, 鰐坂隆一, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
塩酸ニカルジピンの各種血行力学におよぼす影響—心筋梗塞患者における検討—.  
第12回日本脈管作動物質研究会 (東京), 3月, 1983
- No.7 4月 飯田啓治, 杉下靖郎, 松田光生, 鰐坂隆一, 松本龍馬, 藤田享宣, 伊藤巖:  
非対称性中隔肥大 (ASH) の特徴, とくに左室短縮最大速度よりみた isoproterenol に対する反応性.  
第26回臨床心臓図学会 (大阪), 4月, 1983
- No.8 4月 杉下靖郎, 飯田啓治, 松田光生, 鰐坂隆一, 松本龍馬, 藤田享宣, 伊藤巖:  
肥大型心筋症の型分類と血中カテコラミン反応性.  
第47回日本循環器学会学術集会 (大阪), 4月, 1983
- No.9 4月 松田光生, 桑子賢司, 鰐坂隆一, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
僧帽弁閉鎖不全における逆流部位の非侵襲的診断: Perfluorochemicals emulsion を用いた経静脈左心系コントラスト・エコー法による実験的検討.  
第47回日本循環器学会学術集会 (大阪), 4月, 1983
- No.10 4月 山口巖, 東郷利人, 鈴木博之, 来栖武雄, 飯田要, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
洞不全症候群に対する薬理学的自律神経遮断とヒト洞結節活動電位直接記録.  
第47回日本循環器学会学術集会 (大阪), 4月, 1983

- No11 4月 垣花昌明, 杉下靖郎, 伊藤巖, 野田汎史:  
冠動脈スパズム誘発時における内因性ノルエピネフリンの動向—エルゴノビンとメ  
トキサミン投与による検討.  
第47回日本循環器学会学術集会 (大阪), 4月, 1983
- No12 4月 桑子賢司, 松田光生, 佐久間徹, 飯田要, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
断層心エコー図法による右室容量と右心機能の評価: 右室造影法との比較検討.  
第47回日本循環器学会学術集会 (大阪), 4月, 1983
- No13 4月 紅露恒男, 野田汎史, 加藤弘:  
運動療法の IHG 試験昇圧反応に及ぼす影響.  
第47回日本循環器学会学術集会 (大阪), 4月, 1983
- No14 4月 杉下靖郎, 松田光生, 鯉坂隆一, 飯田啓治, 松本龍馬, 藤田享宣, 伊藤巖, 越永重四郎,  
上野正彦:  
肥大型心筋症患者の生活指針—運動時突然死との関連にて—.  
第80回日本内科学会講演会 (大阪), 4月, 1983
- No15 4月 杉下靖郎, 松田光生, 飯田啓治, 越永重四郎, 上野正彦:  
シンポジウム「運動による循環系の事故とその予防」: 運動時の心臓突然死発生の実  
態と機序—臨床ならびに病理—.  
34周年日本体力医学会シンポジウム (大阪), 4月, 1983
- No16 4月 杉下靖郎, 松田光生, 赤塚孝雄:  
シンポジウム S-26 「心血管イメージング—その現状と将来—」: 心血管イメージ  
ングの方向.  
第21回日本医学会総会 (大阪), 4月, 1983
- No17 4月 渡辺邦子, 赤塚孝雄, 松田光生, 笠木公一, 井戸川徹, 桑子賢司, 杉下靖郎:  
生体信号を同期信号とした超音波画像のデンストメトリ.  
第22回日本 ME 学会大会 (大阪), 4月, 1983
- No18 4月 野田汎史, 浅井克晏:  
大学における循環器健診と健康管理.  
34周年日本体力医学シンポジウム (大阪), 4月, 1983
- No19 5月 Yamaguchi I., Togo T., Suzuki H., Kurusu T., Iida K., Sekiguchi T., Sugishita Y.,  
Ito I.:  
The human sinus node electrogram on the overdrive suppression test and  
estimated sinoatrial conduction time measurements.  
Vllth World Symposium on Cardiac Pacing (Wien), May, 1983
- No20 5月 Yamaguchi I., Togo T., Suzuki H., Kurusu T., Iida K., Sekiguchi T., Sugishita Y.,  
Ito I.:  
The electrophysiologic effects of intravenous aprindine in the WPW syndrome.  
Vllth World Symposium on Cardiac Pacing (Wien), May, 1983
- No21 5月 山口巖, 東郷利人, 鈴木博之, 来栖武雄, 飯田要, 関口達彦:  
薬理学的自律神経遮断後に洞結節直接記録が可能となった洞性不整脈の1症例.  
第12回臨床心臓電気生理研究会 (大阪), 5月, 1983

- No22 5月 松田光生, 杉下靖郎, 桑子賢司, 伊藤巖, 赤塚孝雄, 渡辺邦子:  
コントラスト・エコー図法による心筋灌流異常域の描出—コンピューター画像処理による試み—。  
日本超音波医学会第42回研究発表会 (東京), 5月, 1983
- No23 5月 飯田啓治, 松田光生, 杉下靖郎, 松本龍馬, 藤田享宣, 伊藤巖, 山口徹:  
肥大型心筋症の左室拡張機能に対する nifedipine の効果。  
日本超音波医学会第42回研究発表会 (東京), 5月, 1983
- No24 5月 青木泰子, 鰐坂隆一, 山口浩史, 伊東康, 佐久間徹, 小川剛, 成田光陽, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
SLE に高度の冠状動脈病変を合併した1例。  
日本循環器学会関東甲信越地方会第108回例会 (東京), 5月, 1983
- No25 6月 山口巖, 来栖武雄, 東郷利人, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
洞結節活動電位直接記録時の洞周期変動の意義。  
第7回心臓ペーシング研究会 (東京), 6月, 1983
- No26 6月 杉下靖郎, 鰐坂隆一, 松田光生, 飯田要, 伊藤巖, 武田徹, 大島統男, 秋貞雅祥, 小関迪:  
虚血性心疾患における運動時心機能検査の意義。  
第4回心臓核医学会研究会 (東京), 6月, 1983
- No27 6月 山口巖, 東郷利人, 飯田要, 来栖武雄, 鈴木博之, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
WPW 症候群の発作性上室頻拍と期外収縮発生頻度との関係の検討。  
第3回ホルター心電図研究会 (別府), 6月, 1983
- No28 6月 飯田要, 松田光生, 鰐坂隆一, 杉下靖郎, 伊藤巖, 武田徹:  
虚血性心疾患々々における左室拡張機能の運動反応性に対する Ca 拮抗薬の効果。  
第2回 Ca 拮抗薬研究会 (大阪), 6月, 1983
- No29 8月 鰐坂隆一, 松本龍馬, 藤田享宣, 飯田要, 飯田啓治, 小川剛, 松田光生, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
虚血性心疾患の運動負荷における Upsloping 型 ST 降下の意味。  
第17回循環器負荷研究会 (東京), 8月, 1983
- No30 8月 Akatsuka T., Matsuda M., Kasaki K., **Mugishita Y.** :  
An analyzing system for dynamic images with physical parameters.  
MEDINFO-83 (Amsterdam), Aug, 1983
- No31 8月 Akatsuka T., **Kubo M.**, Hori H., Matsuda M. :  
A CAI system between lecture and bedside learning in undergraduate medical education.  
MEDINFO-83 (Amsterdam), Aug, 1983
- No32 9月 飯田啓治, 杉下靖郎, 松田光生, 小川剛, 鰐坂隆一, 松本龍馬, 藤田享宣, 伊藤巖, 山口徹:  
肥大型心筋症のホルター心電図および負荷心電図。  
第10回比較心電図研究会 (東京), 9月, 1983
- No33 9月 小川剛, 山口巖, 飯田啓治, 石井正徳, 飯田要, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
心筋梗塞患者における負荷心電図 ST 上昇の機序。  
第6回心臓リハビリテーション研究会 (東京), 9月, 1983

- No34 9月 松本龍馬, 山口巖, 平井信二, 藤田享宣, 佐久間徹, 小川剛, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
左室収縮性低下を合併した right ventricular dysplasia と思われる1症例.  
日本循環器学会関東甲信越地方会第109回例会 (甲府), 9月, 1983
- No35 9月 野田汎史, 安東克之, 藤田敏郎:  
若年境界域高血圧症の心肥大発症機序におけるレニン-アンジオテンシン系と交感神経系の役割について.  
第6回日本高血圧学会総会 (松山), 9月, 1983
- No36 10月 杉下靖郎, 飯田啓治, 松田光生, 鰐坂隆一, 小川剛, 松本龍馬, 藤田享宣, 伊藤巖, 山口徹:  
シンポジウム「いわゆる心尖部肥大型心筋症をめぐって」: 心尖部肥大型心筋症とカテコラミン.  
第27回臨床心臓図学会 (札幌), 10月, 1983
- No37 10月 桑子賢司, 佐久間徹, 松田光生, 関口達彦, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
断層エコー・ドプラー法による肺動脈弁輪部での心拍出量の測定.  
第27回臨床心臓図学会 (札幌), 10月, 1983
- No38 10月 武田徹, 松田光生, 桑子賢司, 小川剛, 鰐坂隆一, 杉下靖郎, 伊藤巖, 秋貞雅祥, 赤塚孝雄:  
Digital subtraction angiography を用いた心筋灌流状態解析法.  
第27回臨床心臓図学会 (札幌), 10月, 1983
- No39 10月 来栖武雄, 山口巖, 東郷利人, 平井信二, 鈴木博之:  
Gap 現象を呈したヒス束内ブロックの1症例.  
第31回臨床心臓電気生理研究会 (東京), 10月, 1983
- No40 10月 山口巖:  
生体内での洞結節活動電位の記録法とその臨床的意義.  
第20回日本臨床生理学会総会ワークショップ (仙台), 10月, 1983
- No41 10月 来栖武雄, 山口巖, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
老年者の洞性徐脈の原因に関する研究.  
第25回日本老年医学会総会 (仙台), 10月, 1983
- No42 10月 藤田享宣, 鰐坂隆一, 松本龍馬, 飯田啓治, 小川剛, 松田光生, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
イソプロテレノール負荷心エコー図による老年者虚血性心疾患の評価.  
第25回日本老年医学会総会 (仙台), 10月, 1983
- No43 10月 小川剛, 石井正徳, 関口達彦, 桑子賢司, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
僧帽弁狭窄症患者に対する血管拡張薬の効果—僧帽弁閉鎖不全患者との比較—.  
第24回日本脈管学会 (和歌山), 10月, 1983
- No44 10月 垣花昌明, 野田汎史, 大塚定徳, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
薬物誘発による冠動脈スパズムの再現性と血中ノルエピネフリン濃度, メトキシミンとエルゴノビンによる検討.  
第24回日本脈管学会 (和歌山), 10月, 1983
- No45 10月 鰐坂隆一, 藤田享宣, 松本龍馬, 飯田要, 飯田啓治, 小川剛, 松田光生, 杉下靖郎, 伊藤巖, 武田徹, 秋貞雅祥:  
労作狭心症の循環動態に対する Nifedipine の急性効果—冠動脈病変重症度による差異—.  
第24回日本脈管学会 (和歌山), 10月, 1983



- No46 10月 関口達彦, 松田光生, 桑子賢司, 石井正徳, 佐久間徹, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
大動脈炎症候群における肺血管病変について, 超音波パルスドプラ法による検討.  
第24回日本脈管学会 (和歌山), 10月, 1983
- No47 10月 石井正徳, 小川剛, 関口達彦, 飯田啓治, 松本龍馬, 佐久間徹, 鯨坂隆一, 杉下靖郎,  
伊藤巖:  
塩酸ニカルジピン静脈内投与の左心系ならびに右心系血行力学におよぼす効果.  
第24回日本脈管学会 (和歌山), 10月, 1983
- No48 10月 野田汎史, 藤田敏郎:  
本態性高血圧症における新しい $\alpha \cdot \beta$ 遮断剤 YM-09538の降圧作用機序—心血行動  
態ならびにホルモン動態について.  
第24回日本脈管学会総会 (和歌山), 10月, 1983
- No49 10月 野田汎史, 浅井克晏:  
若年境界域高血圧患者管理における心エコー図法の意義.  
第21回全国大学保健管理研究集会 (金沢), 10月, 1983
- No50 10月 野田汎史, 安東克之, 佐藤雄二, 藤田敏郎:  
若年境界域高血圧症に対する carteolol の降圧機序について.  
第26回日本腎臓学会総会 (京都), 10月, 1983
- No51 10月 野田汎史, 藤田敏郎:  
若年境界域高血圧症の心肥大発症機転について.  
第26回日本腎臓学会総会 (京都), 10月, 1983
- No52 11月 杉下靖郎:  
パネルディスカッション「スポーツと急死」: 運動中の急死とその発生状況.  
第6回スポーツと心臓の会 (大阪), 11月, 1983
- No53 11月 Sugishita Y., Matsuda M., Sekiguchi T., Kuwako K., Ishii M., Sakuma T., Ito I. :  
Detection of pulmonary vascular changes in aortitis syndrome by pulsed Doppler  
echocardiography.  
International Society of Mechanocardiography, First Asian Conference  
on Mechanocardiography (Tokyo), Nov, 1983
- No54 11月 Ito I. :  
Symposium "Aortitis Syndrome": Long-term observations of aortitis syndrome.  
VIII Asian-Pacific Congress of Cardiology (Taipei), Nov, 1983
- No55 11月 Matsuda M., Sugishita Y., Kuwako K., Ito I., Akatsuka T., and Watanabe K. :  
Myocardial perfusion image obtained by subtraction contrast echocardiography.  
VIII Asian-Pacific Congress of Cardiology (Taipei), Nov, 1983
- No56 11月 Ogawa T., Sekiguchi T., Ishii M., Kuwako K., Sugishita Y., Ito I. :  
Effects of vasodilators on hemodynamics and exercise capacity in patients with  
mitral stenosis.  
VIII Asian-Pacific Congress of Cardiology (Taipei), Nov, 1983
- No57 11月 Ogawa T., Ishii M., Ajisaka R., Iida K., Matsumoto R., Sugishita Y., Ito I. :  
Effects of physical conditioning in myocardial infarction patients with impaired  
left ventricular function.  
VIII Asian-Pacific Congress of Cardiology (Taipei), Nov, 1983

No58 11月 武田徹, 赤塚孝雄, 松田光生, 笠木公一; 佐藤実, 安藤一行, 小川剛, 桑子賢司, 杉下靖郎, 秋貞雅祥:

DSA を用いた心筋灌流状態解析法.

第3回医学情報連合大会 (東京), 11月, 1983

No59 11月 野田汎史, 浅井克晏:

大学生の境界域高血圧症の管理について.

第30回日本学校保健学会 (筑波), 11月, 1983

No60 11月 藤田敏郎, 野田汎史, 安東克之, 佐藤雄二:

若年者の境界域高血圧症における食塩感受性に関する心行動態的および内分泌学的検討.

第13回高血圧成因カンファランス (大阪), 11月, 1983

No61 12月 杉下靖郎, 松田光生, 鰐坂隆一, 飯田啓治, 飯田要, 関口達彦, 松本龍馬, 藤田享宣, 伊藤巖:

シンポジウム「治療のための画像診断」: 心疾患における薬効判定に対する各種画像診断法の意義.

第3回日本臨床画像医学研究会 (金沢), 12月, 1983

No62 12月 杉下靖郎:

特別講演「突然死をめぐって」.

倉敷循環器研究会 (倉敷), 12月, 1983

No63 12月 飯田啓治, 杉下靖郎, 松田光生, 山口徹, 鰐坂隆一, 松本龍馬, 藤田享宣, 伊藤巖:

健常人における運動負荷・isoproterenol 負荷の比較, 収縮期および拡張期動態からの検討.

日本超音波医学会第43回研究発表会 (福岡), 12月, 1983

No64 12月 関口達彦, 松田光生, 鰐坂隆一, 桑子賢司, 石井正徳, 佐久間徹, 杉下靖郎, 伊藤巖:  
経過中に左室腔内に特異な血流エコーと巨大血栓を認めた拡張型心筋症の1例.

日本超音波医学会第43回研究発表会 (福岡), 12月, 1983

No65 12月 佐久間徹, 桑子賢司, 松田光生, 飯田啓治, 関口達彦, 杉下靖郎, 伊藤巖:

肥大型心筋症の心エコー図による形態分類と心電図変化.

日本超音波医学会第43回研究発表会 (福岡), 12月, 1983

No66 12月 佐久間徹, 山口巖, 桑子賢司, 垣花昌明, 杉下靖郎, 伊藤巖:

Delayed Potential を有し心室頻拍を頻発した Uhl 病の1例.

日本循環器学会関東甲信越地方会第110回例会 (東京), 12月, 1983

## 班研究報告

No.1 3月 伊藤巖, 斉藤嘉美, 諸岡成徳, 野中泰延, 行徳祐一:

大動脈炎症候群における大動脈, 主幹動脈病変および肺動脈病変の広がりとその進展について.

厚生省特定疾患・系統的血管病変に関する調査研究班,  
1982年度研究報告書, pp. 148-155, 1983

No.2 3月 杉下靖郎, 飯田啓治, 松田光生, 鰐坂隆一, 松本龍馬, 藤田享宣, 伊藤巖:

肥大型心筋症の運動時血中カテコラミン反応性の特異性.

厚生省特定疾患・特発性心筋症調査研究班,  
昭和57年度研究報告書, pp. 168-171, 1983

- No.3 3月 杉下靖郎, 飯田啓治, 松田光生, 伊藤巖, 山口徹:  
二次性 ASH の, 心エコー図を中心とした検討.  
厚生省特定疾患・特発性心筋症調査研究班,  
昭和57年度研究報告書, pp. 199-204, 1983
- No.4 3月 杉下靖郎, 藤田享宣, 伊藤巖, 上野賢一:  
皮膚科疾患における好酸球増多と心拡大の関係.  
厚生省特定疾患・特発性心筋症調査研究班,  
昭和57年度研究報告書, pp. 320-321, 1983
- No.5 3月 杉下靖郎, 松田光生, 飯田啓治, 鰐坂隆一, 松本龍馬, 藤田享宣, 伊藤巖, 越永重四郎,  
上野正彦:  
特発性心筋症, とくに肥大型心筋症患者の生活指導に関する検討.  
厚生省特定疾患・特発性心筋症調査研究班,  
昭和57年度研究報告書, pp. 379-384, 1983
- No.6 3月 杉下靖郎, 松田光生, 鰐坂隆一:  
循環器系における老化現象—左室機能予備力の低下—.  
老化特別プロジェクト研究, pp. 71-75, 1983
- No.7 3月 野田汎史, 浅井克晏:  
若年性境界域高血圧症に対する食塩負荷試験について.  
第20回全国大学保健管理研究集会報告書, pp. 150-151, 1983
- No.8 8月 藤田享宣, 鰐坂隆一, 杉下靖郎, 小川剛, 桑子賢司, 飯田啓治, 石井正徳, 松本龍馬,  
伊藤巖:  
拡張型心筋症を疑われ, 冠状動脈に低形成を認めた1例.  
厚生省特発性心筋症調査研究班, 昭和58年度第1回総会, 1983
- その他(放送, 座談会, 講演会などの学術的なもの)
- No.1 1月 小川剛:  
虚血性心疾患の診断と治療.  
水戸市医師会学術講演会(水戸), 1月13日, 1983
- No.2 1月 垣花昌明:  
ジギタリスの薬理と臨床.  
水戸市医師会学術講演会(水戸), 1月20日, 1983
- No.3 4月 杉下靖郎, 小林登:  
対談「おとなの突然死」.  
小児内科 15: 551-559, 1983
- No.4 4月 杉下靖郎:  
運動と突然死.  
昭和58年度静岡県高等学校主任者会, 4月22日, 1983
- No.5 6月 岡田了三, 杉下靖郎:  
心臓突然死.  
メディカル・トリビューン, 循環器疾患版, pp. 26-30, 6月23日, 1983

- No.6 6月 杉下靖郎：  
虚血性心疾患。  
循環器疾患マニュアル（木下安弘，春見建一，監訳）pp. 200-234，  
メディカル・サイエンス・インターナショナル，東京，1983
- No.7 7月 杉下靖郎：  
狭心症（安静型，労作性，異型）－その心電図の特徴と臨床的対応－。  
第324回メディカルセミナー「心電図判読法と臨床看護」，7月24日，1983
- No.8 7月 杉下靖郎：  
心筋梗塞（急性・陳旧性・非定型的）－その心電図と臨床的対応－。  
第324回メディカルセミナー「心電図判読法と臨床看護」，7月24日，1983
- No.9 8月 岩崎寛和，伊藤巖：  
大動脈炎症候群と妊娠（対談）。  
ラジオたんぱ「医学講座」，8月26日，1983
- No.10 8月 杉下靖郎：  
曙光みえ始めた突然死の研究。弁膜症よりも肥大型心筋症に注目。  
日経メディカル 12：49-53，1983
- No.11 9月 小川剛：  
高血圧症の病態と最近の薬物療法。  
鹿島郡医師会学術講演会（鹿島），9月20日，1983
- No.12 9月 垣花昌明：  
難治性心不全。  
水戸市医師会学術講演会（水戸），9月27日，1983
- No.12 11月 杉下靖郎：  
医学トピックス(1)スポーツと心臓。  
日本短波放送「エーザイ・クリニック」，11月1日，1983
- No.14 11月 杉下靖郎：  
医学トピックス(2)スポーツと心臓。  
日本短波放送「エーザイ・クリニック」，11月22日，1983
- No.15 12月 Sugishita Y. et al：  
Myocardial mechanics of athletic hearts in comparison with diseased hearts.  
International Synopsis, Cardiology Digest：18，1983
- No.16 12月 杉下靖郎：  
心血管画像診断の過去・現在・未来。  
いずみ 340：3，1983
- No.17 12月 杉下靖郎：  
負荷試験。  
川崎医科大学循環器内科講演，12月9日，1983

## 1983年（消化器内科グループ）

### 原 著

- No.1 1月 福富久之, 川北勲, 中原朗, 樫村博正, 蔡承熹, 熊谷博彰, 崎田隆夫:  
レーザーによる癌診断.  
医学のあゆみ 124 (5): 389-394, 1983
- No.2 1月 倉井清彦, 飯野四郎, 鈴木宏, 三田村圭二, 中山利文, 遠藤康夫:  
Enzyme Immunoassay 法による IgM 型 HBc 抗体の測定.  
肝臓24 (1): 77, 1983
- No.3 2月 小山捷平, 鈴木恵子, 小松義成, 東郷順子, 宮本二郎, 井廻道夫, 中原朗, 川北勲, 柴田裕身, 山形迪, 武藤弘, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 小形岳三郎:  
脾癌とB細胞由来悪性リンパ腫の合併した1剖検例.  
癌の臨床 29 (2): 168-173, 1983
- No.4 2月 松崎靖司, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫, 小沢邦寿:  
胃全摘後の血清総胆汁酸およびその分画.  
日本消化器病学会雑誌 (速報) 80 (2): 238, 1983
- No.5 2月 山形敏一, 山形迪, 他18名:  
標準的胃液検査法ならびに内視鏡的正常胃粘膜症例の胃液分泌能 (胃液測定法検討委員会報告).  
日本消化器病学会雑誌 80 (2): 289-293, 1983
- No.6 3月 芦沢真六, 白川和夫, 崎田隆夫, 中沢三郎, 川井啓一, 森賀本幸:  
セルベックスカプセル (E-0671) の胃潰瘍に対する治療効果—プログルミドの多施設二重盲検比較試験—.  
Progress in Medicine 3 (Supple): 1169-1191, 1983
- No.7 3月 荒木恒敏, 池園洋, 菊池正教, 蔡承熹, 武藤弘, 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 中村恭一:  
癌深達度診断が困難であった胃底腺粘膜から発生したIIc+III型粘膜内癌の1例.  
胃と腸 18 (3): 255-260, 1983
- No.8 4月 鈴木荘太郎, 三輪剛, 勝健一, 伊藤誠, 武内俊彦, 塚田勝比古, 大谷透, 奥田茂, 三村征四郎, 福富久之, 崎田隆夫, 長谷川利弘, 鈴木茂, 常岡健二:  
30% N<sub>2</sub>O pre-mixed gas 吸入鎮痛静法.  
Gastroenterological Endoscopy 25 (4): 543-560, 1983
- No.9 4月 松崎靖司, 高瀬靖広, 三田村圭二, 大菅俊明, 井廻道夫, 岩崎洋治:  
内視鏡的食道静脈瘤療法の効果判定指標としての血清総胆汁酸と分画.  
肝臓 24 (4): 467, 1983
- No.10 5月 樫村博正, 川北勲:  
大腸癌の診断における内視鏡検査の意義.  
医学と薬学 9 (5): 1434-1439, 1983
- No.11 5月 福富久之:  
大腸癌の診断と治療—アンケート集計結果.  
医学と薬学 9 (5): 1495-1496, 1983

- No.12 6月 福富久之, 中原朗, 川北勲, 武藤弘, 崎田隆夫:  
 老年者早期胃癌について.  
 Geriatric Medicine 21 (6): 947-958, 1983
- No.13 6月 菊池正教, 荒木恒敏, 池園洋, 中村恭一, 川北勲:  
 胃癌切除における口例断端癌陽性症例の病理組織学的検討—特に IIb 病変と胃底腺  
 粘膜から発生した癌について—.  
 Progress of Digestive Endoscopy 22: 41-47, 1983
- No.14 6月 倉井清彦, 飯野四郎, 鈴木宏, 三田村圭二, 中山利文, 遠藤康夫:  
 Enzyme immunoassay 法による HBe 抗原・HBe 抗体の測定に関する基礎的検討.  
 肝胆脾 6: 467, 1983
- No.15 6月 柴田裕身, 宮本二郎, 松本好正, 武藤弘, 谷中昭典, 中原朗, 川北勲, 小山捷平, 山形  
 迪, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 菊池正教:  
 難治性球後部潰瘍の1例.  
 Progress of Digestive Endoscopy 22: 259-262, 1983
- No.16 7月 崎田隆夫, 福富久之, 川北勲, 中原朗:  
 胃癌—老年者の消化器疾患の特徴: 胃癌.  
 老人科診療 4 (3): 14-20, 1983
- No.17 7月 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 大菅俊明, 相川達也:  
 HBe 抗原陽性 HBV キャリアの肝細胞における HBVDNA の存在様式.  
 肝臓 24 (7): 797, 1983
- No.18 7月 小山捷平, 蔡承熹, 谷中昭典, 高野信孝, 東郷順子, 中原朗, 川北勲, 柴田裕身, 山形  
 迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 竹島徹:  
 Cimetidine が効果を示した Barrett 潰瘍の1例.  
 Gastroenterological Endoscopy 25 (7): 1068-1073, 1983
- No.19 8月 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 大菅俊明, 倉井清彦, 飯野四郎, 鈴木宏:  
 B型肝炎ウイルス感染における血中 HBVDNA.  
 肝臓 24 (8): 924, 1983
- No.20 8月 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 大菅俊明, 大林明:  
 HBV キャリアの肝細胞および肝癌細胞における HBVDNA の存在様式.  
 肝臓 24 (8): 925, 1983
- No.21 8月 石原扶美武, 井廻道夫, 大藤正雄, 大野孝則, 大菅俊明奥正之, 奥村恂, 小田龍二, 小  
 山田健, 香月武人, 亀田治男, 片桐健二, 梶山梧朗, 川本敏雄, 小林展章, 小林雄一,  
 守田政彦, 佐藤博之, 司城博志, 柴田耕司, 菅田文夫, 瀬戸口敏明, 武内俊彦, 谷村弘,  
 辻井正, 月江英一, 寺尾直彦, 中沢三郎, 日笠頼則, 東森俊博, 樋口勝, 福原朝保, 松  
 井孝安, 水野尚士, 水野敏之, 三好秋馬, 門宗丈之, 八尋克三, 山田英明, 山本祐夫:  
 モリステロール顆粒の単独およびウルソデオキシコール酸との併用による胆石溶解  
 作用に関する臨床的検討.  
 臨床と研究 60 (8): 2751-2762 (281-292), 1983
- No.22 8月 樫村博正, 篠崎直宏, 更科広実:  
 S 状結腸部分切除術を施行した Ip 型 sm 癌の1例.  
 胃と腸 18 (8): 836-838, 1983

- No23 9月 三好秋馬, 中沢三郎, 武藤弘, 三輪剛, 大江慶治, 早川滉, 小川暢也:  
消化性潰瘍における Famotidine の用量検討試験.  
新薬と臨床 32: 3-15, 1983
- No24 9月 三田村圭二, 井廻道夫, 松木康彦, 山口高史, 松崎靖司, 大菅俊明, 相川達也:  
抗ウイルス剤による HBe 抗原陽性慢性B型肝炎患者の血中 HBVDNA の変動.  
肝臓 24 (9): 1060, 1983
- No25 9月 宮本二郎, 福富久之, 島倉秀也, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 崎田隆夫, 大菅俊明:  
電解式組織血流計による胃血流量の測定—Famotidine のヒト胃血流量に及ぼす影響—.  
薬理と治療 11 (9): 167-174, 1983
- No26 9月 三好秋馬, 崎田隆夫, 福富久之, 武藤弘, 他23名:  
H<sub>2</sub> 受容体拮抗剤 Famotidine 注による胃酸分泌抑制作用について—.  
基礎と臨床 17 (9): 111 (2909)-118 (2916), 1983
- No27 10月 三好秋馬, 崎田隆夫, 福富久之, 武藤弘, 他28名:  
Famotidine の上部消化管出血に対する止血効果の検討.  
診療と新薬 20 (10): 83 (2123)-92 (2132), 1983
- No28 10月 高瀬孝子, 馬場徹, 上野賢一, 川北勲:  
悪性黒色表皮腫の長期観察例.  
臨床皮膚科 37 (10): 921-925, 1983
- No29 10月 中澤正樹, 阿部師, 依田安弘, 山口高史, 井廻道夫, 大菅俊明:  
Dexorubicin 投与により高ビリルビン血症が認められた non-Hodgkin lymphoma の1例.  
臨床内科 52 (4): 758-761, 1983
- No30 10月 永瀬宗重, 小出義信, 久貝信夫, 山下伸樹, 藤田敏郎, 板倉光夫, 川井紘一, 井廻道夫, 三田村圭二, 山下亀次郎:  
頸性黄疸と肝脾腫を呈した Graves 病の1例.  
日内会誌 72 (10): 1377-1383, 1983
- No31 11月 川北勲, 福富久之:  
早期胃癌診断におけるスクリーニング法としての内視鏡検査の意義.  
Gastroenterological Endoscopy, 25 (11): 1789-1791, 1983
- No32 11月 宮本二郎, 福富久之, 島倉秀也, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 大菅俊明, 崎田隆夫:  
電解式組織血流計による胃血流動態の検討.  
Gastroenterological Endoscopy 25 (11): 1658-1665, 1983
- No33 11月 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 大菅俊明:  
慢性B型肝炎の増悪と血中 HBVDNA の動態.  
肝臓 24 (11): 1325, 1983
- No34 11月 宮淳, 島崎修次, 佐藤重仁, 川北勲, 近藤孝, 伊藤翼:  
大量出血を呈した鈍的胸部外傷後の食道粘膜単独損傷.  
救急外科 7 (11): 1715-1719, 1983

- No.35 12月 小林幸雄, 高瀬靖広, 折居和雄, 尾崎梓, 深尾立, 岩崎洋治, 大菅俊明, 崎田隆夫, 吉野清高:  
内視鏡的栓塞療法施行食道静脈瘤症例における早期死亡例の検討.  
Progress of Digestive Endoscopy 23: 84-87, 1983
- No.36 12月 平井信二, 川北勲, 松本好正, 高野信孝, 東郷順子, 宮本二郎, 福富久之, 崎田隆夫, 岡村隆夫, 菊池正教:  
術前に小腸造影と Tc シンチグラムにより確信しえた Meckel 憩室の1例.  
内科 52 (6): 1147-1150, 1983
- No.37 12月 Fukutomi H., Kawakita I., Sakita T. :  
New method of gastric cancer detection by Argon laser in "New Frontiers in Laser Medicine & Surgery".  
Excepta Medica 174-178, 1983
- No.38 12月 三田村圭二, 井廻道夫, 松木康彦, 山口高史, 松崎靖司, 大菅俊明:  
副腎皮質ホルモン投与におけるB型慢性肝炎患者の血中 HBVDNA の動態.  
肝臓 24 (12): 1188, 1983
- No.39 12月 Wen Y M, Mitamura K, Merchant B, Tang Z Y, Purcell R H :  
Nuclear antigen detected integrated hepatitis B virus DNA.  
Infection and Immunity 39: 1361, 1983
- 総 説
- No.1 1月 崎田隆夫, 島倉秀也:  
胃癌の発生病理と一斉蜂起説.  
医事新報 3065: 131, 1983
- No.2 1月 大菅俊明:  
ケノデオキシコール酸の薬理作用および臨床応用.  
薬局と調剤 19 (1): 62-64, 1983
- No.3 2月 崎田隆夫:  
潰瘍の再発はどこまで防げるか.  
総合臨床 32 (2): 219-220, 1983
- No.4 2月 崎田隆夫, 武藤弘:  
慢性疾患患者の生活指導の実際—胃潰瘍.  
MEDIC 18 (2): 19-21, 1983
- No.5 2月 崎田隆夫, 島倉秀也:  
成人病の予防と管理.  
成人病の辞典 (からだの科学臨時増刊): 58-62, 1983
- No.6 2月 福富久之, 中原朗, 川北勲, 崎田隆夫:  
消化管内視鏡レーザー療法.  
治療学 11 (2): 247-250, 1983
- No.7 3月 崎田隆夫, 福富久之, 川北勲, 中原朗:  
老年者の消化器疾患の特徴—胃癌.  
老人科診断 4 (3): 14-20, 1983



- No.8 3月 崎田隆夫：  
胃カメラ開発（臨床応用研究）の苦心談（I）。  
癌治療今日と明日 5（2）：33-36, 1983
- No.9 4月 崎田隆夫，山形迪：  
食欲不振。  
産婦人科治療 46（4）：417-419, 1983
- No.10 4月 崎田隆夫，島倉秀也：  
粘膜剥離生検による胃粘膜下腫瘍の診断。  
医事新報 376：132, 1983
- No.11 5月 崎田隆夫：  
胃カメラ開発（臨床応用研究）の苦心談（II）。  
癌治療今日と明日 5（3）：33-36, 1983
- No.12 5月 崎田隆夫，武藤弘：  
胃内視鏡読影困難な症例。  
マルホ消化器外科セミナー 16：6-8, 1983
- No.13 5月 崎田隆夫：  
早期胃癌アンケート集計。  
マルホ消化器外科セミナー 16：47-49, 1983
- No.14 5月 崎田隆夫，島倉秀也：  
限局性胃毛細血管拡張症について。  
日本医事新報 3085：145-146, 1983
- No.15 5月 大菅俊明：  
腸肝循環—胆汁酸と消化器病の関連—。  
日医ニュース Medical Scops 520：12, 1983
- No.16 5月 鷺野谷秀夫，崎田隆夫：  
特殊画像における Color Data System の応用。  
日本医学社真学会雑誌 21（2）：70-75, 1983
- No.17 6月 崎田隆夫：  
臓器反射スペクトル法と胃潰瘍の診断。  
日本医事新報 3084：134-135, 1983
- No.18 6月 大菅俊明，多賀須幸男：  
胆汁酸と病気（I）—腸肝循環の病態生理。  
medicina 20（6）：1000-1015, 1983
- No.19 6月 山形徹一，山形迪：  
脾疾患—最近の動向—。  
診断と治療 71（6）：1-5, 1983
- No.20 7月 大菅俊明，多賀須幸男：  
胆汁酸と病気（II）—胆石の成因と溶解療法を中心に。  
medicina 20（7）：1184-1196, 1983
- No.21 7月 崎田隆夫，三田村圭二：  
インターフェロンの臨床応用。  
薬局 34（7）：35（867）-40（872），1983

- No.22 8月 三田村圭二, 大菅俊明:  
B型肝炎のインターフェロン療法.  
カレントセラピー 1 (8): 41-49, 1983
- No.23 9月 崎田隆夫, 福富久之, 川北勲, 中原朗:  
早期胃癌—レーザーによる癌の診断と治療.  
臨床検査 27 (9): 1013-1018, 1983
- No.24 10月 大菅俊明:  
肝疾患における血清胆汁酸測定の意義 (質疑応答).  
日本医事新報 3105: 125, 1983
- No.25 10月 武藤弘:  
がん診療.  
六法出版, 1983
- No.26 11月 崎田隆夫, 福富久之, 川北勲, 中原朗, 松本好正, 樫村博正, 蔡承熹:  
消化器疾患へのレーザーの応用 (その現状と将来).  
外科治療 49 (5): 569-575, 1983
- No.27 12月 大菅俊明:  
胆石の成因と生成機序—コレステロール胆石—.  
肝胆脾 7 (6): 837-842, 1983
- No.28 12月 大菅俊明, 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 正田純一:  
経口胆石溶解剤の適応といつまで続けるべきか.  
medicina 20 (12): 2349-2351, 1983
- No.29 12月 三田村圭二:  
急性肝炎.  
今日の治療指針 363, 1983
- No.30 12月 三田村圭二:  
HBVDNA, 肝細胞における存在様式.  
治療学 11: 615-619, 1983
- 著 者
- No.1 2月 崎田隆夫, 中原朗:  
早期胃癌.  
医科学大辞典 29 pp. 149-152, 講談社, 東京, 1983
- No.2 3月 崎田隆夫:  
内視鏡による治療の展望.  
消化器内視鏡治療 (長尾房大編) pp. 3, 朝倉書店, 東京, 1983
- No.3 3月 福富久之:  
レーザー用ガイドファイバー.  
消化器内視鏡治療 (長尾編) pp. 160-162, 朝倉書店, 東京, 1983
- No.4 3月 福富久之:  
電気メスによる癌治療.  
消化器内視鏡治療 (長尾編) pp. 272-274, 朝倉書店, 東京, 1983

- No.5 3月 中原朗, 川北勲:  
レーザーによる治療.  
消化器内視鏡治療 (長尾房大編) pp. 100-103, 朝倉書店, 東京, 1983
- No.6 4月 崎田隆夫, 中原朗:  
肥厚性胃炎.  
医科学大辞典 39 pp. 146-147, 講談社, 東京, 1983
- No.7 4月 大菅俊明:  
肝胆汁.  
医科学大辞典 9 pp. 110, 講談社, 東京, 1983
- No.8 4月 大菅俊明:  
コレステロール石.  
医科学大辞典 17 pp. 110, 講談社, 東京, 1983
- No.9 4月 大菅俊明:  
胆のうコレステローシス.  
医科学大辞典 31 pp. 174, 講談社, 東京, 1983
- No.10 4月 大菅俊明:  
胆汁.  
医科学大辞典 31 pp. 109, 講談社, 東京, 1983
- No.11 4月 大菅俊明:  
胆石.  
医科学大辞典 31 pp. 140, 講談社, 東京, 1983
- No.12 4月 大菅俊明:  
白色胆汁.  
医科学大辞典 38 pp. 95, 講談社, 東京, 1983
- No.13 4月 大菅俊明:  
浮遊胆石.  
医科学大辞典 42 pp. 40, 講談社, 東京, 1983
- No.14 5月 中原朗:  
消化器疾患.  
医療実務者のための病名辞典 (I) (後藤敏夫編)  
pp. 151-183, 医学通信社, 東京, 1983
- No.15 10月 崎田隆夫, 福富久之, 川北勲:  
内視鏡診断アトラス—進行胃癌—.  
消化器外科 6 (11): 1562-1570, 1983
- No.16 11月 崎田隆夫:  
内視鏡の概念, 種類.  
パラメディカルのための消化器内視鏡ハンドブック  
(日本消化器内視鏡学会消化視鏡技師制度委員会編)  
pp. 1-4, 医学図書出版, 東京, 1983

- No17 11月 崎田隆夫：  
上部消化管（全般）。  
パラメディカルのための消化器内視鏡ハンドブック  
（日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡技師制度委員会編）  
pp. 123-125, 医学図書出版, 東京, 1983
- No18 11月 崎田隆夫, 中原朗：  
高周波処理法。  
パラメディカルのための消化器内視鏡ハンドブック  
（日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡技師制度委員会編）  
pp. 261-265, 医学図書出版, 東京, 1983
- No19 11月 崎田隆夫：  
レーザー内視鏡の展望。  
パラメディカルのための消化器内視鏡ハンドブック  
（日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡技師制度委員会編）  
pp. 287-289, 医学図書出版, 東京, 1983
- No20 11月 福富久之：  
内視鏡検査に必要な薬品。  
パラメディカルのための消化器内視鏡ハンドブック  
（日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡技師制度委員会）  
pp. 43-48, 医学図書出版, 東京, 1983
- No21 11月 福富久之：  
内視鏡ポリペクトミー。  
パラメディカルのための消化器内視鏡ハンドブック  
（日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡技師制度委員会編）  
pp. 264-273, 医学図書出版, 東京, 1983
- No22 11月 大菅俊明：  
胆嚢・胆管の腫瘍, 胆道寄生虫症。  
内科学（上田・武内編） pp. 690, 朝倉書店, 東京, 1983
- No23 11月 福富久之：  
レーザー内視鏡。  
がん診療Q & A pp. 536-537, 六法出版, 1983
- No24 11月 福富久之：  
不可視情報の画像化。  
創造の医学 pp. 410-412, 第21回日本医学会総会誌  
学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）
- No.1 2月 崎田隆夫：  
早期胃癌全国集計報告（特別講演）。  
Gastroenterological Endoscopy 25（2）: 317-343, 1983
- No.2 2月 Michio Imawari, Hughes R D, Gove Williams R：  
Fibronectin and Kupffer Cell Function in Fulminant Hepatic Failure.  
British Association For The Study Of The Liver (London, England), February 1983

- No.3 3月 崎田隆夫：  
消化管癌の診断の進歩（宿題報告）。  
第80回日本内科学会総会（大阪），3月，1983
- No.4 3月 小山捷平，崎田隆夫，福富久之，武藤弘，中原朗：  
胃癌患者において誘導・活性化される免疫抑制性T細胞の臨床的意義。  
第80回日本内科学会総会（大阪），3月，1983
- No.5 3月 尾崎梓，深尾立，川田宗雄，小野陸，高瀬靖広，竹島徹，更科広実，石川詔雄，名越和夫，岡村隆夫，岩崎洋治，小山捷平，福富久之，崎田隆夫：  
胃癌患者に対する N-CWS の効果。  
第83回日本外科学会総会（大阪），3月，1983
- No.6 4月 福富久之：  
不可視情報の画像化（シンポジウム）。  
第21回日本医学会総会（大阪），4月，1983
- No.7 4月 三田村圭二，井廻道夫，松崎靖司，大菅俊明：  
血中B型肝炎ウイルス DNA の定量的測定法。  
第69回日本消化器病学会総会（大阪），4月，1983
- No.8 4月 小山捷平，荒山悦子，高野信孝，東郷順子，中原朗，川北勲，武藤弘，福富久之，崎田隆夫，深尾立：  
胃癌患者における TCGF 依存性免疫抑制性T細胞の培養とその細胞表面膜性状のモノクローナル抗体を用いた解析。  
第69回日本消化器病学会総会（大阪），4月，1983
- No.9 4月 山形迪，福富久之，武藤弘，小山捷平，川北勲，中原朗，樫村博正，谷中昭典，蔡承熹，島倉秀也，柴田裕身，宮本二郎，松本好正，崎田隆夫：  
各種胃分泌抑制剤(Cimetidine, Ranitidine, Pyrenzepin, Scopolamine-N-butylbromide) 経口投与後の胃酸・ペプシン分泌能の経時的変動。  
第69回日本消化器病学会総会（大阪），4月，1983
- No.10 4月 谷中昭典，武藤弘，柴田裕身，佐藤寿一，蔡承熹，樫村博正，中原朗，川北勲，山形迪，小山捷平，福富久之，大菅俊明，崎田隆夫，内山安男：  
H<sub>2</sub>-receptor antagonist の酸分泌抑制機序に関する電子顕微鏡的研究。  
第69回日本消化器病学会総会（大阪），4月，1983
- No.11 5月 崎田隆夫：  
早期胃癌の診断における世界的展望（会長依頼講演）。  
第25回日本消化器内視鏡学会総会（東京），5月，1983
- No.12 5月 川北勲，福富久之：  
早期胃癌診断におけるスクリーニング法としての内視鏡検査の意義（シンポジウム）。  
第25回日本消化器内視鏡学会総会（東京），5月，1983
- No.13 5月 宮本二郎，中原朗：  
消化管における血流量—胃病変の発生および経過における胃粘膜血流の変動（パネルディスカッション）。  
第25回日本消化器内視鏡学会総会（東京），5月，1983

- No14 5月 松本好正, 中原朗, 島倉秀也, 樫村博正, 蔡承熹, 谷中昭典, 高野信孝, 東郷順子, 宮本二郎, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫, 高瀬靖広:  
食道隆起性病変に対する内視鏡的治療—特にレーザーと高周波の比較—.  
第25回日本消化器内視鏡学会総会 (東京), 5月, 1983
- No15 5月 蔡承熹, 川北勲, 福富久之, 樫村博正, 島倉秀也, 中原朗, 熊谷博彰, 宮本二郎, 松本好正, 東郷順子, 谷中昭典, 山形迪, 小山捷平, 柴田裕身, 武藤弘, 崎田隆夫, 高瀬靖広, 菊池正教, 加藤大典:  
消化管粘膜のレーザー励起蛍光スペクトルの分析.  
第25回日本消化器内視鏡学会総会 (東京), 5月, 1983
- No16 5月 平井信二, 川北勲, 松本好正, 高野信孝, 東郷順子, 宮本二郎, 福富久之, 崎田隆夫, 岡村隆夫, 菊池正教:  
術前に小腸造影と Tc シンチグラムにより確信しえた Meckel 憩室の1例.  
第169回日本消化器病学会関東甲信越地方 (東京), 5月, 1983
- No17 6月 小林幸雄, 高瀬靖広, 折居和雄, 更科広実, 尾崎梓, 深尾立, 岡本隆夫, 岩崎洋治, 大菅俊明, 崎田隆夫:  
Endoscopic Embolization (E.E.) 施行食道静脈瘤症例における早期死亡例の検討.  
第36回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 6月, 1983
- No18 7月 崎田隆夫:  
胃粘膜血流と慢性病態 (司会).  
第4回セトラキサート・シンポジウム (東京), 7月, 1983
- No19 7月 宮本二郎, 島倉秀也, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫:  
電解組織血流計による内視鏡的胃粘膜血流の測定.  
第4回セトラキサート・シンポジウム (東京), 7月, 1983
- No20 7月 崎田隆夫:  
消化器内視鏡の進歩.  
第19回日本消化器内視鏡学会甲信越地方会特別講演 (甲府), 7月, 1983
- No21 7月 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 大菅俊明, 相川達也:  
B型肝炎ウイルス感染の治療と細胞内および血中 HVB DNA.  
第19回日本肝臓学会総会 (久留米), 7月, 1983
- No22 7月 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 大菅俊明, 相川達也.  
HBV キャリアの肝細胞および肝癌細胞における HBV DNA の存在様式.  
第19回日本肝臓学会総会 (久留米), 7月, 1983
- No23 7月 井廻道夫, Hughes R. D., Gove C. D., Williams R. :  
急性肝不全 (FHF) における血漿フィブロンネクチン (FN) 及び Kupffer 細胞機能の変動.  
第19回日本肝臓学会総会 (久留米), 7月, 1983
- No24 7月 倉井清彦, 飯野四郎, 中山利文, 遠藤康夫, 鈴木宏, 三田村圭二:  
抗ウイルス剤 (Ara-A, interferon) の有効例, 無効例の検討.  
第19回日本肝臓学会総会 (久留米), 7月, 1983
- No25 7月 川北勲:  
胃癌におけるレーザー励起蛍光.  
日本 ME 学会専門別研究会, 新しい物理エネルギーによる癌治療研究会 (東京), 7月, 1983

- No26 8月 三田村圭二：  
HBV DNA の組み込み。  
第13回犬山シンポジウム，8月，1983
- No27 8月 Koyama S. Arayama E. Fukao K. Sakita T. Fujimoto S.：  
Cell culture of TCGF-dependent suppressor T cells in gastric cancer patients,  
and phenotypic characterization of cells using a monoclonal antibodies.  
5th International Congress of Immunology (Kyoto), August 1983
- No28 9月 樫村博正，福富久之：  
プロトポルフィリン・ジナトリウムを利用した光化学反応の基礎的研究。  
第1回ポルフィリンと腫瘍光照射研究会（東京），9月，1983
- No29 9月 川北勲，鈴木達也：  
茨城県における胃集検成績と精度管理の問題点。  
第26回日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会（大宮），9月，1983
- No30 10月 崎田隆夫：  
上部消化管の運動障害とその臨床（座長）。  
第25回日本消化器病学会総会（山口），10月，1983
- No31 10月 山形敬一，槇哲夫，大菅俊明，春日井達治，亀田治男，佐藤寿雄，中山文集，日笠頼則，  
三好秋馬，松代隆，鈴木範美：  
胆石の新しい分類とその臨床的意義（特別シンポジウム）。  
第25回日本消化器病学会総会（山口），10月，1983
- No32 10月 井廻道夫：  
シンポジウム，劇症肝炎に対すフィブロンクテン投与の効果（追加発言）。  
第25回日本消化器病学会総会（山口），10月，1983
- No33 10月 中原朗，福富久之：  
ワークショップ，レーザー治療を行った早期消化管癌症例のその後の経過（再発症  
例を中心として）。  
第25回日本消化器病学会総会（山口），10月，1983
- No34 10月 松崎靖司，井廻道夫，正田純一，三田村圭二，大菅俊明，崎田隆夫，小形岳三郎：  
慢性肝炎における血清総胆汁酸及びその分画と肝組織所見との比較検討。  
第25回日本消化器病学会総会（山口），10月，1983
- No35 10月 谷中昭典，武藤弘，柴田裕身，佐藤寿一，島倉秀也，蔡承熹，樫村博正，中原朗，川北  
勲，山形迪，小山捷平，福富久之，大菅俊明，崎田隆夫，内山安男：  
H<sub>2</sub>-receptor antagonist の酸分泌抑制機序に関する電子顕微鏡的研究。  
第25回日本消化器病学会総会（山口），10月，1983
- No36 10月 樫村博正，中原朗，三田村圭二，佐藤寿一，正田純一，島倉秀也，谷中昭典，松崎靖司，  
蔡承熹，山口高史，松木康彦，松本好正，東郷順子，宮本二郎，柴田裕身，井廻道夫，  
山形迪，小山捷平，武藤弘，福富久之，大菅俊明，崎田隆夫：  
腹腔鏡下肝生検時の出血に対する高周波止血と栓塞止血。  
第25回日本消化器病学会総会（山口），10月，1983
- No37 10月 小山捷平，深尾立，崎田隆夫，藤本重義：  
癌患者における制癌剤を用いた免疫抑制性T細胞の抑制の試み。  
第42回日本癌学会総会（名古屋），10月，1983

- No38 10月 小山捷平, 尾崎梓, 中原朗, 名越和夫, 石川詔雄, 川北勲, 山形迪, 更科広実, 竹島徹, 高瀬靖広, 武藤弘, 深尾立, 岡村隆夫, 福富久之, 岩崎洋治, 崎田隆夫:  
N-CWS を用いた胃癌術後免疫療法.  
第21回日本癌治療学会総会 (名古屋), 10月, 1983
- No39 10月 大菅俊明, 井廻道夫, 松崎靖司, 正田純一:  
胆汁酸と肝疾患.  
米子胆汁酸シンポジウム (米子), 10月, 1983
- No40 10月 松木康彦, 山口高史, 松本好正, 宮本二郎, 松崎靖司, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫:  
散発性A型肝炎の多発.  
第18回日本肝臓学会東部会 (甲府), 10月, 1983
- No41 10月 松崎靖司, 正田純一, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明:  
急性肝炎経過中における血清胆汁酸の変動.  
第18回日本肝臓学会東部会 (甲府), 10月, 1983
- No42 10月 山口高史, 松木康彦, 松本好正, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫:  
アメーバ性肝膿瘍の一例.  
第18回日本肝臓学会東部会 (甲府), 10月, 1983
- No43 10月 野上葉子, 松木康彦, 山口高史, 松本好正, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫, 土井幹雄, 小形岳三郎:  
抗ミトコンドリア抗体陰性の原発性胆汁性肝硬変の1例.  
第18回日本肝臓学会東部会 (甲府), 10月, 1983
- No44 10月 松本尚志, 野口祐一, 山口高史, 松木康彦, 松本好正, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫:  
慢性甲状腺炎を合併した無症候性原発性胆汁性肝硬変の1例.  
第18回日本肝臓学会東部会 (甲府), 10月, 1983
- No45 10月 樋口八寿子, 島倉秀也, 松崎靖司, 松木康彦, 松本好正, 井廻道夫, 中原朗, 川北勲, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:  
抗生物質投与後, 下痢の増悪した盲係蹄症候群の1例.  
第176回日本消化器病学会関東甲信越地方会 (東京), 10月, 1983
- No46 11月 崎田隆夫:  
消化器内視鏡診断の進歩 (特別講演).  
第40回日本消化器病学会地方会, 第36回日本消化器内視鏡学会地方会  
合同特別講演—中国・四国医学会 (米子), 11月, 1983
- No47 11月 Osuga T.:  
Experience with serum bile acid measurement in diagnosis and prognosis of hepatobiliary diseases in Japan.  
International Symposium on Bile Acids in Hepatobiliary and Gastrointestinal Diseases (London, U. K.) November 1983
- No48 11月 中原朗, 福富久之:  
レーザー及び高周波により治療を行った早期胃癌症例のその後の経過.  
第26回日本消化器内視鏡学会総会 (大阪), 11月, 1983



- No49 11月 小林幸雄, 高瀬靖広, 折居和雄, 尾崎梓, 深尾立, 岩崎洋治, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫:  
内視鏡的栓塞療法施行食道静脈瘤症例の予後と肝機能との関係.  
第26回日本消化器内視鏡学会総会 (大阪), 11月, 1983
- No50 11月 松本好正, 中原朗, 佐藤寿一, 島倉秀也, 谷中昭典, 蔡承熹, 樫村博正, 東郷順子, 宮本二郎, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:  
注射針型 Bipolar 電極による経内視鏡的高周波電気凝固法の基礎的検討.  
第26回日本消化器内視鏡学会総会 (大阪), 11月, 1983
- No51 11月 島倉秀也, 宮本二郎, 谷中昭典, 蔡承熹, 佐藤寿一, 樫村博正, 松本好正, 東郷順子, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:  
電解式組織血流計を用いた胃血行動態の検討.  
第26回日本消化器内視鏡学会総会 (大阪), 11月, 1983
- No52 11月 樫村博正, 川北勲, 中原朗, 佐藤寿一, 島倉秀也, 谷中昭典, 蔡承熹, 松本好正, 東郷順子, 宮本二郎, 柴田裕身, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:  
培養ヒト肝癌細胞及びヌードマウス移植腫瘍に対する光増感剤とレーザーの影響.  
第26回日本消化器内視鏡学会総会 (大阪), 11月, 1983
- No53 11月 柴田裕身, 武藤弘:  
パネルディスカッション追加発言, 胃潰瘍の経過と胃液分泌動態及び胃粘膜代謝.  
第26回日本消化器内視鏡学会総会 (大阪), 11月, 1983
- No54 11月 Keiji Mitamura:  
HBV markers in chronic liver diseases in Japan.  
Second International Symposium on Viral Hepatitis (Tokyo), November 1983
- No55 11月 中原朗, 松本好正:  
胃癌に対するレーザー治療の適応—早期胃癌を中心に (シンポジウム).  
第4回日本レーザー医学会総会 (仙台), 11月, 1983
- No56 11月 樫村博正, 川北勲, 中原朗, 蔡承熹, 三田村圭二, 福富久之, 崎田隆夫:  
ヌードマウス移植ヒト肝癌に対するポルフィリン体とレーザーの影響.  
第4回日本レーザー医学会総会 (仙台), 11月, 1983
- No57 12月 大菅俊明:  
実験胆石症.  
第3回肝臓シンポジウム (京都), 12月, 1983
- No58 12月 宮本二郎, 中原朗:  
胃潰瘍における胃血行動態 (シンポジウム).  
第37回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 12月, 1983
- No59 12月 蔡承熹, 川北勲, 佐藤寿一, 島倉秀也, 谷中昭典, 樫村博正, 東郷順子, 宮本二郎, 柴田裕身, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫, 高瀬靖広, 菊池正教, 中村恭一:  
胃原発性悪性リンパ腫7例の検討.  
第37回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 12月, 1983

- No.60 12月 島倉秀也, 武藤弘, 佐藤寿一, 谷中昭典, 櫻村博正, 蔡承熹, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:

幽門前庭部小彎における陥凹性病変の検討.

第37回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 12月, 1983

- No.61 12月 小林幸雄, 高瀬靖広, 折居和雄, 尾崎梓, 岩崎洋治, 大菅俊明, 崎田隆夫:

内視鏡的栓塞療法施行食道静脈瘤症例の合併症について.

第37回日本消化器内視鏡学会関東地方 (東京), 12月, 1983

- No.62 12月 宮内卓, 松本好正, 中原朗, 川北勲, 小山捷平, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫, 宮本二郎, 倉本憲明, 柴田裕身.

上行結腸より回腸末端部に及ぶ一過性虚血性腸炎の一例.

第177回日本消化器病学会関東甲信越地方会 (東京), 12月, 1983

#### 班研究報告

- No.1 1月 竹本忠良, 崎田隆夫, 他39名:

二重盲検法による Ranitidine 臨床的有用性の検討, 第1報一胃潰瘍を対象として.  
Ranitidine 臨床研究班, 臨床成人病 13 (1), pp. 123-142, 1983

- No.2 2月 竹本忠良, 崎田隆夫, 他39名:

二重盲検法による Ranitidine の臨床的有用性の検討, 第2報一十二指腸潰瘍を対象として.

Ranitidine 臨床研究班, 臨床成人病 13 (2): (333) 181-(351) 1999, 1983

- No.3 3月 大菅俊明, 松崎靖司, 井廻道夫, 三田村圭二, 崎田隆夫:

腸疾患における経口的胆汁酸負荷試験と血清胆汁酸分画測定の意義.

厚生省特定疾患・消化吸収障害調査研究班,

昭和57年度業績集, pp. 295-307, 1983

- No.4 4月 竹本忠良, 崎田隆夫, 他43名:

ヒスタミン  $H_2$  受容体拮抗薬 Ranitidine の臨床的有用性の検討一胃潰瘍を対象とする Cimetidine との Well controlled comparative study—.

臨床成人病 13 (4): (671) 139-(692) 160, 1983

- No.5 4月 鈴木壮太郎, 三輪剛, 勝健一, 伊藤誠, 竹内俊彦, 塚田勝比古, 大谷透, 奥田茂, 三村征四郎, 福富久之, 崎田隆夫, 長谷川利弘, 鈴木茂, 常岡健二:

30%  $N_2O$  Pre-mixed gas 吸入鎮痛鎮静法.

- No.6 10月 小山捷平:

ヒト担癌生体の抑制性細胞の性状とその作用機序, 文部省がん特別研究1. 藤本班  
「がん細胞の免疫学的エスケープメカニズムの解析とその解消」

昭和58年度研究報告集録, pp. 302-307, 1983

その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No.1 1月 山形迪:

ヒスタミン  $H_2$  受容体拮抗による消化性潰瘍治療.

鹿行医師講演会 (茨城県神栖町), 1月, 1983

- No.2 3月 大菅俊明:

肝疾患における血清胆汁酸の臨床的意義.

旭川市医師会学術講演会特別講演 (旭川), 3月18日, 1983

- No.3 5月 内藤周幸, 大菅俊明:  
脂肪の消化吸收.  
日本短波放送, 5月25日, 1983
- No.4 6月 福富久之:  
早期胃癌の診断の最近の進歩.  
取手医師会学術講演会 (茨城県取手市), 6月, 1983
- No.5 7月 山形迪:  
24時間胃内 pH 変動からみた Pirenzepine の酸分泌抑制効果.  
ガストロゼピン講演会 (東京), 7月, 1983
- No.6 8月 大菅俊明:  
胆汁酸研究—最近の話題.  
第2回西日本臨床胆汁酸研究会特別講演 (岡山), 8月2日, 1983
- No.7 10月 崎田隆夫 (司会), 竹本忠良, 並木正義, 水野修一:  
消化性潰瘍と漢方 (座談会).  
漢方医学 7 (10): 3-14, 1983
- No.8 10月 福島久之:  
胃癌を早く発見するために.  
茨城県大洋村講演会 (茨城県大洋村), 10月, 1983
- No.9 10月 崎田隆夫 (司会), 竹本忠良, 並木正義, 水野修一:  
過敏性腸症候群と漢方 (座談会).  
漢方医学 7 (11): 3-12, 1983
- No.10 11月 大菅俊明:  
胆石症の臨床における最近の進歩.  
第36回兵庫県医師会設立記念医学会特別講演 (神戸), 11月20日, 1983
- No.11 12月 山形迪:  
最近の消化性潰瘍の治療.  
石岡医師会講演会 (茨城県石岡市), 12月, 1983
- No.12 12月 山形迪:  
消化性潰瘍治療の新しい動向.  
昭和57年度放射線技術員研修会 (茨城県大洗町), 12月, 1983

## 1983年（呼吸器内科グループ）

### 原 著

- No.1 1月 大塚盛男, 吉澤靖之, 関根球一郎, 森成元, 益田貞彦, 田中元一, 篠田孝子:  
経気管支肺生検にて診断しえた原発性肺クリプトコッカス症とその血清学的診断の  
意義.  
日胸疾 21: 63-69, 1983
- No.2 1月 内田義之, 本間敏明, 藤岡浩, 市瀬孝道, 嵯峨井勝, 長谷川鎮雄:  
呼気ガス炭化水素測定 of 臨床応用—第一報—.  
日本臨床生理学会雑誌 13: 108-112, 1983
- No.3 1月 本間敏明, 藤岡浩, 内田義之, 松木健一, 長谷川鎮雄:  
体プレチスモグラフ法によるイヌ肺機能の研究—1, 肺気量分画測定, 静肺コンプ  
ライアンス, 動肺コンプライアンス測定を中心とした検討.  
日本臨床生理学会雑誌 13: 97-101, 1983
- No.4 1月 本間敏明, 藤岡浩, 内田義之, 松木健一, 長谷川鎮雄:  
体プレチスモグラフ法によるイヌ肺機能の研究—2, 多呼吸室素ガス洗い出し試験,  
呼気ガス分析, CO<sub>2</sub> 一回呼出法, 肺粘性抵抗, 気道抵抗測定を中心とした検討.  
日本臨床生理学会雑誌 13: 102-107, 1983
- No.5 5月 吉澤靖之, 大玉信一, 田ノ上雅彦, 田中元一:  
肺・気道よりの抗原吸収.  
日胸 42: 363-370, 1983
- No.6 7月 藤岡浩, 本間敏明, 内田義之, 長谷川鎮雄:  
肺癌症例の喀痰細胞診における乳酸脱水素酵素 (LDH) の研究.  
日本臨床細胞学会雑誌 22: 521-525, 1983
- No.7 7月 Yoshizawa Y, Hostetter M W, Nakazawa T, Moore V L, Dawson CA:  
Chronic Pulmonary Inflammation Modulates the Fate of Proteins Administered  
by the Respiratory Tract.  
Respiration 44: 294-303, 1983
- No.8 8月 高橋剛, 甲斐沼明, 大久保修一, 大玉信一, 吉澤靖之, 森成元, 田中元一:  
咳嗽を初発症状とし胸水貯溜と好酸球増多を示した症例.  
日本病院会雑誌 pp. 2-3, 8月, 1983
- No.9 9月 大玉信一, 吉澤靖之, 池田昭, 古家亮, 田中元一, 田ノ上雅彦, 桃井宏直, 岡部哲朗,  
藤沢道夫, 松井泰夫:  
サルコイドーシス病像形成における chemotactic factor の役割.  
日胸疾 21: 835-841, 1983
- No.10 11月 福田潔, 大塚盛男, 長谷川亮, 木村敬二郎, 渡辺宏, 長谷川鎮雄, 齊田幸久:  
肺線維化と CT 所見—5例についての検討—.  
第28回肺線維症研究会討議録 28: 24-30, 1983
- No.11 11月 大塚盛男, 渡辺宏, 木村敬二郎, 長谷川亮, 長谷川鎮雄:  
サルコイドーシスにおける BAL リンパ球の運動能について.  
サルコイドーシス研究会誌 3, 11-13, 1983

- No.12 11月 大久保修一, 森成元, 大玉信一, 吉澤靖之, 田中元一, 芦沢直文, 土井優子, 苗村育郎, 串田桂子, 久保真莉子, 洞井由紀夫:  
原因不明の発作性無呼吸を呈した症例に対する Aminophylline および Caffeine の効果.

臨床呼吸生理 15:122-129, 1983

- No.13 12月 本間敏明, 藤岡浩, 内田義之, 松木健一, 長谷川鎮雄:  
安静換気時気道抵抗測定 of 臨床応用—第一報—.

臨床成人病 13:2485-2491, 1983

- No.14 12月 Wilson B. D, Sternick J L, Yoshizawa Y, Katzenstein A-L, Moore V L:  
Genetic Control of Experimental Murine Hgpersensitivity Pneumonitis.

Chest 83S: 8S-9S, 1983

## 総 説

- No.1 7月 長谷川鎮雄, 福田潔:  
呼吸不全の臨床.

日本医事新報 3088:15-20, 1983

- No.2 9月 長谷川鎮雄, 福田潔:  
〔呼吸器疾患〕肺梗塞.

臨床成人病 13:1673-1678, 1983

- No.3 11月 吉澤靖之, 田ノ上雅彦, 大玉信一, 大塚盛男, 中条やえ子, 佐野忠弘:  
過敏性肺臓炎とは.

臨床医 9:110-115, 1983

## 著 書

- No.1 3月 長谷川鎮雄:  
呼吸器疾患胸部X線写真集1.

水戸チェストカンファレンス, 水戸, 1983

- No.2 9月 木村敬二郎:  
肺臓.

核医学概論 (館野之男, 山崎統四郎編)  
pp. 232-245, 東京大学出版会, 東京, 1983

## 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No.1 1月 本間敏明, 藤岡浩, 内田義之, 長谷川鎮雄:  
安静換気時気道抵抗測定法の臨床応用.

第17回日本成人病学会 (東京), 1月, 1983

- No.2 4月 本間敏明, 藤岡浩, 内田義之, 長谷川鎮雄:  
実験犬における Body Box を中心とした肺機能検査の検討—第2報—.

第23回日本胸部疾患学会総会 (京都), 4月, 1983

- No.3 4月 大塚盛男, 渡辺宏, 木村敬二郎, 長谷川堯, 長谷川鎮雄:  
ヒト肺胞マクロファージの免疫学的機能.

第23回日本胸部疾患学会総会 (京都), 4月, 1983

- No.4 4月 内田義之, 本間敏明, 藤岡浩, 長谷川鎮雄, 市瀬孝道, 嵯峨井勝:  
呼吸ガス炭化水素測定 of 臨床応用—第2報—.

第23回日本胸部疾患学会総会 (京都), 4月, 1983

- No.5 4月 木村敬二郎, 大塚盛男, 長谷川堯, 渡辺宏, 長谷川鎮雄, 大島統男, 秋貞雅祥:  
<sup>99m</sup>Tc Aerosol 吸入による局所肺 Clearance の臨床的検討.  
 第23回日本胸部疾患学会総会 (京都), 4月, 1983
- No.6 4月 藤岡 浩, 本間敏明, 内田義之, 長谷川鎮雄, 淵上隆, 門馬勇次, 加藤大典:  
 肺癌症例に対する光化学治療の研究 アルゴンレーザーの応用—第1報—.  
 第23回日本胸部疾患学会総会 (京都), 4月, 1983
- No.7 4月 大塚盛男, 渡辺宏, 木村敬二郎, 長谷川堯, 鈴木俊雄, 植竹健司, 木村仁, 田中健彦,  
 河野裕子, 吉澤靖之, 大玉信一, 田中元一:  
 過敏性肺臓炎における気管支肺胞洗滌液中 T cell subset の検討.  
 第23回日本胸部疾患学会総会 (京都), 4月, 1983
- No.8 4月 大玉信一, 吉澤靖之, 大久保修一, 森成元, 田中元一, 池田昭, 鈴木俊雄, 工藤翻二,  
 大塚盛男, 渡辺宏, 田ノ上雅彦, 桃井宏直, 田中健彦:  
 気管支肺洗滌液中の Chemofactic Factor 過敏性肺臓炎とサルコイドーシスとの比較.  
 第23回日本胸部疾患学会総会 (京都), 4月, 1983
- No.9 4月 渡辺宏, 大塚盛男, 木村敬二郎, 河野一郎, 長谷川堯, 長谷川鎮雄, 角田力弥, 小島瑞:  
 肉芽腫性および間質性肺疾患におけるフィブロネクチンの気管支肺胞洗滌法による  
 検討.  
 第23回日本胸部疾患学会総会 (京都) 4月, 1983
- No.10 4月 長谷川鎮雄, 木村敬二郎, 長谷川堯, 渡辺宏, 大塚盛男, 藤岡浩, 本間敏明, 福田潔,  
 内田義之:  
 局所肺機能検査を用いた慢性閉塞性肺疾患の鑑別診断について.  
 第80回日本内科学会講演会 (大阪), 4月, 1983
- No.11 5月 垣田恵理, 三浦修, 井上健一郎, 富山順治, 廣瀬英生, 河野祐子, 田中健彦, 青木幹雄,  
 井合茂夫, 大塚盛男, 渡辺宏:  
 ジフェニルヒダントインによると思われる薬疹, 肝障害を伴った間質性肺炎の1例.  
 第58回日本胸部疾患学会関東地方会, 5月, 1983
- No.12 5月 藤岡浩, 本間敏明, 内田義之, 長谷川鎮雄, 大塚俊通:  
 喀痰細胞診における乳酸脱水素酵素 (LDH) の検討. —第2報—.  
 第24回日本臨床細胞学会総会 (岐阜), 5月, 1983
- No.13 5月 福田潔, 大塚盛男, 長谷川堯, 木村敬二郎, 渡辺宏, 長谷川鎮雄, 齊田幸久:  
 肺線維化と CT 所見—5例についての検討—.  
 第28回肺線維症研究会 (東京), 5月, 1983
- No.14 7月 藤岡浩, 本間敏明, 内田義之, 長谷川鎮雄:  
 肺癌症例に対する光化学治療の研究, アルゴンレーザーの応用—第2報—.  
 第6回日本気管支学会総会 (東京), 7月, 1983
- No.15 10月 内田義之, 本間敏明, 藤岡浩, 齊藤武文, 長谷川鎮雄, 市瀬孝道, 嵯峨井勝:  
 呼気中炭化水素測定 of 臨床応用—第3報—.  
 第20回日本臨康生理学会総会 (仙台), 10月, 1983
- No.16 10月 齊藤武文, 本間敏明, 藤岡浩, 内田義之, 長谷川鎮雄, 松木健一:  
 慢性閉塞性肺疾患における気道閉塞部位の研究, —第1報—ヘリウム・フロー・ボリ  
 ウム曲線の検討—.  
 第20回日本臨康生理学会総会 (仙台), 10月, 1983

- No17 10月 内田義之, 本間敏明, 藤岡浩, 斉藤武文, 長谷川鎮雄, 杉田良樹:  
HPLC による生体試料中プロスタジン (PGs) 定量法の確立.  
第56回日本生化学会大会 (福岡), 10月, 1983
- No18 10月 内田義之, 本間敏明, 藤岡浩, 斉藤武文, 長谷川鎮雄, 伊藤裕康, 嵯峨井勝:  
呼吸中炭化水素測定 of 臨床応用—第4報—.  
第7回日本過酸化脂質学会 (名古屋), 10月, 1983
- No19 10月 藤岡浩, 本間敏明, 内田義之, 斉藤武文, 長谷川鎮雄, 淵上隆, 門馬勇次, 加藤大典:  
肺癌症例に対する光化学治療の研究, アルゴンレーザーの応用—第4報—.  
第21回日本癌治療学会 (名古屋), 10月, 1983
- No20 10月 藤岡浩, 本間敏明, 内田義之, 斉藤武文, 長谷川鎮雄, 淵上隆, 門馬勇次, 加藤大典:  
肺癌症例に対する光化学治療の研究, アルゴンレーザーの応用—第3報—.  
第24回日本肺癌学会 (広島), 10月, 1983
- No21 10月 大原潔, 立崎英夫, 佐藤章仁, 秋貞雅祥, 渡辺宏, 長谷川鎮雄:  
非小細胞性未分化癌進行症例に対する Split Course 放射線療法と多剤化学療法の併用—肺合併症について—.  
第24回日本肺癌学会 (広島), 10月, 1983
- No22 10月 三井清文, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 堀原一, 長谷川鎮雄, 鬼塚正孝, 中川晴夫, 村山史雄, 小林俊介, 仲田祐:  
肺癌の非手術長期生存例: リンパ球注入法の成績.  
第24回日本肺癌学会 (広島), 10月, 1983
- No23 10月 本間敏明, 藤岡浩, 内田義之, 斉藤武文, 長谷川鎮雄, 松木健一:  
イヌにおける安静換気時気道抵抗測定 of 試み—第1報—.  
第20回日本臨床生理学会 (仙台), 10月, 1983
- No24 10月 本間敏明, 藤岡浩, 内田義之, 斉藤武文, 長谷川鎮雄, 松木健一:  
安静換気時気道抵抗測定法の臨床応用—第2報—.  
第20回日本臨床生理学会 (仙台), 10月, 1983
- No25 11月 斉藤武文, 本間敏明, 藤岡浩, 内田義之, 長谷川鎮雄, 松木健一:  
慢性閉塞性肺疾患における気道閉塞部位の研究—第2報—ヘリウム・フロー・ボリューム曲線を中心とした検討—.  
第51回臨床呼吸生理研究会 (東京), 11月, 1983
- No26 12月 内田義之, 本間敏明, 藤岡浩, 斉藤武文, 長谷川鎮雄, 杉田良樹:  
ラット気道における BALF を中心とするアラキドン酸代謝産物の測定—第1報—.  
第4回日本臨床薬理学会 (京都), 12月, 1983

#### 班研究報告

- No1 3月 吉澤靖之, 田ノ上雅彦, 大玉信一, 大久保修一, 森成元, 田中元一, 大塚盛男:  
過敏性肺臓炎患者の BAL 液所見.  
厚生省特定疾患・間質性肺疾患調査研究班,  
昭和58年度研究報告書, pp. 79-84, 1983
- No2 3月 大玉信一, 吉澤靖之, 田ノ上雅彦, 大久保修一, 森成元, 田中元一, 大塚盛男:  
サルコイドーシスの病像形成における chemotactic factor の役割.  
厚生省特定疾患・間質性肺疾患調査研究班,  
昭和58年度研究報告書, pp. 37-41, 1983

その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

- No.1 4月 長谷川鎮雄：  
呼吸器感染症と抗生物質の使い方。  
真壁郡市医師会学術講演会（下館市），4月，1983
- No.2 6月 長谷川鎮雄：  
細菌性肺炎。  
第17回県南呼吸器同好会（土浦市），6月，1983
- No.3 7月 長谷川鎮雄：  
気管支喘息の診断，その1。  
第16回水戸チェストカンファレンス（水戸市），7月，1983
- No.4 9月 長谷川鎮雄：  
閉塞性肺疾患の臨床。  
第186回土浦市医師会学術講演会（土浦市），9月，1983
- No.5 9月 長谷川鎮雄：  
気管支喘息の診断，その2。  
第17回水戸チェストカンファレンス（水戸市），9月，1983
- No.6 11月 長谷川鎮雄：  
気管支喘息の治療。  
第18回水戸チェストカンファレンス（水戸市），11月，1983
- No.7 12月 長谷川鎮雄：  
汎細気管支炎の症例。  
第19回県南呼吸器同好会（土浦市），12月，1983



## 1983年（腎臓内科グループ）

### 原 著

- No.1 1月 Y. Ogawa, S. Takahashi, R. Kitagawa, T. Yazaki, S. Kano, S. Ohba, T. Terasaki, M. Sano, S. Tojo :  
Open Surgical Renal Biopsy : Its Indications and Advantages of Posterior Surgical Approach.  
Jap. J. Nephrol. 25 : 1-4, 1983
- No.2 1月 寺崎太郎, 佐野元昭, 太田義章, 成田光陽, 東條静夫 :  
IgA 腎症の臨床病理学的研究—進行性を示唆する臨床像および組織像について—.  
日腎誌 25 : 27-41, 1983
- No.3 1月 稲毛博実, 小山哲夫, 渡辺孝太郎, 鈴木治男, 成田光陽, 東條静夫 :  
各種腎疾患における血小板の関与についての検討.  
日腎誌 25 : 93-104, 1983
- No.4 3月 渡辺孝太郎, 鈴木治男, 山口徹, 稲毛博実, 石田裕, 成田光陽, 東條静夫 :  
糖尿病性腎不全の左心機能—心エコー図による心機能評価—.  
日腎誌 25 : 317-323, 1983
- No.5 4月 大場正二, 青柳一正, 宮崎三弘, 永瀬宗重, 飯田恵実, 渡辺孝太郎, 東條静夫 :  
高周波誘導結合プラズマ発光分析法を用いた透析用水および血清の trace elements の測定.  
腎と透析 14 : 441-444, 1983
- No.6 4月 寺崎太郎, 佐野元昭, 宮崎三弘, 成田光陽, 東條静夫 :  
IgA 腎症の電子顕微鏡的研究—spherical microparticles と糸球体基底膜の断裂について—.  
日腎誌 25 : 383-395, 1983
- No.7 6月 石田裕, 小山哲夫, 成田光陽, 東條静夫 :  
電気泳動による蛋白尿の分析.  
日腎誌 25 : 709-716, 1983
- No.8 2月 永瀬宗重, 小林正貴, 平井信二, 大場正二, 東條静夫, 山口高史, 柏木平八郎 :  
PSS-SLE-RA の overlap 症候群.  
腎と透析 15 : 285-191, 1983
- No.9 6月 東條静夫, 成田光陽, 渡辺孝太郎, 飯村攻, 菊地健次郎, 椎貝達夫, 出浦照国, 島居宏, 南方保 :  
腎性高血圧症に対する Nifedipine 錠の臨床効果の検討.  
腎と透析 15 : 823-834, 1983
- No.10 10月 佐野元昭, 岡田正明, 土田弘基, 寺崎太郎, 東條静夫 :  
間質性腎炎の病理組織像について—tubulitis を中心に—.  
腎と透析 15 : 507-512, 1983
- No.11 10月 東條静夫, 小山哲夫, 太田義章, 成田光陽 :  
腎疾患時における Piroxicam 療法.  
腎と透析 15 : 559-563, 1983

- No12 **K. Aoyagi, S. Ohba, M. Narita, S. Tojo :**  
Regulation of biosynthesis of guanidinosuccinic acid in isolated rat hepatocytes and in vivo.  
Kidney International 24, suppl 16 : S 224-S 228, 1983
- No13 **Y. Ogawa, S. Takahashi, R. Kitagawa, T. Umeyama, K. Aoyagi :**  
Diurnal variation in calciumoxalate supersaturation level in normal and stone-forming urine.  
Jap. J. Nephrol. 25 : 1127-1130, 1983
- No14 **青柳一正, 大場正二, 宮崎三弘, 永瀬宗重, 飯田恵美, 成田光陽, 東條静夫 :**  
ラット肝におけるグアニジノコハク酸および, グアニジノ酢酸の合成について.  
第1回尿毒症病態研究講演集 51-53, 1983
- No15 **Y. Ogawa, M. Sano, K. Aoyagi, S. Takahashi, T. Yazaki, S. Tojo, R. Kitagawa :**  
Microvasclar Sleeve Anastomosis in Rat-Renal Autografts.  
Jap. J. nephrol. 24 : 331-334, 1983
- No16 **T. Umeyama, Y. Ogawa, S. Takahashi, S. Kano, R. Kitagawa, K. Yabuta, and M. Sano :**  
Adult type of polycystic disease in an infant : Case report and review of the literature.  
Jap. J. nephrol. 25 : 1109-1113, 1983
- No17 8月 **T. Koro, H. Noda, H. Kato :**  
Effect of Exercise Therapy on BP Response in IHG Test :  
Jap. Circ. J. 47 : 1004, 1983
- 総 説**
- No 1 1月 **石田裕, 東條静夫 :**  
薬物療法の実際, 利尿薬, 診断と治療.  
71 : 46-50, 1983
- No 2 1月 **大場正二, 東條静夫 :**  
処方 of 進歩 (II). 腎炎  
現代医療 15 : 273-276, 1983
- No 3 1月 **東條静夫 :**  
臨床と研究, 糸球体腎炎.  
臨床と研究 60 : 67-74, 1983
- No 4 2月 **青柳一正, 東條静夫 :**  
腎不全と Urea Cycle.  
腎と透析 15 : 211-216, 1983
- No 5 3月 **小山哲夫, 東條静夫 :**  
免疫療法の現況と展望. 糸球体腎炎とくにネフローゼ症候群におけるステロイド免疫抑制療法.  
免疫と疾患 5 : 361-369, 1983
- No 6 3月 **東條静夫 :**  
本邦臨床統計集, 慢性腎炎.  
日本臨床496号 (春季増刊) : 1041-1052, 1983

- No.7 3月 宮崎三弘, 東條静夫 :  
電解質輸液の種類と使い方.  
臨床と研究 60:750-755, 1983
- No.8 3月 東條静夫 :  
最近の急性糸球体腎炎.  
診療手帖 79:74, 1983
- No.9 4月 東條静夫, 渡辺孝太郎, 鈴木治男 :  
糖尿病性腎症の予後.  
循環器科 13:295-302, 1983
- No.10 4月 小林正貴, 宮崎三弘, 東條静夫 :  
慢性糸球体腎炎と妊娠の合併.  
産婦人科の治療 47:405-409, 1983
- No.11 東條静夫 :  
腎疾患と血小板.  
medical corner 66:5-9, 1983
- No.12 寺崎太郎, 佐野元昭, 東條静夫 :  
糸球体腎炎の病因・病理——実験モデルを中心に——.  
現代医療 15:1109-1114, 1983
- No.13 12月 小林正貴, 東條静夫 :  
全身性浮腫 (病態, 生理, 一症候).  
臨床看護 9:2043-2049 (14), 1983

#### 著 書

- No.1 7月 東條静夫 :  
ネフローゼ症候群一定義, 疫学一.  
新・腎炎のすべて (本田西男編集), 南江堂, 東京, pp. 225-231, 1983

#### 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No.1 2月 H. Inage, A. Koyama, H. Suzuki, K. Watanabe, M. Narita, S. Tojo :  
Study of platelet in various renal diseases.  
2nd Asian Pacific Congress of Nephrology. Melbourne 14th-18th February, 1983
- No.2 2月 M. Narita, A. Koyama, M. Sano, H. Inage, H. Ischida, Y. Ohta, K. Watanabe, H. Suzuki, K. Aoyagi, S. Ohba, K. Miyazaki, T. Terasaki, S. Nagase, Y. Maruyama, S. Tojo :  
Appraisal of long term anticoagulant therapy (warfarin and dipyridamole) in glomerulonephritis. 2nd Asian Pacific Congress of Nephrology.  
Melbourne 14th-18th. February, 1983
- No.13 4月 紅霞恒男, 野田汎史, 加藤弘 :  
運動療法の IHG 試験昇圧反応に及ぼす影響.  
第47回日循総会 (大阪), 4月, 1983
- No.4 5月 小林正貴, 佐野元昭, 寺崎太郎, 稲毛博実, 成田光陽, 東條静夫 :  
warfarin 長期療法が著効を奏した MPGN の1症例.  
第13回日腎会東部部会 (東京), 5月, 1983

- No.5 5月 永瀬宗重, 小山哲夫, 渡辺孝太郎, 宮崎三弘, 成田光陽, 東條静夫:  
経過中 microangiopathic hemolytic anemia を合併し, 死亡した PSS, SLE, RA  
の Overlap 症候群の1例.  
第13回日腎会東部部会 (東京), 5月, 1983
- No.6 5月 太田義章, 青柳一正, 大場正二, 石田裕, 成田光陽, 東條静夫:  
血漿増量剤による foam cell syndrome の1例.  
第13回日腎会東部部会 (東京), 5月, 1983
- No.7 5月 紅露恒男:  
シンポ「循環器疾患管理と運動」運動処方と指導の実際.  
第18回日本循環器管理研究協議会総会 (名古屋), 5月, 1983
- No.8 8月 紅露恒男:  
運動処方と目標値.  
循環器負荷研究会 (東京), 8月, 1983
- No.9 9月 紅露恒男:  
シンポ「スポーツと急死」.  
スポーツ心臓の会 (大阪), 9月, 1983
- No.10 9月 K. Aoyagi, S. Ohba, M. Miyazaki, S. Iida, M. Narita, S. Tojo:  
Biosynthesis of guanidinoacetic acid in isolated rat hepatocytes. International  
Symposium on guanidino compounds. The 6th Annual Meeting of Japan  
Guanidins Compounds Research Association. September. 5-7 (Tokyo), 1983
- No.11 9月 K. Aoyagi, S. Ohba, M. Miyazaki, S. Nagase, S. Iida, M. Narita, S. Tojo:  
Biosynthesis of guanidino succinic acid in isolated rat hepatocytes. Evaluation of  
guanidine cycle and acidosis. International Symposium on Guanidino Comp-  
ounds. The 6th Annual Meeting of Japan Guanidins Compounds Reserch  
Association.  
September 5-7 (Tokyo) 1983
- No.12 9月 M. Miyazaki, K. Aoyagi, S. Ohba, S. Nagase, M. Narita, S. Tojo:  
The effect of lactulose on guanidino compounds metabolism in chronic renal  
failure. Internationl Symposium on Guanidino Compounds. The 6th Annual  
Meeting of Japan Guanidins Compounds Research Association.  
September 5-7 (Tokyo) 1983
- No.13 10月 稲毛博実, 小山哲夫, 太田義章, 小林正貴, 石田裕, 成田光陽, 東條静夫:  
非ステロイド系消炎剤 Piroxican の尿蛋白減少機序についての検討.  
第26回日腎会総会 (京都), 10月, 1983
- No.14 10月 寺崎太郎, 佐野元昭, 小林正貴, 成田光陽, 東條静夫:  
IgA 腎症の電子顕微鏡的研究 —spherical microparticles と系球体基底膜の adhe-  
sion について—.  
第26回日腎会総会 (京都), 10月, 1983
- No.15 10月 稲毛博実, 小山哲夫, 小林正貴, 渡辺孝太郎, 成田光陽, 東條静夫, 丸山佳子:  
腎疾患患者における, 血中 Immune complex と血小板放出反応についての検討.  
第26回日腎会総会 (京都), 10月, 1983

- No16 10月 宮崎三弘, 青柳一正, 大場正二, 永瀬宗重, 渡辺孝太郎, 成田光陽, 東條静夫 :  
Lactulose による慢性腎不全の保存的療法.  
第26回日腎会総会 (京都), 10月, 1983
- No17 10月 太田義章, 小山哲夫, 稲毛博実, 小林正貴, 石田裕, 寺崎太郎, 佐野元昭, 井上秀子, 成田光陽, 東條静夫 :  
Immune complex の腎糸球体内局在に関する研究—抗原の荷電の影響について—.  
第26回日腎会総会 (京都), 10月, 1983
- No18 10月 小林正貴, 小山哲夫, 稲毛博実, 太田義章, 石田裕, 佐野元昭, 成田光陽, 東條静夫 :  
家兔急性血清病腎炎における抗原の荷電の役割について—抗原修飾による IC 形成におよぼす影響—.  
第26回日腎会総会 (京都), 10月, 1983
- No19 10月 永瀬宗重, 青柳一正, 大場正二, 宮崎三弘, 成田光陽, 東條静夫 :  
Methylguanidine の生合成— in vivo, in vitro での検討—.  
第26回日腎会総会 (京都), 10月, 1983
- No20 10月 稲毛博実, 小山哲夫, 小林正貴, 成田光陽, 東條静夫 :  
低親和性抗体による Immune Complex の糸球体内局在について.  
第26回日腎会総会 (京都), 10月, 1983
- No21 10月 小林正貴, 小山哲夫, 稲毛博実, 太田義章, 石田裕, 佐野元昭, 成田光陽, 東條静夫 :  
マウス急性血清病腎炎における抗原の荷電の役割について.  
第26回日腎会総会 (京都), 10月, 1983
- No22 10月 小山哲夫, 稲毛博実, 太田義章, 石田裕, 小林正貴, 寺崎太郎, 佐野元昭, 成田光陽, 東條静夫 :  
受身血清病腎炎における抗原の荷電の役割について.  
第26回日腎会総会 (京都), 10月, 1983
- No23 10月 青柳一正, 永瀬宗重, 大場正二, 宮崎三弘, 成田光陽, 東條静夫 :  
アミノ酸及び, アシドーシスのグアニジノコハク酸合成に対する効果.  
第26回日腎会総会 (京都), 10月, 1983
- No24 10月 青柳一正, 宮崎三弘, 永瀬宗重, 大場正二, 成田光陽, 東條静夫 :  
グアニジノ酢酸の合成について: ラット単離肝細胞における検討.  
第26回日腎会総会 (京都), 10月, 1983
- No25 10月 大場正二, 青柳一正, 宮崎三弘, 永瀬宗重, 成田光陽, 東條静夫 :  
腎不全患者における血中および橈骨動脈中エラスターゼ様活性の低下について.  
第26回日腎会総会 (京都), 10月, 1983
- No26 10月 青柳一正, 大場正二, 成田光陽, 東條静夫 :  
三次元クロマトグラフィーによる腎糸球体エラスターゼ様活性の解析.  
第26回日腎会総会 (京都), 10月, 1983
- No27 12月 青柳一正 :  
シンボジウム, <protein abnormalities in renal failure> 尿素のアルギノコハク酸分解酵素への選択的阻害.  
第2回尿毒症病態研究会 (名古屋), 12月, 1983

班研究報告

- No.1 3月 成田光陽, 小山哲夫, 稲毛博実, 石田裕, 太田義章, 永瀬宗重, 大場正二, 宮崎三弘, 寺崎太郎, 青柳一正, 渡辺孝太郎, 佐野元昭, 鈴木治男, 丸山佳子, 東條静夫:  
腎疾患における抗血小板療法と血小板動態について。  
厚生省特定疾患「腎系球体障害」調査研究班,  
昭和57年度研究業績集 pp. 201-207, 1983
- No.2 3月 渡辺孝太郎, 鈴木治男, 稲毛博実, 石田裕, 成田光陽, 東條静夫:  
糖尿病性腎不全の左心機能不全, 一心エコー図による心機能評価一。  
厚生省特定疾患「腎系球体障害」調査研究班,  
昭和57年度研究業績集 pp. 425-435, 1983
- No.3 3月 佐野元昭, 稲毛博実, 小山哲夫, 成田光陽, 東條静夫:  
Aminonucleoside nephrosis における FGS 病変と各種薬剤 (抗凝固薬, 副腎皮質ステロイド剤) の効果について。  
厚生省特定疾患「腎系球体障害」調査研究班,  
昭和57年度研究業績集 pp. 479-488, 1983
- No.4 3月 紅露恒男, 渡辺孝太郎, 成田光陽, 加藤弘:  
老化研究における心脈管適応指数 Cardiovascular fitness index (CVFI) 検討の意義について。  
老化研究特プロ1983年度報告書
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No.1 2月 寺崎太郎, 佐野元昭:  
目でみるトレーニング—出題と解説—。  
medicina 20 : pp. 265-268, 1983
- No.2 4月 寺崎太郎, 佐野元昭:  
目でみるトレーニング—出題と解説—。  
medicina 20 : pp. 619-622, 1983
- No.3 3月 青柳一正:  
慢性腎不全の病態生理と透析療法の実際。  
東京, 3月, 1983
- No.4 2月 青柳一正:  
重症高血圧症に対するカプトリルの効果。  
カプトリル研究会, 東京, 2月, 1983

# 1983年（内分泌代謝グループ）

## 原 著

- No.1 3月 **Koide Y, Kimura S, Tada R, Kugai N, Yamashita K :**  
Activation of glycogenolysis by the reduction in the extracellular calcium concentration in verapamil-perfused rat liver.  
Biochemical Pharmacology 32 (3) : 517-522, 1983
- No.2 3月 **Kawai K, Unger RH :**  
Opposing actions of glucagon and insulin on splanchnic D cell function.  
The Journal of Clinical Investigation 71 : 721-725, 1983
- No.3 3月 二宮治彦, 川井紘一, 久貝信夫, 板倉光夫, 藤田敏郎, 小出義信, 山下亀次郎:  
糖尿病性壊疽に対する Prostaglandin E<sub>1</sub> 点滴静注の効果とその指標としてのサーモグラフィ.  
現代医療 15 : 710-714, 1983
- No.4 4月 菅原園, 坂入威久子, 山下亀次郎:  
高コレステロール食飼育糖尿病ラットの血清リポタンパク分画コレステロールに及ぼす高繊維食の影響.  
日本栄養・食糧学会誌 36 : 79-83, 1983
- No.5 5月 **Yamashita K, Koide Y, Aiyoshi Y :**  
Effects of substance P on theyroidal cyclic AMP levels and thyroid hormone release from canine thyroid slices.  
Life Sciences 32 : 2163-2166, 1983
- No.6 6月 川井紘一:  
ソマトスタチンの膵内分泌調節機能.  
ホルモンと臨床 31 : 407-413, 1983
- No.7 6月 **Ando K, Fujita T :**  
Increased urinary kallikein excretion in young borderline hypertensive patients.  
Clin Exp Hypertension 6 : 903-918, 1983
- No.8 7月 **Koide Y, Yamashita N, Kurusu T, Kugai N, Kuzuhara S, Fujita T, Itakura M, Kawai K, Yamashita K :**  
Association of isolated adrenocorticotropin deficincy with a variety of neurosomatic abnormalities in congenital facial diplegia (Moebius) syndrome.  
Endocrinol Jpn 30 : 499-507, 1983
- No.9 7月 安東克之 藤田敏郎, 山下亀次郎:  
本態性高血圧症におけるカリウムの降圧効果.  
日本内科学会雑誌 72 : 24-31, 1983
- No.10 7月 **Kawai K, Unger RH :**  
Effect of  $\gamma$ -aminobutyric acid on insulin, glucagon, and somatostatin release from isolated perfused dog pancreas.  
Endocrinology 113 : 111-113, 1983

- No.11 7月 川井紘一：  
イヌ臍および消化管D細胞からのホルモン分泌に対するシステアミンの作用。  
日本内分泌学会雑誌 59：962-972, 1983
- No.12 8月 佐藤雄二，藤田敏郎，山下亀次郎：  
「DOCA-Salt 高血圧ラットにおけるKの降圧作用機序」。  
日本薬理学会雑誌 (Folia Pharmacol Japon) 82：117-130, 1983
- No.13 9月 相吉悠治，山下亀次郎，植野映：  
穿刺吸引細胞診による甲状腺腫瘍の診断。  
ホルモンと臨床 31：873-875, 1983
- No.14 9月 降 理恵，川井紘一，藤田敏郎，板倉光夫，久貝信夫，山下亀次郎：  
PTU により著しい発熱を呈したバセドウ病の1例。  
ホルモンと臨床 31：869-871, 1983
- No.15 10月 **Fujita T, Sato Y, Ando K**：  
Role of Sympathetic Nerve Activity and Natriuresis in the Antihypertensive Actions of potassium in NaCl Hypertension.  
Japanese Circulation Journal 47：1227-1231, 1983
- No.16 10月 永瀬宗重，小出義信，久貝信夫，山下伸樹，藤田敏郎，板倉光夫，川井紘一，井廻道夫，三田村圭二，山下亀次郎：  
顕性黄疸と肝脾腫を呈した Graves 病の1例。  
日本内科学会雑誌 72：1377-1383, 1983
- No.17 12月 **Fujita T, Sato Y**：  
Natriuretic and antihypertensive effects of potassium in DOCA-Salt hypertensive rats.  
Kidney International 24：731-739, 1983
- 総 説
- No.1 1月 山下亀次郎：  
異常甲状腺刺激物質とバセドウ病。  
膜 (MEMBRANE) 8：25-30, 1983
- No.2 5月 藤田敏郎：  
高血圧。  
medicina 20：746-747, 1983
- No.3 9月 藤田敏郎：  
Bartter 症候群をめぐって。  
医学のあゆみ 126：1019-1023, 1983
- No.4 10月 小出義信：  
甲状腺炎（急性，亜急性，慢性）。  
耳鼻咽喉科 55：841-846, 1983
- No.5 10月 藤田敏郎：  
腎からみた食塩と高血圧。  
PROG MED 3：1841-1850, 1983
- No.6 11月 山下亀次郎：  
糖尿病の基本治療—食事・運動。  
Medical Companion 3：1253-1256, 1983



No. 7 11月 加藤暎一, 家森幸男, 藤田敏郎:  
座談会／食塩と高血圧をめぐって.

PROG MED 3 : 51-72, 1983

No. 8 12月 藤田敏郎:  
高血圧の管理方針II, 全米合同委員会の指針

循環科学 3 : 1234-1236, 1983

## 著 書

No. 1 3月 小出義信:  
甲状腺機能低下症 (粘液水腫), 今日の治療指針.  
(石山俊次, 日野原重明, 阿部正和編) pp. 502-503, 医学書院, 東京, 1983

No. 2 11月 山下亀次郎, 菅原園, 坂入威久子:  
高コレステロール食飼育糖尿病ラットにおける血清コレステロールに及ぼす高繊維  
食の影響.  
食物繊維: 食品学・栄養学的アプローチ (印南敏, 井上五郎他編)  
pp. 193-200, 篠原出版, 東京, 1983

## 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No. 1 2月 川井紘一, 山下亀次郎, 甬立孝一:  
ヒト赤血球へのインスリン結合と赤血球内 ATP 濃度.  
第20回日本臨床代謝学会総会 (東京), 2月, 1983

No. 2 2月 国香清, 板倉光夫, 山下亀次郎:  
糖尿病患者における安定性および不安定性ヘモグロビン A<sub>1</sub> レベルに関する研究.  
第20回臨床代謝学会総会 (東京), 2月, 1983

No. 3 2月 中村日出子, 川井紘一, 内藤寛, 藤田敏郎, 板倉光夫, 小出義信, 久貝信夫, 山下亀次郎:  
糖尿病患者に見られる高クロール性アシドーシス.  
第20回日本糖尿病学会関東甲信越地方会 (横浜), 2月, 1983

No. 4 2月 降旗理恵, 川井紘一, 藤田敏郎, 板倉光夫, 小出義信, 久貝信夫, 山下亀次郎:  
PTU により著しい発熱を呈したバセドウ病の1例.  
第9回北関東内分泌懇談会 (前橋), 2月, 1983

No. 5 2月 山田滋雄, 小出義信, 久貝信夫, 板倉光夫, 藤田敏郎, 川井紘一, 山下亀次郎:  
慢性甲状腺炎患者にみられた一過性甲状腺機能低下症.  
第9回北関東内分泌懇話会 (前橋), 2月, 1983

No. 6 4月 藤田敏郎, 板倉光夫, 小出義信, 久貝信夫, 川井紘一, 山下亀次郎:  
カリウムの降圧利尿機序における交感神経系の役割.  
第80回日本内科学会講演会 (大阪), 4月, 1983

No. 7 5月 久貝信夫, 小出義信, 山下亀次郎:  
活性型ビタミンDによる副甲状腺ホルモン分泌抑制効果.  
第56回日本内分泌学会総会 (大阪), 5月, 1983

54 No. 8 5月 出村信隆, 小出義信, 山下亀次郎:  
肝グリコーゲン分解促進ホルモンに対するインスリンの拮抗作用: phosphorylase  
phosphatase に関する検討.  
第56回日本内分泌学会総会 (大阪), 5月, 1983

- No.9 5月 小野富男, 小出義信, 新井勇治, 山下亀次郎:  
Calmodulin Binding Protein (CaMBP) に関する研究: その存在様式および機能。  
第56回日本内分泌学会総会 (大阪), 5月, 1983
- No.10 5月 小出義信, 出村信隆, 木村哲, 山下亀次郎:  
薬理的 Ca flux 操作による Ca 依存性ホルモン効果の再現。  
第56回日本内分泌学会総会 (大阪), 5月, 1983
- No.11 5月 川井紘一, 山下亀次郎, Unger RH:  
イヌ単離灌流臓からのグルカゴンおよびソマトスタチン分泌に対するインスリンの作用。  
第56回日本内分泌学会総会 (大阪), 5月, 1983
- No.12 5月 甫立孝一, 川井紘一, 小出義信, 宗像英輔, 大箸信一, 山下亀次郎:  
[Nva<sup>21</sup>] - CRF を用いた CRF-Radioimmunoassay によるヒツジ臓器内 CRF 含量の測定。  
第56回日本内分泌学会総会 (大阪), 5月, 1983
- No.13 5月 藤田敏郎, 佐藤雄二, 安東克之, 山下亀次郎:  
DOCA-食塩高血圧ラットにおける交感神経活動の評価  
第56回日本内分泌学会総会, 5月, 1983
- No.14 5月 板倉光夫, 前田典昭, 山下亀次郎:  
グルカゴンによる肝部分切除後の肝再生促進作用の一機序: プリン体の de novo 合成速度の亢進。  
第56回日本内分泌学会総会 (大阪), 5月, 1983
- No.15 5月 前田典昭, 板倉光夫, 山下亀次郎:  
副腎由来ホルモンの欠乏による肝内プリン体 de novo 生合成速度の上昇とその機序について。  
第56回日本内分泌学会総会 (大阪), 5月, 1983
- No.16 5月 小出義信, 出村信隆, 木村哲, 久貝信夫, 山下亀次郎:  
Ca 依存性グリコーゲン分解促進ホルモンの作用機序: Calcium channel blocker による検討。  
第26回日本糖尿病学会総会 (大阪), 5月, 1983
- No.17 5月 川井紘一, 甫立孝一, 山下亀次郎:  
赤血球内 ATP レベルによるヒト赤血球インスリン受容体の調節。  
第26回日本糖尿病学会総会 (大阪), 5月, 1983
- No.18 5月 山口高史, 川井紘一, 山下亀次郎:  
低分子ペプチドの糖代謝への影響。  
第26回日本糖尿病学会総会 (大阪), 5月, 1983
- No.19 5月 国香清, 板倉光夫, 山下亀次郎:  
糖尿病患者と健常者における不安定性 HbA<sub>1c</sub> の生成率の差に関する研究。  
第26回日本糖尿病学会総会 (大阪), 5月, 1983
- No.20 6月 藤田敏郎:  
Bartter 症候群の成因をめぐって。  
第19回日本小児腎臓病学会, 6月, 1983

- No21 6月 板倉光夫, 前田典昭, 山下亀次郎:  
産生過剰型痛風の病因に関する研究: 肝部分切除後のラット再生肝におけるプリン体の de novo 生合成速度亢進の機序.  
第27回日本リウマチ学会総会, 6月, 1983
- No22 6月 前田典昭, 板倉光夫, 山下亀次郎:  
産生過剰型痛風の病因に関する研究: 副腎摘出後のラット肝におけるプリン体の de novo 生合成速度亢進の機序.  
第27回日本リウマチ学会総会, 6月, 1983
- No23 7月 板倉光夫, 前田典昭, 山下亀次郎:  
肝部分切除後の肝再生に与える内因性グルカゴンの再生促進作用の一機序: プリン体 de novo 生合成速度亢進.  
第19回日本肝臓学会 (久留米市), 7月, 1983
- No24 9月 小野富男, 小出義信, 新井勇治, 山下亀次郎:  
耐熱性 Calmodulin 結合蛋白質に関する研究.  
第56回日本生化学会総会 (福岡), 9月, 1983
- No25 9月 板倉光夫, 前田典昭, 山下亀次郎:  
グルカゴンによるプリン体の生合成速度亢進作用.  
第56回日本生化学会 (福岡), 9月, 1983
- No26 10月 Koide Y, Kimura S, Kugai N, Yamashita K:  
Role of extracellular calcium and calcium efflux on the activation of glycogenolysis by hormones in perfused rat liver.  
8th International Conference on calcium Regulating Hormones (Kobe), 10月, 1983
- No27 10月 Kugai N, Koide Y, Kimura S, Yamashita K:  
Direct feedback inhibition on PTH secretion in vivo by active vitamin D preparations in rats.  
8th International Conference on calcium Regulating Hormones (Kobe), 10月, 1983
- No28 11月 川井紘一, 小出義信, 板倉光夫, 藤田敏郎, 久貝信夫, 山下亀次郎:  
下垂体機能低下症・糖尿病・悪性脱毛症を呈した女性の成長異常に関する検討.  
第56回日本内分泌学会秋季大会 (東京), 11月, 1983
- No29 11月 久貝信夫, 小出義信, 山下伸樹, 板倉光夫, 藤田敏郎, 川井紘一, 山下亀次郎:  
Cushing 症候群におけるミネラル代謝異常: Osteoporosis との関連.  
第56回日本内分泌学会秋期大会 (東京), 11月, 1983
- No30 11月 富沢巧治, 川井紘一, 奥田諭吉, 山下亀次郎:  
血糖調節機構への cephalic phase インスリン分泌の関与—健常者と糖尿病患者での比較—.  
第4回膵ホルモン研究会 (東京), 11月, 1983

## 1983年 (リウマチ・アレルギーグループ)

### 原 著

- No.1 4月 Yamane K., Ninomiya H., Shabana M., Kono I., Kabashima T., Sakurai T., Kashiwagi H. :  
Eosinophilic fasciitis with prominent immunologic abnormalities.  
Jap J Med 22 : 134-136, 1983
- No.2 5月 Kono I., Sakurai T., Kabashima T., Yamane K., Kashiwagi H. :  
Fibronectin binds to Clq : Possible mechanisms for their co-precipitation in cryoglobulins from patients with systemic lupus erythematosus.  
Clin Exp Immunol 52 : 305-310, 1983
- No.3 5月 王質彬, 長沢俊郎, 桜井徹志, 小宮正文 :  
Lupus erythematosus (LE) 細胞封入体の deoxyribonucleic acid (DNA) 量の測定研究.  
日内会誌 72:547-552, 1983
- No.4 5月 内藤寛, 山根一秀, 河野一郎, 花島悌蔵, 桜井徹志, 柏木平八郎 :  
Methylprednisolone による pulse 療法が著効を奏した強直性脊椎炎の1例.  
臨床免疫 15 : 409-412, 1983
- No.5 7月 下里隆一, 山根一秀, 柏木平八郎 :  
単球機能に関する研究—リンパ球芽球化反応に対するヒト単球の抑制—.  
アレルギー 32 : 399-412, 1983
- No.6 7月 山根一秀, 下里隆一, 河野一郎, 花島悌蔵, 桜井徹志, 柏木平八郎 :  
ヒト抑制性単球の密度差による分画.  
医学のあゆみ 126 : 163-164, 1983
- No.7 8月 永瀬宗重, 小林正貴, 平井信二, 大場正二, 東條静夫, 山口高史, 柏木平八郎 :  
PSS-SLE-RA の overlap 症候群.  
腎と透析 15 : 285-291, 1983
- No.8 10月 上遠野栄一, 花島悌蔵, 河野一郎, 山根一秀, 桜井徹志, 柏木平八郎 :  
全身性エリテマトーデスに汎発性皮下軟部組織石灰沈着症を合併した1症例.  
日内会誌 72 : 1063-1067, 1983

### 総 説

- No.1 7月 柏木平八郎 :  
合併症の分類—その分類と診断.  
現代医療 15 : 1353-1356, 1983
- No.2 9月 柏木平八郎, 花島悌蔵, 河野一郎, 山根一秀, 桜井徹志 :  
免疫複合体とマクロファージ.  
Immunohaematology—免疫と血液 5 : 300-305, 1983
- No.3 10月 柏木平八郎 :  
全身性エリテマトーデスのパルス療法.  
カレントセラピー 1 : 84-87, 1983

## 著 書

- No.1 3月 柏木平八郎：  
全身性エリテマトーデス。  
1983今日の治療指針（石山俊次，日野原重明，阿部正和編）  
pp. 530-531，医学書院，東京，1983
- No.2 4月 日野原重明，阿部正和，植村研一，柏木平八郎：  
卒前教育における臨床医学。  
日野原重明座談集，医療と医学教育の新しい展開  
（日野原重明編），pp. 299-342，医学書院，東京，1983
- No.3 9月 柏木平八郎：  
ウェゲナー肉芽腫症。  
難病の指針1983（難病の指針編集委員会編），  
pp. 41-43，茨城県医師会，水戸，1983
- No.4 12月 柏木平八郎：  
自己免疫疾患の臨床。  
日本医師会医学講座，昭和57年度（日本医師会編），  
pp. 18-23，金原出版，東京，1983
- 学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）
- No.1 4月 野田汎史，浅井克晏：  
大学における循環器健診と健康管理。  
日本体力医学会創立34周年記念シンポジウム（大阪），4月，1983
- No.2 4月 柏木平八郎，花島悌蔵，河野一郎，山根一秀，桜井徹志：  
単球による可溶性免疫複合体処理能。  
第80回日本内科学会講演会（大阪），4月，1983
- No.3 5月 奥田諭吉，桜井徹志，河野一郎，花島悌蔵，山根一秀，柏木平八郎：  
巨細胞動脈炎に甲状腺機能亢進症と糖尿病を合併した1例。  
第328回日本内科学会関東地方会（東京），5月，1983
- No.4 6月 山根一秀，河野一郎，花島悌蔵，桜井徹志，柏木平八郎：  
デオキシグアノシンによる単球抑制作用の調節。  
第27回日本リウマチ学会総会（京都），6月，1983
- No.5 6月 西角文夫，桜井徹志，河野一郎，花島徹志，山根一秀，柏木平八郎：  
膠原病における cryoprecipitates：温度条件および性状の検討。  
第27回日本リウマチ学会総会（京都），6月，1983
- No.6 6月 桜井徹志，河野一郎，花島悌蔵，山根一秀，柏木平八郎，竹島徹，秋貞雅祥：  
強皮症の食道病変の診断—食道シンチグラムを用いて—。  
第27回日本リウマチ学会総会（京都），6月，1983
- No.7 6月 河野一郎，花島悌蔵，山根一秀，桜井徹志，柏木平八郎：  
フィブロネクチンの Clq を介する免疫複合体への結合。  
第27回日本リウマチ学会総会（京都），6月，1983

- No.8 6月 広田耕子, 桜井徹志, 河野一郎, 栴島悌蔵, 山根一秀, 柏木平八郎:  
SLE に尿崩症を伴った1例.  
第11回日本臨床免疫学会総会 (京都), 6月, 1983
- No.9 6月 河野一郎, 栴島悌蔵, 渡辺宏, 大塚盛男, 山根一秀, 桜井徹志, 柏木平八郎:  
単球・マクロファージによるフィブロネクチンの産生.  
第11回日本臨床免疫学会総会 (京都), 6月, 1983
- No.10 10月 野田汎史, 浅井克晏:  
若年境界域高血圧患者管理における心エコー図法の意義.  
第21回全国大学保健管理研究集会 (金沢), 10月, 1983
- No.11 11月 野田汎史, 浅井克晏:  
大学生の境界域高血圧症の管理について.  
第30回日本学校保健学会 (筑波), 11月, 1983
- No.12 12月 松村高幸, 栴島悌蔵, 河野一郎, 山根一秀, 桜井徹志, 山口巖, 柏木平八郎:  
D-ペニシラミン投与後, 汎血球減少, 筋炎, 完全房室ブロックなど多彩な症状を呈した強皮症の1例.  
第334回日本内科学会関東地方会 (武蔵野), 12月, 1983

#### 班研究報告

- No.1 3月 柏木平八郎, 栴島悌蔵, 河野一郎, 山根一秀, 桜井徹志:  
単球による可溶性免疫複合体処理能.  
厚生省特定疾患自己免疫疾患調査研究班,  
昭和57年度業績, pp. 122-124, 1983
- No.2 2月 野田汎史, 浅井克晏:  
若年性境界域高血圧症に対する食塩負荷試験について.  
第20回全国大学保健管理研究集会報告書, pp. 150-151, 1983
- No.3 3月 浅井克晏:  
大学保健管理センターとマイコン.  
第20回全国大学保健管理研究集会報告書, pp. 154-155, 1983

## 1983年(血液グループ)

### 原 著

- No.1 1月 神前五郎, 上林純一, 平山亮夫, 森和夫, 内田立身, 阿部帥, ほか26名:  
DIC に対する FOY の治療効果に関する研究.  
医学のあゆみ 124:144-154, 1983
- No.2 2月 佐久間秀夫, 小島瑞, 阿部帥:  
ウイルス抗体価の高値と末梢血リンパ球に Tubulo-reticular structure を認めた亜急性壊死性リンパ節炎の1例.  
日網会誌 23:1-7, 1983
- No.3 4月 **Takashi Hanada, Tsukasa Abe:**  
The effect of peripheral blood adherent cells from patients with aplastic anemia on in vitro hematopoiesis.  
Exp Hematol 11:298-304, 1983
- No.4 5月 須磨崎亮, 花田尚, 南風原幸子, 城賀本満登, 滝田齊, 阿部帥, 近藤郁子:  
7 番染色体欠損を伴った慢性骨髄増殖性疾患の1乳児例.  
小児科臨床 36:1013-1017, 1983
- No.5 5月 王質彬, 長沢俊郎, 桜井徹志, 小宮正文:  
Lupus erythematosus(LE) 細胞封入体の deoxyribonucleic acid(DNA) 量の測定研究.  
日本内科学会雑誌 72:21-26, 1983
- No.6 8月 渋谷進, 高瀬靖広, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 長澤俊郎, 阿部帥:  
特発性血小板減少性紫斑病における脾臓摘出術の有効性の術前, 術直後の予知について.  
日本臨床外科医学会雑誌 44:1062-1066, 1983
- No.7 10月 **Yasuhiro Yoda, Tsukasa Abe, Akio Tashiro, Shinsaku Hirozawa, Kenichi Kawada, Yasusuke Onozawa, Yamao Adachi, Hideo Shishido, Takeo Nomura:**  
Normalized natural Killer (NK) cell activity in long-term remission of acute leukemia.  
Brit J Haematol 55:305-309, 1983
- No.8 10月 中澤正樹, 阿部帥, 依田安弘, 山口高史, 井廻道夫, 大菅俊明:  
Doxorubicin 投与により高ビリルビン血症が認められた non-Hodgkin lymphoma の1例.  
内科 52:758-861, 1983
- No.9 11月 王質彬, 長沢俊郎, 小宮正文:  
Howell-Jolly 体の DNA 量に関する研究.  
日本血液学会雑誌 46:1165-1170, 1983
- No.10 12月 **Toshiro Nagasawa:**  
Clinical evaluation of platelet-bound IgG in chronic idiopathic thrombocytopenic purpura.  
Acta Haematol Jpn 46:1510-1517, 1983

- No.11 12月 城賀本満登, 花田尚, 阿部帥, 滝田齊, 野村武夫:  
経胎盤性に移行した抗胃抗体の児に及ぼす影響.

臨床血液 24:1641-1644, 1983

## 総 説

- No.1 7月 長澤俊郎:

巨核球の培養と血小板産生.

細胞 15:255-261, 1983

- No.2 7月 阿部帥:

Cushing 症候群と造血障害.

最新医学 38:1379-1390, 1983

- No.3 10月 長澤俊郎:

血小板輸血不応状態—その対策.

medicia 20:1724-1725, 1983

- No.4 11月 阿部帥:

再生不良性食血に対する免疫抑制療法.

免疫と疾患 6:683-690, 1983

- No.5 11月 阿部帥:

貧血はなぜおきるか.

薬局 34:571-576, 1983

- No.6 12月 依田安弘:

発作性夜間血色素尿症 (PNH).

免疫と血液 5:452-456, 1973

- No.7 12月 長澤俊郎:

巨核球の分化.

細胞工学12:1411-1419, 1983

## 著 書

- No.1 2月 Yasuhiro Yoda, Haruo Nakamura, Tsukasa Abe:

Relationship between fibrinopeptide A (FPA) level and fibrinogen kinetics in patients with malignant disease, Disseminated Intravascular Coagulation (Ed. by Takeshi Abe and Manabu Yamanaka).

pp. 163-172, Univ Tokyo Press, Tokyo, 1983

- No.2 3月 阿部帥:

再生不良性貧血.

今日の治療指針 (石山俊次, 日野原重明, 阿部正和編)  
pp. 455-456, 医学書院, 東京, 1983

- No.3 10月 阿部帥:

巨赤芽球性貧血.

臨床老年医学大系・血液 (溝口秀昭編)  
pp. 85-92, 情報開発研究所, 東京, 1983

## 学会発表 (シンポジウム・特別講演を含む)

- No.1 2月 小宮正文, 長澤俊郎, 王質彬:

Jolly 体の DNA 量について.

日本臨床血液学会第80回例会 (東京), 2月, 1983



- No.2 2月 今川重彦, 阿部帥, 山下亀次郎, 木村定雄:  
糖尿病患者における HbA1C の垂分画.  
第20回日本臨床代謝学会総会 (東京), 2月, 1983
- No.3 3月 長澤俊郎:  
大量血小板輸血による血小板抗体の吸収.  
第76回日本輸血学会関東支部会 (東京), 3月, 1983
- No.4 4月 長澤俊郎:  
血小板結合 IgG の臨床評価.  
第45回日本血液学会総会 (神戸), 4月, 1983
- No.5 4月 長澤俊郎, 中澤正樹, 阿部帥:  
Pokeweed Mitogen 刺激脾細胞培養上清および erythropoietin のマウス巨核球コロニーに及ぼす影響.  
第45回日本血液学会総会 (神戸), 4月, 1983
- No.6 4月 阿部帥, 花田尚, 川田健一, 小野沢康輔, 足立山夫, 戸英英雄, 野村武夫:  
PNH 患者Tリンパ球の造血幹細胞に及ぼす影響.  
第45回日本血液学会総会 (神戸), 4月, 1983
- No.7 4月 依田安弘, 阿部帥, :  
発作性夜間血色素尿症 (PNH) における NK 活性の発現機序.  
第45回日本血液学会総会 (神戸), 4月, 1983
- No.8 4月 影岡武士:  
リゾチーム電気泳動の活性染色法の研究: 精製単球性白血病リゾチームへの応用.  
第45回日本血液学会総会 (神戸), 4月, 1983
- No.9 4月 中澤正樹, 長澤俊郎, 小宮正文:  
慢性骨髓性白血病における micromegakaryocyte の生成機序について.  
第45回日本血液学会総会 (神戸), 4月, 1983
- No.10 4月 花田尚, 阿部帥:  
Interleukin 2 の CFU-C に及ぼす影響.  
第45回日本血液学会総会 (神戸), 4月, 1983
- No.11 5月 中澤正樹, 中村治雄, 阿部帥:  
Histiocytic medullary reticulosis の1症例. 特に malignant reticulum cells の電顕像について.  
第81回日本臨床血液学会例会 (新潟), 5月, 1983
- No.12 7月 Takashi Hanada, Abe T, Nakazawa M, Aoki Y, Uyeno K :  
T cell-mediated suppression of in vitro granulopoiesis in dyskeratosis congenita (DCG).  
12th annual meeting of International Society for Experimental Hematology (London), July, 1983
- No.13 7月 T. Nagasawa, M. Nakazawa, T. Abe :  
Effect of fibroblast conditioned medium (F-CM) stimulated by platelet growth factor (PBGF) on the maturation of murine megakaryocytic colonies.  
Twelfth annual meeting of International Society for Experimental Hematology. (London, England), July, 1983

- No14 9月 中村治雄, 青木泰子, 佐藤晶子, 中澤正樹, 長澤俊郎:  
白血病細胞に顆粒形成不全を認めた急性骨髓性白血病の1例.  
第82回日本臨床血液学会例会 (東京), 9月, 1983
- No15 10月 花田尚, 阿部帥, 足立山夫:  
純赤血球無形成症 (PRCA) における免疫学的造血抑制機序の検討.  
第25回日本臨床血液学会総会 (東京), 10月, 1983
- No16 10月 中澤正樹, 佐藤晶子, 小宮正文:  
形質細胞の siderosis に関する研究.  
第25回日本臨床血液学会総会 (東京), 10月, 1983
- No17 10月 青木泰子, 中村治雄, 榎原謙:  
輸血後 GVH 反応が疑われた1症例.  
第25回日本臨床血液学会総会 (東京), 10月, 1983
- No18 10月 中村治雄, 青木泰子, 阿部帥:  
オキシメトロンによる先天性アンチトロンビンIII欠乏症の治療.  
第25回日本臨床血液学会総会 (東京), 10月, 1983
- No19 10月 長澤俊郎, 中澤正樹, 小宮正文:  
Myeloproliferative, myelodysplastic disorders における骨髓巨核球の ploidy に関する研究.  
第25回日本臨床血液学会総会 (東京), 10月, 1983
- No20 10月 依田安弘, 阿部帥, :  
再生不良性貧血における血中 NK 細胞の観察.  
第25回日本臨床血液学会 (東京), 10月, 1983
- No21 10月 阿部帥, 花田尚, 青木泰子:  
再生不良性貧血における免疫抑制療法後の経過観察成績.  
第25回日本臨床血液学会 (東京), 10月, 1983
- No22 11月 今川重彦, 青木泰子, 阿部帥:  
Acidified glycerol lysis test による遺伝性球形赤血球症の診断について.  
第83回日本臨床血液学会例会 (東京), 11月, 1983
- No23 11月 長澤俊郎:  
Feulgen 染色と抗 platelet glycoprotein 抗体による二重染色を用いたヒト巨核球コロニーの観察.  
第3回血液幹細胞シンポジウム (東京), 11月, 1983
- No24 11月 影岡武士:  
茨城県内で発見されたグルコース 6 リン酸脱水素酵素 (G6PD) の活性低下例.  
第28回日本人類遺伝学会総会 (大阪), 11月, 1983
- No25 12月 中村治雄, 阿部帥:  
リストセチンによる血小板凝集に対する IgG<sub>1</sub> (入) Mたんぱくの阻害作用.  
第6回日本血栓止血学会総会 (福岡), 12月, 1983

班研究報告

No.1 3月 阿部帥, 花田尚, 矢戸英雄, 野村武夫:

PNH 患者Tリンパ球の造血幹細胞に及ぼす影響.

厚生省特定疾患・特発性造血障害調査研究班,  
昭和57年度研究業績報告書, pp. 225-227, 1983

No.2 3月 中村治雄, 阿部帥:

DIC における肝機能障害の意義.

厚生省特定疾患・汎発性血管内血液凝固症調査研究班,  
昭和57年度業績集報告, pp. 136-141, 1983

## 1983年（神経内科グループ）

原 著

- No.1 1月 **Nakanishi T.** :  
Origin of action potential recorded by fluid electrodes.  
Electroenceph. Clin. Neurophysiol., 55 (1) : 114-115, 1983
- No.2 1月 永瀬宗重, 尾崎行雄, 塩沢全司, 金澤一郎, 中西孝雄 :  
蝶形骨洞の骨髓破壊像を呈した Tolosa-Hunt 症候群の1例.  
神経内科, 18 (1) : 57-60, 1983
- No.3 1月 葛原茂樹, 佐々木秀直, 金澤一郎, 中西孝雄, 島村香也子 :  
Gerstmann-Straussler-Scheinker 病 (Spinocerebellar ataxia with dementia and plaque-like deposits) の1剖検例.  
臨床神経学, 23 (1) : 53-62, 1983
- No.4 1月 **Mizusawa H.**, Takagi A., Sugita H. and Toyokura Y. :  
Mounding phenomenon : An experimental study in vitro.  
Neurology, 33 : 90-93, 1983
- No.5 3月 Kuzuhara S., **Kanazawa I.**, **Nakanishi T.** and Egashira T. :  
Ethylene oxide polyneuropathy.  
Neurology, 33 (3) : 377-380, 1983
- No.6 3月 Kimura S., Okada M., Sugita Y., **Kanazawa I.** and Munekata E. :  
Novel neuropeptides, neurokinin  $\alpha$  and  $\beta$ , isolated from porcine spinal cord.  
Proc. Japan Acad., 59B (4) : 101-104, 1983
- No.7 4月 **Kanazawa I.** :  
Studies on radiomunoassayable substance P in the striato-nigral system using C-and N-terminal directed anti-substance P antisera.  
Biomedical Research, 4 (suppl.) : 197-201, 1983
- No.8 5月 **Yoshida M.**, Takase S., Itahara K., **Nakanishi T.** :  
Linoleate and fatty acid compositions in the serum lipids of Japanese patients with multiple sclerosis.  
Acta Neurol. Scand., 68 (5) : 362-364, 1983
- No.9 6月 前田正人, 尾崎行雄, 小山恒, 高山重光, 三浦薄太郎, 金山正明, 木村雄二 :  
巨大脾腫を伴い経過中に肺結核を合併したサルコイドーシスの1例.  
最近医学, 38 (6) : 1226-1231, 1983
- No.10 7月 **Nakanishi T.**, **Tamaki M.**, **Ozaki Y.** and Arasaki K. :  
Origins of short latency somatosensory evoked potentials to median nerve stimulation.  
Electroenceph. Clin. Neurophysiol., 56 (1) : 74-85, 1983
- No.11 8月 Kuzuhara S., **Kanazawa I.**, Sasaki H., **Nakasishi T.**, Shimamura K. :  
Gerstmann-Straussler-Scheinker's disease.  
Ann. Neurol., 14 (2) : 216-225, 1983

- No.12 8月 豊倉康夫, 島田康夫, 加瀬正夫, 祖父江逸郎, 黒岩義五郎, 楢林博太郎, 宇尾野公義, 中西孝雄, 水野美邦:  
パーキンソンニズムの Bromocriptine 療法—全国51施設における試験成績—.  
臨床と研究, 60 (8): 2682-2698, 1983
- No.13 10月 Sobue I., Takayanagi T., **Nakanishi T.**, Tsubaki T., Uono M., Kinoshita M., Igata A., Miyazaki M., Yoshida M., Ando K., Maruyama S., Mitsuya T., Nihei N., Sakuma A., and Koto K. :  
Controlled trial of thyrotropin releasing hormone tartarate in ataxia of spino-cerebellar degenerations.  
J. Neurol. Sci., 61 : 235-248, 1983
- No.14 10月 Sasaki H., Kuzuhara S., **Kanazawa I.**, **Nakanishi T.**, and Ogata T. :  
Myoclonus, cerebellar disorder, neuropathy, mitchondrial myopathy, and ACTH deficiency.  
Neurology, 33 (10) : 1288-1293, 1983
- 総 説
- No.1 2月 尾崎行雄, 中西孝雄:  
手足のしびれ  
診断と治療 71 (2) : 252-256, 1983
- No.2 2月 中西孝雄:  
体性感覚誘発電位—遠隔電場電位の臨床的応用—.  
神経内科, 18 (2) : 111-117, 1983
- No.3 2月 玉城允之, 中西孝雄:  
痙攣のメカニズム.  
Medical Companion, 3 (2) : 117-180, 1983
- No.4 3月 中西孝雄:  
手足のしびれ.  
今日の治療指針, 168-169, 1983
- No.5 5月 金澤一郎:  
脳ペプチドと生理機能, 運動神経系におけるペプチド.  
日本臨床, 41 (5) : 984-989, 1983
- No.6 6月 金澤一郎:  
神経ペプチド研究の現状と将来.  
神経研究の進歩, 27 (3) : 357-363, 1983
- No.7 6月 中西孝雄:  
抗筋痙縮剤の処方.  
内科, 51 : 1386-1388, 1983
- No.8 9月 金澤一郎:  
ハンチントン舞蹈病.  
医薬ジャーナル, 19 (9), 117-122. 1983
- No.9 10月 中西孝雄:  
神経の診かたと検査, 診察の検査にあたって.  
Clinical Neuroscience, 1 (1) : 116-117, 1983

- No.10 10月 荒崎圭介, 中西孝雄:  
髄液.  
Clinical Neuroscience, 1 (1): 124-125, 1983
- No.11 11月 中西孝雄:  
深部反射.  
Clinical Neuroscience, 1 (2): 242-245, 1983
- No.12 11月 荒崎圭介, 中西孝雄:  
末梢神経伝導速度.  
Clinical Neuroscience, 1 (2): 254-255, 1983
- No.13 12月 中西孝雄:  
表在反射.  
Clinical Neuroscience, 1 (3): 378-379, 1983
- No.14 12月 中西孝雄:  
色素異常・剛毛・浮腫・免疫グロブリン異常などを伴う慢性多発神経炎.  
神経研究の進歩, 27 (6): 998-1002, 1983
- 著 書
- No.1 3月 中西孝雄:  
テタニー, 医科学大事典.  
33: pp. 181-182, 1983
- No.2 3月 中西孝雄:  
反射の検査と異常の臨床的意義.  
神経疾患—その診かたの実際—(祖父江逸郎編著),  
pp. 33-54, ライフ・サイエンスセンター, 東京, 1983
- No.3 3月 中西孝雄:  
運動麻痺と筋緊張異常に対するアプローチ.  
神経疾患—その診かたの実際—(祖父江逸郎編著),  
pp. 55-77, ライフ・サイエンスセンター, 東京, 1983
- No.4 4月 中西孝雄:  
脳波・筋電図.  
内科診断の系統的アプローチ, (梅田博道, 前川正, 原沢道美編),  
pp. 451-466, 文光堂, 東京, 1983
- No.5 5月 村本治, 中西孝雄:  
パーキンソン病.  
薬物療法の最近の進歩, 慢性疾患の薬物療法, (現代医療編集委員会編)  
pp. 15-19, 現代医療社, 東京, 1983
- No.6 5月 Kanazawa I:  
Substance P in the basal ganglia.  
Structure and Function of Peptidergic and Aminergic Neurons  
pp. 275-287, Japan Scientific Societies Press, Tokyo, 1983
- No.7 7月 金澤一郎:  
脳と伝達物質.  
脳をデザインする (週刊医学界新聞編)  
pp. 90-95, 青土社, 東京, 1983

- No.8 7月 金澤一郎：  
神経伝達物質一特にその定量的局在について一。  
(日本組織細胞化学学会編) pp. 200-211, 学際企画, 1983
- No.9 7月 金澤一郎：  
運動制御の物質的基礎。  
脳と運動(脳の動的神経機構総括班編)  
pp. 105-122, 平凡社, 1983
- No.10 8月 Kanazawa I.:  
Grid Microdissection for Human Brain Areas, Brain Microdissection Techniques.  
John Wiley and Sons, Chichester, pp. 127-153, 1983
- 学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)
- No.1 2月 小松義成, 佐々木秀直, 尾崎行雄, 葛原茂樹, 中西孝雄：  
Klippel-Trénaunay-Weber 症候群と考えられる1例。  
第84回日本神経学会関東地方会, 2月, 1983
- No.2 3月 中西孝雄：  
色素沈着, 浮腫, 免疫グロブリン異常などを伴う慢性多発神経炎。  
第18回脳のシンポジウム(九大), 3月, 1983
- No.3 4月 Kanazawa I.:  
Biochemical changes in basal ganglia of choreic brains.  
11th Workshop of Huntington's Disease, Chicago, April, 1983
- No.4 5月 荒崎圭介, 中西孝雄, 工藤典雄：  
F波の発生機序—幼若ラットを用いた実験的研究—。  
第24回日本神経学会総会, 5月, 1983
- No.5 5月 西村嘉郎, 中瀬浩史, 中村守孝, 本田西男, 水澤英洋：  
痙性対麻痺・知能障害を呈した成人型, Chediak-Higashi 症候群—腓腹神経の形態学的研究。  
第24回日本神経学会総会(京都), 5月, 1983
- No.6 6月 内藤寛, 尾崎行雄, 中西孝雄：  
特異な眼振を伴った重症筋無力症の1例。  
第85回日本神経学会関東地方会, 6月, 1983
- No.7 7月 金澤一郎：  
神経伝達物質一特にその定量的局在について一。  
第8回組織細胞化学講習会, 7月, 1983
- No.8 8月 Kanazawa I.:  
Substance P and the basal ganglia.  
International Symposium of Basal Ganglia. Tokyo, August, 1983
- No.9 10月 内藤寛, 金澤一郎, 中西孝雄, 葛原茂樹, 辻省次：  
いわゆる adrenomyeloneuropathy の1例。  
第86回日本神経学会関東地方会, 10月, 1982

No10 10月 **Nakanishi T.**, Sobue I., Toyokura Y., Nishitani T., Kuroiwa Y., Satoyoshi E., Tsubaki T., Igata A., **Ozaki Y.** :

The syndrome of polyneuropathy, anasarca, skin changes, endocrinopathy, dysglobulinemia and organomegaly-A study of 102 patients in Japan.

The international, Symposium of Peripheral Neuropathy, October 1983

No11 10月 **Kanazawa I.** :

Neurotransmitter aspects on choreic movements.

Boehaave's Course on "Dyckinesia.", Leiden, 7 October, 1983

No12 10月 **Kanazawa I.** :

Biochemical plasticity in the rat basal ganglia.

Dutch-Japanese Symposium on "The Basal Ganglia", Leiden, 8 October, 1983

No13 11月 **Nakanishi T.**, Sobue I., Toyokura Y., Nishitani T., Kuroiwa Y., Satoyoshi E., Tsubaki T., Igata A., **Ozaki Y.** :

The syndrome of polymyopathy, anasarca, skin changes, endocrinopathy, dysglobulinemia, and organomegaly-A study of 95 patients in Japan.

6th Asian and Oceanian Congress of Neurology, November 1983

No14 12月 山田滋雄, 荒崎圭介, 尾崎行雄, 金澤一郎, 中西孝雄 :

反射異常により特異な姿勢を呈した1例.

第87回日本神経学会関東地方会, 12月, 1983

#### 班研究報告

No.1 3月 中西孝雄, 尾崎行雄 :

「色素異常, 剛毛, 浮腫, 免疫グロブリン異常などを伴う慢性多発神経炎」と類似の臨床像を呈した慢性関節リウマチに Sjögren 症候群を合併した1例.

厚生省神経疾患研究委託費「末梢神経の変性と再生過程に関する研究」

昭和57年度研究報告書, pp. 124-129, 1983

No.2 3月 中西孝雄, 尾崎行雄 :

色素異常, 剛毛, 浮腫, 免疫グロブリン異常などを伴う慢性多発神経炎に関する調査報告.

厚生省神経疾患研究委託費「末梢神経の変性と再生過程に関する研究」

昭和57年度研究報告書, pp. 130-159, 1983

No.3 3月 中西孝雄 :

色素沈着, 剛毛, 浮腫, 免疫グロブリン異常などを伴う慢性多発神経炎—わが国症例と外国報告例との比較—.

厚生省神経疾患研究委託費「末梢神経の変性と再生過程に関する研究」

昭和57年度研究報告書, pp. 167-172, 1983

No.4 3月 中西孝雄, 葛原茂樹 :

Filamentous inclusion, tubulomembranous inclusion と rimmed vacuolar degeneration について.

厚生省神経疾患研究委託費筋ジストロフィー症の発症機序に関する臨床的研究 (三好班), 昭和57年度研究報告書, pp. 237-241, 1983



- No.5 3月 中西孝雄, 村本治, 金澤一郎, 小田雅也, 水谷俊雄:  
一側 thalamotomy を受けた Parkinson 病剖検脳における脳内神経伝達物質系の検討。  
厚生省特定疾患神経変性疾患調査研究班  
昭和57年度研究報告書, pp. 271-276, 1983
- No.6 3月 中西孝雄, 吉田紀明:  
脊髄小脳変性症の平衡障害に対する DN-1417 の効果。  
厚生省新薬開発研究, 脊髄小脳変性症治療剤開発研究班  
昭和57年度研究業績, pp. 249-253, 1983
- No.7 3月 中西孝雄, 荒崎圭介:  
慢性多発神経炎における触圧覚受容野について。  
厚生省特定疾患スモン調査研究班  
昭和57年度研究業績, pp. 145-150, 1983
- No.8 3月 豊倉康夫, 井上聖啓, 栗崎博司, 水澤英洋:  
筋線維束からみた rimmed vacuole 型 distal myopathy の筋病変。  
厚生省神経疾患研究委託費「筋ジストロフィー症の発症機序に関する臨床的研究」, 昭和57年度研究報告書, pp. 225-230, 1983
- No.9 3月 金澤一郎:  
茨城県におけるハンチントン舞蹈病の実態調査  
厚生省特定疾患神経変性疾患調査研究班  
昭和57年度研究報告書, pp. 151-156, 1983
- No.10 3月 金澤一郎, 佐々木秀直, 坂本宏史, 斉藤基一郎, 加藤兼房:  
運動失調症例の CT scan 及び髄液生化学による検討。  
厚生省特定疾患・運動失調調査研究班  
昭和57年度研究報告書, pp. 65-72, 1983
- No.11 2月 金澤一郎, 増尾好則, 児島伸彦, 新里寿美子, 村本治:  
ラット一側線条体破壊の対側線条体及び黒質の神経伝達物質に及ぼす影響について。  
文部省特定研究「脳の動的神経機構」  
昭和57年度研究報告書, pp. 285-286, 1983
- No.12 2月 中西孝雄, 吉田紀明:  
脊髄小脳変性症の平衡障害に対する DN-1417 の効果。  
脊髄小脳変性治療剤開発研究班  
昭和57年度研究業績集, pp. 249-253, 1983
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No.1 1月 黒岩義五郎 (司会), 間野忠明, 中西孝雄:  
筋弛緩剤の使い方。  
日本短波放送, 1月3日, 1983
- No.2 2月 中西孝雄:  
編集後記。  
脳と神経, 35 (2): 201, 1983

No.3 2月 黒岩義五郎(司会), 中西孝雄, 間野忠明:  
筋弛緩剤の臨床.

Clinician, 30 (318): 15-28, 1983

No.4 8月 塚越広, 中西孝雄, 菊池博:  
運動障害の成因と病態.

日本短波放送, 8月10日, 1983

No.5 10月 中西孝雄:  
編集後記.

臨床神経学, 23 (10): 933, 1983

No.6 11月 中西孝雄:  
編集後記.

脳と神経, 35 (11): 1155, 1983

No.7 11月 金澤一郎:  
ハンチントン舞蹈病.

ドクターサロン, 27 (12): 1065-1068, 1983

## 1983年（精神医学グループ）

### 原 著

- No.1 2月 小泉準三：  
私の大学における精神医学教育（筑波大学）。  
（精神医学の卒前教育—特集）臨床精神医学，2：181-186，1983
- No.2 3月 小泉準三，白石博康，嶋崎素吉，長瀬精一，大福浩二郎，東畑薫：  
せん妄の発症要因に関する研究—とくに精神症状の経過と血清電解質濃度の推移について—。  
臨床精神医学，12：305-314，1983
- No.3 3月 竹内龍雄，上月英樹：  
不安神経症の状況因から見た筑波の環境。  
筑波の環境研究7 C：66-71，1983
- No.4 4月 竹内龍雄，小泉準三，白石博康，宮本真理，宮本洋：  
転換症状から鮮明な幻覚状態に移行したヒステリーの1例。  
臨床精神医学，12：487-493，1983
- No.5 4月 須田一，市川忠彦，林博俊，長浜真人，福田芳郎：  
低Na血症，高体温，無動・無言状態を示し，剖検で広汎な大脳皮質の層状壊死と下垂体線維化を認めた症例。  
茨城県立病院医学雑誌，1：15-23，1983
- No.6 6月 白石博康，小泉準三，竹内龍雄，宮本真理：  
Anorexia nervosa と精神分裂病の両症状を呈した1臨床例。  
臨床精神医学，12：761-768，1983
- No.7 7月 須磨崎加寿子，小泉準三，白石博康，嶋崎素吉，中山宏，竹内龍雄，宮本真理，羽田忠，竹之内弘，早川陽之，香取郁雄，大熊文男，本沢実：  
精神科領域における Clotiazepam 適応の検討。  
基礎と臨床 17：253-262，1983
- No.8 8月 長瀬精一，白石博康，小泉準三，浜口秀夫，近藤郁子：  
精神分裂病様症状と抑うつ症状を伴った Klinefelter 症候群の1臨床例。  
臨床精神医学 12：1009-1018，1983
- No.9 8月 竹内龍雄，内藤寛，小泉準三：  
心因性犬吠様咳嗽の1治療例。  
精神医学 25：902-905，1983
- No.10 8月 市川忠彦，小林信昭：  
自然記録で得られた精神運動発作の発作時脳波。  
神経内科 19：190-192，1983，
- No.11 11月 市川忠彦，長瀬精一，須磨崎加寿子，小泉準三：  
後頭部に持続性に棘波を示すてんかんにみられる特異な律動波。  
臨床脳波 25：773-774，1983

No12 11月 上月英樹, 竹内龍雄, 小泉準三:

「授精妄想」と見做される特異な妄想を呈した精神分裂病の1症例.

(特集/妄想), 臨床精神医学 11: 1381-1388, 1983

No13 11月 市川忠彦:

後頭部に持続性に棘波を示すてんかんの臨床脳波的検討.

茨城県てんかん懇話会発表論文集第1回~第5回: 3-9, 1983

No14 12月 長瀬精一, 羽田忠, 小泉準三, 高橋慎一郎, 園部真, 池田秀敏:

自殺未遂で発見された Cushing 症候群の1臨床例.

精神医学 25: 1354-1356, 1983

No15 12月 宮淳, 市川忠彦, 小野幸雄, 島崎修二, 土井幹雄, 小形岳三郎:

有機磷中毒にみられた burst suppression pattern について

神経内科 19: 617-618, 1983

## 著 書

No.1 9月 嶋崎素吉:

文明社会とこころの健康.

教養としての保健体育 (宇土正彦編)

大修館書店, 東京, pp. 178-183, 1983

No.2 11月 竹内龍雄:

神経症の臨床.

新興医学出版社, 東京, 1983

## 総 説

No.1 8月 市川忠彦:

持続性焦点性棘波—文献的概観と自験例の位置づけ—.

茨城県立病院医学雑誌 1: 37-48, 1983

## 班研究報告

No.1 2月 嶋崎素吉:

神経症 (student apathy を含む) について—症例報告—.

第4回大学精神衛生研究会報告書, pp. 41-43, 1983

## 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No.1 2月 東畑薫, 大福浩二郎, 白石博康, 小泉準三:

左中大脑助脈領域の梗塞で発症した失語の1臨例——とくに失語症状とこれに対応する脳 CT による low density 領域との discrepancy について.

第7回東京精神医学懇話会 (東京), 2月, 1983

No.2 2月 嶋崎素吉:

神経症 (student apathy を含む) について—症例報告—.

第4回大学精神衛生研究会 (東京), 2月, 1983

No.3 3月 嶋崎素吉, 松原達哉, 勝倉孝治, 竹内龍雄:

大学環境と Student Apathy.

第3回社会精神医学会 (東京), 3月, 1983

- No. 4 3月 竹内龍雄, 上月英樹, 藍沢鎮雄, 高橋徹, 丸山晋, 児玉和宏:  
不安神経症の発症状況について。  
第3回社会精神医学会 (東京), 3月, 1983
- No. 5 4月 大福浩二郎, 東畑薫, 小泉準三, 松本雄二郎, 奥山早苗:  
グレンブラット・ストランドベルヒ症候群に脳梗塞が合併した1例。  
第30回茨城精神医学集談会 (水戸), 4月, 1983
- No. 6 4月 東畑薫, 白石博康, 小泉準三, 酒井敏子:  
転換性障害を呈したアルコール健忘障害の1例。  
第30回茨城精神医学集談会 (水戸), 4月, 1983
- No. 7 4月 東畑薫, 竹内龍雄, 小泉準三:  
CPK 異常高値を示し悪性症候群発症の徴候が疑われた緊張型精神分裂病の1例。  
第30回茨城精神医学集談会 (水戸), 4月, 1983
- No. 8 4月 市川忠彦, 大橋忠, 宮坂松衛:  
後頭部に持続性律動性棘波を示すてんかんの臨床脳波的特徴と予後。  
第4回栃木てんかん研究会 (宇都宮), 4月, 1983
- No. 9 7月 白石博康, 小泉準三, 大福浩二郎, 長瀬精一, 東畑薫, 小野幸雄, 牧豊:  
強迫的常同書字および行為, 病的把握現象, 強迫泣, 亜昏迷, 右半身麻痺等を呈し,  
血管奇形, 基底核と大脳皮質の萎縮を認める1臨床例。  
第8回東京精神医学懇話会 (東京), 7月, 1983
- No. 10 7月 東畑薫, 小泉準三, 白石博康, 市川忠彦, 須磨崎加寿子, 相吉悠治, 三井清文:  
顎下腺癌で抗癌剤投与中, 多彩な精神神経症状を発症し, 脳 CT で白質の広汎な低  
吸収域を認めた1臨床例。  
第8回東京精神医学懇話会 (東京), 7月, 1983
- No. 11 7月 Tanoue Y., Nakane A., Oda S., Ichikawa T. :  
Subgrouping of infantile autism by behaviour.  
7th World Congress of Psychiatry (Vienna, Austria) July, 1983
- No. 12 9月 Shimazaki M., Matsubara T., Takeuchi T. :  
Student apathy and university environment.  
10th World Congress of Social Psychiatry (Osaka, Japan), September, 1983
- No. 13 9月 T. Takeuchi, H. Kotsuki, S. Aizawa, T. Takahashi, M. Maruyama and K. Kodama :  
Anxiety neurosis and socio-psychological difficulties in current life situation.  
10th World Congress of Social Psychiatry (Osaka, Japan), September, 1983
- No. 14 10月 長瀬精一, 小泉準三, 白石博康, 東畑薫, 竹内龍雄, 大福浩二郎, 清水文雄:  
前頭葉症候群, 失語症状等を呈し, 脳 CT で視床とその隣接領域に低吸収域を認め  
る1例。  
第9回東京精神医学懇話会 (東京), 10月, 1983
- No. 15 10月 林竜介, 小泉準三, 白石博康, 長瀬精一, 東畑薫, 大福浩二郎, 清水文雄:  
発動性減退が長期間にわたってみられ, 脳 CT で両側前頭葉の萎縮を認める1例  
——とくに前頭葉萎縮が目立つ初老期痴呆との比較——。  
第9回東京精神医学懇話会 (東京), 10月, 1983
- No. 16 12月 上杉秀二, 渥美義賢, 小島卓也, 市川忠彦, 大高忠:  
後頭部に棘波ないし棘徐波複合が持続性に出現した一症例——15年間の経過観密——。  
第13回日本脳波・筋電図学会 (奈良), 12月, 1983

その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

No.1 8月 市川忠彦：

「精神症状・性格との問題」

専門職のための第6回てんかん医学基礎講座

8月3日

問題別分科会

No.2 9月 小泉準三：

親たちの心配「覚せい剤が忍び寄る」(TBS テレビ番組)

9月17日，1983

No.3 9月 小泉準三：

継続的抗痙攣療法の指針（訳）.

JAMA 〈日本語版〉 249：293，1983

## 1983年（皮膚科グループ）

原 著

- No.1 2月 高橋秀東, 矢尾板英夫, 上野賢一:  
水頭症にみられた infantile acropustulosis.  
皮膚病診療 5:131-134, 1983
- No.2 2月 高瀬孝子, 大見尚, 矢尾板英夫, 上野賢一, 美譽志康:  
Microsporum canis による体部白癬の母子例—茨城県における M. canis 感染症例  
について—.  
皮膚臨床 25:235-238, 1983
- No.3 3月 上野賢一, 内藤琇一, 高橋秀東:  
Oral florid papillomatosis.  
皮膚病診療 5:233-236, 1983
- No.4 3月 大見尚, 高瀬孝子, 上野賢一, 大川治夫, 金子道夫, 斉藤義雄:  
小児の横紋筋肉腫の1例.  
皮膚臨床 25:253-254, 1983
- No.5 4月 星野稔, 上野賢一:  
表在性基底細胞腫.  
皮膚臨床 25:341-342, 1983
- No.6 5月 上野賢一, 和田和枝:  
いわゆる口囲皮膚炎.  
皮膚臨床 25:429-430, 1983
- No.7 5月 高瀬孝子, 上野賢一:  
Granuloma glutaale infantum.  
皮膚臨床 25:451-453, 1983
- No.8 5月 Uyeno K:  
Radiotherapy of mycosis fungoides.  
Proceedings of the XVIth International Congress  
of Dermatology, University of Tokyo Press 494-497, 1983
- No.9 5月 Diaz L A, Yaoita H  
The basement membrane zone.  
Proceedings of the X V I th International congress  
of Dermatology, University of Tokyo Press 587-589, 1983
- No.10 5月 大津晃, 高橋秀東, 上野賢一:  
陰茎縫線囊腫の1例.  
臨皮 37:459-463, 1983
- No.11 6月 和田和枝, 大津晃, 大見尚, 上野賢一:  
種々の治療を行なった老人性角化腫の1例—とくに  $\beta$ -Interferon 局注療法につい  
て—.  
臨皮 37:539-542, 1983

- No.12 6月 大津晃, 星野稔, 上野賢一:  
 $\alpha$ -インターフェロン局注によるケラトアカントーマの治療— $\alpha$ -および $\beta$ -IFN 局注の比較—.  
 皮膚臨床 25: 535-538, 1983
- No.13 7月 高瀬孝子, 大見尚, 馬場徹, 上野賢一, 美誉志康:  
 Sporotrichosis における局所温熱療法.  
 皮膚臨床 25: 611-615, 1983
- No.14 9月 馬場徹, 落合孝広, 高橋秀東:  
 冬季出現夏季消褪を呈した環状肉芽腫の1例.  
 皮膚臨床 25: 1037-1040, 1983
- No.15 9月 高橋秀東, 大見尚, 佐久間満里子:  
 Mequitazine の癢痒性皮膚疾患に対する臨床効果.  
 現代の診療 25: 815-818, 1983
- No.16 9月 下條信弘, 山口誠哉, 佐久間満里子, 上野賢一:  
 ICP 発光分析による砒素の測定法.  
 医学と生物学 107: 167-170, 1983
- No.17 10月 高瀬孝子, 馬場徹, 上野賢一, 川北勲:  
 悪性黒色表皮腫の長期観察例.  
 臨皮 37: 921-925, 1983
- No.18 10月 高橋秀東, 上野賢一:  
 鼻根部腫瘍.  
 皮膚の病理組織同好会 (1982年記録) 107-110, 1983
- No.19 10月 内藤琇一, 高橋秀東, 大見尚:  
 吉草酸ジフルコルトロン製剤 (ネリゾナ) の臨床効果ならびに副作用に関する検討.  
 日独医報 28: 137-139, 1983
- No.20 10月 Ochiya T, **Baba T**, Onozaki K, Yaoita H, **Uyeno K**, Hashimoto T:  
 Regulatory mechanisms of cutaneous delayed-type hypersensitivity. II Suppression of cutaneous delayed-type hypersensitivity by macrophage disappearance reaction.  
 Cellular Immunity 81: 134-143, 1983
- No.21 12月 鷺野谷秀夫, 馬場徹, 上野賢一:  
 皮膚科領域における特殊撮影の画像解析.  
 日本医学写真学会雑誌 21: 214-223, 1983
- No.22 12月 高橋秀東, 星野稔, 大見尚, 上野賢一:  
 A case of lymphangioliomyma.  
 J. Clin. Electron Microscopy 16: 848, 1983
- No.23 12月 大見尚, 星野稔, 高橋秀東, 上野賢一:  
 Atypical fibrous histiocytoma.  
 J. Clin. Electron Microscopy 16: 849, 1983



## 総 説

- No 1 2月 上野賢一：  
皮膚放射線療法入門 (I).  
西日皮膚 45:55-58, 1983
- No 2 4月 上野賢一：  
皮膚放射線療法入門 (II).  
西日皮膚 45:219-224, 1983
- No 3 6月 上野賢一：  
皮膚放射線療法入門 (III).  
西日皮膚 45:417-425, 1983
- No 4 8月 上野賢一：  
皮膚放射線療法入門 (IV).  
西日皮膚 45:609-614, 1983
- No 5 10月 上野賢一：  
皮膚放射線療法入門 (V).  
西日皮膚 45:822-825, 1983
- No 6 12月 上野賢一：  
皮膚放射線療法入門 (VI).  
西日皮膚 45:1034-1041, 1983

## 著 書

- No 1 1月 上野賢一：  
老人性皮膚癢痒症とそれに続発する湿疹。  
日当よく見られる皮膚疾患 pp 62-63, 田辺シンテックス社, 東京, 1983
- No 2 2月 上野賢一：  
肝胝腫他。  
カラーフォト皮膚病第2巻 (簗野倫, 上野賢一他編).  
金原出版, 東京, 1983
- No 3 5月 上野賢一：  
老人皮膚疾患患者の看護。  
看護のための皮膚科 (三島豊編) pp 121-142, メディカ出版, 大阪, 1983
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No 1 1月 高橋孝子, 馬場徹, 上野賢一, 川北勲：  
Acanthosis nigricans maligna の1例。  
第559回日皮学会東京地方会 (東京), 1月, 1983
- No 2 4月 馬場徹, 落合孝宏, 高瀬孝子, 金沢一也, 大見尚, 上野賢一：  
サルコイドーシス患者血清中にみられた単球修飾因子について。  
第82回日皮学会総会 (大阪), 4月, 1983
- No 3 4月 高瀬孝子, 大見尚, 美誉志康, 上野賢一：  
Chromomycosis の1例。  
第82回日皮学会総会 (大阪), 4月, 1983

- No 4 5月 佐久間満里子, 馬場徹, 高橋秀東:  
Lichen myxoedematosus の1例.  
昭58春期茨城県皮膚科集談会(土浦), 5月, 1983
- No 5 5月 星野稔, 上野賢一, 岡恵子:  
Mycosis fungoides の部検例.  
昭58春期茨城県皮膚科集談会(土浦), 5月, 1983
- No 6 5月 高橋秀東:  
Miconazole cream の皮膚真菌症に対する治療効果.  
関東地区 MRC の会(鹿島), 5月, 1983
- No 7 5月 上野賢一:  
皮膚癌の診断——見癌とは思われない皮膚癌について——  
関東地区 MRC の会(鹿島), 5月, 1983(特別講演)
- No 8 6月 和田和枝, 中嶋紅美子, 上野賢一:  
Phacomatosis pigmentovascularis の2例.  
第7回日本小児皮膚科学会(東京), 6月, 1983
- No 9 6月 高瀬孝子, 馬場徹, 上野賢一, 川嶋浩一郎, 滝田斉:  
皮膚アスペルギルス症の1例.  
第7回日本小児皮膚科学会(東京), 6月, 1983
- No 10 6月 佐久間満里子, 大見尚, 上野賢一:  
白斑を伴った multiple morphea の1例.  
第7回日本小児皮膚科学会(東京), 6月, 1983
- No 11 7月 高瀬孝子:  
クロモミコーシスの再発例.  
第5回北陸真菌懇談会(金沢), 7月, 1983
- No 12 7月 鷺野谷秀夫, 馬場徹, 上野賢一:  
皮膚科領域における特殊撮影の画像分析.  
第24回日本医学写真学会(徳島), 7月, 1983
- No 13 7月 馬場徹:  
活性化マクロファージの生体における役割.  
第8回日本研究皮膚科学会(名古屋), 7月, 1983
- No 14 9月 大見尚, 高橋秀東, 星野稔, 上野賢一:  
Atypical fibrous histiocytoma.  
第15回日本臨床電顕学会総会(新潟), 9月, 1983
- No 15 9月 高橋秀東, 大見尚, 星野稔, 上野賢一:  
リンパ管平滑筋腫の1例.  
第15回日本臨床電顕学会総会(新潟), 9月, 1983
- No 16 10月 Horiuchi S, Sakuma M, Hoshino M, **Baba T**, Uyeno K;  
The clinical use of IFN on several skin diseases.  
International Symposium on Interferon (Kyoto), 10月, 1983
- No 17 10月 高瀬孝子, 馬場徹, 上野賢一, 須磨崎亮, 滝田斉, 美誉志康:  
皮膚病変を伴った全身性アスペルギルス症の1例.  
第27回日本医学真菌学会総会(大津), 10月, 1983

- No.18 10月 高橋典大, 馬場徹:  
潰瘍形成を呈した sarcoidosis.  
昭58秋期茨城県皮膚科集談会 (水戸), 10月, 1983
- No.19 10月 堀内早苗, 高橋秀東, 上野賢一:  
Liposarcoma.  
昭58秋期茨城県皮膚科集談会 (水戸), 10月, 1983
- No.20 10月 堀内早苗, 佐久間満里子, 星野稔, 馬場徹, 上野賢一:  
インターフェロンと遅延型反応.  
第47回日皮学会東日本連合地方会 (東京), 10月, 1983
- No.21 10月 佐久間満里子, 高橋秀東, 馬場徹, 上野賢一:  
Lichen myxoedematosus.  
第47回日皮学会東日本連合地方会 (東京), 10月, 1983
- No.22 10月 馬場徹, 須甲松伸, 落合孝宏, 上野賢一:  
サルコイドーシス患者血清中にみられた単球修飾因子.  
サルコイドーシス研究会総会 (新潟), 10月, 1983
- No.23 11月 星野稔, 大見尚, 上野賢一, 森尚義, 岡恵子:  
菌状息肉症の1例.  
第34回日皮学会中部支部学会 (名古屋), 10月, 1983
- No.24 11月 馬場徹, 高瀬孝子, 堀内早苗, 佐久間満里子, 上野賢一, 鷺野谷秀夫:  
小白斑を伴ったダリエ病の2例.  
第34回日皮学会中部支部学会 (名古屋), 10月, 1983
- No.25 11月 堀内早苗, 高橋秀東, 大見尚, 上野賢一:  
脂肪肉腫の1例.  
第35回日皮学会西部支部学会 (倉敷), 11月, 1983
- No.26 11月 星野稔, 高橋典大, 高橋秀東, 上野賢一, 北川俊夫:  
Pseudoglandular scc 再発病巣に対する Proton 照射の1例.  
第35回日皮学会西部支部学会 (倉敷), 11月, 1983

#### 班研究報告

- No.1 1月 上野賢一, 大見尚, 内藤琇一, 高橋秀東:  
10-50 kV 領域放射線を用いての皮膚腫瘍治療に関する研究.  
学内プロジェクト研究報告 昭和55, 56年度, 1983, p82
- No.2 1月 内藤琇一, 矢尾板英夫, 馬場徹:  
膿疱性乾癬の病因の追求.  
学内プロジェクト研究報告 昭和55, 56年度, 1983, p88
- No.3 1月 高橋秀東:  
血管芽細胞腫 (中川) の研究.  
学内プロジェクト研究報告 昭和55, 56年度, 1983, p153
- No.4 1月 矢尾板英夫, 小野崎菊夫, 上野賢一, 馬場徹, 大見尚, 内藤琇一, 高橋秀東:  
皮膚と免疫.  
学内プロジェクト研究報告 昭和55, 56年度, 1983, p40

- No.5 1月 馬場徹, 矢尾板英夫, 小野崎菊夫:  
リンフォカインによる遅延型過敏症の抑制.  
学内プロジェクト研究報告 昭和55, 56年度, 1983, p 253
- No.6 3月 杉下靖郎, 藤田享宜, 伊藤巖, 上野賢一:  
皮膚疾患における好酸球増多と心拡大の関係.  
厚生省特定疾患・特発性心筋症調査研究班,  
昭和57年度研究報告書, 1983, pp320-321
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No.1 3月 山崎修道, 上野賢一:  
インターフェロンはいま. 医食同源.  
東京12チャンネル, 3.27.1983
- No.2 3月 上野賢一:  
ステロイド軟膏の長期使用.  
Medical View Points, 14: 4, 1983
- No.3 7月 山崎修道, 上野賢一:  
いまインターフェロンは.  
医食同源(明治製菓編), 257-267, 1983
- No.4 7月 青山友三, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一:  
ウィルス性感染症—最近のtopics—.  
皮膚臨床, 25: 779-789, 1983(座談会)
- No.5 7月 馬場徹:  
書評 Allergic Contact Dermatitis to Simple Chemicals. A Molecular Approach.  
皮膚臨床, 25: 672, 1983
- No.6 7月 上野賢一:  
病院の廊下に立ちて.  
病院ニュース, No70: 1-2, 1983
- No.7 9月 馬場徹:  
医学を学ぶに際して.  
皮膚臨床, 25: 971-972, 1983
- No.8 11月 内藤琇一:  
マルホ皮膚科セミナー「粘膜の前癌状態」.  
ラジオたんば, 11.5.1983
- No.9 11月 上野賢一:  
書評 皮膚リンフォーマ研究会編「皮膚のリンフォーマ」.  
皮膚臨床, 25: 1200, 1983

## 1983年 (小児科グループ)

### 原 著

- No.1 2月 平野岳毅, 城賀本満登:  
一過性に甲状腺ホルモンに対する末梢不応症を呈した先天性巨大細胞封入体症の1例.  
ホルモンと臨床 31: 82-84, 1983
- No.2 2月 須磨崎亮, 鴨田知博, 滝田齊, 小形岳三郎, 中野雅行:  
Flavoxate hydrochloride 服用後劇症肝炎を起こして死亡した1女児例.  
日児誌 87: 220-229, 1983
- No.3 4月 Hanada T., and Abe T.:  
The effect of peripheral blood adherent cells from patients with aplastic anemia on in vitro hematopoiesis.  
Exp Hematol 11: 298-304, 1983
- No.4 4月 Haibara S., Fujiwara J., and Nagahata M.:  
An observational study of neonatal behavior using a continuous (24 hour) time-lapse video recording system.  
Brain and Development 5: 150-151, 1983
- No.5 5月 須磨崎亮, 花田尚, 南風原幸子, 城賀本満登, 滝田齊, 阿部帥, 近藤郁子:  
7番染色体欠損を伴った慢性骨髓増殖性疾患の1乳児例.  
小児科臨床 36: 1013-1017, 1983
- No.6 5月 須磨崎亮, 城賀本満登, 中原智子, 鴨田知博, 宇賀直樹, 藪田敬次郎:  
栄養性低リン血症くる病を発症した超未熟児の報告並びに母乳栄養低出生体重児におけるリン補給の効果.  
日児誌 87: 746-750, 1983
- No.7 5月 中原智子, 花田尚, 藪田敬次郎:  
血漿交換により急速な血小板増加を認めた溶血性尿毒症症候群の1例.  
日児誌 87: 751-756, 1983
- No.8 6月 須磨崎亮, 柴崎正修, 滝田齊, 藤田光江:  
MCLS における T細胞サブセットの変動.  
小児科臨床 36: 1201-1205, 1983
- No.9 6月 城賀本満登, 花田尚, 滝田齊:  
劣性栄養障害性表皮水疱症.  
小児科 24: 巻頭, 1983
- No.10 6月 城賀本満登, 花田尚, 滝田齊:  
著明な貧血を伴った劣性栄養障害性表皮水疱症の1例.  
小児科 24: 709-713, 1983
- No.11 6月 鴨田知博, 中村了正, 藪田敬次郎:  
胃軸捻症をともなった Congenital chloride diarrhea の1例.  
小児内科 15: 887-891, 1983

- No.12 7月 平野岳毅, 城賀本満登:  
バセドウ氏病の母親から生まれた新生児で甲状腺機能低下のあとに甲状腺中毒症を示した症例.  
小児科診療 46:41-44, 1983
- No.13 7月 城賀本満登, 花田尚, 川嶋浩一郎, 滝田齊, 佐久間秀夫, 小島瑞:  
眼球突出, 肝脾腫, 全身性リンパ節腫大をきたした多発性骨好酸球肉芽腫の1幼児例.  
小児科臨床 36:1476-1480, 1983
- No.14 8月 Ogawa Y., Ishikawa S., Yazaki T., Takahashi S., Kano S., Kitagawa R., Takahashi M., Kenmotsu H., Ohkawa H., Sawaguchi S., Hanada T., Takita H., and Yabuta K.:  
Sarcomatous Wilms tumor associated with consumption coagulopathy.  
Urology XXII:183-186, 1983
- No.15 8月 高橋良明, 滝田誠司, 奥山和男, 鈴木義之, 中村了正:  
糖原病III型の1例.  
臨床小児医学 31:245-252, 1983
- No.16 9月 Umeyama T., Ogawa Y., Takahashi S., Kano S., Kitagawa R., Yabuta K., and Sano M.:  
Adult type of polycystic disease in an infant: Case report and review of the literature  
日本腎臓学会誌 25:1109-1113, 1983
- No.17 9月 中原智子, 花田尚, 滝田齊:  
一過性 EDTA dependent pseudothrombocytopenia の乳児例.  
小児科臨床 36:2037-2040, 1983
- No.18 9月 鴨田知博, 花田尚, 藤原順子:  
免疫グロブリン大量療法の効果が長期間持続し自然寛解にいたった慢性 ITP の1幼児例.  
小児科臨床 36:2023-2026, 1983
- No.19 9月 高屋豪瑩, 松本茂男, 濱野建三:  
伝導路に一致して区画された脊髓回—globoid cell leukodystrophy—.  
脳と発達 15:432-437, 1983
- No.20 10月 Bonifas-Galup P., Hamano K., Sebrosa C. J., and Plouin P.:  
Différents aspects cliniques et électro-encéphalographiques de la panencephalite sclérosante subaigüe (PESS).  
A propos de 51 cas. Rev.E.E.G. Neurophysiol. 13:224-231, 1983
- No.21 10月 Hamano K., Ponsot G., Lebon P., Gerbaut L., Plouin P., and Arthuis M.:  
Encéphalites herpétiques du nourrisson et de l'enfant. Méthodes de diagnostic.  
Arch. Fr. Pédiatr. 40:709-714, 1983
- No.22 12月 花田尚, 奥山早苗, 鴨田知博, 滝田齊:  
赤白血病の幼児例, 赤芽球系前駆細胞のエリトロポイエチン依存性について.  
小児科 24:1629-1631, 1983

- No.23 12月 城賀本満登, 花田尚, 阿部帥, 滝田齊, 野村武夫:  
経胎盤性に移行した抗胃抗体の児に及ぼす影響.  
臨床血液 24:1641-1644, 1983
- No.24 12月 鴨田知博, 花田尚, 滝田齊, 近藤郁子:  
中枢性尿崩症を合併した7モノソミー慢性骨髓増殖性疾患の幼児例.  
日児誌 87:2380-2385, 1983
- 総 説
- No.1 1月 藪田敬次郎:  
体液の基礎知識 I.  
臨床看護 9:112-113, 1983
- No.2 1月 平野岳毅:  
アメリカの医学教育.  
メディカルコンパニオン 3:75-78, 1983
- No.3 2月 藪田敬次郎:  
体液の基礎知識 II.  
臨床看護 9:252-253, 1983
- No.4 2月 平野岳毅:  
極小未熟児の甲状腺機能.  
医学のあゆみ 124:715-717, 1983
- No.5 3月 滝田齊:  
新生児肝炎.  
周産期医学 13:373-377, 1983
- No.6 3月 平野岳毅:  
米国のレジデント研修の手引.  
メディカルコンパニオン 3:463-473, 1983
- No.7 4月 滝田齊:  
吐血, 下血, 便通異常.  
小児科臨床 36:871-876, 1983
- No.8 4月 藪田敬次郎:  
小児の体液管理の基礎知識.  
臨床看護 9:546-548, 1983
- No.9 4月 藪田敬次郎:  
体液のホメオスタシス, V調節の異常, 新生児・乳児の体液浸透圧調節とその異常.  
日本医師会雑誌 90:719-729, 1983
- No.10 6月 滝田齊:  
肝障害児の体液動態・栄養代謝の特異性.  
小児外科 15:687-692, 1983
- No.11 6月 中村了正, 鴨田知博:  
溶血性黄疸.  
メディカルコンパニオン 3:439-443, 1983

- No12 7月 中村了正, 鴨田知博:  
糖原病.  
肝胆脾 7:63-69, 1983
- No13 7月 平野岳毅:  
未熟児の甲状腺機能.  
小児内科 15:95-99, 1983
- No14 8月 藪田敬次郎:  
尿濃縮力, 希釈力障害, 体液—水電解質代謝と酸塩基平衡.  
日本臨牀41巻, 秋季臨時増刊号 610-623, 1983
- No15 12月 中村了正, 鴨田知博:  
Glycogenosis Table.  
小児内科臨時増刊15巻, 小児症候群 764-768, 1983
- No16 12月 藪田敬次郎:  
Luder Sheldon syndrome.  
小児内科臨時増刊15巻, 小児症候群 427-428, 1983
- No17 12月 藤原順子:  
Mardnesco Sjögren Syndrome.  
小児内科臨時増刊15巻, 小児症候群, 444, 1983
- No18 12月 藤原順子:  
Weaver Syndrome.  
小児内科臨時増刊15巻, 小児症候群, 729-730, 1983
- No19 12月 藪田敬次郎, 安藤明利, 森田孝大, 林四郎:  
検査成績からみた輸液の選択基準.  
臨床検査 27:1482-1484, 1983

#### 著 書

- No 1 2月 滝田齊:  
臍奇形.  
医科学大事典 (武見太郎編), 第26巻,  
p 58, 講談社, 東京, 1983
- No 2 2月 滝田齊:  
先天性胆道閉鎖.  
医科学大事典 (武見太郎編), 第29巻  
pp48~51, 講談社, 東京, 1983
- No 4 3月 藪田敬次郎:  
難治性下痢症.  
今日の治療指針 (石山俊次他編),  
pp684-688, 医学書院, 東京, 1983
- No 5 4月 滝田齊:  
先天性肥厚性幽門狭窄.  
医科学大事典 (武見太郎編), 第39巻,  
pp149-150, 講談社, 東京, 1983



- No.6 4月 藪田敬次郎：  
小児科領域における水電解質とその異常。  
水電解質の基礎と臨床, (加藤咲一, 越川昭三編),  
pp411-441, 真興交易医書出版部, 東京, 1983
- No.7 5回 滝田齊：  
アミノ酸代謝とアミノ酸尿。  
内科セミナー, 分子病II (織田敏次他編),  
pp9-27, 永井書店, 大阪, 1983
- No.8 5月 滝田齊：  
アミノ酸代謝異常の系統検査と診断。  
内科セミナー, 分子病II (織田敏次他編),  
pp27-34, 永井書店, 大阪, 1983
- No.9 5月 中村了正：  
非特異性アミノ酸吸収異常。  
内科セミナー, 分子病II (織田敏次他編),  
pp73-91, 永井書店, 大阪, 1983
- No.10 6月 滝田齊：  
黄疸。  
内科医のための小児救急初期治療 (天野睦他編),  
pp191-202, 南山堂, 東京, 1983
- No.11 6月 藪田敬次郎：  
嘔吐。  
内科医のための小児救急初期治療 (天野睦他編),  
pp153-158, 南山堂, 東京, 1983
- No.12 6月 藪田敬次郎：  
下痢, 脱水。  
内科医のための小児救急初期治療 (天野睦他編),  
pp. 142-148, 南山堂, 東京, 1983
- No.13 7月 藤原順子：  
小児疾患。  
ケーススタディ (50例の PO 研究) (山下文雄編),  
pp 361-368, 医学書院, 東京, 1983
- No.14 7月 藤原順子：  
小児疾患。  
ケーススタディ (50例の PO 研究) (山下文雄編),  
pp 377-384, 医学書院, 東京, 1983
- No.15 8月 滝田齊：  
新生児肝炎 (乳児肝炎)。  
図説臨床小児科講座 9, 消化器疾患 (小林登監),  
pp 184-189, メジカルビュー社, 東京, 1983

- No16 8月 平野岳毅：  
低血糖。  
新小児医学大系41A，救急小児科学（小林登他編），  
pp. 97-106，中山書店，東京，1983
- No17 9月 滝田齊：  
ビタミンB<sub>2</sub>（リボフラビン）欠乏症。  
今日の小児治療指針（加藤英夫他編），第5版，  
pp. 317-318，医学書院，東京，1983
- No18 9月 滝田齊：  
乳児の閉塞性黄疸（胆汁うっ滞）。  
今日の小児治療指針（加藤英夫他編），第5版，  
pp. 449-450，医学書院，東京，1983
- No19 9月 滝田齊：  
ビタミンB<sub>1</sub>（サイアミン）欠乏症。  
今日の小児治療指針（加藤英夫他編），第5版，  
p. 317，医学書院，東京，1983
- No20 9月 藪田敬次郎：  
ショック。  
今日の小児治療指針（加藤英夫他編），第5版，  
p. 5-7，医学書院，東京，1983
- No21 9月 藪田敬次郎：  
輸液（新生児を除く）。  
今日の小児治療指針（加藤英夫他編），第5版，  
pp 82-85，医学書院，東京，1983
- No22 11月 中村了正：  
チロジン血症。  
今日の小児治療指針（加藤英夫他編），第5版，  
pp 243-244，医学書院，東京，1983
- No23 12月 藤原順子：  
頭痛。  
新小児医学大系41A，救急小児科学（小林登他編），  
pp 136-142，中山書店，東京，1983
- No24 12月 滝田齊：  
慢性肝炎。  
新小児医学大系11D，小児消化器病学IV（小林登他編），  
pp 185-194，中山書店，東京，1983
- No25 12月 滝田齊：  
ルポイド肝炎。  
新小児医学大系11D，小児消化器病学IV（小林登他編），  
pp 195-197，中山書店，東京，1983
- No26 12月 滝田齊：  
肝硬変。  
新小児医科大系11D，小児消化器病学IV（小林登他編），  
pp 199-213，中山書店，東京，1983

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No.1 3月 濱野建三:  
Bonifas-Galup P., Sebrosa C. J., and Plouin P.; SSPE における periodic complex と myoclonus との関連について.  
第10回関東小児てんかん研究会 (東京), 3月, 1983
- No.2 4月 藪田敬次郎, 杉野信博:  
シンポジウム 柱II, S-62. 電解質異常とその対策 (司会).  
第21回日本医学会総会, (大阪), 4月, 1983
- No.3 4月 花田尚, 阿部帥:  
Interleukin 2 の CFU-C に及ぼす影響.  
第45回日本血液学会総会 (神戸), 4月, 1983
- No.4 4月 阿部帥, 花田尚, 川田健一, 小野沢康輔, 足立山夫, 宍戸英雄, 野村武夫:  
PNH 患者Tリンパ球の造血幹細胞に及ぼす影響.  
第45回日本血液学会総会 (神戸), 4月, 1983
- No.5 6月 高瀬孝子, 馬場徹, 上野賢一, 川嶋浩一郎, 滝田齊:  
皮膚アスペルギルス症の1例.  
第7回日本小児皮膚科学会 (東京), 6月, 1983
- No.6 6月 川嶋浩一郎, 濱野建三, 堀米仁志, 田村和喜, 中原智子:  
脳出血, 脳膿瘍を伴った肺炎球菌性髄膜炎の1例と化膿性髄膜炎の文献的考察.  
第23回日本小児科学会茨城地方会 (筑波), 6月, 1983
- No.7 6月 長瀬精一, 濱野建三, 長畑正道:  
神経性食欲不振症の1男子例.  
第23回日本小児科学会茨城地方会 (筑波), 6月, 1983
- No.8 6月 中原智子, 花田尚, 藪田敬次郎, 佐野元昭, 渡辺孝太郎:  
血漿交換療法が有効であった溶血性尿毒症症候群の1例.  
第23回日本小児科学会茨城地方会 (筑波), 6月, 1983
- No.9 6月 堀米仁志, 鴨田知博, 佐藤秀郎:  
先天性心疾患を合併しない左肺動脈欠損の1例.  
第23回日本小児科学会茨城地方会 (筑波), 6月, 1983
- No.10 6月 武井治郎, 田村和喜, 佐藤秀郎:  
先天性大動脈弁狭窄症の3例.  
第23回日本小児科学会茨城地方会 (筑波), 6月, 1983
- No.11 7月 藤原順子, 川嶋浩一郎, 中原智子, 中田義隆:  
小児期における片麻痺患者の脳波パワースペクトル解析—左右 Similarity と予後について—.  
第25回日本小児神経学会総会 (栃木), 7月, 1983
- No.12 7月 濱野建三, Ponsot G.:  
ヘルペス脳炎の早期診断—14例についての検討.  
第25回日本小児神経学会総会 (栃木), 7月, 1983

- No.13 7月 Hanada T., Abe T., Nakazawa M., Aoki Y., and Uyeno K. :  
T cell-mediated suppression of in vitro granulopoiesis in dyskeratosis congenita (DCG).  
12th Annual Meeting of International Society for  
Experimental Hematology (London), July, 1983
- No.14 7月 天貝均, 林浩一郎, 大野敦也, 滝田齊, 須磨崎亮, 島倉八恵, 大川治夫 :  
骨シンチで cold lesion を示した幼児急性骨髓炎の1例.  
第6回骨関節感染症研究会 (久留米市), 7月, 1983
- No.15 7月 中原智子, 川嶋浩一郎, 藤原順子, 松村明, 中田義隆 :  
小児モヤモヤ病における過呼吸賦活時の脳波定量解析と血液ガス分析.  
第25回日本小児神経学会総会 (栃木), 7月, 1983
- No.16 8月 藪田敬次郎 :  
シンボジウム 小児の尿細管機能とその異常.  
第19回日本小児腎臓病学会 (東京), 8月, 1983
- No.17 8月 鴨田知博, 須磨崎亮, 藪田敬次郎, 佐野元昭, 藤田光江 :  
薬疹と同時に非乏尿性腎不全を呈した薬剤性急性間質性腎炎の1例.  
第19回日本小児腎臓病学会 (東京), 8月, 1983
- No.18 9月 鴨田知博, 花田尚, 滝田齊, 近藤郁子 :  
中枢性尿崩症を合併した7 monosomy myeloproliferative disorder の幼児例.  
第25回日本小児血液研究会 (広島), 9月, 1983
- No.19 10月 平野岳毅, 城賀本満登 :  
未熟児の甲状腺機能について (第2報), 生後2週までの経時的変化.  
第17回日本小児内分泌学研究会 (東京), 10月, 1983
- No.20 10月 柴崎正修, 荒山悦子, 須磨崎亮, 滝田齊 :  
ヒト IgE 抗体産生の発達 (第3報), グニ抗原刺激による IgE 抗体産生の非特異的  
増強について.  
第33回日本アレルギー学会総会 (千葉), 10月, 1983
- No.21 10月 花田尚, 阿部帥, 足立山夫 :  
純赤血球無形成症 (PRCA) における免疫学的造血抑制機序の検討.  
第25回日本臨床血液学会総会 (東京), 10月, 1983
- No.22 10月 阿部帥, 花田尚, 青木泰子 :  
再生不良性貧血における免疫抑制療法後の経過観察成績.  
第25回日本臨床血液学会総会 (東京), 10月, 1983
- No.23 10月 城賀本満登, 平野岳毅, 滝田齊 :  
濾紙血 TBG 値測定の基礎的検討ならびにクレチン症マスキングにおける  
意義について.  
第17回日本小児内分泌学研究会 (東京), 10月, 1983
- No.24 10月 中原智子, 平野岳毅, 近藤郁子, 中村了正 :  
異所性舌下甲状腺に4 P-症候群を合併した1例.  
第17回日本小児内分泌学研究会 (東京), 10月, 1983
- No.25 10月 鴨田知博, 中村了正, 島倉八重, 滝田齊, 鈴木恵子, 小形岳三郎, 税所純敬 :  
高チロジン血症をともなった新生児重症肝障害における酵素学的検討.  
第26回小児代謝研究会 (東京), 10月, 1983

- No26 10月 野上哲夫, 花田尚, 渡辺宏:  
メソトレキセート髄注後に発症した間質性肺炎.  
第24回日本小児科学会茨城地方会 (水戸), 10月, 1983
- No27 10月 島倉八恵, 佐藤秀郎, 濱野建三, 藤原順子, 藪田敬次郎, 近藤郁子:  
Kabuki make-up syndrome の1例.  
第24回日本小児科学会茨城地方会 (水戸), 10月, 1983
- No28 10月 島倉八恵, 中原智子, 城賀本満登, 須磨崎亮, 平野岳毅, 滝田齊, 林浩一郎, 大野敦也, 天見均, 大川治夫:  
テクネシウム骨シンチで cold lesion を示した幼児急性骨髓炎の1例.  
第24回日本小児科学会茨城地方会 (水戸), 10月, 1983
- No29 10月 田村和喜, 佐藤秀郎, 鴨田知博, 野口雅之:  
断層心エコー図により診断された, いわゆる Swiss cheese 心室中隔を伴う muscular VSD の1例.  
第24回日本小児科学会茨城地方会 (水戸), 10月, 1983
- No30 10月 江原孝郎, 島倉八恵, 中原智子, 佐藤秀郎:  
RPGN に uremic pericarditis を合併した1例.  
第24回日本小児科学会茨城地方会 (水戸), 10月, 1983
- No31 11月 藪田敬次郎:  
シンポジウム 小児の下痢・その病態生理と治療(司会).  
Diarrhea due to abnormal electrolytes transport of the intestine.  
第10回日本小児消化器病研究会 (東京), 11月, 1983
- No32 11月 濱野建三, 川嶋浩一郎, 堀米仁志, 田村和喜, 中原智子:  
周期性片側性てんかん様放電 (PLEDs) を示した化膿性髄膜脳炎の1乳児例—脳波とCT との比較検討—.  
第17回日本てんかん学会 (京都), 11月, 1983
- No33 11月 須磨崎亮, 田村和喜, 鴨田知博, 滝田齊, 大川治夫, 更科広実:  
多彩な症候を呈したクローン病の1例.  
第10回日本小児消化器病研究会 (東京), 11月, 1983
- No34 11月 島倉八恵, 江原孝郎, 中原智子, 須磨崎亮, 佐藤秀郎, 柴崎正修, 滝田齊:  
指先の落屑に先立って顔面, 四肢, 殿部に膜様落屑が認められた川崎病の1例.  
第3回川崎病研究会 (名古屋), 11月, 1983
- No35 12月 須磨崎亮, 武井治郎, 野上哲夫, 鴨田知博, 柴崎正修, 滝田齊:  
先天性風疹症候群に合併した低  $\gamma$  グロブリン血症.  
第15回日本小児感染免疫学研究会 (仙台), 12月, 1983

#### 班研究報告

- No1 3月 滝田齊, 須磨崎亮, 柴崎正修:  
低  $\gamma$  グロブリン血症とサイトメガロウイルス感染を伴った先天性風疹症候群の1例.  
厚生省特定疾患・「免疫不全症候群」に関する調査研究班,  
昭和57年度研究報告書, 1983, pp107-110

No.2 3月 阿部帥, 花田尚, 矢戸英雄, 野村武夫:

PNH 患者Tリンパ球の造血幹細胞に及ぼす影響.

厚生省特定疾患・特発性造血障害調査研究班,  
昭和57年度研究業績報告書, 1983, pp 225-227

No.3 3月 長畑正道, 南風原幸子, 藤原順子, 角野禎子:

行動計測よりみた対人関係の発達と自由場面での新生児行動の解析.

厚生省心身障害研究, 母子相互作用の臨床的心理行動科学的ならびに社会  
小児科学的意義に関する研究班, 昭和57年度業績集, 1983, pp 268-276

No.4 6月 藤原順子, 中原智子, 城賀本満登, 藪田敬次郎:

新生児, 乳児の足圧測定による陽性支持反射と立位の発達の定量的解析 (その3).

厚生省長期疾患療育児の養護・訓練・福祉に関する  
総合的研究班, 昭和57年度業績集, 1983, pp 81-83

その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

No.1 12月 藪田敬次郎:

小児の水電解質異常.

第26回臨床医学研修会, 自治医科大学地域医療情報研修センター,  
昭和58年12月8日-10日

## 1983年（循環器外科・呼吸器外科グループ）

### 原 著

- No.1 1月 近藤陽一, 佐藤重仁, 山下衛, 毛利勝也, 内藤裕史, 前田肇, 堀原一:  
ハンドヘルドコンピューターを用いた開心術中の循環管理.  
外科 45(1): 89-90, 1983
- No.2 1月 三井利夫, 堀原一:  
房室結節入力 summation theory とその外科的意義.  
臨床胸部外科 3(1): 11-17, 1983
- No.3 1月 小石沢正, 伊藤翼, 三井利夫, 堀原一:  
高度房室ブロックおよび洞不全症候群における心室 overdriving test の意義.  
人工臓器 12(1): 58-61, 1983
- No.4 2月 児玉亮, 広津敏博, 志村幸雄, 津田圭四郎, 井島宏, 前田肇:  
グロー放電による人工血管の生体修飾.  
人工臓器 12(1): 170-173, 1983
- No.5 3月 三井利夫, 伊藤翼, 井島宏, 前田肇, 岡村健二, 入山正, 桜井淳一, 福田幾夫, 堀原一:  
開心術による結節間心房筋損傷と房室伝導, 房室結節入力 summation の臨床的検討.  
心臓 15(3): 291-298, 1983
- No.6 3月 Mitsui T., Itoh T., Koizizawa T., Yamaguchi I., Hori H. :  
Ventricular overdrive pacing to assess the pacemaker dependency in the patients with advanced atrioventricular block.  
PACE 6(3), PartII: A-90, 1983
- No.7 3月 Mitsui T., Itoh T., Ijima H., Maeta H., Okamura K., Iriyama T., Hori M. :  
The summation of inputs from the atria into the atrioventricular node in the clinical cases and its surgical implication.  
PACE 6(3), Part II: A-116, 1983
- No.8 3月 山内栄五郎, 前田肇, 堀原一:  
デジタイザー利用による各種計測値の読み取りデータ処理.  
外科 45(3): 291-292, 1983
- No.9 4月 堀原一:  
卒前臨床実習の評価法.  
医学教育 14(2): 201-209, 1983
- No.10 4月 高浜龍彦ほか, 浅野献一, 井上昇, 出月康夫, 堀原一, 苑田毅:  
PMMA 膜を用いた長時間持続的血漿交叉灌流に関する実験的研究.  
人工臓器 12(2): 538-541, 1983
- No.11 4月 Mitsui T., Maeta H., Fukuda I., Ijima H., Okamura K., Sakai A., Sakurai J., Hori M. :  
Left ventricular hypertrophy due to aortic bypass grafting with long prostheses.  
J. Cardiovasc. Surg. 24(4): 377-377, 1983

- No12 4月 桜井淳一, 前田肇, 伊藤翼, 堀原一:  
右心バイパス術における右心房内バルーンパンピングの右心房機能補助効果.  
人工臓器 12 (2): 400-403, 1983
- No13 4月 樗木等, 大沢幹夫, 酒井章, 園田和彦, 西嶋憲治, 藤原千冬, 平山治雄:  
右室横隔膜面に進展した心筋梗塞後仮性左心室瘤の1治験例.  
心臓 15 (4): 503-508, 1983
- No14 4月 酒井章, 大沢幹夫:  
超未熟児の PDA 結紮——手術器具の選択.  
胸部外科 36 (4): 287-289, 1983
- No15 6月 三井利夫, 前田肇, 福田幾夫, 井島宏, 岡村健二, 酒井章, 桜井淳一, 堀原一:  
大動脈の long bypass grafting による左室肥大.  
日本心臓血管外科学会雑誌 13 (1): 32-35, 1983
- No16 6月 前田肇, 堀原一:  
ショックとその補助循環治療における頸動脈洞神経と腎動脈神経の活動.  
自律神経 20 (3): 155-159, 1983
- No17 7月 井島宏, 福田幾夫, 湊直樹, 伊藤翼, 三井利夫, 堀原一:  
腹部大動脈に entry を有する解離性大動脈瘤の2手術治験例.  
脈管学 23 (4): 323-327, 1983
- No18 7月 前田肇, 岡村健二, 三井利夫, 堀原一:  
人工弁機能を生かした僧帽弁置換術.  
日本胸部外科学会雑誌 31 (7): 1084-1090, 1983
- No19 7月 福田幾夫, 井島宏, 三井利夫, 堀原一:  
大動脈炎症候群に合併した腹部大動脈縮窄症に対するバイパス手術の1治験例.  
外科 45 (7): 745-748, 1983
- No20 7月 酒井章, 大沢幹夫, 樗木等, 園田和彦, 須田隆文:  
僧帽弁置換術に対する心筋保護——特に持続血液冠灌流法の臨床経験.  
日本胸部外科学会雑誌 31 (7): 1070-1076, 1983
- No21 8月 三井利夫:  
ペースメーカーによる治療—DDD ペースメーカーと endless loop tachycardia—.  
循環器科 14 (2): 125-133, 1983
- No22 8月 前田肇, 山内栄五郎, 桜井淳一, 堀原一:  
人工心肺や血行遮断を必要としない心臓・血管のパッチ拡大術.  
日本胸部外科学会雑誌 31 (8): 1241-1249, 1983
- No23 9月 大島宣雄, 葛西真一, 水戸迪郎, 堀原一:  
人工臓器の現状と問題点. 人工肝臓.  
医用電子と生体工学 21 (5): 352-358, 1983
- No24 9月 福田幾夫, 伊藤翼, 鈴木宏昌, 井島宏, 前田肇, 桜井淳一, 岡村健二, 入山正, 三井利夫, 堀原一:  
腹部大動脈に entry を有し逆行性に進展した解離性大動脈瘤の1手術例.  
外科 45 (9): 972-976, 1983



- No.25 9月 岡村健二, 榊原謙, 小石沢正, 福田幾夫, 桜井淳一, 前田肇, 井島宏, 三井利夫, 堀原一:  
超音波診断法による僧帽弁狭窄症交連切開術後の左心機能の評価—乳頭筋形成術の効果を中心に—。  
日本胸外科学会雑誌 31 (9): 1352-1356, 1983
- No.26 9月 橋本邦久, 赤荻栄一, 須田秀一, 斉藤泰紀, 今井督, 佐藤雅美, 仲田祐:  
原発性肺癌の肺転移—切除肺微小転移巣検索から—。  
日本外科学会雑誌 84 (9): 771-773, 1983
- No.27 9月 藤村重文, 赤荻栄一, 近藤丘, 山内篤, 岡部健, 半田政志, 塩ノ崎文博, 斉藤亮, 仲田祐:  
胸腺カルチノイド腫瘍の再手術例。  
日本胸外科学会雑誌 31 (9): 1455-1460, 1983
- No.28 11月 Fukuda I., Ijima H., Itoh T., Iriyama T., Maeta H., Okamura K., Mitsui T., Hori M.:  
Coronary artery aneurysm associated with aortitis syndrome diagnosed pre-and intraoperatively.  
Jap. Heart. J. 24 (6): 1007-1015, 1983
- No.29 11月 福田幾夫, 松田光生, 井島宏, 三井利夫, 堀原一:  
解離性大動脈瘤に対する超音波パルス・ドップラー法の意義。  
第2回血管に関する無侵襲診断法研究会抄録集 1983, p.20-21
- No.30 11月 大沢幹夫, 星野修一, 天野茂夫, 西口克彦, 酒井章:  
左上大静脈遺残症, 最近の知見より。  
胸部外科 36 (11): 893-898, 1983
- No.31 12月 前田肇, 堀原一:  
Wire guided knife による手術症例。  
胸部外科 36 (12): 932-933, 1983
- No.32 12月 赤荻栄一:  
病理組織学的観点からみた肺癌の外科治療成績。  
抗酸菌病研究雑誌 35 (3, 4): 157-167, 1983
- No.33 12月 藤村重文, 赤荻栄一, 新田澄郎, 仲田祐, 池田道昭, 萩原昇:  
気管・気管支形成術の問題点—気管・気管支の外傷—。  
気管支学 5 (4): 409-415, 1983
- 総 説
- No.1 1月 井島宏:  
閉塞性静脈疾患の外科治療—一時的動静脈瘻併設を中心に—。  
脈管学 23 (1): 27-31, 1983
- No.2 2月 井島宏:  
下肢血栓性静脈炎—手術適応と術式の選択—。  
外科 44 (2): 133-139, 1983
- No.3 4月 堀原一:  
人工臓器。  
医事日報 No.9791, pp.7-8, 1983

- No.4 4月 三井利夫：  
ペースメーカー—緊急ペーシングのための電極挿入法—。  
救急医学 7 (4) : 415-420, 1983
- No.5 4月 井島宏, 榊原謙, 堀原一：  
アドレナリン作動薬。  
自律神経 20 (4) : 221-225, 1983
- No.6 8月 蘇原泰則, 筒井達夫, 堀原一：  
心臓性急性肺水腫。  
救急医学 7 (8) : 955-959, 1983
- No.7 8月 酒井章, 堀原一：  
急性心筋梗塞, 心臓性ショック, 致死性不整脈。  
総合臨床 32 (8) : 2078-2084, 1983
- No.8 8月 小形岳三郎, 遠藤勝幸：  
肺の細胞診。  
検査と技術 11 (8) : 731-735, 1983
- No.9 9月 前田肇, 小石沢正, 堀原一：  
中心静脈圧の病態生理。  
外科 45 (9) : 906-913, 1983
- No.10 10月 三井利夫：  
医学における医用機器の役割と問題点, 治療用機器。  
病院 42 (10) : 864-866, 1983
- No.11 10月 三井利夫：  
循環の機械的サポート。  
救急医学 1 (10) : 1325-1333, 1983
- No.12 10月 岡村健二, 堀原一：  
後天性心疾患。  
外科 45 (10) : 1214-1220, 1983
- No.13 12月 堀原一：  
人工肝臓か肝機能補助装置か—現状と展望。  
臨床医 9 (12) : 2476-2480, 1983

## 著 書

- No.1 1月 堀原一：  
生命徴候。  
医科学大事典第27巻, pp.229-231, 講談社, 東京, 1983
- No.2 2月 前田肇, 堀原一：  
心内ペーシング。  
新しい検査法からみた循環器疾患の診断 (太田怜編),  
pp.503-517, 克誠堂出版, 東京, 1983

- No.3 3月 堀原一, Greep J. M., 牛場大蔵, 高久史麿, 熊田衛, 鈴木淳一:  
医学教育プログラムの評価とフィードバック.  
大学の教育の改善に関する国際会議企画委員会(編):  
高等教育改革への道, pp.19-79, ぎょうせい, 東京, 1983
- No.4 4月 堀原一:  
臨床研修.  
医科学大事典第49巻, pp. 189-190, 講談社, 東京, 1983
- No.5 4月 堀原一:  
ショック.  
浅野献一, 阿部令彦ほか堀原一(編): 外科学第2版,  
pp. 69-80, 朝倉書店, 東京, 1983
- No.6 4月 堀原一:  
人工臓器.  
浅野献一, 阿部令彦ほか堀原一(編): 外科学第2版,  
pp. 150-154, 朝倉書店, 東京, 1983
- No.7 4月 三井利夫, 堀原一, 須磨幸蔵, 藤森義蔵, 浅野献一, 三枝正裕, 戸川達男, 豊島健, 内山明彦:  
我が国における自家製ペースメーカーの作動異常と合併症—1963年代~1970年代のペースメーカー療法—.  
心臓ペーシング, 第6回心臓ペーシング研究会プロシーディングス,  
pp.13-16, 日本循環器学会・日本 ME 学会, 1983
- No.8 5月 入山正, 堀原一:  
ショックの原因とクリニカルサイン.  
三川宏(編): 小児のクリティカルケア,  
pp.231-242, へるす出版, 東京, 1983
- No.9 9月 堀原一:  
人工内臓研究会時代.  
太田和夫, 阿岸鉄三(編): 人工臓器—機能代行の現状と将来,  
pp. 6-9, 南江堂, 東京, 1983
- No.10 9月 堀原一:  
第17回大会を顧みて.  
太田和夫, 阿岸鉄三(編): 人工臓器—機能代行の現状と将来,  
pp. 44-45, 南江堂, 東京, 1983
- No.11 9月 堀原一:  
生体材料を用いた人工肝臓.  
太田和夫, 阿岸鉄三(編): 人工臓器—機能代行の現状と将来,  
pp. 175-182, 南江堂, 東京, 1983
- No.12 9月 赤塚孝雄, 久保武士, 堀原一, 松田光生:  
A CAI system between lecture and bedside learning in undergraduate medical education.  
Van Bommel et al. (ed.): MEDINFO—83, pp. 1053-1056,  
North-Holland, Amsterdam, 1983

No.13 11月 堀原一，能勢之彦ほか：  
人工臓器—治療制御へのアプローチ。  
第21回日本医学会総会誌，pp.1061-1083，  
日本医学会，大阪，1983

No.14 11月 赤塚孝雄，堀原一，久保武士：  
コンピュータを用いた医学教育におけるモデル。  
第21回日本医学会総会誌，pp.2708-2711，  
日本医学会，大阪，1983

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

No.1 1月 三井利夫：  
臨床医の立場からみた除細動器の現状と問題点。  
第7回日本 ME 学会：医用機器の安全性・  
信頼性研究会（東京），1月，1983

No.2 1月 小川功，小石沢正，石川成美，井島宏，三井利夫，堀原一，東郷利人，山口巖，加畑治：  
労作時 QT 延長を伴った sick sinus syndrome の1例。  
第111回茨城外科集談会（水戸），1月，1983

No.3 2月 石川成美，前田肇，小石沢正，榊原謙，福田幾夫，酒井章，岡村健二，井島宏，三井利夫，堀原一，佐藤秀郎：  
von Recklinghausen 病に合併した右室漏斗部狭窄症の1治療例。  
第45回 日本胸部外科学会関東信越地方会（東京），2月，1983

No.4 2月 向山潔，鬼塚正孝，中川晴夫，蘇原泰則，三井清文，遠藤勝幸，堀原一，能勢忠男：  
Recklinghausen 病に合併した胸部髄膜瘤の1手術例。  
第45回日本胸部外科学会関東信越地方会（東京），2月，1983

No.5 2月 小石沢正，三井利夫，堀原一，山口巖，東郷利人，加畑治：  
急激な労作により VF 発作，QT 延長を繰り返した SSS の1例。  
第107回日本循環器学会関東甲信越地方会（藤沢），2月，1983

No.6 3月 三井利夫：  
シンポジウム：医療における医用機器の役割と問題点，治療用機器。  
日本 ME学会：医用機器の安全性・信頼性研究会  
「医用機器の安全性・信頼性シンポジウム」（東京），3月，1983

No.7 3月 中川晴夫，向山潔，鬼塚正孝，小川功，森田理一郎，亀崎高夫，山田隆，福田幾夫，小石沢正，榊原謙，蘇原泰則，遠藤勝幸，三井清文，酒井章，岡村健二，桜井淳一，山内栄五郎，前田肇，井島宏，三井利夫，堀原一，平本力：  
体外循環下に左房合併切除を行った肺癌の1例。  
第112回茨城外科集談会（水戸），3月，1983

No.8 3月 亀崎高夫，鬼塚正孝，中川晴夫，鈴木有二，榊原謙，向山潔，蘇原泰則，遠藤勝幸，三井清文，相吉悠治，堀原一，森尚義，小形岳三郎，雁部敬：  
唾液腺腫瘍の胸部内転移に対する3手術例。  
第112回茨城外科集談会（水戸），3月，1983

No.9 3月 前田肇：  
血行遮断を要しない狭窄部拡張法—Wire guided knife の考案—。  
第11回茨城心臓血管研究会（水戸），3月，1983

- No.10 4月 堀原一, 能勢之彦 (司会):  
人工臓器—治療制御へのアプローチ.  
第21回日本医学会総会 (大阪), 4月, 1983
- No.11 4月 前田肇, 堀原一, 三井利夫, 井島宏, 岡村健二, 酒井章:  
出血性ショックと心臓性ショックの神経性調節.  
第83回日本外科学会総会 (大阪), 4月, 1983
- No.12 4月 蘇原泰則, 三井清文, 鬼塚正孝, 遠藤勝幸, 堀原一:  
喀血に対するカテーテル法を用いた気管支動脈塞栓術の臨床的・実験的検討.  
第83回日本外科学会総会 (大阪), 4月, 1983
- No.13 4月 三井清文, 鬼塚正孝, 蘇原泰則, 鈴木有二, 遠藤勝幸, 中川晴夫, 小形岳三郎:  
悪性胸水を伴った胸部悪性腫瘍切除例に対する術後胸腔内濃厚リンパ球注入療法の検討.  
第83回日本外科学会総会 (大阪), 4月, 1983
- No.14 4月 井島宏, 岡村健二, 前田肇, 福田幾夫, 榊原謙, 小石沢正, 三井利夫, 堀原一:  
大動脈における人工血管置換またはバイパス手術後の合併症と対策.  
第11回血管外科研究会 (大阪), 4月, 1983
- No.15 5月 Mitsui T., Itoh T., Koishizawa T., Yamaguchi I., Hori M. :  
Ventricular overdrive pacing to assess the pacemaker dependency in the patients with advanced atrioventricular block.  
The VIIth World Symposium on Cardiac Pacing (Wien), May, 1983
- No.16 5月 Mitsui T., Itoh T., Ijima H., Maeta H., Okamura K., Iriyama T., Hori, M. :  
The summation of inputs from the atria into the atrioventricular node in the clinical cases and its surgical implication.  
The VIIth World Symposium on Cardiac Pacing (Wien), May, 1983
- No.17 5月 三井利夫, 前田肇, 福田幾夫, 井島宏, 岡村健二, 酒井章, 桜井淳一, 堀原一:  
大動脈の long grafting による左室肥大.  
第13回日本心臓血管外科学会総会 (名古屋), 5月, 1983
- No.18 5月 井島宏, 小石沢正, 榊原謙, 福田幾夫, 岡村健二, 酒井章, 前田肇, 三井利夫, 堀原一:  
ビデオ・クリニック: 静脈血栓後遺症に対する Palma 手術.  
第13回日本心臓血管外科学会総会 (名古屋), 5月, 1983
- No.19 5月 井島宏, 福田幾夫, 榊原謙, 小石沢正, 三井利夫, 堀原一:  
ビデオ・クリニック: 頸動脈内膜摘除術  
第13回日本心臓血管外科学会総会 (名古屋), 5月, 1983
- No.20 5月 桜井淳一, 前田肇, 堀原一, 山内栄五郎:  
右心房内トリプルバルーンパンピングの腎血流量に及ぼす効果.  
第13回日本心臓血管外科学会総会 (名古屋), 5月, 1983
- No.21 5月 軸屋智昭, 清沢智晴, 福田幾夫, 中山凱夫, 井島宏, 三井利夫, 堀原一:  
外傷後に発症したと思われる右上肢続発性リンパ浮腫の1例.  
第113回茨城外科集談会 (土浦), 5月, 1983
- No.22 5月 鈴木有二, 鈴木宏昌, 坪井康次, 三井清文:  
外傷性腹膜外膀胱破裂の1手術例.  
第113回茨城外科集談会 (土浦), 5月, 1983

- No23 5月 湯澤賢治, 中川晴夫, 村山史雄, 鬼塚正孝, 小川功, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 堀原一, 小形岳三郎, 浮田恒夫, 島田良典:  
経気管支性播種を示した気管支カルチノイドの1切除例.  
第113回茨城外科集談会(土浦), 5月, 1983
- No24 5月 清沢智晴, 鬼塚正孝, 村山史雄, 中川晴夫, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 堀原一, 長谷川鎮雄, 小形岳三郎:  
2年半にわたって肺癌との鑑別を要した肺化膿症の1切除例.  
第113回茨城外科集談会(土浦), 5月, 1983
- No25 5月 中川晴夫, 向山潔, 村山史雄, 鬼塚正孝, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 堀原一, 佐久間秀夫, 小形岳三郎:  
縦隔腫瘍, 縦隔リンパ腺結核と鑑別を要したサルコイドーシスの1例.  
第709回外科集談会(東京), 5月, 1983
- No26 5月 伊藤政美, 榊原謙, 井島宏, 堀原一:  
右外腸骨大腿静脈外膜囊腫症の1手術例.  
第709回外科集談会(東京), 5月, 1983
- No27 6月 小石沢正, 三井利夫, 堀原一, 山口巖, 伊藤翼:  
シンポジウム: 長期ペーシングの評価. 長期ペーシング症例における spontaneous heart activity の評価.  
第7回心臓ペーシング研究会(東京), 6月, 1983
- No28 6月 井島宏, 榊原謙, 小石沢正, 福田幾夫, 堀原一:  
静脈バイパス術を行った大腿腸骨静脈血栓症の6例について.  
第3回静脈疾患研究会(札幌), 6月, 1983
- No29 6月 村山史雄, 中川晴夫, 鬼塚正孝, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 堀原一, 木村雄二, 小形岳三郎, 長谷川鎮雄:  
縦隔リンパ管囊腫の1治験例.  
第46回日本胸部外科学会関東信越地方会(東京), 6月, 1983
- No30 6月 前田肇, 榊原謙, 山田隆, 酒井章, 堀原一:  
バイパスや血行遮断を用いない大動脈縮窄パッチ拡大術.  
第46回日本胸部外科学会関東信越地方会(東京), 6月, 1983
- No31 7月 Ijima H., Sakakibara Y., Koishizawa T., Fukuda I., Sakai A., Okamura K., Maeta H., Mitsui T., Hori M.:  
Aortic dissection localized in the proximal ascending aorta with aortic regurgitation. A case report of the successful surgical repair with internal patch without valve replacement.  
The VIIIth Asian-Pacific Congress on Diseases of the Chest(Tokyo), July, 1983
- No32 7月 湯澤賢治, 水原章浩, 軸屋智昭, 酒井章, 井島宏, 三井利夫, 堀原一:  
うっ滞性皮膚炎を合併した左膝窩動脈瘤の1例.  
第114回茨城外科集談会(水戸), 7月, 1983
- No33 7月 船越尚哉, 清澤智晴, 村山史雄, 中川晴夫, 鬼塚正孝, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 堀原一, 小形岳三郎:  
 $^{60}\text{Co}$  大量照射後切除療法を行った進行肺癌の1例.  
第114回茨城外科集談会(水戸), 7月, 1983

- No34 7月 伊藤政美, 山部克巳, 中川晴夫, 村山史雄, 鬼塚正孝, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 堀原一, 小形岳三郎:  
術前放射線療法と癌化学療法施行後に胸骨縦切開で切除した小細胞肺癌の1例.  
第114回茨城外科集談会(水戸), 7月, 1983
- No35 7月 中川晴夫, 湯沢賢治, 小川功, 村山史雄, 鬼塚正孝, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 小形岳三郎, 浮田恒夫, 島田良典:  
気管支内撒布性転移を認めた気管支 carcinoid の1例.  
第77回日本肺癌学会関東部会(東京), 7月, 1983
- No36 7月 鬼塚正孝, 村山史雄, 中川晴夫, 鈴木有二, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 大塚盛男, 長谷川鎮雄, 木内宗甫, 小形岳三郎:  
気管原発 lymphoepithelioma の1手術例.  
第77回日本肺癌学会関東部会(東京), 7月, 1983
- No37 7月 前田肇:  
巨大大動脈瘤バイパス術後の心肥大発生機序.  
Sea Side Study Session on Hemodynamics '83(静岡), 7月, 1983
- No38 9月 堀原一(司会):  
シンポジウム: 心臓血管疾患の救急.  
第7回茨城県救急医学会(水戸), 9月, 1983
- No39 9月 井島宏:  
大動脈の救急.  
第7回茨城県救急医学会シンポジウム  
「心臓血管疾患の救急」(水戸), 9月, 1983
- No40 9月 前田肇:  
拍動流の脈管制御.  
第59回国際胸部医学会(IACPS)日本支部会定期講演会(大津), 9月, 1983
- No41 9月 湯沢賢治, 鬼塚正孝, 鈴木有二, 中川晴夫, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 堀原一, 深尾立, 岩崎洋治:  
進行肺癌, 胃癌同時重複癌に対する1手術例.  
第710回外科集談会(東京), 9月, 1983
- No42 9月 軸屋智昭, 宮淳, 榊原謙, 小石沢正, 筒井達夫, 酒井章, 岡村健二, 前田肇, 井島宏, 三井利夫, 堀原一:  
動静脈瘻により, うっ血性肝障害をきたした巨大左腸骨動脈瘤の1治験例.  
第710回外科集談会(東京), 9月, 1983
- No43 9月 小石沢正, 船越尚哉, 井島宏, 蘇原泰則, 筒井達夫, 酒井章, 岡村健二, 前田肇, 三井利夫, 堀原一:  
Subclavian steal syndrome を合併した血管輪の1成人例.  
第47回日本胸部外科学会関東信越地方会(筑波), 9月, 1983
- No44 9月 鈴木有二, 鈴木宏昌, 東郷利人, 小関迪, 鬼塚正孝, 三井清文:  
瘻核出術を行った左肺動静脈瘻の1例.  
第47回日本胸部外科学会関東信越地方会(筑波), 9月, 1983

- No45 9月 中川晴夫, 村山史雄, 鬼塚正孝, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 堀原一, 矢吹武:  
胸椎破壊を認めた神経性腫瘍の2例。  
第47回日本胸部外科学会関東信越地方会(筑波), 9月, 1983
- No46 9月 鬼塚正孝, 村山史雄, 中川晴夫, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 前田肇, 堀原一, 須磨崎亮:  
IVH カテーテルが原因と考えられた急性心臓タンポナーデの1例。  
第47回日本胸部外科学会関東信越地方会(筑波), 9月, 1983
- No47 9月 Mitsui T., Maeta H., Fukuda I., Ijima H., Okamura K., Sakai A., Sakurai J., Hori M.:  
Left ventricular hypertrophy due to aortic bypass grafting with long prostheses.  
The XVIth World Congress of the International Society for Cardiovascular Surgery (Rio de Janeiro), September, 1983
- No48 9月 三井利夫, 桜井淳一, 前田肇, 福田幾夫, 井島宏, 岡村健二, 酒井章, 筒井達夫, 山内栄五郎, 堀原一:  
ワークショップ: 人工血管の諸問題と対策。人工血管と左室負荷。  
第21回日本人工臓器学会大会(札幌), 9月, 1983
- No49 9月 井島宏, 児玉亮, 榊原謙, 蘇原泰則, 三井清文, 鈴木有二, 三井利夫, 堀原一:  
ワークショップ: 人工血管の諸問題と対策。人工血管を用いた静脈血行再建術の問題点と対策。  
第21回日本人工臓器学会大会(札幌), 9月, 1983
- No50 9月 桜井淳一, 前田肇, 堀原一:  
右心房内トリプルバルーンパンピングの有用性。  
第21回日本人工臓器学会大会(札幌), 9月, 1983
- No51 9月 児玉亮, 坂井士, 津田圭四郎, 前田肇, 井島宏:  
人工血管の表面修飾。  
第21回日本人工臓器学会大会(札幌), 9月, 1983
- No52 10月 堀原一: 特別講演:  
外科における循環生理の臨床。  
第1回鹿児島輸液研究会(鹿児島), 10月, 1983
- No53 10月 前田肇, 榊原謙, 小石沢正, 酒井章, 筒井達夫, 堀原一:  
人工心肺を用いない右心室流出路パッチ拡大術。  
第115回茨城外科集談会(水戸), 10月, 1983
- No54 10月 前田肇, 筒井達夫, 酒井章, 岡村健二, 井島宏, 三井利夫, 堀原一:  
動脈圧からみた IABP の適応限界。  
第4回 IABP 研究会(和歌山), 10月, 1983
- No55 10月 三井利夫, 堀原一:  
外科的アプローチによる心拍制御の研究。  
第45回日本臨床外科医学会総会(広島), 10月, 1983
- No56 10月 前田肇, 堀原一:  
中枢部大動脈空置を伴う long aortic bypass 術後の左心室肥大。  
第7回心臓の力学と制御に関する研究会(大阪), 10月, 1983



- No57 10月 三井清文, 蘇原泰則, 遠藤勝幸, 前田肇, 堀原一, 鬼塚正孝, 中川晴夫, 村山史雄, 鈴木有二:  
癌性心嚢炎によるタンポナーデを来した肺癌症例の検討。  
第24回日本肺癌学会総会 (広島), 10月, 1983
- No58 10月 三井清文, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 堀原一, 長谷川鎮雄, 鬼塚正孝, 中川晴夫, 村山史雄, 小林俊介, 仲田祐:  
肺癌の非手術長期生存例: リンパ球注入療法の成績。  
第24回日本肺癌学会総会 (広島), 10月, 1983
- No59 10月 中川晴夫, 鬼塚正孝, 村山史雄, 三井清文, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 堀原一:  
制癌剤 (HCFU) の肺および肺癌組織内濃度について。  
第24回日本肺癌学会総会 (広島), 10月, 1983
- No60 10月 遠藤勝幸, 小形岳三郎, 木村雄二, 蘇原泰則, 三井清文, 鬼塚正孝, 中川晴夫, 村山史雄:  
肺癌細胞診におけるクララ細胞顆粒の検討。  
第24回日本肺癌学会総会 (広島), 10月, 1983
- No61 10月 赤荻栄一, 佐藤雅美, 永元則義, 岡田信一郎, 斉藤泰紀, 須田秀一, 橋本邦久, 仲田祐, 佐藤博俊:  
胸部X線無所見気管支鏡無所見肺癌の局在診断。  
第24回日本肺癌学会総会 (広島), 10月, 1983
- No62 10月 斉藤泰紀, 永元則義, 佐藤雅美, 赤荻栄一, 今井督, 須田秀一, 橋本邦久, 仲田祐, 佐藤博俊:  
肺癌集検の集約化に関する検討。  
第24回日本肺癌学会総会 (広島), 10月, 1983
- No63 10月 佐藤博俊, 永元則義, 佐藤雅美, 今井督, 赤荻栄一, 斉藤泰紀, 橋本邦久, 仲田祐:  
集検用喀痰細胞診標本作成法の考案。  
第24回日本肺癌学会総会 (広島), 10月, 1983
- No64 10月 橋本邦久, 赤荻栄一:  
シンポジウム: 肺癌の非治癒手術例をいかにすべきか。外科の立場より, 非治癒切除例をいかにすべきか一術後成績に関連する要因を中心として。  
第24回日本肺癌学会総会 (広島), 10月, 1983
- No65 10月 村山史雄, 中川晴夫, 鬼塚正孝, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 堀原一:  
肺切除術後合併症の検討。  
第24回日本肺癌学会総会 (広島), 10月, 1983
- No66 10月 鬼塚正孝, 中川晴夫, 村山史雄, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 堀原一:  
高齢者肺癌切除例の検討。  
第24回日本肺癌学会総会 (広島), 10月, 1983
- No67 10月 前田肇, 福田幾夫, 筒井達夫, 井島宏, 三井利夫, 堀原一:  
上行大動脈-腹大動脈バイパス術後の循環動態。  
第24回日本脈管学会総会 (和歌山), 10月, 1983
- No68 10月 榊原謙, 井島宏, 三井利夫, 堀原一, 畠山六郎, 武田徹, 石川演美:  
大動脈瘤における In-oxine labelled platelet シンチグラフィーの意義。  
第24回日本脈管学会総会 (和歌山), 10月, 1983

- No.69 10月 井島宏, 榊原謙, 福田幾夫, 小石沢正, 軸屋智昭, 岡村健二, 前田肇, 三井利夫, 堀原一:  
腹部大動脈-腸骨動脈病変50症例に対する血行再建術の治療成績.  
第24回日本脈管学会総会 (和歌山), 10月, 1983
- No.70 10月 前田肇, 榊原謙, 酒井章, 岡村健二, 堀原一:  
Wire guided knife による大動脈パッチ拡大術の有効性.  
第24回日本脈管学会総会 (和歌山), 10月, 1983
- No.71 11月 三井清文, 蘇原泰則, 遠藤勝幸, 赤荻栄一, 鬼塚正孝, 中川晴夫, 村山史雄, 鈴木有二:  
胸腺疾患における選択的胸腺静脈造影像について.  
第2回胸腺研究会 (京都), 11月, 1983
- No.72 11月 酒井章, 蘇原泰則, 桜井淳一, 筒井達夫, 前田肇, 三井利夫, 堀原一, 大島宣雄:  
心筋微小循環からみた血液心筋保護法の問題点.  
第7回心筋保護研究会 (京都), 11月, 1983
- No.73 11月 三井利夫, 井島宏, 前田肇, 岡村健二, 酒井章, 筒井達夫, 榊原謙, 小石沢正, 軸屋智昭, 桜井淳一, 山内栄五郎, 堀原一:  
僧帽弁膜症における左房病態からみた肺高血圧症の成立機序とその予後.  
第36回日本胸部外科学会総会 (京都), 11月, 1983
- No.74 11月 井島宏, 軸屋智昭, 福田幾夫, 榊原謙, 小石沢正, 筒井達夫, 酒井章, 前田肇, 岡村健二, 三井利夫, 堀原一:  
大動脈弁閉鎖不全を伴う冠動脈口周囲限局型大動脈解離の2外科的修復術成功例.  
第36回日本胸部外科学会総会 (京都), 11月, 1983
- No.75 11月 井島宏, 軸屋智昭, 榊原謙, 小石沢正, 福田幾夫, 岡村健二, 前田肇, 筒井達夫, 酒井章, 三井利夫, 堀原一:  
上行大動脈解離 (I, II型) 10症例の手術成績と問題点.  
第36回日本胸部外科学会総会 (京都), 11月, 1983
- No.76 11月 酒井章, 前田肇, 筒井達夫, 岡村健二, 井島宏, 三井利夫, 堀原一:  
酸素代謝よりみた持続血液冠灌流法の問題点.  
第36回日本胸部外科学会総会 (京都), 11月, 1983
- No.77 11月 榊原謙, 福田幾夫, 軸屋智昭, 小石沢正, 筒井達夫, 酒井章, 前田肇, 井島宏, 三井利夫, 堀原一:  
開心術後腎機能の評価における自由水クリアランス ( $C_{H_2O}$ ),  $FE_{Na}$  の意義.  
第36回日本胸部外科学会総会 (京都), 11月, 1983
- No.78 11月 三井清文, 鈴木有二, 蘇原泰則, 鬼塚正孝, 中川晴夫, 村山史雄, 遠藤勝幸, 堀原一:  
上大静脈症候群 (SVCS) に対する新しい bypass 手術: 胸骨穿孔術を応用した PTFE グラフトによる内頸静脈・右心耳 bypass 術について.  
第36回日本胸部外科学会総会 (京都), 11月, 1983
- No.79 11月 前田肇, 小石沢正, 筒井達夫, 堀原一:  
Natural flow のまま行う血行再建術.  
第36回日本胸部外科学会総会 (京都), 11月, 1983
- No.80 11月 中川晴夫, 村山史雄, 鬼塚正孝, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 堀原一, 矢吹武, 林浩一郎, 鈴木有二:  
胸椎病変を伴った胸部疾患に対する外科的治療の問題点.  
第36回日本胸部外科学会総会 (京都), 11月, 1983

- No81 11月 桜井淳一, 前田肇, 伊藤翼, 堀原一:  
右心房内トリプルバルーンポンピングの効果—右心房機能補助効果, 腎動脈血流量と腎神経におよぼす影響—。  
第36回日本胸部外科学会総会 (京都), 11月, 1983
- No82 11月 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 鬼塚正孝, 中川晴夫, 村山史雄:  
肺癌非治癒切除症例の検討。  
第36回日本胸部外科学会総会 (京都), 11月, 1983
- No83 11月 小林俊介, 岡田信一郎, 佐藤雅美, 赤荻栄一, 橋本邦久, 仲田祐:  
シンポジウム: 肺小細胞癌の手術適応, 肺小細胞癌の手術適応に関する考察—術後化療の観点から—。  
第36回日本胸部外科学会総会 (京都), 11月, 1983
- No84 11月 新田澄郎, 大久田和弘, 大貫恭正, 石木幹人, 新谷哲一, 小野貞文, 斉藤秀行, 赤荻栄一, 仲田祐:  
シンポジウム: 低肺機能患者における胸部手術 (肺, 縦隔, 心, 食道) の術後管理。高令低肺機能者肺切除術の適応と術後管理。  
第36回日本胸部外科学会総会 (京都), 11月, 1983
- No85 11月 藤村重文, 近藤丘, 山内篤, 岡部健, 塩ノ崎文博, 斉藤亮, 一ノ瀬高志, 赤荻栄一, 今井督, 仲田祐:  
胸腺腫瘍の病態と外科治療成績。  
第36回日本胸部外科学会総会 (京都), 11月, 1983
- No86 11月 鬼塚正孝, 蘇原泰則, 村山史雄, 中山晴夫, 鈴木有二, 遠藤勝幸, 三井清文, 堀原一:  
Reexpansion pulmonary edema の臨床的・実験的検討。  
第36回日本胸部外科学会総会 (京都), 11月, 1983
- No87 11月 桜井淳一, 前田肇, 堀原一:  
右心房内トリプルバルーンポンピングの腎動脈血流及び腎交感神経におよぼす影響。  
第36回日本自律神経学会総会 (名古屋), 11月, 1983
- No88 11月 須田秀一, 赤荻栄一, 永元則義, 今井督, 佐藤雅美, 斉藤泰紀, 橋本邦久, 仲田祐:  
気管・気管支病変に対する YAG レーザーの使用経験。  
第4回日本レーザー医学会総会 (仙台), 11月, 1983
- No89 11月 Brunner G. and Hori M. (chairmen):  
Symposium: Artificial liver support. Will there ever be an artificial liver?  
The IVth Congress of International Society for Artificial Organs (Kyoto), November, 1983
- No90 11月 Hori M. and Maeta H.:  
The left ventricular load after long aortic bypass grafting.  
The IVth Congress of International Society for Artificial Organs (Kyoto), November, 1983
- No91 11月 Koishizawa T., Itoh T., Mitsui T. and Hori M.:  
Hysteresis pacing for the patients with low pacemaker dependency,  
The IVth Congress of International Society for Artificial Organs (Kyoto), November, 1983

No92 11月 Mitsui T. :

Workshop : A new generation of pacemakers. The pacemaker dependency of the long-term paced patients and the clinical usefulness of the hysteresis function of programmable pacemaker.

The IVth Congress of International Society for Artificial Organs (Kyoto), November, 1983

No93 11月 Kodama M., Sakai T., Hirotsu T., Tsuda T., Maeta H., Ijima H. :

Modification of prosthetic grafts by glow discharge treatment with collagen mucopolysaccharide complex.

The IVth Congress of International Society for Artificial Organs (Kyoto), November, 1983

No94 11月 Tsutui T., Tsuchiya T., Imamura E., Koyanagi H. :

Development of a segmented polyurethane trileaflet valve prosthesis, based on the natural aortic valve motion analysis.

The IVth Congress of International Society for Artificial Organs (Kyoto), November, 1983

No95 12月 Mitsui T. :

Round table discussion : Cardiac pacing ; An update. The pacemaker syndrome and effective roles of the hysteresis function for low pacemaker-dependent cases.

The VIIIth Asian-Pacific Congress of Cardiology (Taipei), December, 1983

No96 12月 Hori M. :

Experiences in implantable cardiac pacemaker research in Japan : Why was Pu-238 rejected ?.

日ソアイソトープ・放射線利用セミナー, 日本原子力産業会議・ソ連原子力利用国家委員会 (東京), 12月, 1983

No97 12月 寺田康, 榊原謙, 小石沢正, 宮淳, 軸屋智昭, 酒井章, 筒井達夫, 岡村健二, 前田肇, 井島宏, 三井利夫, 堀原一 :

スワンガンツカテーテルの合併症. 開心術100症例の検討.

第711回外科集談会 (東京), 12月, 1983

No98 12月 塚田博, 村山史雄, 鬼塚正孝, 中川晴夫, 赤荻栄一, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 堀原一 :

胸腺嚢腫の2切除例.

第48回日本胸部外科学会関東信越地方会 (東京), 12月, 1983

No99 12月 中山晴夫, 村山史雄, 鬼塚正孝, 赤荻栄一, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文 :

同一肺葉内の高齢者同時重複肺癌の1切除例.

第78回日本肺癌学会関東部会 (東京), 12月, 1983

#### 班研究報告

No1 1月 堀原一 :

共通1次学力試験に連動する第2次試験について—入試の妥当性, 客観性と予見性. 昭和57年度文部省科学研究費総合研究(B)入試成績の解析に関する統計数理とデータ解析研究報告集, pp. 65-68, 1983

- No.2 1月 堀原一, 司馬正次:  
共通1次試験と学内試験の相関の推薦入学者と一般入学者との比較.  
国立大学入学者選抜研究連絡協議会研究報告書第3号, pp. 394-395, 1983
- No.3 1月 三井利夫:  
僧帽弁膜症における左房肺静脈系動態.  
昭和57年度厚生省循環器病研究委託 (57公一3 静脈系コンプライアンスに関する研究), 第2回班会議 (東京), 1月, 1983
- No.4 2月 桜井淳一, 前田肇:  
ショック時における右心房内バルーンパンピングの効果.  
昭和57年度厚生省循環器病研究委託 (57公一5 心臓性ショックの病態と治療に関する研究), 2回班会議 (大阪), 2月, 1983
- No.5 3月 三井利夫:  
僧帽弁膜症における左房肺静脈系動態.  
昭和57年度厚生省循環器病研究委託 (57公一3 静脈系コンプライアンスに関する研究), 昭和57年度研究報告集, p.318, 1983
- No.6 7月 蘇原泰則, 三井清文:  
肺細動脈血流速度と shear stress について.  
昭和57年度厚生省循環器病研究委託 (57公一7 肺水腫の成因と治療に関する研究), 第2回班会議 (千葉), 7月, 1983
- No.7 8月 三井利夫:  
僧帽弁膜症における左房肺静脈系動態.  
昭和57年度厚生省循環器病研究委託 (57公一3 静脈系コンプライアンスに関する研究), 第3回班会議 (岐阜), 8月, 1983
- No.8 8月 井島宏:  
低圧系伸展受容器反射の影響.  
昭和56年度厚生省循環器病研究委託 (56公一1 循環中枢による心臓制御機構の生理学的研究), 昭和57年度研究報告集, pp. 135-136, 1983
- No.9 8月 前田肇:  
心臓性ショックと補助循環治療における自律神経活動.  
昭和57年度厚生省循環器病研究委託 (57公一5 心臓性ショックの病態と治療に関する研究), 昭和57年度研究報告集, pp. 342-343, 1983
- No.10 12月 井島宏, 桜井淳一:  
低圧系伸展受容器反射の影響.  
昭和56年度厚生省循環器病研究委託 (56公一1 循環中枢による心臓制御機構の生理学的研究), 第3回班会議 (大阪), 12月, 1983
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No.1 7月 小石沢正, 三井利夫, 堀原一:  
第7回世界心臓ペースメーカーシンポジウムに出席して.  
臨床胸部外科 3 (4): 520-521, 1983
- No.2 8月 堀原一ほか:  
第15回日本医学教育学会大会記録. 一般演題: 臨床教育, 医師国家試験.  
医学教育 14 (5): 347-350, 1983

No.3 9月 堀原一：

特別講演：生物学的人工臓器と非生物学的人工臓器。

金沢医科大学人工臓器講演会（金沢），9月，1983

No.4 10月 三井清文：

閉塞性肺炎像を呈した肺癌症例。

茨城県南呼吸器同好会講演（土浦），10月，1983

No.5 11月 三井清文：

肺がんのリンパ球注入療法。

クレスチン研究会講演（水戸），11月，1983

### 補 遺（1982年分）

1982年分

学会発表

12月 堀原一：

特別講演：全身蘇生と臓器蘇生—人工臓器による臓器サポート。

第2回岡山蘇生研究会，岡山，12月，1982

## 1983年（消化器外科グループ）

### 原 著

- No.1 1月 更科広実, 名越和夫, 尾崎梓, 岩崎洋治 :  
虚血性大腸炎の臨床的病理学的検討.  
日本大腸肛門病学会雑誌 36 : 7-14, 1983
- No.2 2月 川田崇雄, 竹島徹, 岡村隆夫, 深尾立, 尾崎梓, 高瀬靖広, 更科広実, 名越和夫, 石川  
詔雄, 小野陸, 岩崎洋治 :  
総胆管結石症に対する治療法の検討—胆道内圧の推移および遠隔成績より—.  
日本消化器外科学会誌 16 : 613-617, 1983
- No.3 3月 岩崎洋治, 岡村隆夫, 西村明 :  
肝門部胆管癌の治療について.  
外科治療 48 : 269-273, 1983
- No.4 3月 高橋伸慎, 更科広実, 高瀬靖広, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 桜井徹志, 田中寿一 :  
著明な血小板減少を伴った腸型 Behçet 病の1例.  
日本消化器外科学会雑誌 16 : 631-634, 1983
- No.5 4月 **Orii K, Ozaki A, Takase Y and Iwasaki Y :**  
Lithotomy of intrahepatic and choledochal stones with YAG laser.  
Surgery 156 : 485-488, 1983
- No.6 5月 更科広実, 轟健, 岩崎洋治, 大原潔, 大津裕司 :  
直腸癌術前照射における局注併用療法の治療効果.  
医学と薬学 9 : 1478-1484, 1983
- No.7 5月 岡村隆夫 :  
肝硬変の外科的治療.  
日本医事新報 3083 : 26-30, 1983
- No.8 5月 **Ishikawa A, and Iwasaki Y :**  
Rapid estimation of soluble fibrinmonomer complexes by high performance  
liquid chromatography for the purpose of early detection of DIC.  
Thrombosis Res. 30 : 521-526, 1983
- No.9 6月 平井信二, 川北勲, 松本好正, 高野信孝, 東郷順子, 宮本二郎, 福富久之, 崎田隆夫,  
岡村隆夫, 菊地正教 :  
術前に小腸造影と Tc シンチグラムにより確信しえた Meckel 憩室の1例.  
内科 52 : 1147-1150, 1983
- No.10 7月 小山捷平, 蔡承喜, 谷中昭典, 高野信孝, 東郷順子, 中原朗, 川北勲, 柴田裕身, 山形  
迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 竹島徹 :  
Cimetidine が効果を示した Barrett 潰瘍の1例.  
Gastroenterological Endoscopy 25 : 1068-1074, 1983
- No.11 7月 矢崎恒忠, 梅山知一, 石川悟, 小川由英, 加納勝利, 北川竜一, 尾崎梓, 深尾立, 岡村  
隆夫, 岩崎洋治 :  
広汎な尿管病変に対する自家腎移植の経験.  
手術 37 : 813-816, 1983

- No12 8月 羽柴克子, 野口淳夫, 深尾立:  
細胞障害性試験を用いたヒト単球に対する同種抗体検出法の検討.  
移植 18: 327-332, 1983
- No13 8月 樫村博正, 篠原直宏, 更科広実:  
S状結腸部分切除術を施行した Ip 型 Sm 癌の1例.  
胃と腸 18: 836-837, 1983
- No14 9月 岩崎洋治, 名越和夫:  
胆管細胞癌の臨床.  
内科52: 475-478, 1983
- No15 9月 尾崎梓, 岩崎洋治:  
腎保存.  
循環器科 14: 221-227, 1983
- No16 12月 小林幸雄, 高瀬靖広, 折居和雄, 尾崎梓, 深尾立, 岩崎洋治, 大菅俊明, 崎田隆夫, 吉野清高:  
内視鏡的栓塞療法施行食道静脈瘤症例における早期死亡例の検討.  
消化器内視鏡の進歩 23: 84-87, 1983
- No17 12月 大橋満, 中根正雄, 杉田洋一, 谷口正次, 永田二郎, 山田博史, 高瀬靖広:  
食道静脈瘤 injection sclerotherapy における 2% tetradecyl Sulfate の使用経験.  
消化器内視鏡の進歩 23: 79-83, 1983
- No18 12月 岩崎洋治, 折居和雄:  
内視鏡的截石法—レーザー截石—.  
肝胆脾 7: 971-975, 1983
- 総 説
- No 1 1月 高瀬靖広:  
食道静脈瘤の内視鏡的治療.  
カレントセラピー 2: 29-38, 1983
- No 2 2月 岩崎洋治:  
移植外科.  
日本医事新報 No3069: 24-29, 1983
- No 3 4月 岩崎洋治:  
抗リンパ球抗体.  
免疫と疾患 5: 473-477, 1983
- No 4 8月 岩崎洋治, 高瀬靖広:  
食道静脈瘤—injection sclerotherapy.  
外科診療 25: 17-24, 1983
- No 5 8月 深尾立:  
サイクロスポリンA.  
感染, 炎症, 免疫 13: 260-267, 1983
- No 6 9月 深尾立:  
臓器移植と同種抗原に対する反応.  
保健の科学 25-606-610, 1983



No 7 12月 高瀬靖広, 折居和雄:  
食道静脈瘤.

Medicina 20: 2298-2299, 1983

著 書

No 1 3月 岩崎洋治:  
臓器移植と免疫.  
外科学 (浅野献一他10名編), pp.168-176, 第2版, 朝倉書店, 東京, 1983

No 2 3月 高瀬靖広, 岩崎洋治:  
食道内視鏡下硬化療法.  
外科 Mook No.29 (草間悟, 和田達雄, 三枝正裕, 井口潔編),  
pp.155-161, 金原出版, 東京, 1983

No 3 3月 高瀬靖広:  
食道静脈瘤出血に対する止血—内視鏡的栓塞療法.  
消化器内視鏡治療 (長尾房大編), pp.220-225,  
朝食書店, 東京, 1983

No 4 5月 岩崎洋治:  
肝門部胆管癌の治療.  
消化器外科セミナーII: 胆道外科の進歩 pp.217-231,  
ヘルス出版, 東京, 1983

No 5 6月 岩崎洋治:  
肝門部胆管癌の手術.  
外科 Mook No.31 (外部隆吉編) pp.204-213,  
金原出版, 東京, 1983

No 6 8月 高瀬靖広, 岩崎洋治:  
食道内視鏡下硬化剤注入 a 静脈内硬化剤注入.  
食道静脈瘤の臨床 (山本祐夫, 杉浦光雄編)  
pp.375-384, 中外医学, 東京, 1983

No 7 11月 Takase Y, Ozaki A, Iwasaki Y:  
Injection sclerotherapy for esophageal varices.  
Idiopathic portal Hypertension (Edited by Kunio Okuda and Masao Omata),  
pp.499-507, University of Tokyo Press, Tokyo, 1983

No 8 12月 高瀬靖広:  
食道静脈瘤出血の直視下硬化剤注入止血法—ethanolamine oleate 注入法.  
消化管出血の非観血的治療 (城所勲, 藤田力也編),  
pp.33-39, メディカルトリビューン, 東京, 1983

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No 1 2月 Todoroki T, and Suit H D:  
Pre-operative Radiation Therapy in Combination with Local and En-bloc  
Compartment Resection and Amputation for Different Size Murine Fibro-  
sarcoma in the Leg.  
Thirty-First Annual Meeting of the Radiation Research Society,  
(San Antonio, Texas, U.S.A) Feb. 1983

- No.2 3月 Urano M, Kahn J and Booth A, Todoroki T :  
Fractionated Hyperthermia Given Alone or with Radiation. Hyperthermia and  
Radiation Therapy-Chemotherapy in the Treatment of Cancer.  
Eithteenth Annual San Francisco Cancer Symposium.  
(San Francisco, Calif. U.S.A) Mar. 1983
- No.3 4月 尾崎梓, 板倉光夫, 深尾立, 岩崎洋治, 大神雅史 :  
単純浸漬保存したイヌ腎および肝の Adenylate Energy Charge について.  
第10回臓器保存研究会 (大阪), 4月, 1983
- No.4 4月 和田光功, 名越和夫, 折居和雄, 小野陸, 小林幸雄, 小田崇雄, 岡村隆夫, 岩崎洋治 :  
経上腸間膜動脈造影における門脈造影能の検討—PGE<sub>2</sub> と塩酸パパペリンの造影能  
の比較—.  
第69回日消会総会 (大阪), 4月, 1983
- No.5 4月 名越和夫, 岩崎洋治 :  
肝癌における肝動脈, 門脈, 肝表面の三次元表示.  
第69回日消会総会 (大阪), 4月, 1983
- No.6 4月 石山晴生, 石川詔雄, 山本弘明, 竹島徹, 大川治夫, 岩崎洋治 :  
新しい enterokinase 測定法の開発及びヒト腸液の enterokinase 活性値測定法への  
応用.  
第69回日本消化器病学会総会 (大阪), 4月, 1983
- No.7 4月 大川治夫, 澤口重徳, ベンサラムカリル, 石川詔雄, 山崎洋次 :  
膵胆管合流異常による総胆管拡張症における高アミナーゼ血症の発生機序に関する  
実験的研究.  
第83回日本外科学会総会 (大阪), 4月, 1983
- No.8 4月 石川詔雄, 小野陸, 川田崇雄, 名越和夫, 更科広実, 竹島徹, 高瀬靖広, 尾崎梓, 深尾  
立, 岡村隆夫, 岩崎洋治 :  
消化器癌における DIC の予知とその対策.  
第83回日本外科学会総会 (大阪), 4月, 1983
- No.9 4月 尾崎梓, 深尾立, 川田崇雄, 小野陸, 高瀬靖広, 竹島徹, 更科広実, 石川詔雄, 名越和  
夫, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 小山捷平, 福富久之, 崎田隆夫 :  
胃癌患者に対する N-CWS の効果.  
第83回日本外科学会総会 (大阪), 4月, 1983
- No.10 4月 岩崎洋治 :  
臓器移植, 日本外科学会第23回卒後教育セミナー (大阪), 4月, 1983
- No.11 5月 Ohkawa H, Sawaguchi S, Isikawa A :  
Experimental Studies on the quality and qauntity of activation of pancreatic  
proteolytic-enzymes, refluxing into biliary tract in the anomalous pancreatico-  
biliary ductal union.  
16th Pacific Ass, of Pediatric Surgeous, (Fukuoka) May. 1983
- No.12 5月 小川功, 竹島徹, 尾崎梓, 池袋賢一, 小野陸, 名越和夫, 更科広実, 岡村隆夫, 岩崎洋  
治 :  
膵癌に対する膵全摘, 術中照射の1例.  
第113回茨城外科集談会 (土浦), 5月, 1983

- No13 5月 小野陸, 竹島徹, 折居和雄, 坂庭操, 岡村洋治, 岩崎洋治:  
腹部腫瘤を呈した膵炎4例の経時的超音波像の検討.  
第42回日本超音波医学会(東京), 5月, 1983
- No14 5月 松本好正, 中原朗, 島倉秀也, 樫村博正, 蔡承喜, 谷中正典, 高野信孝, 東郷順子, 宮本二郎, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 崎田隆夫, 高瀬靖広:  
食道隆起性病変に対する内視鏡的治療—特にレーザー高周波の比較.  
第25回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 1983
- No15 5月 高瀬靖広, 菊地正教:  
食道静脈瘤の生検組織学的検討—とくに Stage II 及び Stage III 症例について—(シンポジウム).  
第25回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 1983
- No16 5月 蔡承喜, 川北勲, 福富久之, 樫村博正, 島倉秀也, 中原朗, 熊谷博彰, 宮本二郎, 松本好正, 東郷順子, 谷中正典, 山形迪, 小山捷平, 柴田裕身, 武藤弘, 崎田隆夫, 高瀬靖広, 菊地正教, 加藤大典:  
消化管粘膜のレーザー励起蛍光スペクトル分析.  
第25回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 1983
- No17 6月 桜井徹志, 河野一郎, 梶島悌蔵, 山根一秀, 柏木平八郎, 竹島徹, 秋貞雅祥:  
強皮症の食道病変の診断—食道シンチグラムを用いて.  
第27回日本リウマチ学会(京都), 6月, 1983
- No18 6月 小林幸雄, 高瀬靖広, 折居和雄, 更科広実, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 大菅俊明, 崎田隆夫:  
Endoscopic embolization (E. E.) 施行食道静脈瘤症例における早期死亡例の検討.  
第36回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 1983
- No19 6月 高瀬靖広:  
食道静脈瘤に対する内視鏡的栓塞療法について(特別講演).  
第1回静岡県肝膵談話会(静岡), 1983
- No20 6月 高瀬靖広, 折居和雄, 尾崎梓, 大菅俊明, 岩崎洋治:  
食道静脈瘤に対する内視鏡的栓塞療法の治療成績(シンポジウム).  
第5回茨城県消化器病懇話会(水戸), 1983
- No21 7月 石川詔雄, 小野陸, 川田崇雄, 名越和夫, 更科広実, 竹島徹, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治:  
膵胆道系悪性腫瘍より発症する DIC の予知とその対策.  
第22回日本消化器外科学会総会(奈良), 7月, 1983
- No22 7月 高瀬靖広, 小林幸雄, 折居和雄, 尾崎梓, 深尾立, 岩崎洋治, 大菅俊明, 崎田隆夫:  
待期的 endoscopic embolization を施行した食道静脈瘤症例の治療成績.  
第16回日本門脈圧亢進症研究会(福岡), 1983
- No23 8月 Koyama S, Arayama E, Fukao K, Sakita T and Fujimoto S:  
Cell culture of TCGF-Dependent Suppressor T Cells in Gastric Cancer Patients, and Phenotypic Characterization of Cells using a Monoclonal Antibodies.  
5th International Congress of Immunology (Kyoto), Aug, 1983
- No24 8月 Noguchi A, Gotho Y, Hashiba K, Ishikawa T, Fukao K, Ozaki A and Iwasaki Y:  
Leucocyte antigens of Japanese Monkeys (Macaca Fuscata).  
5th International Congress of Immunology (Kyoto), Aug, 1983

- No25 8月 岡部秀彦, 今岡春樹, 名越和夫:  
血管X線像及びCT像の立体再合成及び表示.  
計測自動制御学会(東京), 8月, 1983
- No26 8月 Hashiba K, Noguchi A, Fukao K, Ozaki A and Iwasaki Y:  
Analysis of the Antimonocyte Antimonocytic Antisera in Kidney Transplant Recipient.  
5th International Congress of Immunology (Kyoto), Aug, 1983
- No27 9月 羽柴克子, 野口淳夫, 後藤裕子, 深尾立, 尾崎梓, 矢崎恒忠, 加納勝利, 小磯謙吉, 岩崎洋治:  
ヒト単球抗原系に関する研究.  
第19回日本移植学会総会(旭川), 9月, 1983
- No28 9月 深尾立, 尾崎梓, 高橋伸禎, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 野口淳夫, 矢崎恒忠, 加納勝利, 小磯謙吉, 柏原英彦, 落合武徳:  
同種移植腎長期生着者のリンパ球サブセットの解析.  
第19回日本移植学会総会(旭川), 9月, 1983
- No29 9月 大神雅史, 尾崎梓, 深尾立, 岩崎洋治:  
イヌ腎長期灌流保存の研究.  
第19回日本移植学会総会(旭川), 9月, 1983
- No30 9月 後藤裕子, 野口淳夫, 羽柴克子, 深尾立, 尾崎梓, 岩崎洋治:  
ニホンザルの白血球抗原型に関する研究.  
第19回日本移植学会総会(旭川), 9月, 1983
- No31 9月 大神雅史, 尾崎梓, 深尾立, 岩崎洋治:  
イヌ腎長期灌流保存の研究.  
第19回日本移植学会総会(旭川), 9月, 1983
- No32 10月 更科広実, 轟健, 岩崎洋治, 大原潔, 大津裕司:  
直腸癌術前照射と局注併用療法—生検による組織学的効果判定について—.  
第38回大腸肛門病学会総会(名古屋), 10月, 1983
- No33 10月 斉藤重行, 山下衛, 更科広実, 加納勝利:  
肛門部手術に対する微量くも膜下モルヒネ投与の鎮痛効果.  
第38回日本大腸肛門病学会総会(名古屋), 10月, 1983
- No34 10月 小林幸雄, 高瀬靖広, 折居和雄, 岩崎洋治, 大菅俊明, 崎田隆夫:  
予防的内視鏡的栓塞療法施行例の法療成績(シンポジウム).  
第35回食道疾患研究会(和歌山), 1983
- No35 11月 高瀬靖広:  
食道静脈瘤の治療とその適応(パネルディスカッション).  
第18回日本肝臓病学会東部会(甲府), 1983
- No36 11月 更科広実:  
痔疾患に対する術後疼痛対策.  
第692回千葉医学会例会(千葉), 11月, 1983

- No37 11月 小林幸雄, 高瀬靖広, 折居和雄, 尾崎梓, 深尾立, 岩崎洋治, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫:  
内視鏡的栓塞療法施行食道静脈瘤症例の予後と肝機能との関係。  
第26回日本消化器内視鏡学会総会 (大阪), 1983
- No38 11月 Takase Y, Ozaki A and Iwasaki Y:  
Injection sclerotherapy for esophageal varices (International Symposium).  
The 25th Annual Meeting of Japan Gastroenterological  
Endoscopy Society (Osaka), 1983
- No39 12月 竹島徹, 岡村隆夫, 深尾立, 尾崎梓, 折居和雄, 石川詔雄, 岩崎洋治:  
Stage IV進行肝癌に対する肝全摘, 術中術後照射の経験。  
第690回千葉医学会例会 (第19回佐藤外科例会),  
(千葉), 12月, 1983
- No40 2月 小林幸雄, 高瀬靖広, 折居和雄, 尾崎梓, 岩崎洋治, 大菅俊明, 崎田隆夫:  
内視鏡的栓塞療法施行食道静脈瘤症例の合併症について。  
第37回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 1983

#### 班研究報告

- No.1 1月 岩崎洋治:  
腎提供の「心」とすすめ。  
社会福祉事業研究開発基金, 腎移植による福祉問題研究会, 貴方も腎臓を贈ることができます。一腎移植を推進するために, 1983, pp. 1-5
- No.2 1月 深尾立:  
腎移植に関する用語。  
社会福祉事業研究開発基金, 腎移植による福祉問題研究会, 貴方も腎臓を贈ることができます。一腎移植を推進するために, 1983, pp.52-57
- No.3 7月 岡村隆夫, 名越和夫, 岩崎洋治:  
肝門部胆管癌に対する集学的治療としての術中照射療法の研究, 厚生省がん研究助成金, 胆のう・胆管がんの治療に関する研究。  
昭和58年度第1回班会議
- No.4 11月 西村明, 中野喜久男, 飯田孔陽, 佐方周防, 岩淵啓一, 丸山孝士, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 大津裕司, 中野政雄:  
肝癌に対する術中照射成績—2施設間共通プロトコールによる情報集計の試み—,  
厚生省がん研究助成金, 術中照射療法に関する研究。  
昭和58年度第2回班会議
- No.5 11月 岡村隆夫, 岩崎洋治:  
肝門部胆管癌に対する術中照射療法—臨床応用について, 厚生省がん研究助成金,  
胆のう・胆管がんの治療に関する研究。  
昭和58年度第2回班会議
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No.1 6月 高瀬靖広:  
食道静脈瘤に対する内視鏡的栓塞療法。  
消化管内視鏡を用いた治療の実例 p.400-408,  
メディカルコア社, 1983

- No.2 7月 高瀬靖広：  
食道静脈瘤の硬化療法。  
熊本県医師会，熊本肝疾患研究会学術講演（熊本），1983
- No.3 8月 高瀬靖広：  
食道静脈瘤の栓塞療法。  
第1回日本消化器内視鏡学会セミナー，テキスト，P.103-105，  
日本消化器内視鏡学会卒後教育委員会，東京，1983
- No.4 8月 Orii K, Takase Y, Ozaki A, Iwasaki Y：  
YAG Lasers-Application of choledochoscopy-  
Asian Med. J. 26：567，1983
- No.5 12月 竹島徹：  
見逃しが多い食道裂孔ヘルニア。  
軽症例でも目立つ食道炎との合併，  
日経メディカル 12：73-75，1983

## 1982年度

### 〈学会発表〉

- 轟健，井戸達雄，渡辺郁雄，杉田良樹，岩田錬，岩崎洋治：  
重水素標識チミジンによる細胞動態解析の試み。  
第40回日本癌学会総会（札幌），10月，1981

# 1983年（脳神経外科・救急グループ）

## 原 著

- No. 1 1月 Yoshii Y, Phillips TL.  
Periodic acid-schiff positive deposits associated with aging in mouse brain.  
Laboratory, Animal Science, 33, 66-69
- No. 2 1月 榎本貴夫, 牧豊, 中田義隆, 坪井康次, 塚田篤郎.  
中頭蓋窩くも膜嚢胞と孔脳症.  
脳神経外科 11: 23-32
- No. 3 1月 鈴木文晴, 中里明彦, 伊古田裕子, 小出博義, 八坂篤, 中田義隆  
Joubert 症候群の1例.  
脳と発達 15: 67-73
- No. 4 1月 鈴木宏昌, 島崎修次  
急性中毒の迅速診断と救急処置.  
メディカル・コンパニオン 3 (1), 51-54
- No. 5 2月 Tsuboi K, Nose T, Maki M. :  
Meningioma of the fourth ventricle.  
Neurosurgery 13: 163-166
- No. 6 2月 秋本宏, 牧豊, 小野幸雄, 能勢忠夫, 吉沢卓  
CT による正常脳室および脳溝の加齢現象についての検討.  
脳神経 35: 139-147
- No. 7 2月 宇佐美卓, 水上公宏, 河瀬斌, 田澤俊明, 富樫修, 兵頭明夫  
脳血管内バルーンカテーテル法 (第1報) 器具と手技.  
Neurol Med Chir (Tokyo) 123: 131-137
- No. 8 2月 宇佐美卓, 水上公宏, 河瀬斌, 田澤俊明, 富樫修, 兵頭明夫:  
脳血管内バルーンカテーテル法 (第2報) 臨床応用.  
Neurol Med Chir (Tokyo), 23: 138-144
- No. 9 3月 長田乾, 平野正治, 荒木五郎, 岩橋健, 岩本俊彦, 水上公宏, 田澤俊明, 兵頭明夫, 富樫修, 江口孝:  
脳血管障害の脳波二次元表示 一過性脳虚血発作の検討.  
臨床脳波 25: 158-166
- No. 10 3月 近藤陽一, 松代彰子, 渡辺とよ子, 近藤孝, 島崎修次:  
骨盤骨折に対するショックパンツの使用経験.  
日本救急医学会, 関東地方会雑誌 3, 50-51
- No. 11 3月 吉井与志彦, 牧豊, 江頭泰平, 中川邦夫:  
脳腫瘍治療に対する argon laser photoactivation 効果応用に関する基礎的研究 (第1報).  
Neurol Med Chir (Tokyo) 23: 184-191
- No. 12 3月 渡辺とよ子, 松代彰子, 伴野悠士, 島崎修次:  
頭部, 顔面外傷に伴う空気栓塞による死亡例.  
日本救急医学会関東地方会雑誌 3: 86-88

- No13 3月 Kuzuhara S, Kanazawa I, Nakanishi T, Egashira T :  
Ethylene oxide polyneuropathy.  
Neurology 23 : 377-380
- No14 4月 島崎修次 :  
長期気管切開患者の嚥下障害対策.  
日本医事新報 4月16日No.3077, p.147-148
- No15 4月 宗像克治, 殿岡玲子, 榊原謙, 牧豊 :  
小児の RI-cisternography における 脊髄腔髄液循環動態の検討.  
臨放 28 : 453-456
- No16 4月 江頭泰平, 吉井与志彦, 牧豊 :  
脊髄に対する可視域レーザー機器応用に関する基礎的研究 (第1報).  
脳神経 35 : 373-377
- No17 5月 水上公宏, 兵頭明夫, 長田乾 :  
脳血管障害のカラー脳波表示法.  
画像医学 3 : 41-48
- No18 5月 Tsuboi K, Maki Y :  
Intracranial migration of the pumping device.  
Neurosurgery 12 : 591-592
- No19 6月 鈴木宏昌, 菊地直心夫, 武島玲子, 近藤孝, 島崎修次, 前田肇, 桜井淳一, 野口雅之,  
藤井敬二 :  
泥水誤飲による急性呼吸不全の症例.  
茨城県救急医学会雑誌 6 : 199-201
- No20 6月 中田義隆, 能勢忠男, 伴野悠士, 牧豊 :  
シャント機能テストについて, バルブ内髄液圧測定. RI-study, Infusion test の意義.  
Neurol Med Chir 23 : 456-463
- No21 6月 Tazawa T, Mizukami M, Kawase T, Usami T, Togashi O, Hyodo A, Eguchi T :  
Relationship between contrast enhancement on computed tomography and cerebral vasospasm in patients with subarachnoid hemorrhage.  
Neurosurgery 12 : 643-648
- No22 6月 田澤俊明, 水上公宏, 富樫修, 兵頭明夫, 江口孝 :  
両側中大脳動脈閉塞症に合併した前交通動脈動脈瘤の1例.  
Neurol Med Chir (Tokyo) 23 : 478-482
- No23 6月 兵頭明夫, 水上公宏, 河瀬斌, 長田乾, 袖木和太, 山口克彦 :  
超音波定量的血流量測定装置ならびに脳波等電位地図による頭蓋内外血管吻合術後の評価.  
脳神経外科 11 : 627-633
- No24 6月 宮淳, 市川忠彦, 小野幸雄, 島崎修次, 土井幹雄, 小形岳三郎 :  
有機燐中毒にみられた Burst suppression pattern について.  
神経内科 19 (6) : 617-618



- No25 8月 伴野悠士, 小野幸雄, 松村明, 牧豊:  
下垂体腺腫患者における睡眠障害.  
臨床神経学 23: 689-693
- No26 10月 菊地直心夫, 島崎修次:  
ショックー救急疾患と急性臓器不全一.  
救急医学 10 (10): 1499-1510
- No27 10月 Tomono Y, Maki Y, Ito M, Nakada Y:  
Precocious puberty due to postmeningitic hydrocephalus,  
Brain and Development 5: 414-417
- No28 11月 宗像克治, 能勢忠男, 小野幸雄, 牧豊, 殿岡玲子:  
けいれん発作を初発症状とした脳腫瘍例の検討.  
茨城県てんかん懇話会発表論文集 第1~5: 25-28
- No29 11月 清野秀子, 八文字玲子, 中村紘一, 渡辺誠治, 内藤裕史, 伴野悠士:  
Acromegaly において sleep apnea syndrome の存在は麻酔導入時の気導確保の困難を予測させるのではないか?  
臨床呼吸生理 15: 102-108
- No30 11月 宮淳, 島崎修次, 佐藤重仁, 川北勲, 近藤孝, 伊藤翼:  
大量出血を呈した鈍的胸部外傷後の食道粘膜単独損傷.  
救急医学 7 (11): 1715-1219
- No31 11月 Nose H, Nakamura Y, Nose T:  
Transcranial orbitotomy for the orbital tumor surgery.  
International congress of ophthalmology Acta XXU: 1039-1042
- No32 12月 Hyodo A, Mizukami M, Tazawa T, Togashi O:  
Intraoperative use of real time ultrasonography applied to aneurysm surgery.  
Neurosurgery 13: 642-645
- No33 12月 Kondo T, Brock M, Shimazaki S, Maki Y. :  
Changes in Cerebral Blood Volume under conditions of increased intracranial Pressure.  
Intracranial Pressure-5 Ishii/Nagai & Brock ed.  
Springer-Verlag, Berlin 1983

## 総 説

- No 1 1月 能勢忠男, 牧豊:  
脳血管障害の診断, CT.  
現代医療 15: 369-381
- No 2 3月 牧豊, 能勢忠男:  
脳血管障害の画像診断 1, CT 以後の脳血管障害の疫学.  
Geriat Med 21: 482-486
- No 3 4月 牧豊, 能勢忠男:  
脳血管障害の画像診断 2, 出血性病変 I, 高血圧性脳内出血 (天幕上病変).  
Geriat Med 21: 661-665

- No.4 5月 近藤孝, 島崎修次:  
ショック患者の体液管理の基礎知識.  
臨床看護 9 (5): 699-701
- No.5 5月 牧豊, 能勢忠男:  
脳血管障害の画像診断3, 出血性病変II, 高血圧性脳内出血(天幕下病変).  
Geriat Med 21: 826-831
- No.6 5月 牧豊, 能勢忠男:  
脳血管障害の画像診断4, 出血性病変III, くも膜下出血(1), 破裂脳動脈瘤.  
Geriat Med 21: 1046-1056
- No.7 6月 鈴木宏昌, 島崎修次, :  
急性中毒—主にCO中毒と眠剤中毒—.  
臨床看護 9 (7): 1118-1123
- No.8 6月 小野幸雄, 伴野悠士, 牧豊:  
脳下垂体腫瘍における終夜睡眠ポリグラフ.  
臨床脳波 25: 373-382
- No.9 7月 牧豊, 能勢忠男:  
脳血管障害の画像診断5, 出血性病変IV, くも膜下出血(2), 脳動静脈奇形.  
Geriat Med 21: 1269-1279
- No.10 8月 菊地直心夫, 島崎修次:  
外傷用機器—MASTを中心に—.  
医科機器学 53: 419-422
- No.11 8月 牧豊, 能勢忠男:  
脳血管障害の画像診断6, 虚血性病変I, 天幕上主幹動脈閉塞症.  
Geriat Med 21: 1451-1459
- No.12 9月 牧豊, 能勢忠男:  
脳血管障害の画像診断7, 虚血性病変II, 天幕上穿通動脈閉塞症.  
Geriat Med 21: 1659-1663
- No.13 10月 牧豊, 能勢忠男:  
脳血管障害の画像診断8, 虚血性病変III, 天幕下梗塞.  
Geriat Med 21: 1839-1844
- No.14 11月 牧豊, 能勢忠男:  
脳血管障害の画像診断9, 虚血性病変IV, 頭蓋外血管病変による脳虚血.  
Geriat Med 21: 1955-200
- No.15 12月 牧豊, 能勢忠男:  
脳血管障害の画像診断10, 虚血性病変V, Moyamoya.  
Geriat Med 21: 2189-2198
- No.16 12月 菊地直心夫, 近藤孝, 島崎修次:  
熱傷の治療—ショック期およびショック離脱期の治療—.

著 書

- No.1 3月 中田義隆：  
モヤモヤ病  
外科診療Q & A追録第5号 pp.554-557, 東京, 六法出版
- No.2 4月 牧豊, 榎本貴夫：  
先天奇形。  
外科学（浅野献一ら編）pp.250-264, 東京, 朝倉書店
- No.3 5月 牧豊：  
神経放射学的検査。  
図鑑臨床小児科講座, 神経・精神・運動器疾患（福山幸夫, 前川喜平編）  
pp.69-76, 東京, メジカルビュー社
- No.4 7月 牧豊：  
脳血管障害。  
精神医学書（新福尚武・島菌安雄編）pp.47-60, 東京, 金原出版
- No.5 7月 牧豊, 吉井与志彦：  
脳腫瘍。  
精神医学書（新福尚武, 島菌安雄編）pp.61-75, 東京, 金原出版
- No.6 9月 牧豊：  
Willis 動脈輪閉塞症—モヤモヤ病。  
難病の指針（茨城県医師会編）。pp.88-90, 水戸, 茨城県医師会
- No.8 10月 牧豊, 榎本貴夫：  
巨大脳症, 小頭蓋, 頭蓋骨早期癒合症, 孔脳症, Chiari 奇形, Dandy Walker 症候群, 脳瘤。  
中枢神経系の CT 診断（佐野圭司監修）pp.435-449, 東京, 医学書院
- No.9 2月 水谷太郎, 島崎修次：  
静脈確保—救急治療の各種手技。  
「心疾患の救急初期治療」総合臨床医シリーズ  
大林完二編, 南山堂, 東高, pp.17-29
- No.10 4月 島崎修次, 渡辺誠治：  
熱傷, 放射線障害, 凍傷。  
「外科学」（浅野・阿部他編, 第2版）,  
pp.739-751, 朝倉, 東京
- No.11 5月 島崎修次：  
高温による障害—heat stress disease—。  
今日の治療指針（石山・日野原・阿部編）,  
pp.107-108, 医学書院, 東京
- No.12 3月 島崎修次：  
電撃事故。  
「医科学大事典」Encyclopedia of Med Scien.  
34巻, pp.4-6, 講談社, 東京

- No.13 4月 島崎修次：  
雷撃症。  
「医科学大事典」Encyclopedia of Med. Scien.  
48巻，pp.103，講談社，東京
- No.14 4月 島崎修次：  
気管損傷  
「医科学大事典」Encyclopedia of Med. Scien.  
10巻，pp.85-87，講談社，東京
- No.15 5月 島崎修次：  
被虐待児症候群。  
小児のクリティカルケア（救急看護叢書），pp.51-65，へるす出版，東京
- No.16 6月 水谷太郎，島崎修次：  
心肺蘇生術，二次救命処置。  
看護のための臨床医学大系巻19，日野原・大塚編，  
pp.29-42，ほるぶ，東京，1983
- No.17 6月 鈴木宏昌，島崎修次：  
被虐待児症候群。  
看護のための臨床医学大系巻19，日野原・大塚編，  
pp.266-269，ほるぶ，東京
- No.18 12月 島崎修次：  
熱傷の病態と病理。  
外科 Mook 34巻，草間他編，pp.23-40，金原出版，東京
- 学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）
- No.1 1月 宗像克治，松村明，能勢忠男，小野幸雄，牧豊，小林栄喜：  
けいれん発作と CT 所見，第1報，髄膜腫例の検討。  
第6回脳神経 CT 研究会，1.22，東京
- No.2 1月 松村明，伊藤政美，山田隆，坪井康次，能勢忠男，牧豊，海老原玲子：  
脊髓動静脈奇形の CT 像。  
第6回脳神経 CT 研究会，1.22，東京
- No.3 1月 吉井与志彦，坪井康次，松村明，中川邦夫，松本孝之，成島浄，牧豊：  
CT 画像における神経膠腫の境界診断（第1報）。  
第6回脳神経 CT 研究会，1.22，東京
- No.4 1月 中田義隆，吉沢卓，海老原玲子，山田隆，牧豊：  
小児非交通性水頭症における Metrizamide CT ventriculography について。  
第6回脳神経 CT 研究会，1.22，東京
- No.5 1月 榎本貴夫，中田義隆，塚田篤郎，牧豊：  
Cisterna magna，Mega cisterna magna の検討。  
第6回脳神経 CT 研究会，1.22，東京
- No.6 1月 能勢忠男，江頭泰平，塚田篤郎，秋本宏，小野幸雄，牧豊：  
高血圧性小脳出血（激症例）の観血療法。  
第17回日本成人病学会，1.14，東京

- No.7 1月 岩橋健, 荒木五郎, 長田乾, 岩本俊彦, 平野正治, 田沢俊明, 兵頭明夫, 富樫修, 江口孝, 水上公宏:  
初回 CT 上 Low Density を認めずかつ脳血管造影にて再開通を確認した急性期脳梗塞例の検討。  
第6回脳神経 CT 研究会, 1.22, 東京
- No.8 1月 兵頭明夫, 水上公宏, 田沢俊明, 富樫修, 江口孝:  
超音波断層法による開頭術中診断, 特に Large Aneurysm に対する応用。  
第2回日本脳・神経超音波研究会ワークショップ, 1.21, 東京
- No.9 1月 兵頭明夫, 水上公宏, 田沢俊明, 富樫修, 江口孝:  
Large aneurysm に対する術中超音波診断の応用。  
第2回日本臨床画像医学研究会, 1.21, 東京
- No.10 1月 富樫修, 水上公宏, 兵頭明夫, 田沢俊明:  
 $^{133}\text{Xe}$  による rCBF 断層測定の臨床的評価。  
第6回脳神経 CT 研究会, 1.22, 東京
- No.11 1月 田沢俊明, 水上公宏, 富樫修, 兵頭明夫, 江口孝, 河瀬斌:  
高血圧性被殻出血と脳梗塞経過中の基底核部出血(出血性梗塞)の鑑別。  
第6回脳神経 CT 研究会, 1.22, 東京
- No.12 2月 菊地直心夫, 野末睦, 近藤孝, 斉藤重行, 近藤陽一, 島崎修次:  
酸素消費量および呼吸商連続測定装置 (RM)200 の使用経験。  
第14回日本救急医学会関東地方会, 2.26, 水戸
- No.13 2月 鈴木宏昌, 松本孝之, 和田光功, 菊地直心夫, 近藤孝, 島崎修次:  
CT で経過観察し得た脾臓内血腫症例。  
第14回日本救急医学会関東地方会, 2.26, 水戸
- No.14 2月 松村明, 小林栄喜, 宗像克治, 松本孝之, 牧豊:  
小脳出血で発症した hemangioblastoma の1例。  
第9回日本脳神経外科学会関東地方会, 2.19, 東京
- No.15 2月 坪井康次, 伊藤政美, 山田隆, 能勢忠男, 牧豊:  
Orbital varix について。  
第9回日本脳神経外科学会関東地方会, 2.19, 東京
- No.16 2月 宗像克治, 能勢忠男, 小野幸雄, 牧豊, 坪井康次, 小林栄喜:  
けいれん発作と CT 所見, 第2報 glioma 例の検討。  
第12回日本神経放射線研究会, 2.27, 東京
- No.17 4月 島崎修次, 近藤孝:  
熱傷治療最近の進歩—呼吸器障害。  
第21回日本医学会総会, 4.10, 大阪
- No.18 4月 大原潔, 海老原玲子, 秋貞雅祥, 吉井与志彦:  
転移性脳腫瘍の放射線治療後の CT による経時的変化。  
第42回日本医学放射線学会, 4.5, 大阪
- No.19 4月 牧豊, 能勢忠男:  
シンポジウム: 正常圧水頭症, 髄液循環動態による診断。  
第21回日本医学会総会, 4.10, 大阪

- No20 5月 伊藤政美, 松本孝之, 小野幸雄, 能勢忠男, 牧豊:  
興味ある経過を辿った脳静脈奇形の小児の1例.  
第10回日本脳神経外科学会関東地方会, 5.14, 東京
- No21 5月 吉澤卓, 中田義隆, 牧豊, 木内宗甫, 大川治夫:  
Chiari 奇形II型患児にみられた反復性嚥下性肺炎に対する一外科的治験例.  
第11回日本小児神経外科研究会 (東京), 5月, 1983年
- No22 5月 水上公宏, 長田乾, 荒木五郎, 兵頭明夫:  
脳波の二次元表示と脳循環.  
第2回二次元脳電図研究会, 5.23, 徳島
- No23 6月 富樫修, 岩橋健, 水上公宏, 荒木五郎, 岩本俊彦, 田沢俊明, 兵頭明夫:  
手術侵襲の定量化—各種動脈瘤手術法の酵素的評価.  
第12回脳卒中の外科研究会, 6.1, 仙台
- No24 6月 近藤孝, M Brock, 島崎修次, 牧豊:  
ニトロプルシッドの猫頸動脈内投与による頭蓋内圧の変化について.  
第8回日本脳卒中学会総会, 6.4, 仙台
- No25 6月 江口孝, 水上公宏, 富樫修, 兵頭明夫, 田沢俊明:  
高齢者における慢性硬膜下血腫の特徴.  
第8回日本脳卒中学会総会, 6.4, 仙台
- No26 6月 田沢俊明, 水上公宏, 河瀬斌, 富樫修, 兵頭明夫:  
動脈瘤直達手術時の電磁流量計による内頸動脈血流量モニター.  
第12回脳卒中の外科研究会, 6.1, 仙台
- No27 6月 兵頭明夫, 水上公宏, 田沢俊明, 富樫修:  
シンポジウム: 前交通動脈瘤に対する手術アプローチの検討.  
第12回脳卒中の外科研究会, 6.1, 仙台
- No28 6月 兵頭明夫, 水上公宏, 田沢俊明, 富樫修:  
シンポジウム: 術中モニタリング, 脳動脈瘤手術に対する術中超音波診断の応用.  
第12回脳卒中の外科研究会, 6.1, 仙台
- No29 6月 秋本宏, 小野幸雄, 能勢忠男, 牧豊:  
Minor stroke 症例における STA-MCA 吻合術の手術適応について.  
第8回日本脳卒中学会総会, 6.4, 仙台
- No30 6月 富樫修, 水上公宏, 岩橋健, 長田乾, 岩本俊彦, 兵頭明夫:  
脳梗塞例の  $^{133}\text{Xe}$ -r CBF 断層測定の意義.  
第8回日本脳卒中学会総会, 6.4, 仙台
- No31 6月 菊地直心夫, 鈴木宏晶, 斉藤重行, 近藤陽一, 近藤孝, 島崎修次:  
熱傷患者に対する呼吸代謝連続監視装置 (RM-200)  $\alpha$ 使用経験.  
第9回, 日本熱傷学会, 6.8, 東京
- No32 6月 田沢俊明, 水上公宏, 富樫修, 兵頭明夫, 江口孝:  
被殻出血における重症度と頭蓋内圧との関係.  
第8回日本脳卒中学会総会, 6.4, 仙台
- No33 6月 野末暁, 菊地直心夫, 鈴木宏昌, 近藤孝, 島崎修次:  
急性メチルアルコール中毒の一症例.  
第15回日本救急医学会関東地方会, 6.18, 埼玉

- No34 6月 能勢晴美, 中村泰久, 麻薙薫, 能勢忠男:  
シンポジウム: 「眼窩疾患の手術療法」—眼窩内腫瘍。  
第21回北日本眼科学会, 6.12, 富山
- No35 6月 島崎修次:  
ドクターカー運用について。  
第2回日本救急医学会関東地方会救急隊員部会, 6.18, 埼玉
- No36 7月 中原智子, 川嶋浩一郎, 藤原順子, 松村明, 中田義隆:  
小児モヤモヤ病における過呼吸賦活時の脳波定量解析と血液ガス分析。  
第25回日本小児神経学会総会, 7.7, 栃木
- No37 7月 白石博康, 小泉準三, 大福浩二郎, 長瀬精一, 東畑薫, 小野幸雄, 牧豊:  
強迫的常同書字および行為, 病的把握現象, 強迫泣, 亜昏迷, 右半身麻痺等を呈し  
血管奇形, 基底核と大脳皮質の萎縮を認める1臨床例。  
東京精神医学懇話会, 第8回学術集会, 7.2, 東京
- No38 7月 Ono Y, Tomono Y, Maki Y, Endo S :  
An analysis of sleep disturbances in patients with pituitary adenomas.  
4th International congress of sleep research. 7.22, Bologna
- No39 9月 野末睦, 湯沢賢次, 菊地直心夫, 近藤孝, 島崎修次, 榊原謙:  
生体接着剤(フィブリン糊)の臨床使用について。  
第7回茨城県救急医学会, 水戸, 9.12, 1983
- No40 9月 松村明, 篠原明, 中川邦夫, 中田義隆, 牧豊:  
VP シャント術後に発生した遅発性脳内血腫の1例。  
第11回日本脳神経外科学会関東地方会, 9.17, 東京
- No41 9月 亀崎高夫, 坪井康次, 小林栄喜, 牧豊:  
下部脳幹を占める glioma にもかかわらず, 臨床症状が軽微であった1例。  
第11回日本脳神経外科学会関東地方会, 9.17, 東京
- No42 10月 近藤孝, 島崎修次, M Brock:  
脳血流再開による脳浮腫の水・電解質変化について。  
第26回脳循環代謝研究会, 10.22, 東京
- No43 10月 能勢忠男, 伴野悠士, 牧豊, 能勢晴美, 中村泰久, 麻薙薫:  
原発性悪性眼窩内腫瘍の経前開頭術 (Fronto-zygomatic approach 変法) による手術成績。  
第42回日本脳神経外科学会総会, 10.27, 大阪
- No44 10月 中川邦夫, 吉田文代, 牧豊:  
自然発生腫瘍の低免疫原性について。  
第42回日本癌学会総会, 10.26, 名古屋
- No45 10月 吉井与志彦, 牧豊, 中川邦夫, 江頭泰平:  
脳腫瘍に対する Argon Laser photoactivation 効果応用に関する基礎的研究(第2報)  
第42回日本脳神経外科学会総会, 10.28, 大阪
- No46 11月 吉井与志彦, 牧豊:  
脳腫瘍治療に対する PRT 臨床応用における至適条件の検討。  
第4回日本レーザー医学会総会, 11.29, 仙台

- No47 11月 菊地直心夫, 鈴木宏昌, 近藤陽一, 近藤孝, 島崎修次:  
重症患者における脂肪代謝と呼吸商。  
第11回日本救急医学会総会, 11.9, 大阪
- No48 11月 鈴木宏昌, 森田理一郎, 菊地直心夫, 近藤孝, 島崎修次:  
敗血症及び敗血症性ショックと鑑別を要したレプトスピロシス。  
第11回日本救急医学会総会, 11.9, 大阪
- No49 11月 森田理一郎, 菊地直心夫, 鈴木宏昌, 近藤孝, 島崎修次:  
外傷性膝窩動脈断裂の3例。  
第11回日本救急医学会総会, 11.9, 大阪
- No50 11月 江頭泰平, 吉井与志彦, 牧豊:  
アルゴンレーザーの脊髄応用のための基礎的研究(第2報)。  
第4回レーザー医学会総会, 11.30, 仙台
- No51 12月 古閑永之助, 遠藤四郎, 西原京子, 斉藤泰彦, 小野幸雄:  
睡眠脳波分類の再検討—stage 2 について。  
第13回日本脳波・筋電図学会学術大会, 12.3, 奈良
- No52 12月 塚田篤郎, 能勢忠男, 久木田親重, 中田義隆, 牧豊:  
Fibrous dysplasia における視束管開放術について。  
第12回日本脳神経外科学会関東地方会, 12.10, 東京
- No53 12月 坪井康次, 亀崎高夫, 小林栄喜, 海老原玲子, 牧豊:  
Venous angioma の1手術例。  
第12回日本脳神経外科学会関東地方会, 12.10, 東京
- No54 11月 鈴木宏昌, 菊地直心夫, 近藤孝, 近藤陽一, 島崎修次:  
オッシロメトリック法による連続自動血圧測定装置の意義—とくに患者搬送時の諸問題について—。  
第11回日本救急医学会総会, 11.9, 大阪
- No55 11月 **Kondo T, Shimazaki S, Brock M. :**  
Analysis of water and electrolytes changes in vasogenic brain edema—Difference between cortex and white matter—。  
6th Asian-Australasian congress of Neurological Surgery 11,20-26, Hong-Kong

#### 班研究報告

- No.1 1月 牧豊, 中田義隆:  
脊髄髄膜瘤に伴なう水頭症の髄液循環動態について。  
文部省科研費総合研究「小児水頭症の病態および治療法に関する基礎的臨床的研究, 昭和56年度業績集」pp.51-56
- No.2 1月 牧豊, 中田義隆:  
小児水頭症に対するシャント術合併症の分析。  
文部省科学研究費総合研究「小児水頭症の病態および治療法」昭和57年度報告会
- No.3 3月 小野幸雄, 牧豊:  
老化の指標としての加齢に伴なう睡眠特性変動の解析。  
老化プロジェクト研究第1巻(筑波大学) pp.53-56



- No.4 6月 牧豊, 能勢忠男, 伴野悠士:  
成人脳室拡大症, 自験手術61例の検討。  
厚生省特定疾患, 正常圧水頭症調査研究班,  
昭和57年度報告書 pp.47-51, 6
- No.5 7月 牧豊, 吉井与志彦, 中川邦夫:  
脳腫瘍に対するアルゴン HPO, PRT の臨床応用の至適条件の検討。  
厚生省がん研究早田班々会議
- No.6 8 牧豊, 吉井与志彦, 江頭泰平:  
レーザー機器の脳腫瘍診療に関する研究。  
厚生省がん研究・レーザー機器のがん診療への応用に関する研究班  
昭和57年度厚生省がん研究報告書 pp.67-71, 8
- No.7 11月 牧豊, 吉井与志彦, 中川邦夫, 江頭泰平:  
レーザー機器の脳腫瘍診療に関する過去3年間研究の総括。  
厚生省がん研究, 早田班々会議
- No.8 12月 牧豊, 伴野悠士, 能勢忠男:  
正常圧水頭症の髄液循環動態, 特に全髄液腔 RI-cisternography における spinal  
stasis について。  
厚生省特定疾患正常圧水頭症調査研究班, 昭和56年度報告会
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No.1 2月 牧豊:  
特別講演「脳卒中の診断と治療」。  
土浦医師会研究会, 2.18
- No.2 3月 能勢忠男:  
特別講演「眼窩腫瘍の外科治療」。  
第3回浜松医大脳神経外科研究会, 3.27
- No.3 3月 牧豊:  
特別講演「脳の老化と成人病」。  
北茨城市民会館, 市民文化講演, 3.1
- No.4 3月 牧豊:  
特別講演「脳血管障害の診断と治療」。  
東茨城郡医師会研究会, 3.26
- No.5 7月 牧豊:  
特別講演「脳血管障害の治療方針」。  
多賀郡医師会研究会, 7.22

## 1983年（泌尿器グループ）

### 原 著

- No.1 1月 Yoshihide Ogawa, Shigeki Takahashi, Ryuichi Kitagawa, **Tsunetada Yazaki, Shori Kano**, Shoji Ohba, Taro Terasaki, **Motoaki Sano and Shizuo Tojo** :  
Open surgical renal biopsy : its indications and advantages of posterior surgical approach.  
日腎誌 25 (1) : 1-4, 1983
- No.2 1月 飯泉達夫, 矢崎恒忠, 小川由英, 武島仁, 梅山知一, 根本真一, 石川悟, 高橋茂喜, 加納勝利, 北川龍一 :  
尿管アミロイドーシスの1例.  
泌尿紀要 29 (1) : 45-51, 1983
- No.3 1月 石川悟, 根本真一, 梅山知一, 加納勝利, 北川龍一 :  
ラジオアイソトープアンギオグラフィーによる抗癌剤の選択的内腸骨動脈内注入療法の検討.  
日泌尿会誌 74 (1) : 32-38, 1983
- No.4 1月 林正健二 :  
卒後教育について.  
臨泌 37 (1) : 90-91, 1983
- No.5 1月 林正健二 :  
前立腺癌骨転移の指標としての尿中ハイドロキシプロリンの検討 (1).  
日泌尿会誌 74 (1) : 76-80, 1983
- No.6 2月 小磯謙吉 :  
医学における研究.  
腎と透析 14 (2) : 17-18, 1983
- No.7 2月 Yoshihide Ogawa, Satoru Ishikawa, **Tsunetada Yazaki**, Shigeki Takahashi, **Shori Kano**, Ryuichi Kitagawa, **Masahiko Takahashi, Hisao Kenmotsu, Haruo Ohkawa, Shigenori Sawaguchi, Takashi Hanada, Hitoshi Takita and Keijiro Yabuta** :  
Sarcomatous Wilms Tumor Associated with Consumption Coagulopathy.  
Urology 22 (2) : 183-186, 1983
- No.8 3月 矢崎恒忠, 内田克紀, 菅谷公男, 飯泉達夫, 武島仁, 梅山知一, 根本真一, 石川悟, 根本良介, 林正健二, 加納勝利 :  
膀胱全摘除術における術後合併症および予後に関して.  
泌尿紀要 29 (3) : 311-318, 1983
- No.9 3月 高橋茂喜, 矢崎恒忠, 小川由英, 加納勝利, 北川龍一 :  
腎 ONCOCYTOMA の1例その病理組織と文献的考察.  
日泌尿会誌 74 (3) : 436-445, 1983
- No.10 3月 **Ryosuke Nemoto**, Masaaki Shindo, Hisashi Mori, Ryoetsu Abe and Tetsuro Kato :  
Intravesical Chemotherapy of Urinary Bladder Tumor in Rabbit by Ferromagnetic Mitomycin C.  
Tohoku J. Exp. Med., 139 : 315-320, 1983

- No11 4月 Satoru Ishikawa, **Shori Kanoh**, and Shinichi Nemoto :  
Establishment of a cell line (TSUS-1) derived from a human squamous cell carcinoma of the penis.  
Acta Urol. Jap., 29 (4) : 373-376, 1983
- No12 5月 梅山知一, 根本良介, 根本真一, 石川悟, 矢崎恒忠, 林正健二, 加納勝利, 北川龍一, 殿岡玲子, 平松慶博 :  
骨盤腔および後腹膜腔における direct coronal CT の試み.  
臨泌 37 (5) : 427-431, 1983
- No13 6月 石川悟, 武島仁, 飯泉達夫, 梅山知一, 根本真一, 矢崎恒忠, 加納勝利 :  
泌尿器科領域の悪性腫瘍に合併した肺塞栓症の2例.  
西日泌尿 45 (3) : 671-675, 1983
- No14 6月 Kimio Sugaya, **Tsunetada Yazaki**, Satoru Ishikawa and **Shori Kanoh** :  
A Case of Amelanotic Malignant Melanoma of the Female Urethra.  
Jap. J. Clin. Oncol. 13 (2) : 435-440, 1983
- No15 7月 石川悟, 根本真一, 梅山知一, 矢崎恒忠, 加納勝利, 高橋茂喜, 小川由英, 北川龍一 :  
陰茎癌に対する広汎切除術と Tensor Fascia Lata Myocutaneous Flap による再建術.  
日泌尿会誌 74 (7) : 1113-1121, 1983
- No16 7月 矢崎恒忠, 梅山知一, 石川悟, 小川由英, 加納勝利, 北川龍一, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治 :  
広範な尿管病変に対する自家腎移植の経験.  
手術 37 (7) : 813-816, 1983
- No17 8月 T. Nijima, **K. Koiso**, H. Akaza and Cooperative Research Group for ADM in Japan :  
Randomized Clinical Trial for Chemoprophylaxis of Recurrence in Superficial Bladder Cancer, 13th International Congress of Chemotherapy.  
Vienna 28th August to 2nd September, 1983
- No18 8月 林正健二, 石川悟, 根本真一, 飯泉達夫, 小磯謙吉 :  
前立腺癌の浸潤度判定におけるリンパ管造影の意義.  
泌尿紀要 29 (8) : 875-878, 1983
- No19 11月 Tadao Nijima, **Kenkichi Koiso**, Hideyuki Akaza and The Japaness Urological Cancer Research Group for Adriamycin :  
Randomized clinical trial on chemoprophylaxis of recurrence in cases of superficial bladder cancer.  
Cancer Chemother Pharmacol, 11 (Suppl) : S79-S82, 1983
- No20 11月 **Shori Kanoh**, Tomokazu Umeyama, Shinichi Nemoto, Satoru Ishikawa, **Ryosuke Nemoto**, **Kenji Rinsho**, **Tsunetada Yazaki**, **Kenkichi Koiso**, Shigeki Takahashi and Ryuichi Kitagawa :  
Long-term intra-arterial infusion chemotherapy with Adriamycin for advanced bladder cancer.  
Cancer Chemother Pharmacol, 11 (Suppl) : S51-S58, 1983
- No21 11月 小磯謙吉 :  
〈印象記〉第13回国際化学療法学会 (1) —癌化学療法—.  
臨泌 37 (11) : 1030-1031, 1983

- No.22 11月 菅谷公男, 梅山知一, 石川悟, 矢崎恒忠, 加納勝利, 北川龍一:  
尿道下裂に対する one stage 尿道形成術.  
茨城県臨床医学雑誌 19:179, 1983
- No.23 11月 菊池孝治, 島居徹, 飯泉達夫, 根本良介, 林正健二, 加納勝利:  
超音波穿刺法による経皮的腎盂造影法で診断を確定しえた症例.  
茨城県臨床医学雑誌 19:180, 1983
- No.24 12月 根本真一, 矢崎恒忠, 島居徹, 菊池孝治, 内田克紀, 飯泉達夫, 武島仁, 梅山知一, 石川悟, 加納勝利, 小磯謙吉:  
馬蹄腎の臨床的検討.  
腎と透析 15(6):37-40, 1983
- No.25 12月 根本真一, 矢崎恒忠, 根本良介, 加納勝利, 北川龍一:  
傍尿道 mesonephric adenocarcinoma の1例.  
日泌尿会誌 74(12):2148-2158, 1983
- No.26 12月 Tatsuo Iizumi, Hitoshi Takeshima, Tomokazu Umeyama, Satoru Ishikawa, Shinichi Nemoto, **Ryosuke Nemoto, Tsunetada Yazaki, Shori Kanoh and Kenkichi Koiso**:  
Renal cell carcinoma in a solitary Kidney treated by partial nephrectomy—Case Report and Review of Japanese Literature—  
Jps. J. Clin. Oncol. 13(4):727-732, 1983
- No.27 12月 根本真一, 石川悟, 武島仁, 飯泉達夫, 内田克紀, 矢崎恒忠, 根本良介, 林正健二, 加納勝利:  
尿細胞診の臨床的検討—膀胱腫瘍を中心に—.  
泌尿紀要 29(12):1611-1615, 1983
- No.28 12月 北川龍一, 矢崎恒忠, 加納勝利, 小川由英, 高橋茂喜, 林正健二, 根本良介:  
筑波大学附属病院レジデントに対する泌尿器科手術研修.  
医学教育 14(6):423-426, 1983
- 総 説
- No.1 1月 小磯謙吉:  
血尿.  
臨床医 9(1):85, 1983
- No.2 2月 小磯謙吉, 加納勝利:  
乏尿, 無尿, 頻尿.  
治療 65(2):363-366, 1983
- No.3 3月 小磯謙吉, 加納勝利:  
腎エネルギー代謝について—閉塞性腎疾患を中心に—.  
腎と透析 14(3):19-24, 1983
- No.4 4月 小磯謙吉, 加納勝利:  
尿路がん.  
診断と治療 71(4):279-283, 1983
- No.5 4月 小磯謙吉, 加納勝利:  
腎盂腎炎.  
綜合臨床 32増刊号:267-270, 1983

- No.6 6月 小磯謙吉：  
特発性腎出血。  
内科 51 (6) : 1234-1236, 1983
- No.7 6月 小磯謙吉：  
〈私の研究〉進行膀胱癌の治療。  
いずみ 6 : 8-9, 1983
- No.8 7月 小磯謙吉, 加納勝利：  
血尿。  
Medical Companion, 3 (7) : 815-818, 1983
- No.9 7月 越川昭三, 二瓶宏, 横山哲朗, 小椋陽介, 小磯謙吉：  
座談会“酸塩基平衡の臨床”。  
腎と透析 15 (1) : 111-124, 1983
- No.10 7月 小磯謙吉, 加納勝利：  
膀胱穿刺。  
Medical Companion, 3 (7) : 849-851, 1983
- No.11 7月 菊池孝治, 根本良介, 内田克紀, 石川悟, 小磯謙吉：  
腎外傷。  
腹部画像診断 3 (3) : 351-355, 1983
- No.12 9月 小磯謙吉：  
膀胱腫瘍の治療。  
日本医事新報 No.3097 : 135, 1983
- No.13 11月 矢崎恒忠：  
シスプラチン。  
腎と透析 15 (5) : 123, 1983
- No.14 12月 小磯謙吉：  
再発をくり返す慢性腎盂腎炎の治療。  
Medicina, 20 (12) : 2434-2435, 1983
- 著書
- No.1 3月 小磯謙吉：  
腫瘍総論, 各論。  
標準泌尿器科学 (新島端夫, 北川龍一編)  
pp.71-86, 194-197, 医学書院, 1983
- No.2 3月 小磯謙吉：  
前立腺肥大症。  
今日の治療指針 (1983年版)  
pp.444-445, 医学書院, 1983
- No.3 5月 小磯謙吉：  
頻尿, 血尿, 混濁尿。  
「case study」症候の診断プロセス (越川昭三, 清水直容編)  
pp.370-382, 中外医学社, 1983

- No.4 5月 小磯謙吉, 村山猛男:  
泌尿器系のすべて.  
ペンギン・ライブラリー, 広川書店, 1983
- No.5 7月 小磯謙吉:  
尿の臭い, 尿路結核の診断, 治療, 結核性萎縮膀胱, 尿管狭窄の治療法.  
泌尿器科診療 Questions and Answers (町田豊平, 今村一男, 小川秋実, 坂本公孝, 園田孝夫) pp.104-105, 1012-1013, 1014-1015, 1016-1017, 六法出版社, 1983
- No.6 7月 小磯謙吉:  
膀胱腫瘍, 尿管腫瘍.  
医師国家試験のための泌尿器科重要用語辞典  
(町田豊平, 島崎淳編) pp.157-167, 192-194, 金原出版, 1983
- No.7 7月 加納勝利:  
腎, 腎盂, 尿管疾患, 尿道, 陰茎.  
医師国家試験のための泌尿器科重要用語辞典  
(町田豊平, 島崎淳編) pp.70-77, 88-91, 金原出版, 1983
- No.8 7月 北川龍一, 加納勝利:  
腎性高血圧症, 腎不全.  
必修泌尿器科学 (阿曾佳郎, 吉田修, 渡辺泷編)  
pp.341-349, 351-366, 南江堂, 1983
- No.9 8月 小磯謙吉:  
膀胱癌, 「シスプラチン」—その臨床応用 (加藤俊, 太田和雄, 新島端夫) pp.59-70, 協和企画, 1983
- No.10 9月 小磯謙吉:  
膀胱腫瘍および尿道腫瘍の術前, 術中, 術後の合併症とその対策.  
「術前, 術後合併症マニュアル」第(XI)巻泌尿器 (山村秀夫監修, 新島端夫編)  
pp.141-160, 日本メディカルセンター, 1983
- No.11 9月 小磯謙吉:  
人工膀胱, 人工尿管.  
「人工臓器」(太田和雄, 阿岸鉄三編) pp.277-281, 南江堂, 1983
- No.12 10月 小磯謙吉:  
良性膀胱腫瘍, 尿管腫瘍, 膀胱肉腫.  
「新臨床泌尿器科全書」第7巻A (市川篤二, 落合京一郎, 高安久雄編)  
pp.349-354, 355-361, 362-368, 金原出版, 1983
- No.13 10月 新島端夫, 小磯謙吉:  
膀胱癌.  
「新臨床泌尿器科全書」第7巻A (市川篤二, 落合京一郎, 高安久雄編)  
pp.299-348, 金原出版, 1983
- No.14 12月 小磯謙吉:  
腎癌取り扱い規約.  
(日本泌尿器科学会, 日本病理学会, 日本放射線学会編) 金原出版, 1983

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

- No.1 1月 林正健二，根本真一，内田克紀，武島仁，加納勝利：  
尿路性器悪性腫瘍におけるリンパ管造影の診断的意義。  
第2回日本臨床画像医学研究会（東京），1月，1983
- No.2 1月 飯泉達夫，梅山知一，石川悟，菅谷公男，根本良介，矢崎恒忠：  
経皮的腎盂造影による上部尿路通過障害の診断。  
第2回日本臨床画像医学研究会（東京），1月，1983
- No.3 1月 内田克紀，林正健二，菊池孝治，島居徹，菅谷公男，加納勝利，小磯謙吉：  
後腹膜脂肪肉腫の1例。  
第415回日本泌尿器科学会東京地方会（東京），1月，1983
- No.4 3月 菊池孝治，根本良介，内田克紀，石川悟，小磯謙吉：  
対側低形成腎を伴い急性腎不全を呈した腎外傷の1例。  
第417回日本泌尿器科学会東京地方会（東京），1月，1983
- No.5 3月 島居徹，林正健二，飯泉達夫，矢崎恒忠，加納勝利，小磯謙吉：  
精索脂肪腫の1例。  
第417回日本泌尿器科学会東京地方会（東京），1月，1983
- No.6 4月 加納勝利，矢崎恒忠，林正健二，石川悟，根本真一，梅山知一，飯泉達夫，小磯謙吉：  
神経因性膀胱に対する Prazosin の併用効果。  
第71回日本泌尿器科学会総会（大阪），4月，1983
- No.7 4月 根本良介，菊池孝治，島居徹，内田克紀，阿部良悦，加藤哲郎，原田昌興：  
前立腺癌の臨床病理学的研究：第5報臨床病期別組織よりみた特異性。  
第71回日本泌尿器科学会総会（大阪），4月，1983
- No.8 4月 梅山知一，矢崎恒忠，菅谷公男，石川悟，加納勝利：  
尿道下裂に対する Hodgson type III法を用いた尿道形成術の経験。  
第71回日本泌尿器科学会総会（大阪），4月，1983
- No.9 4月 原田昌興，根本良介，菅谷公男，加藤哲郎，阿部良悦：  
前立腺癌の臨床病理学的研究：第4報 Stage A<sub>1</sub>，および A<sub>2</sub>分類の意義。  
第71回日本泌尿器科学会総会（大阪），4月，1983
- No.10 5月 根本真一，矢崎恒忠，島居徹，菊池孝治，内田克紀，菅谷公男，飯泉達夫，武島仁，梅山知一，石川悟，加納勝利，小磯謙吉：  
当院における馬蹄腎の臨床的検討。  
第13回日本腎臓学会東部部会（東京），5月，1983
- No.11 6月 加納勝利，小磯謙吉，矢崎恒忠，林正健二，根本良介，石川悟，根本真一：  
シンポジウム，悪性腫瘍の手術の補助療法II膀胱癌膀胱全摘除術術前治療としての下腎動脈抗癌剤動注療法。  
第8回日本外科系連合学会（東京），6月，1983
- No.12 7月 菊池孝治，島居徹，野口良輔，吉井慎一，金子昌司，林正健二，加納勝利，小磯謙吉：  
尿路結石による腎盂自然破裂の1例。  
第15回茨城泌尿器科集談会（土浦），7月，1983
- No.13 7月 小磯謙吉：  
特別講演「膀胱腫瘍治療の現況について」。  
第15回茨城泌尿器科集談会（土浦），7月，1983

- No14 7月 内田克紀, 矢崎恒忠, 武島仁, 飯泉達夫, 根本真一, 林正健二, 加納勝利, 小磯謙吉:  
二分脊椎に脂肪腫を合併し, 排尿困難をきたした症例。  
第419回日本泌尿器科学会東京地方会 (東京), 7月, 1983
- No15 7月 石川悟, 加納勝利, 小磯謙吉:  
dibutyls cyclic AMP による表在性膀胱癌の治療。  
第419回日本泌尿器科学会東京地方会 (東京), 7月, 1983
- No16 9月 林正健二, 根本良介, 石川悟, 根本真一, 菊池孝治, 加納勝利, 小磯謙吉:  
偶然発見された腎細胞癌の6例—腎癌の早期発見について。  
日本泌尿器科学会第48回東部連合総会 (旭川), 9月, 1983
- No17 9月 飯泉達夫, 島居徹, 内田克紀, 武島仁, 矢崎恒忠, 加納勝利, 小磯謙吉:  
馬蹄腎に腎結石を合併した Turner 症候群の1例。  
日本泌尿器科学会第48回東部連合総会 (旭川), 9月, 1983
- No18 10月 島居徹, 野口良輔, 吉井慎一, 飯泉達夫, 梅山知一, 石川悟, 矢崎恒忠, 加納勝利, 小磯謙吉:  
片腎患者の術後急性腎不全。  
第16回茨城県泌尿器科集談会 (水戸), 10月, 1983
- No19 10月 根本真一, 金子昌司, 菊池孝治, 内田克紀, 武島仁, 石川博通, 林正健二, 小磯謙吉:  
尿細胞診の臨床的意義。  
第16回茨城県泌尿器科集談会 (水戸), 10月, 1983
- No20 10月 小磯謙吉, 林正健二:  
シンポジウム早期癌治療の問題点—尿路性器癌。  
第21回日本癌治療学会 (名古屋), 10月, 1983
- No21 10月 内田克紀, 根本良介, 林正健二, 小磯謙吉, 阿部良悦, 加藤哲郎, 原田昌興:  
前立腺癌の臨床病理学的研究第6報 Gleason 分類による本邦例と米国例との比較。  
第21回日本癌治療学会 (名古屋), 10月, 1983
- No22 10月 加納勝利, 矢崎恒忠:  
膀胱癌に対する抗癌長期動注療法の限界。  
第21回日本癌治療学会 (名古屋), 10月, 1983
- No23 10月 矢崎恒忠, 梅山知一, 加納勝利, 石川悟, 根本真一, 内田克紀, 島居徹, 菊池孝治, 小磯謙吉:  
当科で分析した尿路結石の検討。  
第26回日本腎臓学会総会 (京都), 10月, 1983
- No24 11月 小磯謙吉:  
膀胱腫瘍に対する ADM の再発予防効果—Randomized Study の成績—。  
第8回泌尿器がん化学療法研究会 (浜松), 11月, 1983
- No25 12月 金子昌司, 石川博通, 吉井慎一, 根本真一, 矢崎恒忠, 加納勝利, 小磯謙吉:  
球状巨大腎結石の1例。  
第422回日本泌尿器科学会東京地方会 (東京), 12月, 1983
- No26 12月 武島仁, 林正健二, 菊池孝治, 内田克紀, 石川悟, 小磯謙吉:  
後腹膜腫瘍の1例。  
第422回日本泌尿器科学会東京地方会 (東京), 12月, 1983



No27 12月 林正健二，石川悟，根本真一，内田克紀：

腎癌の早期発見における超音波検査の意義。

第3回日本臨床画像医学研究会（金沢），12月，1983

その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

No1 6月 小磯謙吉：

前立腺肥大症の薬物療法。

日本短波放送特別番組「明日の治療指針」1983.6.25

# 1983年（代謝内分泌外科グループ）

## 原 著

- No.1 6月 植野映, 伊東紘一:  
エコーグラムで鏡像を呈する乳腺腫瘍.  
映像情報 15: 569-570, 1983
- No.2 9月 相吉悠治, 山下亀次郎, 植野映:  
穿刺吸引細胞診による甲状腺腫瘍の診断.  
ホルモンと臨床 31: 51-53, 1983
- No.3 11月 坂内千恵子, 板倉光夫, 藤田敏郎, 小出義信, 久貝信夫, 川井紘一, 相吉悠治, 山下亀次郎, 松本邦彦, 石川演美, 美園和幸, 秋貞雅祥:  
各種甲状腺疾患における遊離型サイロキシンに関する研究—特にバセドウ病の治療経過における検討.  
ホルモンと臨床 31: 1107-1112, 1983
- No.4 12月 Yamashita K., Koide Y., and Aiyoshi Y. :  
Effects of substance P on thyroidal cyclic AMP levels and thyroid hormone release from canine thyroid slices.  
Life Science 32: 2163-2166, 1983
- No.5 12月 植野映, 東野英利子, 高崎雅子, 相吉悠治, 伊東紘一, 浅岡善雄:  
乳腺疾患の超音波画像分類と診断基準.  
日本超音波医学会講演論文集 43: 267, 1983
- 学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）
- No.1 1月 足立信也, 近森文夫, 松代彰子, 相吉悠治, 中山凱夫, 添田周吾:  
12才の少女に発生した乳房 giant fibroadenoma の1例.  
第111回茨城外科集談会（水戸）, 1月, 1983
- No.2 1月 近森文夫, 足立信也, 松代彰子, 相吉悠治, 中山凱夫, 添田周吾:  
甲状腺結節に合併した plasma cell dyscrasia（高月病）の1例.  
第111回茨城外科集談会（水戸）, 1月, 1983
- No.3 2月 植野映:  
めずらしい乳癌の超音波画像.  
日本超音波医学会第3回乳がん研究部会（東京）, 2月, 1983
- No.4 2月 相吉悠治, 植野映, 山下亀次郎:  
穿刺吸引細胞診による甲状腺腫瘍の診断.  
第9回北関東内分泌懇話会（前橋）, 2月, 1983
- No.5 3月 松代彰子, 坂井重信, 足立信也, 近森文夫, 相吉悠治, 植野映, 中山凱夫, 添田周吾:  
両側性耳下腺腫瘍（fibrous histiocytoma）の1治験例.  
第112回茨城外科集談会（水戸）, 3月, 1983
- No.6 3月 亀崎高夫, 鬼塚正孝, 中川晴夫, 鈴木有二, 榊原謙, 向山潔, 蘇原泰則, 遠藤勝幸, 三井清文, 相吉悠治, 堀原一, 森尚義, 小形岳三郎, 雁部敬:  
唾液腺腫瘍の胸郭内転移に対する3手術例.  
第112回茨城外科集談会（水戸）, 3月, 1983

- No.7 4月 植野映：  
乳房超音波画像における腫瘍の分類と診断基準。  
日本超音波医学会第4回乳がん研究部会（大阪），4月，1983
- No.8 5月 相吉悠治，山下亀次郎：  
甲状腺腫瘍 cyclic GMP 系におけるホルモン反応性。  
第56回日本内分泌学会総会（大阪），5月，1983
- No.9 6月 Ueno E., Itoh K., Tabei M., Igarashi Y. and Ueda M.：  
Ultrasonic velocity and attenuation coefficient in human breast tissue and tumors. Third international congress on the ultrasonic examination of the breast  
Third international congress on the ultrasonic examination of the breast (Tokyo). June, 1983
- No.10 7月 東畑薫，小泉準三，白石博康，市川忠彦，須磨崎加寿子，相吉悠治，三井清文：  
顎下腺癌で抗癌剤投与中，多彩な精神神経症状を発症し，脳 CT で白質の広汎な低吸収域を認めた1臨床例。  
東京精神医学懇話会，第8回学術集会（東京），7月，1983
- No.11 7月 山田滋雄，亀崎高夫，松代彰子，相吉悠治，添田周吾，岩崎洋治，金沢暁太郎：  
巨大な後腹膜腫瘍 (Malignant Fibrous Histiocytoma) の1例。  
第114回茨城外科集談会（水戸），7月，1983
- No.12 7月 宮本寛，野末睦，石川茂美，松代彰子，飯野知足，相吉悠治，牛尾浩樹，植野映，添田周吾：  
気管部分切除を要した甲状腺乳頭腺癌の1例。  
第114回茨城外科集談会（水戸），7月，1983
- No.13 8月 浅岡善雄，植野映，金澤暁太郎：  
定型的乳房切断術後に発症した卵巣癌と前胸壁脂肪肉腫の2症例について。  
第38回乳癌研究会（仙台），8月，1983
- No.14 9月 宮本寛，野末睦，石川茂美，松代彰子，飯野知足，牛尾浩樹，植野映，相吉悠治，添田周吾：  
気管部分切除を要した甲状腺癌の気管形成について。  
第115回茨城外科集談会（水戸），9月，1983
- No.15 9月 近森文夫，足立信也，松代彰子，相吉悠治，植野映，松村明：  
甲状腺結節に合併した高月病 (plasma cell dyscrasia) の1例。  
第16回甲状腺外科検討会（盛岡），9月，1983
- No.16 9月 相吉悠治，金沢暁太郎，牛尾浩樹，植野映：  
特異な経過をとった甲状腺悪性リンパ腫の1例。  
第16回甲状腺外科検討会（盛岡），9月，1983
- No.17 11月 相吉悠治，山下亀次郎，牛尾浩樹，植野映：  
穿刺吸収細胞診による甲状腺腫瘍の診断。  
第56回日本内分泌学会秋季大会（東京），11月，1983
- No.18 12月 船越尚哉，渡辺一弘，遠藤隆志，宮本寛，森田理一郎，田中淳介，飯野知足，植野映，牛尾浩樹，相吉悠治，添田周吾：  
両側性同時性乳腺小葉癌の1例。  
第116回茨城外科集談会（水戸），12月，1983

No19 12月 渡辺一弘，船越尚哉，森田理一郎，田中淳介，飯野知足，植野映，牛尾浩樹，相吉悠治，添田周吾：

抗甲状腺剤が使用できなかったバセドウ病の一手術例。

第116回茨城外科集談会（水戸），12月，1983

No20 12月 植野映，東野英利子，高崎雅子，相吉悠治，伊東紘一，浅岡善雄：

乳腺疾患の超音波画像分類と診断基準。

日本超音波医学会第43回研究発表（福岡），12月，1983

## 1983年（整形外科グループ）

### 原 著

- No.1 1月 Hoshikawa Y, Kurosawa H, **Fukubayashi T**, Nakagami H, Watarai K :  
The prognosis of meniscectomy in athletes.  
American Journal of Sports Medicine 11 : 8-13, 1983
- No.2 2月 岡野克紀, 田淵健一 :  
慢性関節リュウマチと鑑別を要した乾癬性膝関節炎の1例.  
整形・災害外科 26 : 283-287, 1983
- No.3 2月 宮永豊, 福林徹, 吉野楨一, 五十嵐三都男, 工藤洋, 内田詔爾, 松浦美喜雄 :  
摘出人工膝関節, 脛骨成分の摩耗.  
リュウマチ 23 : 26-34, 1983
- No.4 2月 増島篤, 黒沢尚, 福林徹, 中嶋寛之, 他 :  
膝前十字靱帯損傷に対する一次修復について.  
第4回東京膝関節研究会誌 187-192, 1983
- No.5 3月 黒沢尚, 土居通泰, 福林徹, 星川吉光, 司馬正邦, 他 :  
内反型膝関節症に対するアーチ型高位脛骨骨切り術.  
整形外科 34 : 295-302, 1983
- No.6 3月 陶山哲夫, 中村茂, 井口晶雄, 田淵健一, 藤原将登 :  
頸椎前縦靱帯骨化により嚥下障害をきたした1症例.  
臨床整形外科 18 : 333-337, 1983
- No.7 4月 星川吉光, 福林徹, 宮永豊, 立石哲也, 白崎芳夫 :  
足関節の回施安定性.  
整形外科基礎科学 10 : 133-136, 1983
- No.8 4月 入江一憲, 中嶋寛之, 福林徹, 星川吉光 :  
膝前後方向の動揺性の生体計測.  
整形外科基礎科学 10 : 137-140, 1983
- No.9 6月 宮川俊平, 林浩一郎, 田淵健一, 矢吹武, 土肥徳秀, 上牧裕 :  
スポーツによる過労性骨障害の症例 142名160件の検討.  
整形外科スポーツ医学会誌 2 : 181, 1983
- No.10 7月 林浩一郎, 宮川俊平, 矢吹武, 田淵健一, 神谷敏郎 :  
変形性頸椎症の形態学的検討 一第一報 骨棘の出現様式一.  
整形外科 34 : 863-869, 1983
- No.11 8月 林浩一郎, 矢吹武, 田淵健一 :  
変形性頸椎症の形態学的検討 一第二報 変性の進行方式一.  
整形外科 34 : 1001-1004, 1983
- No.12 8月 福林徹, 星川吉光, 黒沢尚 :  
膝関節の接触面について.  
整形外科 MOOK 29, 51-58, 1983

- No13 9月 林浩一郎, 矢吹武, 田渕健一:  
頸椎の臨床解剖知見補遺.  
整形外科 34:1125-1130, 1983
- No14 9月 林浩一郎:  
神経根症を合併する頸椎症性脊髓症の治療.  
整形外科 MOOK 増刊1-C:51-57, 1983
- No15 9月 和田野安良, 林浩一郎:  
培養陰性の術後感染症.  
臨床整形外科 18:991-996, 1983
- No16 10月 福林徹, 黒沢尚, 星川吉光:  
生体膝の前後方向動揺性.  
整形外科バイオメカニクス 4:179-183, 1983
- No17 10月 中村信也, 福林徹, 村上俊:  
脛骨粗面前方移行術による膝蓋大腿関節の接触の変化について.  
臨床整形外科 18:1097-1102, 1983
- No18 11月 吉川靖三, 司馬正邦, 星野孝, 五十嵐三都男, 折茂肇, 佐久間昭, 津山直一:  
骨粗鬆症に対するウナギカルシトニン誘導体(エルカトニン)の効果について.  
日本整形外科学会誌 57:1717-1728, 1983
- No19 11月 夏山元伸, 黒沢尚, 佐藤茂, 福林徹, 他:  
急性膝前十字靱帯損傷の関節鏡視.  
関節鏡 8:65-68, 1983
- No20 11月 黒沢尚, 増島篤, 夏山元伸, 福林徹, 他:  
鏡視下前十字靱帯再建術の試み.  
関節鏡 8:119-122, 1983
- No21 12月 吉田透, 林浩一郎, 天見均, 土肥徳秀:  
手術場における細菌の検索.  
整形外科 34:2031-2033, 1983
- No22 12月 福林徹, 田渕健一, 河合従之, 黒沢尚:  
半月板縫合について.  
膝 9:35-39, 1983
- 総 説
- No1 1月 大野敦也:  
Albright 症候群.  
整形外科 34:2-3, 1983
- No2 1月 田渕健一:  
コーチングとスポーツ医学.  
スポーツ教育学研究 2:95, 1983
- No3 1月 田渕健一:  
書評スポーツ外傷ハンドブック.  
整形外科 34:50, 1983

- No.4 1月 田渕健一：  
足関節の軸関係。  
整形外科 34：111, 1983
- No.5 1月 田渕健一：  
中手骨と手根骨の傷害その2。  
みんなのスポーツ 5：50 (1月号), 1983
- No.6 2月 吉川靖三：  
骨粗鬆症の法療, Ca 療法。  
治療学 10：244-248, 1983
- No.7 2月 田渕健一：  
肩の軸関係。  
整形外科 34：220, 1983
- No.8 2月 田渕健一：  
手に関する傷害 (その1)。  
みんなのスポーツ 5：35 (2月号), 1983
- No.9 2月 土肥徳秀：  
マイコン入門, 5統計処理 (その1)。  
整形外科 34：238-239, 1983
- No.10 3月 吉川靖三：  
骨軟化症。  
日本臨床41巻増刊号, 本邦臨床統計集 1022-1029, 1983
- No.11 3月 田渕健一：  
手に関する傷害 (その2)。  
みんなのスポーツ 5：44 (3月号), 1983
- No.12 4月 田渕健一：  
前腕の障害 (その1)。  
みんなのスポーツ 5：47 (4月号), 1983
- No.13 4月 田渕健一：  
スポーツ障害—発育期を中心に—。  
J. J. Sports Sci 2：557, 1983
- No.14 4月 田渕健一：  
スポーツ障害, 足関節障害, 軟部組織の病変に由来するもの。  
整形外科 MOOK 27：177, 1983
- No.15 4月 田渕健一：  
足関節障害, 骨軟骨の病変に由来するもの。  
整形外科 MOOK 27：191, 1983
- No.16 4月 土肥徳秀：  
マイコン入門, 6統計処理 (2)。  
整形外科 34：499-500, 1983
- No.17 5月 田渕健一：  
前腕の障害 (その2)。  
みんなのスポーツ 5：51 (5月号), 1983

- No18 5月 田渕健一：  
跳運動に伴う障害。  
J. J. Sports Sci. 2 : 623, 1983
- No19 6月 田渕健一：  
肘の障害。  
みんなのスポーツ 5 : 51 (6月号), 1983
- No20 9月 吉川靖三：  
骨とリン代謝。  
日本骨代謝学会誌 1 : 26-32, 1983
- No21 9月 林浩一郎：  
整形外科領域の難治感染症。  
最新医学 38 : 1797-1799, 1983
- No22 12月 吉川靖三：  
Paget disease (Juvenile type).  
小児内科15巻臨時増刊号小児症候群 525-526, 1983
- No23 12月 林浩一郎：  
整形外科領域感染症。  
モダンメディシン12月号 83-85, 1983

#### 著 書

- No 1 2月 吉川靖三：  
くる病。  
図説臨床整形外科講座9, 骨系統疾患 (鶴田登与志編)  
pp.220-228, メジカルビュー社, 東京, 1983
- No 2 2月 吉川靖三：  
骨系統・代謝疾患と骨端症。  
現代の整形外科 (榊田喜三郎他編) pp.117-152, 金原出版, 東京, 1983
- No 3 4月 吉川靖三：  
上皮小体ホルモンの作用。  
図説臨床整形外科講座12, 代謝性疾患 (桜井実編)  
p.50-56, メジカルビュー社, 東京, 1983
- No 4 6月 林浩一郎：  
頸椎, 腰椎, 胸郭。  
図説臨床整形外科講座2, 診断・検査法 (小野村敏信編)  
p.20-30, メジカルビュー社, 東京, 1983
- No 5 10月 吉川靖三：  
骨・関節の基礎知識, 変形と小児整形外科, 骨系統疾患, 骨腫瘍。  
整形外科の看護 (吉川靖三, 中沢令子編) pp.5-10,  
107-120, 147-158, 文光堂, 東京, 1983
- No 6 10月 矢吹武：  
整形外科的診察法, 整形外科的治療と看護, 整形外科手術  
整形外科の看護 (吉川靖三, 中沢令子編)  
pp.11-20, 33-52, 67-73, 文光堂, 東京, 1983



No.7 10月 大野敦也：  
骨折，骨関節の感染症。

整形外科の看護（吉川靖三，中沢令子編）  
pp.75-88，121-125，文光堂，東京，1983

No.8 10月 進藤裕幸：  
特殊検査法とその看護，関節炎と関節症。

整形外科の看護（吉川靖三，中沢令子編）  
pp.21-32，127-146，文光堂，東京，1983

No.9 10月 田淵健一：  
捻挫，脱臼，膝内障など，腰背痛，頸・肩痛。

整形外科の看護（吉川靖三，中沢令子編） pp.89-105，  
159-168，169-172，文光堂，東京，1983

No.10 10月 田淵健一：  
第4趾短縮症。

医科学大辞典 29-30B，p.232，講談社，東京，1983

No.11 11月 吉川靖三：  
Sudeckの骨萎縮。

骨粗鬆症—基礎と臨床—（藤田拓男編）  
p.491-496，協和企画通信，東京，1983

No.12 11月 吉川靖三：  
Idiopathic juvenile osteoporosis.

骨粗鬆症—基礎と臨床—（藤田拓男編）  
p.497-504，協和企画通信，東京，1983

#### 学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

No.1 2月 和田野安良，矢吹武，大野敦也，岡野克紀，天貝均，林浩一郎：  
直流刺激による家兔腓骨での電氣的化骨の組織動態の定量的観察。

第10回骨と電気刺激の研究会，東京，2月，1983

No.2 2月 増島篤，土居通泰，黒沢尚，福林徹，他：  
膝前十字靱帯損傷に対する一次修復について。

第4回東京膝関節研究会，東京，2月，1983

No.3 3月 白崎芳夫，立石哲也，福林徹，友部正大：  
膝蓋軟骨の粘弾性。

第3回バイオトライボロジ・シンポジウム，東京，3月，1983

No.4 4月 赤居正美，矢吹武，立石哲也，白崎芳夫：  
直流電流刺激により生じた電氣的仮骨の力学的性質。

第56回日本整形外科学会，京都，4月，1983

No.5 4月 友部正大，福林徹，土肥徳秀，立石哲也，白崎芳夫，黒沢尚：  
正常膝蓋骨および膝蓋軟骨軟化症の関節面の力学特性について。

第11回整形外科基礎研究会，京都，4月，1983

No.6 4月 宮永豊，山崎裕功，下盛勝，平畑秀東，中村利孝，福林徹：  
脛骨上端の骨梁パターン。

第11回整形外科基礎研究会，京都，4月，1983

- No. 7 4月 入江一憲, 熊野潔, 横江清司, 増島篤, 刈屋裕成, 福林徹, 土肥徳秀:  
膝の前後方向動揺性の生体計測とその術後成績評価への応用.  
第56回日本整形外科学会, 京都, 4月, 1983
- No. 8 4月 福林徹, 原田繁, 河合従之, 伊志嶺孝一, 西野仁樹, 黒沢尚:  
膝半月縫合の可能性について—その実験的研究と臨床応用—.  
第56回日本整形外科学会, 京都, 4月, 1983
- No. 9 4月 大野敦也, 吉田透, 天貝均, 吉川靖三:  
骨軟化症の腸骨骨生検術について.  
第56回日本整形外科学会, 京都, 4月, 1983
- No. 10 5月 吉川靖三:  
リン代謝と骨疾患.  
第55回茨城整形外科集談会, 茨城, 5月, 1983
- No. 11 5月 原田繁, 上牧裕, 岡野克紀, 土肥徳秀, 矢吹武, 田淵健一, 西間木秀雄, 関寛之:  
橈骨神経麻痺を伴うモンテギア骨折の3例.  
第55回茨城整形外科集談会, 茨城, 5月, 1983
- No. 12 5月 和田野安良, 矢吹武, 林浩一郎, 上牧裕, 金子正則, 難波健二:  
直流電気刺激による下腿骨偽関節の治療経験.  
第55回茨城整形外科集談会, 茨城, 5月, 1983
- No. 13 5月 Yoshikawa S, Tsuyama N, Shiba M, Igarashi M:  
Effect of calcitonin in osteoporosis.  
International Symposium on clinical disorders of bone and mineral metabolism. Detroit, U.S.A. May 1983
- No. 14 5月 上牧裕, 福林徹, 土肥徳秀, 下條仁士, 黒沢尚, 星川吉光, 佐藤茂:  
外来における局麻下関節鏡について.  
第6回関東整形災害外科学会, 東京, 5月, 1983
- No. 15 6月 矢吹武, 林浩一郎, 和田野安良:  
棘突起を用いた頸椎椎弓形成的脊柱管拡大術の試み.  
第12回脊椎外科研究会, 大阪, 6月, 1983
- No. 16 6月 福林徹, 田淵健一, 河合従之, 黒沢尚:  
半月板縫合について.  
第17回膝関節研究会, 大阪, 6月, 1983
- No. 17 6月 中嶋寛之, 黒沢尚, 福林徹, 増島篤, 入江一憲, 村瀬研一, 大久保夫美子, 横江清司:  
女子体操選手における膝前十字靱帯損傷の発生と予後.  
第9回整形外科スポーツ医学研究会, 山形, 6月, 1983
- No. 18 6月 黒沢尚, 増島篤, 土居通泰, 徳山博士, 福林徹, 他:  
陳旧性前十字靱帯損傷に対する2重支持再建法.  
第9回整形外科スポーツ医学研究会, 山形, 6月, 1983
- No. 19 6月 土肥徳秀, 田淵健一, 矢吹武, 福林徹, 上牧裕, 下條仁士, 宮川俊平:  
前十字靱帯不全膝—保存的治療例と手術例の比較—.  
第9回整形外科スポーツ医学研究会, 山形, 6月, 1983

- No20 7月 中村利孝, 村上信乃, 吉川靖三:  
透析患者の骨量 (Mb 法による) の変動について.  
第1回日本骨代謝学会, 東京, 7月, 1983
- No21 7月 吉田透, 吉川靖三, 井廻道夫, 中村利孝, 大野敦也, 天貝均:  
骨手術後の Ca 代謝について—Vit. D 代謝について.  
第1回日本骨代謝学会, 東京, 7月, 1983
- No22 7月 大野敦也, 吉川靖三, 渡辺孝太郎, 石井宏, 入江邦夫, 吉田透, 天貝均:  
骨中 Al が異常高値を示した骨軟化症の1例.  
第1回日本骨代謝学会, 東京, 7月, 1983
- No23 7月 君塚葵, 吉川靖三, 本多純男:  
先天性内反足治療の限界.  
第8回足の外科研究会, 東京, 7月, 1983
- No24 7月 天貝均, 林浩一郎, 大野敦也, 滝田斎, 須磨崎亮, 島倉八重, 大川治夫:  
骨シンチで cold lesion を示した幼児急性骨髄炎の1例.  
第6回骨・関節感染症研究会, 福岡, 7月, 1983
- No25 8月 大野敦也, 吉田透, 天貝均, 吉川靖三:  
osteocyte に関する指標について.  
第5回骨形態計測ワークショップ, 浜松, 8月, 1983
- No26 9月 赤居正美, 立石哲也, 白崎芳夫, 矢吹武:  
仮骨形成の定量的力学評価の試み—電気刺激を用いた仮骨形成実験の力学的解析より—.  
第10回整形外科バイオメカニクス研究会, 東京, 9月, 1983
- No27 9月 白崎芳夫, 立石哲也, 福林徹, 三浦啓志, 中山義人:  
関節軟骨の粘弾性試験法および実測例.  
第10回整形外科バイオメカニクス研究会, 東京, 9月, 1983
- No28 9月 友部正大, 福林徹, 土肥徳秀, 立石哲也, 白崎芳夫, 黒沢尚:  
膝蓋骨関節面の動的及び静的粘弾性特性.  
第10回整形外科バイオメカニクス研究会, 東京, 9月, 1983
- No29 9月 福林徹:  
前十字靱帯損傷の診断と治療.  
九州膝関節研究会, 福岡, 9月, 1983
- No30 9月 福岡重雄, 黒沢尚, 福林徹, 岩谷力:  
先天性膝蓋骨脱臼の手術療法とその成績.  
第32回東日本臨床整形外科学会, 東京, 9月, 1983
- No31 9月 福林徹, 立石哲也:  
抜去人工股関節の検討.  
第21回日本人工臓器学会, 札幌, 9月, 1983
- No32 9月 上牧裕, 田淵健一, 土肥徳秀, 宮川俊平:  
跳躍競技におけるスポーツ障害, 第1報, 大学生と高校生の比較.  
第38回日本体力医学会, 群馬, 1983

- No33 10月 **Yoshikawa S, Ōno A, Yoshida T, Amagai H, Nakamura T :**  
Histomorphometrical studies in various types of osteomalacia in relation to clinical and biochemical features.  
The 8th International conference on calcium regulating hormones, Workshop on bone histomorphometry. October, 1983
- No34 10月 吉川靖三 :  
Aluminum induced osteomalacia during dialysis.  
第2回腎と骨代謝研究会, 1983
- No35 10月 **Ōno A, Yoshida T, Amagai H, Yoshikawa S :**  
A case of dialysis osteomalacia.  
The special symposium on renal osteodystrophy.  
Tokyo, October 1983
- No36 10月 黒沢尚, 増島篤, 佐藤茂, 星川吉光, 福林徹, 他 :  
膝前十字靱帯手術後の大腿筋力.  
第5回東日本スポーツ医学研究会, 東京, 10月, 1983
- No37 10月 上牧裕, 田渕健一, 土肥徳秀, 福林徹, 天貝均, 下條仁士 :  
大学生の跳躍競技選手にみられる足関節X線像の変化について.  
第5回東日本スポーツ医学研究会, 東京, 10月, 1983
- No38 10月 福林徹 :  
半月縫合の実験的研究.  
第1回膝関節フォーラム, 東京, 10月, 1983
- No39 10月 庄司豊彦, 上牧裕, 天貝均, 大野敦也, 吉川靖三, 細川於菟輔 :  
汎発性石灰沈着症の1例.  
第5回茨城医学会整形外科分科会, 茨城, 10月, 1983
- No40 10月 下條仁士, 上牧裕, 原田繁, 土肥徳秀, 福林徹, 田渕健一, 林浩一郎, 長谷川秀彦 :  
肩関節のスポーツ外傷.  
第5回茨城医学会整形外科分科会, 茨城, 10月, 1983
- No41 10月 平林宏之, 福林徹, 原田繁, 他 :  
シャルコー膝への脛骨高位骨切り術.  
第10回北関東膝関節研究会, 茨城, 10月, 1983
- No42 11月 庄司豊彦, 吉川清三, 上牧裕, 大野敦也 :  
毛髪形成不全を伴う metaphyseal chondrodysplasia の父娘例.  
第7回関東整形災害外科学会, 東京, 11月, 1983
- No43 11月 友部正大, 福林徹, 立石哲也, 白崎芳夫 :  
拔去人工股関節の検討.  
第10回バイオメカニクス学会, 大阪, 11月, 1983
- No44 12月 黒沢尚, 増島篤, 河合従之, 渡会公治, 福林徹, 他 :  
前十字靱帯術後の修復・再建靱帯の関節鏡視下所見.  
第9回日本関節鏡学会, 東京, 12月, 1983

その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

No.1 2月 田淵健一：

外科的なスポーツ外傷・障害の処置。

スポーツ指導者研究会，2月，1983

No.2 2月 田淵健一：

スポーツのけがの応急処置と治療。

スポーツクラブリーダー研修会，2月，1983

No.3 6月 田淵健一：

スポーツ選手の足関節の障害

水戸整形外科医師会研究会，6月，1983

No.4 9月 福林徹：

膝の機能解剖。

第2回スポーツ選手のためのリハビリテーション講習会，9月，1983

## 1983年（小児外科グループ）

### 原 著

- No.1 2月 大川治夫, 澤口重徳, 山崎洋次, 石川詔雄:  
 臍胆管合流異常における高アマラーゼ血症の発生機序に関する実験的研究.  
 日本小児外科学会雑誌 19: 21-26, 1983
- No.2 2月 Ogawa Y, Takahashi S, Kitagawa R, Umeyama T, Kano S, **Takahashi M, Kemmo-  
 tsu H, Ohkawa H and Sawaguchi S.** :  
 Bench surgery for metachronous bilateral Wilms' tumor.  
 日本小児外科会雑誌 19 (1): 139-143, 1983
- No.3 2月 高橋正彦, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 坂庭操, 金子道夫, 越智五平:  
 新生児の高カロリー輸液と脂質代謝 (I) —血中 carnitine と triglyceride, EFA の  
 動態—.  
 外科と代謝・栄養 17 (1): 82-89, 1983
- No.4 3月 大見尚, 高瀬孝子, 上野賢一, 大川治夫, 金子道夫, 斉藤義雄:  
 小児の横紋筋肉腫の1例.  
 皮膚科の臨床 25: 353-354, 1983
- No.5 3月 大川治夫:  
 昭和56年度小児腎悪性腫瘍の全国集計結果.  
 日本小児外科学会雑誌 19: 768-771, 1983
- No.6 3月 坂庭操, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 金子道夫:  
 超音波検査による小児腫瘍治療経過観察とその限界.  
 小児内科 15: 398-399, 1983
- No.7 3月 高橋正彦, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 坂庭操, 金子道夫, 越智五平:  
 新生児期における高カロリー輸液に伴う肝障害の発生原因の検討.  
 日本新生児学会雑誌 19 (3): 333-341, 1983
- No.8 4月 大川治夫, 澤口重徳, 監物久夫, 高橋正彦, 坂庭操, 金子道夫, 平松慶博:  
 小児の胸腹部腫瘍における横隔膜上下に関する占居部位の診断について.  
 小児内科 15: 400-401, 1983
- No.9 4月 **Takahashi M, Sawaguchi S.** :  
 Lipid Metabolism in Parenterally Alimented Neonates: Carnitine Blood Concen-  
 tration and Fat Utilization.  
 Indian J. Pediatrics 50: 161-168, 1983
- No.10 4月 仁科孝子, 中條俊夫, 石田和夫:  
 外科手術と副腎皮質ステロイド.  
 小児科診療 46: 645-649, 1983
- No.11 5月 秋山洋, 中條俊夫, 佐伯守洋, 小方卓, 石田和夫, 仁科孝子:  
 腸管閉塞症と合併奇形.  
 小児外科 15: 555-561, 1983

- No12 6月 大川治夫, 澤口重徳, 監物久夫, 金子道夫, 大原潔:  
小児固型腫瘍に対する開創照射.  
癌と化学療法 10: 1438-1445, 1983
- No13 6月 坂庭操, 折居和雄, 大川治夫, 澤口重徳:  
小児超音波検査の実際.  
小児科 24: 699-704, 1983
- No14 6月 高橋正彦, 澤口重徳:  
小児高カロリー輸液  
JJPEN 5 (3): 261-265, 1983
- No15 6月 高橋正彦:  
胆道閉鎖症術後の電解質代謝. —renin-angiotensin-aldosterone 系と腎機能—.  
小児外科 15 (6): 693-700, 1983
- No16 7月 中條俊夫, 秋山洋, 佐伯守洋, 石田和夫, 小方卓, 仁科孝子, 阿曾和哲, 祐野彰治, 内藤達夫:  
新生児壊死性腸炎に対する手術適応と選択術式について.  
小児外科 15: 863-871, 1983
- No17 8月 Sutoo D, Sawaguchi S, Suganuma Y and Iimura K.:  
Immunohistochemical Identification of Cholinergic Cells in Non-Closed Tumor Cells.  
GANN 74 (4): 542-547, 1983
- No18 9月 大川治夫, 岡村隆夫:  
膵管胆道合流異常の診断基準に関する一考察.  
第6回日本膵管胆道合流異常研究会プロシーディング 28-29, 1983
- No19 9月 大川治夫, 澤口重徳, , Bensallam Khalil:  
総胆管囊腫腸管吻合によりもたらされる障害に関する実験的研究.  
第6回日本膵管胆道合流異常研究会プロシーディング 88-89, 1983
- No20 9月 小芝章剛, 中條俊夫, 石田和夫, 仁科孝子, 清水興一:  
腸管蠕動不全を伴った prune belly 症候群の1例.  
小児外科 15: 1159-1164, 1983
- No21 10月 金子道夫:  
小児疾患における  $\alpha$ -フェトプロテインのレクチン吸着性.  
日本小児外科学会雑誌 19 (6): 1027-1043, 1983
- No22 10月 Kaneko M, Saito S, Tsuchida Y, Nakajo T and Akiyama H:  
Wilms' Tumor, Nephron Disorder and Ambiguous Genitalia.  
Z. Kinderchir. 38: 345-349, 1983
- No23 11月 仁科孝子, 中條俊夫, 秋山洋, 佐伯守洋, 小方卓, 石田和夫, 清水興一:  
高血圧症を伴った神経芽腫群腫瘍—持続的な高血圧症を示した神経芽細胞腫の1例と当院経験症例の血圧分布について—.  
小児外科 15: 1423-1430, 1983
- No24 11月 窪田敬一, 中條俊夫, 秋山洋, 橋都浩平, 石田和夫, 仁科孝子, 小芝章剛, 清水興一, 田口信行, 小山亮:  
小児に発生した回腸原発悪性リンパ腫の1例.  
日本小児外科学会雑誌 19 (7): 1257-1260, 1983

- No.25 12月 大川治夫：  
膵酵素活性と胆汁酸。  
胆と膵 4：1643-1651, 1983
- No.26 12月 大川治夫：  
Fetus in fetu.  
小児内科15, 臨時増刊「小児症候群」：258-259, 1983
- No.27 12月 大川治夫, 大原潔, 恒元博, 大沼直躬, 稲田哲雄：  
(小児癌の病態と治療) 集学的治療—固型腫瘍の放射線治療。  
第21回日本医学会総会誌 (2), 1048-1051, 1983
- No.28 12月 金子道夫：  
A G R syndrome.  
小児内科15, 臨時増刊「小児症候群」：20-21, 1983
- No.29 12月 **Kaneko M**, Tsuchida Y, Saito S and Endo Y：  
Evaluation of lectin-affinity subfractionation methods of alpha-fetoprotein for  
diagnosis of pediatric neoplasms.  
Tumor Research 19：S39-47, 1983
- No.30 12月 Tsuchida Y, Saito S, **Kaneko M**, Yosida R and Endo Y：  
Lectin-binding heterogeneity of alpha-fetoprotein (AFP). An observation in nude  
mouse xenografts of endodermal sinus tumors and pediatric surgical patients.  
Oncodev. Biol Med, 4：C53-61, 1983
- No.31 12月 仁科孝子：  
Curling Ulcer.  
小児内科 15, 臨時増刊「小児症候群」：175-176, 1983
- No.32 12月 仁科孝子：  
Cushing Rokitansky Ulcer.  
小児内科 15, 臨時増刊「小児症候群」：177-178, 1983
- No.33 12月 仁科孝子：  
Richter Hernia.  
小児内科 15, 臨時増刊「小児症候群」：594-595, 1983
- 著 書
- No.1 2月 大川治夫, 澤口重徳：  
回盲部重積症の修復 (手術を含む).  
一般外科医のための基本的手術手技：(市川篤二他編)  
255-263, 金原出版 (東京), 1983
- No.2 4月 坂庭操, 大川治夫：  
小児一般外科学 I.  
外科的小児科学, 検査法とその適応：(澤口重徳, 他編)  
303-312, 中山書店 (東京), 1983
- No.3 9月 大川治夫：  
超音波検査.  
今日の小児治療指針 (第5版), (加藤英夫, 他編)  
210-211, 医学書院 (東京), 1983



No. 4 10月 大川治夫, 北川竜一:  
後腹膜腫瘍.

新臨床泌尿器科全書 (辻一郎他編) 273-293, 金原出版 (東京), 1983

No. 5 12月 Tsuchida Y, Saito S, **Kaneko M** and Honma T.:

Alpha-fotoprotein and its heterogeneity in the diagnosis of biliary atresia. (Kasai M. ed.)

Biliary Atresia and its Related Disorders,  
Excerpta Medica, p138-144, 1983

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No. 1 1月 村山史雄, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 坂庭操, 金子道夫, 越智五平,  
西田正人, 角田肇:

出生前に発見された片側性多嚢腎の1例.

第111回茨城外科集談会 (水戸), 1月, 1983

No. 2 1月 宮淳, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 坂庭操, 金子道夫, 越智五平:  
第1鯉裂性側頸瘻の2治験例.

第111回茨城外科集談会 (水戸), 1月, 1983

No. 3 1月 高橋正彦, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 坂庭操, 金子道夫, 越智五平:  
小児悪性固形腫瘍の治療における高カロリー輸液併用の効果.

第25回完全静脈栄養研究会 (盛岡), 1月, 1983

No. 4 3月 越智五平, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 坂庭操, 金子道夫, 湊直樹:  
顕著なカテコラミン症状で発症した神経芽腫の1乳児例.

昭和57年度関東甲信越地区小児がん登録研究会 (東京), 3月, 1983

No. 5 3月 金子道夫, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 坂庭操:  
腫瘍破裂により嚢腫型を呈したウィルムス腫瘍の1例.

昭和57年度関東甲信越地区小児がん登録研究会 (東京), 3月, 1983

No. 6 4月 大川治夫, 澤口重徳, ベンサラム・カリル, 石川韶雄, 山崎洋次:  
膵胆管合流異常による総胆管拡張症における高アマラーゼ血症の発生機序に関する  
実験的研究.

第83回日本外科学会総会 (大阪), 4月, 1983

No. 7 4月 大川治夫, 大原潔, 大沼直躬, 恒元博:  
シンポジウム (小児癌の病態と治療) 集学的治療—固型腫瘍の放射線治療.

第21回日本医学会総会 (大阪), 4月, 1983

No. 8 4月 石山晴生, 石川韶雄, 山本弘明, 竹島徹, 大川治夫, 岩崎洋次:  
新しい enterokinase 測定法の開発及びヒト腸液の enterokinase 活性値測定法への  
応用.

第69回日本消化器病学会総会 (大阪), 4月, 1983

No. 9 5月 **Ohkawa H, Sawaguchi S and Ishikawa A.:**

Experimental studies on the quality and quantity of activation of pancreatic  
proteolytic enzymes refluxing into biliary tract in the anomalous pancreatico-  
biliary ductal union.

16th Pacific

Ass. of Pediatric Surgeons, (Fukuoka) May. 1983

- No10 5月 Maie M, Takahashi H, Yamaura A, **Ohkawa H**, Yamane Y. :  
Result of treatment of spina bifida, With special referece to prognosis of central nervous system.  
16th Pacific Ass. of Pediatric Surgeons (Fukuoka) May 1983
- No11 5月 Bensallam Khalil, **Sawaguchi S**, **Ohkawa H** and Yamazaki Y. :  
Experimental analysis on the age factors of diseases due to anomalous pancreatico-biliary ductal union.  
16th Pacific Ass. of Pediatric Surgeons (Fukuoka), May, 1983
- No12 5月 大川治夫, 澤口重徳, 金子道夫, 監物久夫, ベンサラム・カリル, 古川敏紀 :  
疾患モデルとしての鎖肛瘻の研究.  
第20回日本小児外科学会総会 (福岡), 5月, 1983
- No13 5月 坂庭操, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 金子道夫 :  
内圧動態画像法の波動解析の手法を用いた肛門管運動の画像解析.  
第20回日本小児外科学会総会 (福岡), 5月, 1983
- No14 5月 高橋正彦, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 坂庭操, 金子道夫, 越智五平 :  
消化管大量出血に対する Noradrenalin による胃腸管洗浄療法の効果.  
第20回日本小児外科学会総会 (福岡), 5月, 1983
- No15 5月 仁科孝子, 中條俊夫, 秋山洋, 佐伯守洋, 小方卓, 石田和夫, 小芝章剛, 安川繁博, 清水興一, 森川征彦 :  
小児原発性肝癌25例の検討.  
第20回日本小児外科学会総会 (福岡), 5月, 1983
- No16 5月 石田和夫, 中條俊夫, 秋山洋, 佐伯守洋, 小方卓, 仁科孝子, 小芝章剛 :  
広範囲腸管壊死性変化をきたした症例に対する治療法の検討—特に second look operation の意義.  
第20回日本小児外科学会総会 (福岡), 5月, 1983
- No17 5月 **Takahashi M**, **Sawaguchi S**, **Ohkawa H**, **Kemmotsu H**, **Sakaniwa M**, **Kaneko M** and Ochi G. :  
Lipid Metabolism in Parenterally Alimented Neonates.  
Carnitine Blood Concentration and Fat Utilization.  
16th Pacific Association of  
Pediatric Surgeons. (Fukuoka), May, 1983
- No18 5月 Akiyama H, Nakajo T, Saeki R, Ogata T, Ishida K and **Nishina T**, :  
The Treatment of Hirschsprung's Disease in Neonate.  
20th Japanese Society of Pediatric Surgery,  
16th Pacific Ass. of Pediatric Surgery Joint  
Session. (Fukuoka), May, 1983
- No19 5月 佐伯守洋, 秋山洋, 中條俊夫, 小方卓, 石田和夫, 仁科孝子 :  
直腸肛門奇形研究会試案による排便機能評価.  
第20回日本小児外科学会総会 (福岡), 5月, 1983
- No20 6月 吉沢卓, 中田義隆, 牧豊, 木内宗甫, 大川治夫 :  
Chiari 奇型II型患児にみられた反復性嚥下性肺炎に対する一外科的治験例.  
日本小児脳神経外科研究会 (東京), 6月, 1983

- No21 7月 高橋正彦, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 坂庭操, 金子道夫, 越智五平, 池袋賢一:  
肝障害児の高カロリー輸液における脂質代謝, 脂酸酸化能より検討.  
第20回日本外科代謝栄養学会(東京), 7月, 1983
- No22 7月 岩崎まり子, 高橋正彦, 他:  
出生前に腹部腫瘍の存在を指摘された回腸軸捻転の1例.  
第19回日本新生児学会, 7日, 1983
- No23 10月 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 金子道夫, 坂庭操, 池袋賢一, 澤口重徳, 平松慶博:  
腎腫瘍の鑑別診断.  
第12回臨床小児放射線研究会(盛岡), 10月, 1983
- No24 10月 中島禎一, 中島光太郎, 松本邦彦, 齊田幸久, 平林慶博, 大川治夫, 監物久夫:  
小児血管腫及びリンパ管腫の画像診断.  
第12回臨床小児放射線研究会(盛岡), 10月, 1983
- No25 10月 監物久夫, 澤口重徳, 大川治夫:  
新生児副腎大量出血後の石灰化の経過.  
第12回臨床小児放射線研究会(盛岡), 10月, 1983
- No26 10月 金子道夫:  
小児疾患における $\alpha$ -フェトプロテイン(AFP).  
第24回日本小児科学会茨城地方会(水戸), 10月, 1983
- No26 11月 池袋賢一, 大川治夫, 澤口重徳, 監物久夫, 高橋正彦, 金子道夫, 坂庭操:  
第1 鯉裂性側頸瘻安全摘出のための一工夫.  
第18回日本小児外科学会関東甲信越地方会(東京), 11月, 1983
- No28 11月 高橋正彦, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 金子道夫, 池袋賢一:  
胆道閉鎖症例の高カロリー輸液における脂質代謝, 脂酸酸化能と血中脂質値の動態より検討.  
第10回胆道閉鎖症研究会(新潟), 11月, 1983
- No29 11月 監物久夫, 澤口重徳, 大川治夫, 高橋正彦, 金子道夫:  
敗血症に併発した新生児副腎大量出血の1例.  
第18回日本小児外科学会関東甲信越地方会(東京), 11月, 1983
- No30 11月 金子道夫, 大川治夫, 澤口重徳, 大原潔:  
機能温存を考慮した腔原発 yolk sac tumor に対する集学的治療(映画).  
第45回日本臨床外科医会(広島), 11月, 1983
- No31 11月 石田和夫, 中條俊夫, 仁科孝子, 阿曾和哲, 祐野彰治, 清水興一, 村田宏夫, 柴田徹, 松田昭夫, 秋葉和敬:  
先天性幽門閉鎖症の1例.  
第18回日本小児外科学会関東甲信越地方会(東京), 11月, 1983
- No32 11月 祐野彰治, 中條俊夫, 石田和夫, 仁科孝子, 阿曾和哲, 清水興一, 内藤達夫:  
新生児副腎出血の1例.  
第18回日本小児外科学会関東甲信越地方会(東京), 11月, 1983
- No33 阿曾和哲, 中條俊夫, 石田和夫, 仁科孝子, 祐野彰治, 清水興一, 内藤達夫:  
von-Recklinghausen病に合併した Malignant Schwannoma の1新生児例.  
第18回日本小児外科学会関東甲信越地方会(東京), 11月, 1983

- No.34 12月 大川治夫, 澤口重徳, 監物久夫, 高橋正彦, 金子道夫, 池袋賢一, 野末睦, 三井清文, 近藤陽一:  
 新生児の広範囲気管狭窄症に対する形成手術例について.  
 第7回千葉大学小児外科例会第694回千葉医学会例会(千葉), 12月, 1983
- No.35 12月 遠藤隆志, 監物久夫, 澤口重徳, 大川治夫, 高橋正彦, 金子道夫:  
 術前に診断し得た巨大大網嚢腫の1例.  
 第116回茨城外科集談会(水戸), 12月, 1983
- No.36 12月 金子道夫, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫:  
 姉妹染色分体交換分析による小児癌治療のもたらす長期細胞障害評価の試み.  
 昭和58年度小児悪性腫瘍研究会(東京), 12月, 1983

#### 班研究報告

- No.1 3月 大川治夫, 澤口重徳:  
 新生犬の胆道内膵液逆流モデルにおける肝・胆道系病変に関する研究.  
 文部省科研費総合A「先天性胆道閉鎖症及びその関連疾患の成因及び治療に関する研究」, 1983, 10-14
- No.2 11月 金子道夫, 澤口重徳:  
 非外科的治療にて2年間治療したIV-A神経芽細胞腫患児の各種抗癌剤への反応: 厚生省がん研究助成金・神経芽細胞腫の集学的治療に関する研究, 第2回班会議(東京), 1983

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No.1 1月 大川治夫:  
 悪性腫瘍, 1月27日.  
 第17回日本小児外科学会, 小児外科セミナー, 神戸
- No.2 1月 大川治夫:  
 胆道拡張症, 1月27日.  
 第17回日本小児外科学会, 小児外科セミナー, 神戸

## 1983年（形成グループ）

### 原 著

- No. 1 1月 添田 周吾, 中山凱夫, 坂井重信, 鐘陽明:  
頰部皮弁による下眼瞼の再建.  
形成外科 26: 2-9, 1983
- No. 2 1月 光嶋勲, 平林慎一, 岩谷力, 山田博, 浜崎豊:  
色素性乾皮症に発生した顔面癌の1例 (De Santis-Cacchione 症候群).  
形成外科 26: 32-41, 1983
- No. 3 1月 中山凱夫, 添田周吾, 坂井重信, 鐘陽明:  
乳児の malignant blue nevus の1例.  
形成外科 26: 42-46, 1983
- No. 4 4月 中山凱夫, 添田周吾, 坂井重信, 鐘陽明, 石川悟:  
外陰部悪性腫瘍切除後の再建.  
臨床外科 38: 489-495, 1983
- No. 5 5月 光嶋勲, 波利井清紀, 岡部勝行:  
血管柄付神経移植の研究 第2報, 移植神経の軸索再生に関する組織定量的検索.  
日本形成外科学会誌 3: 303-312, 1983
- No. 6 6月 光嶋勲, 波利井清紀, 松林薫美:  
血管柄付神経移植の研究.  
東京大学アイソトープ総合センターニュース 14: 2-7, 1983
- No. 7 7月 光嶋勲, 松永若利, 波利井清紀:  
高濃液フィブリンノーゲンを使用した神経接合に関する実験的研究.  
臨床整形外科 18: 735-741, 1983
- No. 8 11月 添田周吾:  
泌尿器科医に必要な形成外科手技(5). 一外陰部ペーজেット病の手術, 尿道再建にもふれて一.  
臨床泌尿器科 37: 975-983, 1983
- No. 9 11月 光嶋勲, 波利井清紀:  
血管柄付神経移植の研究 第3報, 瘢痕内に移植した神経の軸索再生に関する組織定量的検索.  
日本形成外科学会誌 3: 871-881, 1983
- No. 10 11月 光嶋勲, 波利井清紀, 松林薫美:  
血管柄付神経移植の研究, シリコンチューブで遮蔽した移植片の軸索回復について.  
整形外科 34: 1525-1528, 1983
- No. 11 11月 Yoshio Nakayama, Yang-Ming Chuang:  
A Scalpel Blade as a Substitute for the Calibrator of the Dermatome.  
Plastic & Reconstr. Surg. 72: 405-407, 1983

著 書

No.1 2月 添田周吾:

パラフィン沈着症/シリコン沈着症.

現代皮膚科学大系第17巻, pp. 325-337 中山書店, 東京, 1983

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No.1 2月 鐘陽明, 添田周吾, 中山凱夫, 坂井重信:

Bourneville-Pringle 母斑症の3例について.

第105回日本形成外科学会東京地方会 (東京), 2月, 1983

No.2 2月 光嶋勲, 竹田秀円:

高濃縮フィブリノーゲンを使用した神経接合に関する実験的研究第2報.

第2回 FKS-Z 研究会 (大阪), 2月, 1983

No.3 3月 坂井重信, 添田周吾, 中山凱夫, 鐘陽明, 松代彰子, 清沢智晴, 相吉悠治, 上野賢一:  
最近我々の経験した悪性黒色腫の症例.

第106回日本形成外科学会東京地方会 (東京), 3月, 1983

No.4 4月 光嶋勲, 波利井清紀:

血管柄付神経移植の研究. 瘢痕内に移植した神経の軸索再生に関する生化学的検索  
—主として軸索内輸送の経時的変化について.

第26回日本形成外科学会総会 (京都), 4月, 1983

No.5 4月 添田周吾, 中山凱夫, 坂井重信, 鐘陽明:

鼻の奇形の種々相.

第26回日本形成外科学会総会 (京都), 4月, 1983

No.6 4月 中山凱夫, 添田周吾, 坂井重信, 鐘陽明, 松代彰子:

動脈・静脈・神経の delay 効果の比較について—ラット皮弁における実験—.

第26回日本形成外科学会総会 (京都), 4月, 1983

No.7 5月 光嶋勲, 波利井清紀, 松林薫美:

血管柄付神経移植の研究. シリコンチューブで遮蔽した移植片の軸索回復について.

第26回日本手の外科学会総会 (福岡), 5月, 1983

No.8 6月 光嶋勲, 白土基次:

Wringer injury 後の浮腫に対する静脈移植の1例.

第107回日本形成外科学会東京地方会 (東京), 6月, 1983

No.9 6月 Isao Koshima, and Kiyonori Harii:

Experimental study of vascularized nerve grafts, Morphometric, electromyological and biochemical analyses of axonal regeneration of nerves transplanted into scar tissue.

7th Congress of International Reconstructive Microsurgery  
(New York), June, 1983

No.10 9月 中山 凱夫:

スタール耳の1手術法について.

第108回日本形成外科学会東京地方会, 9月, 1983

No.11 10月 光嶋勲, 八巻信行:

Free or pedicled saphenous flap の経験.

第109回日本形成外科学会東京地方会 (東京), 10月, 1983

- No.12 11月 光嶋勲, 波利井清紀:  
血管柄付神経移植の研究。癒痕内に移植した神経の軸索再生に関する組織定量, 筋電図。軸索内輸送による経時的解析。  
第3回日本形成外科学会東海地方会 (名古屋), 11月, 1983
- No.13 11月 中山凱夫, 添田周吾:  
動静脈シャントを利用した血管柄付神経移植片作製の試み第1報。  
第10回マイクロサージャリー研究会, 11月, 1983
- No.14 11月 光嶋勲, 波利井清紀:  
血管柄付神経移植の研究。神経移植後の神経再生過程における末梢神経構成蛋白の経時的変動。  
第10回日本マイクロサージャリー研究会 (東京), 11月, 1983
- No.15 12月 内田彰子, 添田周吾, 中山凱夫, 光嶋勲, 坂井重信, 飯野知足:  
軟部組織肉腫の4例。  
第110回日本形成外科学会東京地方会 (東京), 12月, 1983

## 1983年 (眼グループ)

### 原 著

- No.1 1月 大島祐之, 本村幸子:  
白内障手術におけるポリグリコール酸9-0および10-0縫合糸(Dexon)の使用経験.  
眼科臨床医報 77:77-79, 1983
- No.2 1月 大島祐之, 本村幸子:  
細隙灯顕微鏡写真からの情報と撮影手技.  
日本眼光学学会誌 4:56-62, 1983
- No.3 3月 Yasuhisa ISHIBASHI and Yujiro MATSUMOTO:  
Oral ketoconazole therapy for keratomycosis.  
American Journal of Ophthalmology 95:342-345, 1983
- No.4 6月 石橋康久, 松本雄二郎:  
日本における角膜真菌症.  
眼科 25:645-650, 1983
- No.5 7月 中野秀樹, 松本雄二郎, 池谷尚剛:  
EERの臨床応用—原田病について—.  
日本眼科紀要 34:1488-1489, 1983
- No.6 7月 能勢晴美, 河野恵子, 松本雄二郎:  
眼瞼毛孔腫の1例  
日本眼科紀要 34:1575-1581, 1983
- No.7 8月 松本雄二郎, 石橋康久:  
Ketoconazole 内服による角膜真菌症の治療.  
日本眼科学会雑誌 87:607-610, 1983
- No.8 9月 長沢徳子, 臼杵祥江, 本村幸子:  
特異な蛍光眼底像を呈した網膜色素上皮肥大の2例.  
眼科臨床医報 77:1460-1464, 1983
- No.9 10月 河野恵子, 本村幸子, 松本雄二郎, 水谷太郎:  
全麻下眼瞼下垂手術時に発症をみた悪性高熱症の1例.  
眼科臨床医報 77:1598-1601, 1983
- No.10 10月 石橋康久, 中野秀樹, 寺内将人, 柴田重陽:  
特異な手術経過を示した外傷性遊走水晶体の1例.  
日本眼科紀要 34:2166-2171, 1983
- No.11 10月 松本雄二郎, 石橋康久, 河野恵子, 本村幸子:  
悪性リンパ腫の治療中に発症した胞状網膜剥離の1症例—大量ステロイド剤による影響—.  
臨床眼科 37:1377-1383, 1983



- No12 11月 **Harumi NOSE, Yasuhisa NAKAMURA, Kaoru ASANAGI, Tadao NOSE :**  
Transcranial orbitotomy for orbital tumor surgery.  
Acta : XXIV International Congress of Ophthalmology,  
Vol 2 : 1039-1042, 1983
- No13 11月 **Sukeyuki OSHIMA, Hideki NAKANO & Yoshie USUKI :**  
Clinical evaluation for detecting low astigmatism.  
Acta : XXIV International Congress of Ophthalmology. Vol 2 :  
1195-1200, J. B. Lippincott Company, Philadelphia/London/  
Mexico City/New York/St. Louis/Sao Paulo/Sidny, 1983
- No14 11月 **Sachiko HOMMURA :**  
Spectacle correction for extremely high myopia.  
Acta : XXIV International Congress of Ophthalmology.  
Vol 2 : 1186-1189, 1983
- No15 12月 能勢晴美, 中村泰久, 麻薙薫, 能勢忠男 :  
眼窩腫瘍の手術療法.

日本眼科紀要 34 : 2824-2830, 1983

# 総 説

- No 1 9月 大島祐之 :  
実験近視の文献.

日本医事新報 3097号 : 745, 1983

# 著 書

- No 1 2月 **Sachiko HOMMURA :**  
Dictionnaire français de médecine et de biologie  
医学生物学大辞典, 日本版 (内菌耕二他監集), 第1~6巻,  
眼科学用語翻訳, メヂカルフレンド社, 東京, 1983
- No 2 4月 大島祐之 :  
フリッカー融合.  
医科学大事典 (武見太郎他編) 42 : p. 81, 講談社, 東京, 1983
- No 3 4月 大島祐之 :  
盲.  
医科学大事典 (武見太郎他編) 47 : pp. 27-28, 講談社, 東京, 1983
- No 4 4月 大島祐之 :  
ランドルト環.  
医科学大事典 (武見太郎他編) 48 : p. 231, 講談社, 東京, 1983
- No 5 4月 大島祐之 :  
両眼視力.  
医科学大事典 (武見太郎他編) 49 : p. 123, 講談社, 東京, 1983
- No 6 6月 本村 幸子 :  
昭和59年度版医師国家試験問題注解 [付例題].  
眼科学, 問題編 pp. 1-24, 解答・注解編 pp. 1-81,  
金原出版, 東京, 1983

No.7 12月 Sukeyuki OSHIMA, Sachiko HOMMURA, Harumi NOSE, Shinji WADA & Ikuo KITAO :

A Semi-Automatic Refractometer with a TV Monitor Allowing One Position Measures of Ametropia ;

Advances in Diagnostic Visual Optics (Edited by G. Breinin and I. M. Siegel. ....

Springer Series in Optical Sciences 41), pp. 43-51, Springer Verlag, Berlin/ Heidelberg/ New York/ Tokyo, 1983

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No.1 3月 大島祐之 :

眼科最近の話題から (YAG レーザー, ルビーメス).

茨城県眼科医会総会 (特別講演), (水戸), 3月, 1983

No.2 4月 石橋康久, 松本雄二郎 :

Miconazole 点滴静注による角膜真菌症の治療.

第57回日本感染症学会総会 (大阪), 4月, 1983

No.3 5月 石橋康久, 松本雄二郎 :

角膜真菌症に対する miconazole 結膜下注射の治療効果.

第87回日本眼科学会 (京都), 5月, 1983

No.4 6月 白井祥江 :

翼状片の症例.

第9回東京女子医科大学眼科同窓会臨床談話会 (東京), 6月, 1983

No.5 6月 石橋康久, 中野秀樹, 寺内将人, 柴田重陽 :

特異な手術経過を示した外傷性遊走水晶体の一例.

第21回北日本眼科学会 (富山), 6月, 1983

No.6 6月 能勢晴美 :

眼窩疾患の手術療法—腫瘍—(シンポジウム).

第21回北日本眼科学会 (富山), 6月, 1983

No.7 6月 河野恵子 :

微量水分測定器による新しい涙液量測定法.

第53回九州眼科学会 (福岡), 6月, 1983

No.8 7月 大島祐之 :

フォースリットランプの改良.

第19回日本眼光学学会 (旭川), 7月, 1983

No.9 7月 大島祐之 :

自動化レフラクトメーターの進歩.

第8回眼鏡に関するシンポジウム (札幌), 7月, 1983

No.10 7月 大島祐之 :

屈折異常と眼精疲労.

新潟県眼科医会講演会 (新潟), 7月, 1983

- No11 9月 石橋康久, 松本雄二郎:  
細菌性角膜炎の実験的研究—接種法について—。  
第37回日本臨床眼科学会眼感染症グループディスカッション (東京), 9月, 1983
- No12 9月 松本雄二郎, 能勢晴美:  
両側視神経圧迫を起した Monostotic fibrous dysplasia の1例。  
第37回日本臨床眼科学会小児眼科グループディスカッション (東京), 9月, 1983
- No13 9月 石橋康久, 河野恵子, 松本雄二郎, 河野一郎:  
難治性角膜上皮疾患に対する Fibronectin の点眼効果について。  
第37回日本臨床眼科学会 (東京), 9月, 1983
- No14 10月 河野恵子, 本村幸子, 松本雄二郎, 山内啓子:  
眼瞼下垂手術時に発症をみた悪性高熱症の1例。  
第5回茨城医学会眼科分科会 (水戸), 10月, 1983
- No15 10月 能勢晴美, 本村幸子, 能勢忠男, 牧豊:  
眼窩内悪性腫瘍の手術予後について。  
第5回茨城医学会眼科分科会 (水戸), 10月, 1983
- No16 10月 澁谷一穂, 松本雄二郎, 武井一夫, 能勢晴美, 河野恵子:  
眼球突出を呈した眼窩内木片異物の1例—眼窩内異物への CT Scan の応用。  
第5回茨城医学会眼科分科会 (水戸), 10月, 1983
- No17 10月 本村幸子:  
先天性涙囊瘻について。  
第5回茨城医学会眼科分科会 (水戸), 10月, 1983
- No18 10月 寺内将人, 松本雄二郎:  
最近経験した急性トラコーマの1例。  
第5回茨城医学会眼科分科会 (水戸), 10月, 1983
- No19 10月 臼杵祥江, 中野秀樹:  
耳側翼状片の1例。  
第5回茨城医学会眼科分科会 (水戸), 10月, 1983
- No20 10月 大島祐之, 本村幸子, 中野秀樹, 能勢晴美, 河野恵子, 臼杵祥江, 石橋康久, 長沢徳子, 松本雄二郎, 寺内将人, 山内啓子, 澁谷一穂, 武井一夫:  
茨城県アイバンク設立により行われた筑波大学における角膜移植。  
第5回茨城医学会眼科分科会 (水戸), 10月, 1983
- No21 10月 石橋康久, 河野恵子, 河野一郎, 松本雄二郎:  
難治性角膜上皮疾患に対する Fibronectin 点眼効果。  
第5回茨城医学会眼科分科会 (水戸), 10月, 1983
- No22 10月 松本雄二郎, 石橋康久, 河野恵子, 河野一郎:  
角膜創傷治癒に対する Fibronectin 点眼効果の基礎的検討—その1。  
第5回茨城医学会眼科分科会 (水戸), 10月, 1983
- No23 10月 長沢徳子, 臼杵祥江, 本村幸子:  
特異な蛍光眼底像を呈した網膜色素上皮肥大の2例。  
第5回茨城医学会眼科分科会 (水戸), 10月, 1983

No24 10月 中野秀樹, 能勢晴美:  
皮質盲の症例.

第5回茨城医学会眼科分科会(水戸), 10月, 1983

No25 10月 石橋康久:

角膜真菌症における菌側要因と宿主側要因.

第27回日本医真菌学会総会シンポジウム「真菌感染における菌側要因とその役割」(大津), 10月, 1983

No26 11月 中野秀樹, 池谷尚剛:

EERの臨床応用—EERに異常の見られた cone degeneration の孤発例.

第49回日本中部眼科学会, 網膜と視路の電気現象グループディスカッション(岐阜), 11月, 1983

No27 11月 本村幸子, 臼杵祥江:

未熟児に認められる瞳孔膜血管.

第49回日本中部眼科学会総会(岐阜), 11月, 1983

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

[国際規格 ISO, 視力検査関係]

No 1 7月 Sukeyuki OSHIMA:

Japanese comments on document ISO/TC 172/SC 7/WG3, N4.

ISO/TC 172/SC 7/WG 3, N24, p. 1, International Organization for Standardization, Pforzheim, West Germany, 1983

No 2 11月 Sukeyuki OSHIMA:

Comments on document ISO/TC 172/SC 7/WG 3, N22 "Ophthalmic optics--- Test types for visual acuity testing, Part 1: Standard test type and its presentation",

ISO/TC 172/SC 7/WG 3, N30, p. 1, International Organization for Standardization, Pforzheim, West Germany, 1983

No 3 11月 Sukeyuki OSHIMA:

Japanese comments on document ISO/TC 172/SC 7/WG 3, N25 "Standard luminance for visual acuity testing",

ISO/TC 172/SC 7/WG 3, N31, pp. 1-3, International Organization for Standardization, Pforzheim, West Germany, 1983

# 1983年（産科婦人科グループ）

## 原 著

- No.1 2月 Togo T., Sugishita Y., Tamura T., Yamaguchi T., Sasaki J., Mesaki N., Kubo T. and Iwasaki H. :  
Uneventful Pregnancy and Delivery in a Case of Multiple Peripheral Pulmonary Stenosis.  
Acta Cardiologica XXXVIII : 143-151, 1983
- No.2 2月 久保武士, 重光貞彦, 稲葉淳一, 赤塚孝雄 :  
Variability (STV, LTV) index のシミュレーションデータによる比較検討.  
日本産科婦人科学会誌 35 : (2) 134-142, 1983
- No.3 2月 岩崎寛和, 目崎登 :  
筑波大学における小児思春期婦人科患者の受診状況.  
思春期学 1 : 48-51, 1983
- No.4 3月 金子實, 柴田治郎, 西田正人, 飯島悟, 岩崎まり子 :  
子宮頸癌患者の放射線および免疫療法に対する末梢血単球機能に関する研究.  
日本産科婦人科学会誌 35 : (3) 283-288, 1983
- No.5 3月 目崎登, 岩崎寛和 :  
当院における小児婦人科疾患診療の現状.  
母性衛生 23 : (4) 46-50, 1983
- No.6 3月 長谷川寛子, 飯田和江, 青手木裕子, 佐藤千恵子, 目崎登 :  
授乳法と乳汁分泌に関する検討—自己欲求授乳法の試み—.  
母性衛生 23 : (4) 54-57, 1983
- No.7 4月 乗本薫, 浜口秀夫, 赤塚孝雄 久保武士, 堀原一 :  
医学 CAI 人類遺伝学学習コース作製の試み.  
第3回医療情報学連合大会論文集 : 411-414, 1983
- No.8 4月 飯島悟, 重光貞彦, 笠原国武, 久保武士, 岩崎寛和, 赤塚孝雄 :  
超音波連続平行断面法を用いた羊水量推定の試み.  
第3回医療情報学連合大会論文集 : 237-240, 1983
- No.9 4月 角田肇, 臼杵慈, 岩崎寛和, 美譽志康, 市川意子 :  
女性性器感染症の発生機序に関する研究—性器ならびに周囲組織の常在細菌叢について—.  
日本産科婦人科学会誌 35 : (4) 437-445, 1983
- No.10 5月 柴田治郎, 岩崎まり子, 久保武士, 岩崎寛和 :  
非対称性子宮奇形と腎異常.  
産科と婦人科 50 : (5) 1137-1143, 1983
- No.11 5月 目崎登, 佐々木純一, 松葉裕美 :  
IUGR の治療.  
産婦人科の実際 32 : (6) 967-973, 1983

- No12 6月 岩崎寛和, 臼杵愨, 角田肇, 齊藤正博 :  
女性内性器感染症.  
産科と婦人科 50 : (6) 1175-1180, 1983
- No13 8月 Akatsuka T., Kubo T., Hori M. and Matsuda M. :  
A CAI System between Lecture and Bedside Learning in Undergraduate Medical Education.  
MEDINFO 83 Proceedings of Medinfo : 1053-1056, 1983
- No14 9月 伊藤美知代, 藤原靖子, 坂本真由美, 新井香代子, 佐藤千恵子, 目崎登, 伊藤俊一, 金子實, 岩崎寛和 :  
早産予防への妊婦管理の一考察.  
母性衛生 24 : (2) 69-72, 1983
- No15 9月 目崎登, 佐々木純一, 松葉裕美, 岩崎寛和 :  
子宮内胎児発育遅延 (IUGR) に対する糖質・アミノ酸輸液療法の評価.  
日本新生児学会雑誌 19 : (3) 320-326, 1983
- No16 9月 目崎登 :  
女子スポーツ選手の生理機能.  
スポーツ教育学研究 2 : 99-101, 1983
- No17 11月 岩崎まり子, 飯島悟, 臼杵愨 :  
妊娠・産褥および臍帯血における血清フェリチンの動態.  
ホルモンと臨床 31 : (11) 1113-1117, 1983
- No18 11月 重光貞彦, 兵藤一行, 武田徹, 赤塚孝雄, 稲葉淳一, 久保武士, 岩崎寛和 :  
Digital Radiography による Pelvic Angiography 診断.  
第3回医療情報学連合大会論文集 : 209-212, 1983
- No19 11月 Saitoh M., Usuki S. and Iwasaki H. :  
Bacterial Analysis in Sperm, Vagina and Uterine Cavity at Artificial Insemination of Husband.  
Miscellaneous Infections, Ed. by K. H. Spitzzy, K. Karrer, K. Mosery, H. Pichler and H. Rainer, Wiener Medizinische Akademie Part 124 : 93-98, 1983
- No20 11月 Usuki S., Iwasaki H., Ueda K. and Moteki K. :  
Retinol Binding Protein and Prealbumin in Patients with Uterine Myoma and Carcinoma of the Cervix.  
Advances in Tumor Markers, Ed. by B. Birkmayer, A. Malkin, P. Aiginger and K. H. Spitzzy, Wiener Medizinische Akademie, Part 274 : 95-99, 1983
- No21 12月 久保武士 :  
児頭骨盤不均衡に基づく難産の計量化. 帝王切開術を必要とする確率による難産度の表現.  
臨床婦人科産科 37 : (12) 881-883, 1983
- No22 12月 赤塚孝雄, 秋貞雅祥, 久保武士, 大野忠雄 :  
医用X線フィルムの定量的解析システムの開発研究.  
学内プロジェクト研究報告 昭和55・56年度, 1983

- No.23 伊藤俊一：  
前期破水の取り扱い。  
茨城県臨床医学雑誌 19：156, 1983
- No.24 6月 是沢光彦, 岩崎寛和：  
妊婦への投薬（循環器官用剤）。  
臨床医薬情報No.6, 40-44, 1983
- 総 説
- No.1 2月 久保武士：  
産婦人科における計量診断。  
臨床婦人科産科 37：（2）115-119, 1983
- No.2 3月 柴田治郎：  
妊婦の一般外科手術。  
臨床医学 9：（3）54-55, 1983
- No.3 4月 岩崎寛和：  
産科婦人科の半世紀の回顧と今後：primary care と speciality, subspeciality。  
産科と婦人科 50：（4）1028, 1983
- No.4 4月 西田正人, 岩崎寛和：  
腹水中癌細胞の Mirror Ball Pattern。  
産科と婦人科 50：（4）814, 1983
- No.5 6月 岩崎寛和：  
「思春期」それは母子保健の要。  
母子保健情報 6：2, 1983
- No.6 6月 岩崎寛和：  
思春期と産婦人科。  
日本母性保護医協会・研修ノートNo.22, 1983
- No.7 6月 岩崎寛和, 白杵惣, 佐々木純一, 岩崎まり子：  
男化現象とくに多毛の新しい治療法。  
産婦人科治療 46：（6）663-667, 1983
- No.8 9月 岩崎寛和, 目崎登：  
思春期出血の取扱い。  
思春期学 1：（3）100-101, 1983
- No.9 9月 伊藤俊一, 松葉裕美, 岩崎寛和：  
過期妊娠の胎盤機能検査, A. 胎盤由来酵素。  
産婦人科の実際 32：（10）1455-1472, 1983
- No.10 10月 岩崎寛和, 伊藤俊一, 山内宏：  
大動脈炎症候群（脈なし病）合併妊婦の取扱い。  
産婦人科治療 47：（4）401, 1983
- No.11 10月 金子實, 齊藤正博, 角田肇, 白杵惣, 岩崎寛和：  
妊娠中の尿路感染症の対策。  
周産期医学 13：（10）1511-1515, 1983

No.12 11月 久保武士, 飯島悟:  
羊水過多症の診断.  
産婦人科治療 47: (5) 542-544, 1983

No.13 11月 金子實:  
特集 “ドレーン” “腹壁ドレーン”.  
産婦人科の実際 32: (13) 2023-2027, 1983

No.14 11月 岩崎寛和:  
高年初産婦.  
Physician's Therapy Manual 14 (3) 1983

## 著 書

No.1 3月 岩崎寛和:  
高年初産婦.  
今日の治療指針 p. 640, 医学書院, 東京, 1983

No.2 4月 岩崎寛和, 伊藤俊一:  
II-1 B. 産婦の管理  
C. 褥婦の管理.  
総合周産期医学 (馬場一雄, 武田佳彦編)  
pp. 122-137, 東京医学社, 東京, 1983

No.3 6月 岩崎寛和:  
II産科 第1章 妊娠の生理 pp. 211-216,  
第5章 妊婦管理: 診察法 pp. 241-243,  
III胎児・新生児 A. 第1章 胎児の発育・生理 pp. 345-350,  
最新産科婦人科学 (坂元正一他編), 朝倉書店, 東京, 1983

No.4 9月 久保武士:  
難産指数への応用.  
産婦人科医のためのマイコン実例集 pp. 107-112,  
南江堂, 東京, 1983

No.5 10月 金子實:  
ケーススタディ・診断を考える.  
第16章 婦人科的問題 (吉利和監訳)  
pp.321-329, 廣川書店, 東京, 1983

No.6 11月 西田正人, 岩崎寛和:  
子宮内膜症と妊孕性.  
産婦人科 Mook No.26 子宮内膜症: 89-99, 1983

## 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No.1 2月 金子實:  
早期子宮頸癌の診断と治療.  
日本産科婦人科学会茨城地方部会  
県西地区研修会 (下館), 1983

No.2 3月 臼杵慈, 斉藤正博, 角田肇, 岩崎寛和:  
婦人科手術術後感染症予防における抗生物質選択の検討.  
第1回産婦人科感染症研究会学術講演会 (岡山), 1983



- No.3 3月 西田正人：  
Mirror Ball Pattern について  
茨城県臨床検査技師会研究会，1983
- No.4 4月 臼杵愼，岩崎寛和：  
八味地黄丸の Spermatogenesis に及ぼす影響と内分泌学的検討。  
第3回日本産婦人科学会漢方研究会（大阪），1983
- No.5 4月 宮川創平，臼杵愼，西田正人，岩崎寛和：  
Bromocriptine 投与による Hyperprolactinemia 患者の妊娠と妊娠中のホルモン動態及び児への影響について。  
第4回産婦人科プロラクチン研究会（東京），1983
- No.6 4月 角田肇，臼杵愼，斉藤正博，岩崎寛和，美誉志康，市川意子：  
婦人科手術における術前抗生物質投与による内性器細菌叢の変化について。  
第57回日本感染症学会総会（大阪），1983
- No.7 4月 久保武士，稲葉淳一，重光貞彦，是沢光彦，目崎登，岩崎寛和，赤塚孝雄：  
STV (short term variability) 測定精度についての検討。  
第35回日本産科婦人科学会総会（大阪），1983
- No.8 4月 是沢光彦，佐々木純一，庄司誠，久保武士，岩崎寛和：  
新しい胎児診断法：Fetoscopy（実施方法・問題点・可能性）。  
第35回日本産科婦人科学会総会（大阪），1983
- No.9 4月 金子實，山内宏，松葉裕美，西田正人，伊藤俊一，岩崎寛和：  
癌性腹水における滲出性マクロファージの機能と治療的影響。  
第35回日本産科婦人科学会総会（大阪），1983
- No.10 4月 西田正人，笠原国武，臼杵愼，金子實，岩崎寛和：  
in vitro における各種ステロイドホルモンの抗腫瘍作用の比較検討。  
第35回日本産科婦人科学会総会（大阪），1983
- No.11 4月 目崎登，庄司誠，松葉裕美，岩崎まり子，宮川創平，岩崎寛和：  
女子運動選手の生殖生理機能。  
第35回日本産科婦人科学会総会（大阪），1983
- No.12 4月 斉藤正博，角田肇，臼杵愼，岩崎寛和，美誉志康，市川意子：  
婦人科手術前後管理における抗生物質選択の検討。  
第35回日本産科婦人科学会総会（大阪），1983
- No.13 4月 岩崎まり子，重光貞彦，稲葉淳一，久保武士，岩崎寛和，赤塚孝雄：  
心拍変動解析による分娩発来への自律神経機能関与に関する検討。  
第22回日本ME学会大会（大阪），1983
- No.14 4月 飯島悟，笠原国武，重光貞彦，稲葉淳一，久保武士，岩崎寛和，赤塚孝雄：  
超音波連続平行断面法による子宮内容物（胎児及び胎盤）の重量推定。  
第22回日本ME学会大会（大阪），1983
- No.15 4月 久保武士，稲葉淳一，重光貞彦，岩崎寛和，赤塚孝雄：  
各種 variability index の統計学的分析。  
第22回日本ME学会大会（大阪），1983

- No16 4月 齊藤正博, 臼杵愨, 角田肇, 岩崎寛和, 美誉志康, 市川意子:  
人工授精 (AIH) 時精液の細菌学的研究.  
第57回日本感染症学会 (大阪), 1983
- No17 4月 宮川創平, 臼杵愨, 岩崎寛和:  
IUD 装着と障害について.  
第56回日本産科婦人科学会茨城地方部会 (水戸), 1983
- No18 4月 赤塚孝雄, 堀原一, 久保武士:  
コンピューターを用いた医学教育におけるモラル.  
第21回日本医学会総会シンポジウムII-S-1  
治療制御モデル—生体と調和 (大阪), 1983
- No19 5月 稲葉淳一, 重光貞彦, 佐々木純一, 目崎登, 金子實, 久保武士, 岩崎寛和:  
筑波大学附属病院骨盤位分娩統計.  
第65回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会 (東京), 1983
- No20 5月 笠原国武, 西田正人, 金子實, 岩崎寛和:  
子宮内膜症の妊娠に対する影響.  
第65回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会 (東京), 1983
- No21 5月 Shibata J., E. Yee, T. Benedetti, D. Bowenpope, J. Harlan and R. Ross. :  
Urinary Platelet-derived Growth Factor in patient with preeclampsia.  
Society for Obstetrics, Anesthesia and Perinatology. Vancouver,  
Canada, 1983
- No22 5月 角田肇, 佐々木純一, 西田正人, 庄司誠, 金子實, 岩崎寛和, 深沢政勝:  
胸腹水中の Mirror Ball Pattern の診断的意義.  
第24回日本臨床細胞学会 (岐阜), 1983
- No23 6月 角田肇, 臼杵愨, 齊藤正博, 岩崎寛和, 美誉志康, 市川意子:  
婦人科手術における術前抗生物質投与の意義について.  
第31回日本化学療法学会 (大阪), 1983
- No24 6月 Shoji M., Mesaki N., Eda M. and Iwasaki H. :  
The Relationship between Menstrual Dysfunction and Athletic Activity in  
College Students.  
IXth World Congress on Fertility and Sterility  
(Dublin, Ireland), 1983
- No25 6月 角田肇, 齊藤正博, 臼杵愨, 岩崎寛和:  
円錐切除の術後管理—感染防止について.  
第57回日本産科婦人科学会茨城地方部会 (水戸), 1983
- No26 7月 目崎登, 庄司誠, 佐々木純一, 岩崎寛和:  
実験的糖尿病妊娠ラットにおける胎仔の発育および膵内分泌機能.  
第19回日本新生児学会総会 (東京), 1983
- No27 7月 岩崎まり子, 庄司誠, 山内宏, 笠原国武, 是澤光彦, 高橋正彦, 久保武士, 岩崎寛和:  
出生前に腹部腫瘤の存在を指摘された回腸閉鎖および軸捻転の一例.  
第19回日本新生児学会総会 (東京), 1983

- No28 7月 松葉裕美, 是澤光彦, 久保武士, 岩崎寛和:  
大標本分娩統計の解析.  
第19回日本新生児学会総会 (東京), 1983
- No29 8月 目崎登, 庄司誠, 岩崎寛和:  
初経発来に及ぼすスポーツの影響.  
第2回日本思春期学会総会 (東京), 1983
- No30 8月 Akatsuka T., Kubo T., Hori M. and Matsuda M.:  
A CAI System between lecture and bedside learning in undergraduate medical education.  
MEDINFO 83 (Amsterdam), 1983
- No31 8月 西田正人, 飯島悟, 金子實, 岩崎寛和:  
Microsurgical に端々吻合をおこない妊娠・分娩に至った両側卵管狭部閉鎖の1例.  
第6回産婦人科マイクロサージェリー研究会 (愛知), 1983
- No32 8月 岩崎寛和:  
ワークショップ基調講演「パルトグラム活用の現状と将来」.  
第24回日本母性衛生学会 (札幌), 1983
- No33 8月 庄司誠, 山内宏, 目崎登, 伊藤俊一, 金子實, 岩崎寛和:  
筑波学園都市における新・旧住民の妊娠・分娩・育児に対する意識調査.  
第24回日本母性衛生学会 (札幌), 1983
- No34 8月 山内宏, 庄司誠, 目崎登, 伊藤俊一, 金子實, 岩崎寛和:  
筑波学園都市における新・旧住民の妊娠・分娩経過の比較.  
第24回日本母性衛生学会 (札幌), 1983
- No35 8月 稲葉淳一, 佐々木純一, 伊藤俊一:  
骨盤入口面像からみた過期妊娠の予後に関する検討.  
第24回日本母性衛生学会 (札幌), 1983
- No36 8月 長谷川寛子, 中川伸枝, 田代順子, 小松美穂子, 目崎登:  
月経現象の成熟過程一看護学生への調査について.  
第24回日本母性衛生学会 (札幌), 1983
- No37 8月 中川伸枝, 長谷川寛子, 田代順子, 小松美穂子, 目崎登:  
月経に関する衛生面の知識と管理行動について一看護学生の調査を通して.  
第24回日本母性衛生学会 (札幌), 1983
- No38 8月 久保武士:  
Variability index の基準化と測定精度について.  
第6回産科婦人科ME懇話会 (東京), 1983
- No39 8月 重光貞彦, 稲葉淳一, 久保武士, 岩崎寛和, 赤塚孝雄, 兵藤一行, 武田徹:  
Pelvic angiography への Digital Radiology の応用.  
第6回産科婦人科ME懇話会 (東京), 1983
- No40 8月 Saitoh M., Tsunoda H., Usuki S. and Iwasaki H.:  
Bacterial Circumstances in Vagina, Intrauterine Cavity and Sperm at Artificial Insemination of Husband.  
Ist International Congress for Infectious Diseases  
(Viena, Austria), 1983

- No41 8月 **Iwasaki H., Usuki S., Tsunoda H. and Saitoh M. :**  
Effects of Preoperative Prophylactic Treatment of Antibiotics on Anaerobic Bacterial Flora in the Female Genital Organ.  
Ist International Congress for Infectious Diseases  
(Viena, Austria), 1983
- No42 8月 **Usuki S., Saitoh M., Tsunoda H. and Iwasaki H. :**  
Bacterial Flora in the Female Internal Genital Organ and Selection of Antibiotics using MIC.  
Ist International Congress for Infectious Diseases  
(Viena, Austria), 1983
- No43 8月 久保武士：  
当県における周産期死亡の問題点をめぐる諸問題：周産期をめぐる諸問題。  
茨城県看護協会（水戸），1983
- No44 9月 金子實，岩崎寛和：  
進行卵巣癌の治療と管理。  
第4回東大産婦人科同窓会  
婦人科癌免疫化学療法研究会，（東京），1983
- No45 9月 **Sasaki J., Itoh S., Shigemitsu S. and Matsuba H. :**  
Pelvimetric Evaluation and its Delivery Outcome.  
IXth Asian & Oceanic Congress of Obstetrics & Gynaecology (Seoul, Korea), 1983
- No46 9月 **Usuki S., Iwasaki M., Nishida M. and Iwasaki H. :**  
Effects of Chinese Herbal Medicine "Hachimijiogan" on Spermatogenesis and Hormones.  
IXth Asian & Oceanic Congress of Obstetrics & Gynaecology (Seoul, Korea), 1983
- No47 9月 **Iwasaki H., Usuki S., Saitoh M. and Tsunoda H. :**  
The Mechanism and Prevention of the Postoperative Infection in the Female Internal Genital Organs.  
IXth Asian & Oceanic Congress of Obstetrics & Gynaecology (Seoul, Korea), 1983
- No48 9月 岡根真人，重光貞彦，稲葉淳一，是沢光彦，久保武士，岩崎寛和：  
児体重推定・妊娠週数補正プログラム。  
第9回産婦人科マイクロコンピューター研究会（東京），1983
- No49 9月 稲葉淳一，重光貞彦，是沢光彦，久保武士，岩崎寛和：  
産科統計への一般市販ソフトの試用。  
第9回産婦人科マイクロコンピューター研究会（東京），1983
- No50 9月 **Saitoh M., Usuki S. and Iwasaki H. :**  
Bacterial Analysis in Sperm, Vagina and Uterine Cavity at Artificial Insemination of Husband.  
13th International Congress of Chemotherapy  
(Viena, Austria), 1983

- No51 9月 Usuki S., Iwasaki H., Ueda K. and Moteki K. :  
Retinol Binding Protein and Prealbumin in Patients with Uterine Myoma and Carcinoma of the Cervix.  
13th International Congress of Chemotherapy  
(Viena, Austria), 1983
- No52 9月 岩崎寛和 :  
思春期と産婦人科.  
浜松奇松会講演 (浜松), 1983
- No53 10月 岩崎寛和 :  
思春期と産婦人科.  
江戸川区産婦人科医会講演 (江戸川区), 1983
- No54 10月 山内宏, 柴田治郎, 目崎登, 岩崎寛和 :  
筑波大学附属病院妊娠中毒症統計.  
第5回茨城医学会産婦人科分科会  
第58回日産婦学会茨城地方部会例会 (水戸), 1983
- No55 10月 目崎登, 佐々木純一, 庄司誠, 岩崎寛和 :  
一流柔道選手の月経現象.  
第5回東日本スポーツ医学研究会 (東京), 1983
- No56 11月 佐々木純一, 庄司誠, 斉藤正博, 西田正人, 金子實, 岩崎寛和, 深沢政勝 :  
子宮頸部に発生した Verrucous Carcinoma の一例.  
第22回日本臨床細胞学会秋期大会 (長崎), 1983
- No57 11月 西田正人, 重光貞彦, 庄司誠, 金子實, 岩崎寛和, 深沢政勝 :  
Gestagen 療法施行時の子宮体内膜腺癌の経時的変化.  
第22回日本臨床細胞学会秋期大会 (長崎), 1983
- No58 11月 笠原国武, 西田正人, 金子實, 岩崎寛和, 深沢政勝 :  
アクラシノマイシンAの腹腔内投与による腹水細胞像の変化.  
第22回日本臨床細胞学会秋期大会 (長崎), 1983
- No59 11月 金子實, 笠原国武, 庄司誠, 西田正人, 岩崎寛和 :  
婦人科腫瘍と単球マクロファージの形態.  
第22回臨床細胞学会秋期大会 (長崎), 1983
- No60 11月 稲葉淳一, 重光貞彦, 岩崎まり子, 飯島悟, 久保武士, 岩崎寛和 :  
各種心拍パターンとアップガースコア.  
第66回日本産科婦人科学会  
関東連合地方部会総会 (浜松), 1983
- No61 11月 笠原国武, 飯島悟, 目崎登, 久保武士, 岩崎寛和 :  
当院における双胎の統計.  
第66回日本産科婦人科学会  
関東連合地方部会総会 (浜松), 1983
- No62 11月 岩崎寛和 :  
特別講演: 妊婦管理について.  
日本産科婦人科学会岡山地方部会総会 (岡山), 1983

- No63 11月 西田正人, 笠原国武, 山内宏, 飯島悟, 岩崎寛和:  
32%デキストラン70の腹腔内注入による腹腔内癒着防止の試み。  
第28回日本不妊学会学術講演会総会 (名古屋), 1983
- No64 11月 山内宏, 西田正人, 白杵慈, 庄司誠, 目崎登, 松葉裕美, 稲葉淳一, 岩崎寛和:  
当院不妊外来における妊娠例の検討。  
第28回日本不妊学会学術講演会総会 (名古屋), 1983
- No65 11月 金子寛, 岩崎寛和:  
癌性腹水における滲出性マクロファージの走査電顕像による表面構造。  
第7回産婦人科免疫のつどい (仙台), 1983
- No66 12月 Usuki S. and Iwasaki H. :  
Effects of Chinese Herbal Medicine "HACHIMIJIogan" on Spermatogenesis  
and Hormones in Patients with Oligozoospermia and Azoospermia.  
4th World Congress on Human Reproduction  
(Bombay, India), 1983
- No67 12月 久保武士:  
お産と計測。  
生体計測技術分科会, バイオニクス研究  
推進協議会 (筑波工技院), 1983
- No68 12月 山内宏, 目崎登, 岩崎寛和:  
胎児肺成熟度判定法: Lumadex-FSI テストの臨床応用。  
第59回日本産科婦人科学会茨城地方部会 (水戸), 1983
- No69 12月 Usuki S. and Iwasaki H. :  
HACHIMIJIogan Increases Estradiol-17 $\beta$  Levels and Stimulates Spermato-  
genesis in Oligospermic Men.  
The 2nd Congress of the ASEAN FEDERATION of Endocrine  
Societies (Bangkok, Thailand), 1983
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No1 4月 白杵慈, 竹内正一, 大内正子, 五十嵐正雄, 福島峰子:  
産婦人科と漢方。  
学術映画, 1983
- No2 6月 久保武士:  
分娩監視装置安全使用法 波形のよみ形。  
茨城地区産婦人科セミナー (水戸), 1983
- No3 7月 久保武士:  
CAIクルズ (自治医科大学)  
1983
- No4 8月 岩崎寛和, 伊藤巖:  
〔対談〕大動脈炎症候群と妊娠。  
日本医師会, 医学講座, 短波放送, 1983
- No5 9月 金子寛:  
子宮癌の管理。  
第3回茨城県癌検診の集い (水戸), 1983

## 1983年（耳鼻咽喉科グループ）

### 原 著

- No. 1 吉江信夫, 嶋田和人, 大橋徹, 阿瀬雄治:  
聴覚性誘発電位速反応成分の体表分布.  
Audiology Japan 26. 517-518, 1983
- No. 2 阿瀬雄治, 吉江信夫, 大橋徹, 嶋田和人:  
骨導蝸電図の検討.  
Audiology Japan 26. 543-544, 1983
- No. 3 嶋田和人, 吉江信夫, 大橋徹, 阿瀬雄治:  
蝸電図 AP の診断的意義の再検討.  
Audiology Japan 26. 545-546, 1983
- No. 4 大橋徹, 吉江信夫, 阿瀬雄治, 嶋田和人:  
メニエール病の蝸電図学的研究—病期による蝸電図波形の変化—.  
Audiology Japan 26. 551-552, 1983
- No. 5 大橋徹:  
人の蝸牛性直流電気反応の聴覚生理学的検討—蝸電図 SP による病態診断—.  
耳鼻臨床 76:増 6:2857-2895, 1983

### 著 書

- No. 1 5月 吉江信夫:  
“他覚的聴力検査 37-39”. 医師国家試験のための耳鼻咽喉科重要用語事典.  
渡辺勉, 設楽哲也編, 金原出版 5月発行, 1983
- No. 2 大橋徹:  
蝸電図診断の進歩と未来への展望.  
第12回日本医学会総会会誌(2):1661-1665, 1983
- 学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 4月 大橋徹:  
蝸電図診断の進歩と未来への展望(シンポジウム).  
第21回日本医学会総会(大阪), 4月, 1983
- No. 2 9月 吉江信夫, 嶋田和人, 大橋徹, 阿瀬雄治:  
聴性誘発位速反応成分の体表面分布.  
オージオロジー(金沢), 9月, 1983
- No. 3 10月 阿瀬雄治, 吉江信夫, 大橋徹, 嶋田和人:  
骨導蝸電図の検討.  
オージオロジー(金沢), 9月, 1983
- No. 4 10月 嶋田和人, 吉江信夫, 大橋徹, 阿瀬雄治:  
蝸電図 AP の診断意義の再検討.  
オージオロジー(金沢), 10月, 1983

- №5 10月 大橋徹, 吉江信夫, 阿瀬雄治, 嶋田和人:  
メニエール病の蝸電図学的研究—病期による蝸電図波形の変化—。  
オージオロジー (金沢), 10月, 1983
- №6 9月 阿瀬雄治:  
当センターにおける成人の補聴器相談について。  
オージオロジー (金沢), 9月, 1983
- №7 9月 阿瀬雄治:  
耳掛型補聴器を装用した難聴児の検討。  
オージオロジー (金沢), 9月, 1983
- №8 10月 嶋田和人, 吉江信夫, 大橋徹, 阿瀬雄治, 森口真理:  
メニエール病の蝸電図。  
第12回日耳鼻茨城県地方部会 (水戸), 10月, 1983
- №9 10月 大橋徹, 吉江信夫, 阿瀬雄治:  
メニエール病の診断。  
第12回日耳鼻茨城県地方部会 (水戸), 10月1983
- №10 10月 吉江信夫, 阿瀬雄治, 大橋徹, 森口真理, 嶋田和人:  
メニエール病の手術療法とその効果。  
第12回日耳鼻茨城県地方部会 (水戸), 10月, 1983
- №11 10月 森口真理, 吉江信夫, 嶋田和人:  
過長茎状突起症。  
第12回日耳鼻茨城県地方部会 (水戸), 10月, 1983
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- №1 3月 阿瀬雄治:  
音についての基礎知識。  
日本オージオロジー学会  
聴力測定技術者講習会 (東京), 3月, 1983



## 1983年（麻酔グループ）

### 原 著

- No.1 1月 近藤陽一, 佐藤重仁, 山下衛, 毛利勝也, 内藤裕史, 前田肇, 堀原一:  
ハンドヘルドコンピューターを用いた開心術中の循環管理.  
外科 45: 89-90, 1983. 1
- No.2 1月 宮部雅幸, 土肥修司, 真弓亨久, 堀川大, 本原敏司, 伊藤紀之, 林秀雄, 青木秀俊, 久保田宏, 村上忠司:  
A-Cバイパス術後2ヵ月後に大手術を受けた症例の麻酔管理.  
麻酔 32: 108-113, 1983. 1
- No.3 3月 渡辺徹, 水谷太郎, 渡辺誠治, 毛利勝也, 近藤陽一, 中村紘一, 山下衛, 内藤裕史:  
有機リン農薬中毒に対するヒト血漿コリンエステラーゼ剤の効果.  
救急医学 7: 387-392, 1983. 3
- No.4 3月 土田英明, 土肥修司, 一瀬広道, 高橋長雄:  
頸部硬膜外麻酔の baroreflex に及ぼす影響.  
麻酔 32: 293-297, 1983. 3
- No.5 3月 水口章, 真弓亮久, 藤原慎司, 高橋長雄, 土肥修司:  
モルフィンの脊髄クモ膜下投与の体温に及ぼす影響.  
臨床麻酔 7: 311-314, 1983. 3
- No.6 3月 Takahashi T, **Dohi S**:  
Hemifacial spasm: A new technique of facial nerve block.  
Br J Anaesth 55: 333-336, 1983. 3
- No.7 6月 **Dohi S**:  
Postcardiopulmonary resuscitation pulmonary edema.  
Crit Care Med 11: 434-437, 1983. 6
- No.8 6月 Mayumi T, **Dohi S**, Takahashi T:  
Plasma concentration of lidocaine in cervical, thoracic and lumbar epidural anesthesia.  
Anesth Analg 62: 578-580, 1983. 6
- No.9 7月 山下衛, 水谷太郎, 近藤陽一, 齊藤重得, 八文字玲子, 渡辺徹, 美誉志康:  
持続硬膜外ブロック時の局所感染.  
麻酔 32: 842-847, 1983. 7
- No.10 8月 佐藤信一, 吉野清高, 町島啓, 山下衛, 内藤裕史:  
市販活性炭の吸着薬としての検討.  
Journal of Japanese Society of Hospital Pharmacists 19: 7-9, 1983. 8
- No.11 8月 Takaki S, **Yamashita M**, Suga H, **Naito H**:  
The effectiveness of cation exchange resin as an adsorbent of paraquat both in vitro and in vivo.  
Vet Hum Toxicol 25: Suppl 1. 34, 1983. 8

- No12 8月 **Dohi S, Naito H** :  
Intraarterial injection of 2.5% thiamylal does cause gangrene.  
Anesthesiology 59 : 154, 1983. 8
- No13 8月 Mayumi T, **Dohi S** :  
Spinal subarachnoid hematoma after lumbar puncture in a patient receiving antiplatelet therapy.  
Anesth Analg 62 : 777-779, 1983. 8
- No14 8月 山下衛, 小山完二, 田中淳介, 清野秀子, 内藤裕史 :  
一口の量と飲料各種容器の容量.  
月刊薬事 25 : 1695-1696, 1983. 8
- No15 9月 垣内祥宏, 佐藤信一, 吉野清高, 町島啓, 山下衛, 内藤裕史 :  
市販トコン末のアルカロイドの含有量の検討.  
病院薬学 1 : 200~203, 1983. 9
- No16 9月 **Dohi S, Tsuchida H, Mayumi T** :  
Baroreflex control of heart rate during cardiac sympathectomy by epidural anesthesia in lightly anesthetized humans.  
Anesth Analg 62 : 815-820, 1983. 9
- No17 9月 山村秀夫, 釘宮豊城, 花岡一雄, 稲田豊, 橘直矢, 高橋長雄, 土肥修司, 他18名 :  
シクラゾシンによる NLA 変法の臨床的検討—シクラゾシン NLA 変法研究班の報告—.  
麻酔 32 : 1095-1103, 1983. 9
- No18 9月 Matsumiya N, **Dohi S** :  
Effects of intravenous or subarachnoid morphine on cerebral and spinal cord hemodynamics and antagonism with naloxone in dogs.  
Anesthesiology 59 : 175-181, 1983. 9
- No19 9月 山下衛, 斉藤重得, 小山完二, 野口雅之, 服部治夫, 内藤裕史, 小形岳三郎 :  
直流低電圧による化学火傷—ボタン型電池の例—.  
医学のあゆみ 126 : 957-960, 1983. 9
- No20 10月 土肥修司, 松本真希 :  
脳脊髄液圧に対する血管拡張薬と昇圧薬の相互作用.  
麻酔 32 : 1193-1197, 1983.10
- No21 10月 西川俊昭, 土肥修司 :  
全身麻酔中の期外収縮と一回拍出量の相関.  
呼吸と循環 31 : 1137-1140, 1983.10
- No22 11月 土肥修司, 松宮直樹, 安部十三夫 :  
モルフィンの中枢神経系の血流量に及ぼす抑制効果の一機序.  
脳と神経 35 : 1083-1088, 1983.11
- No23 12月 武島玲子, 山下衛, 毛利勝也, 中村紘一, 渡辺誠治, 佐藤重仁, 近藤陽一, 水谷太郎, 斉藤重行, 内藤裕史, 横山孝一 :  
パラコート中毒の現状とその対策.  
救急医学 7 : 1827-1831, 1983.12

- No24 12月 内藤裕史, 毛利勝也, 山下衛 :  
中毒情報の収集・記録・分析方法.  
トキシコロジーフォーラム 6 : 679-689, 1983.12
- No25 12月 土肥修司 :  
脊髄ショックとオピエイト受容体機構.  
医学のあゆみ 127 : 1127-1128, 1983.12
- 総 説
- No.1 1月 佐藤重仁, 内藤裕史 :  
臨床薬理入門10. 救急と薬.  
臨床看護 9 : 105-111, 1983. 1
- No.2 3月 山下衛, 水谷太郎, 清野秀子, 八文字玲子, 内藤裕史 :  
急性中毒の現状.  
治療 65 : 736-740, 1983. 3
- No.3 3月 山下衛 :  
日常遭遇する主な疾患. 急性薬物中毒.  
臨床と研究 61 : 787-792, 1983. 3
- No.4 3月 水谷太郎, 内藤裕史 :  
小児の誤飲・誤嚥.  
NIKKEI MEDICAL 3 : 106-112, 1983. 3
- No.5 3月 内藤裕史 :  
中毒センターについて.  
日本医事新報 3072 : 153, 1983. 3
- No.6 4月 土肥修司, 内藤裕史 :  
臨床医学研究の倫理と施設内審査.  
日本医事新報 3079 : 89-94, 1983. 4
- No.7 5月 内藤裕史 :  
中毒センターの活動.  
J. Jap. Soc. Hosp. Pharmacists 19 : 433-434, 1983. 5
- No.8 5月 内藤裕史 :  
中毒110番と中毒データベース.  
臨床ME 7 : 335-337, 1983. 5
- No.9 7月 内藤裕史 :  
急性中毒の今日像.  
看護技術 29 : 1139-1140, 1983. 7
- No.10 8月 山下衛, 内藤裕史 :  
小型電池の誤飲—生体への影響とその対策—.  
小児科診療 46 : 1192-1196, 1983. 8
- No.11 9月 山下衛, 清野秀子, 田中淳介, 小山完二 :  
殺そ剤中毒とその治療.  
診療と治療 71 : 163-167, 1983. 9

- №12 10月 内藤裕史：  
医療費節減とよりよい医療のために。  
日本医事新報 3111：100-101, 1983.10
- №13 12月 内藤裕史：  
中毒110番。  
保健の科学 25：825-829, 1983.12
- №14 12月 Naito H et al：  
Report of poison control center, Japan.  
Vet Hum Toxicol 25：429-431, 1983.12
- 学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）
- №1 2月 山下衛，斉藤重行：  
小型電池誤飲事故の実験結果と治療法。  
第2回急性中毒研究会（東京），1983. 2
- №2 2月 松宮直樹，高橋長雄，土肥修司：  
モルフィンの全身および脊髄クモ膜下腔投与時の脳・脊髄循環動態に及ぼす影響と  
ナロキソンによる拮抗作用。  
第24回北海道麻酔学会（札幌），1983. 2
- №3 3月 八文字玲子，近藤陽一，水谷太郎，渡辺誠治，山下衛，中田義隆，木内宗甫：  
長期間経鼻挿管を必要としたアーノルド=キアリ症候群を伴う脊髄髄膜瘤の一症例。  
第10回日本集中治療医学会（岡山），1983. 3
- №4 3月 山下衛，佐藤重仁，佐々木順子，紀伊国献三：  
PPC 方式における ICU の管理・運営。  
第10回日本集中治療医学会（岡山），1983. 3
- №5 3月 田中淳介，中村紘一，小山完二，渡辺誠治，八文字玲子，佐藤重仁，松原望：  
電話相談からみた急性中毒の現況。  
第10回日本集中治療医学会（岡山），1983. 3
- №6 3月 清野秀子，渡辺誠治，近藤陽一，毛利勝也，山下衛，内藤裕史，吉田景武：  
中毒治療センター開設初年度報告。  
第10回日本集中治療医学会（岡山），1983. 3
- №7 3月 石沢淳子，中村紘一，水谷太郎，西岡恵子，影山純子，北野ひさ子，村上成子：  
中毒の分類方法。  
第10回日本集中治療医学会（岡山），1983. 3
- №8 3月 斉藤重行，山下衛，清野秀子，近藤陽一，田中淳介，佐藤重仁，松原望：  
中毒センターで1年間に受信した農薬中毒の実態。  
第10回日本集中治療医学会（岡山），1983. 3
- №9 3月 渡辺誠治，近藤陽一，佐藤重仁，山下衛，内藤裕史，柴田裕身，横山考一：  
重症パラコート中毒と低カリウム血症。  
第10回日本集中治療医学会（岡山），1983. 3
- №10 3月 松宮直樹，久米田幸弘，土肥修司，並木昭義，安倍十三夫，数井暉久：  
大量フェンタニール麻酔後，覚醒異常を呈した2症例。  
第10回日本集中治療医学会（岡山），1983. 3

- No11 4月 内藤裕史：  
教育講演 中毒センター活動と子供の中毒。  
第86回日本小児科学会（大阪），1983. 4
- No12 4月 Saito S, Yamashita M, Mizutani T, Kondo Y, Yatsumonji R, Watanabe T, Miyoshi Y, Naito H：  
Bacteriological contamination with continuous epidural block : local anaesthetics and morphine.  
Third Asean Congress of Anesthesiologists  
(Bangkok), 1983. 4
- No13 4月 中村紘一，佐藤重仁，内藤裕史，渡辺誠治，近藤陽一，斉藤重行：  
加齢が交感神経遮断に及ぼす影響。  
第30回日本麻酔学会（神戸），1983. 4
- No14 4月 土肥修司，松宮直樹：  
リドカイン，フェニレフリンの脊髄クモ膜下投与時の脳・脊髄循環に及ぼす影響。  
第30回日本麻酔学会（神戸），1983. 4
- No15 6月 斉藤重行，中村紘一，毛利勝也，武島玲子，内藤裕史：  
わが国におけるたばこ誤飲事故1000件の分析。  
第6回日本プライマリ・ケア学会（東京），1983. 6
- No16 8月 内藤裕史：  
特別講演 中毒情報センター活動の現況。  
第3回中毒研究会（大阪），1983. 8
- No17 8月 Yamashita M, Takaki S, Suga H, Naito H：  
The effectiveness of cation-exchange resin as adsorbent of paraquat both in vivo and in vitro.  
American Academy of Clinical Toxicology Annual Scientific Meeting (Boston), 1983. 8
- No18 8月 Yamashita M, Hattori H, Naito H：  
Esophageal electrochemical burn by button type alkaline batteries in dogs.  
American Academy of Clinical Toxicology Annual Scientific Meeting (Boston), 1983. 8
- No19 8月 高木昌二，須賀肇，飯田俊代，吉野清高，町島啓，山下衛，内藤裕史：  
医療用陽イオン交換樹脂によるラットにおけるパラコート致死抑制。  
日本病院薬剤師会関東ブロック第13回学術大会（東京），1983. 8
- No20 8月 Naito H, Nakamura K, Mizutani T, Mohri K, Yamashita M：  
Analysis of one thousand cases of cigarette ingestion of children in Japan and the international comparison.  
American Academy of Clinical Toxicology Annual Scientific Meeting (Boston), 1983. 8
- No21 9月 土肥修司，土田英昭，真弓亨久：  
硬膜外麻酔による交感神経遮断と圧受容体を介する心拍数の変化。  
第23回日本麻酔学会関東甲信越地方会（東京），1983. 9
- No22 9月 土肥修司，松宮直樹：  
モルフィンの脳・脊髄血流量の抑制作用とその機序。  
第23回日本麻酔学会関東甲信越地方会（東京），1983. 9

- No23 9月 武島玲子, 近藤陽一, 清野秀子, 中村紘一:  
気管内 fungus ball による気道閉塞をおこした症例.  
第23回日本麻酔学会関東甲信越地方会 (東京), 1983. 9
- No24 10月 近藤陽一, 土肥修司, 堀原一, 武島玲子, 水谷太郎, 清野秀子:  
人工心肺中の中樞神経系活動のモニター.  
第5回日本手術部医学会 (東京), 1983.10
- No25 11月 小山完二, 水谷太郎, 近藤陽一, 毛利勝也, 中村紘一, 渡辺誠治, 山下衛:  
中毒治療センター2年間のまとめ.  
第11回日本救急医学会 (大阪), 1983.11
- No26 11月 渡辺誠治, 近藤陽一, 水谷太郎, 田中淳介, 斎藤重仁, 武島玲子, 内藤裕史:  
幼小児におけるバルーン付肺動脈カテーテルの挿入.  
第3回日本臨床麻酔学会 (東京), 1983.11
- No27 11月 山下衛:  
教育講演 急性中毒の初期治療.  
第3回日本臨床麻酔学会 (東京), 1983.11
- No28 11月 土肥修司, 武島玲子, 斎藤重行, 小山完二, 内藤裕史:  
エンフルレン, 笑気麻酔に対するナロキシソンの拮抗効果.  
第3回日本臨床麻酔学会 (東京), 1983.11
- No29 11月 田中淳介, 内藤裕史:  
中毒センターからみた中毒の国際比較.  
第11回日本救急医学会総会 (大阪), 1983.11
- No30 11月 渡辺誠治, 小山完二, 清野秀子, 田中淳介, 武島玲子, 斎藤重行, 水谷太郎, 近藤陽一,  
中村紘一, 毛利勝也, 山下衛, 内藤裕史:  
パラコート中毒における低カリウム血症と高アミラーゼ血症.  
第11回日本救急医学会 (大阪), 1983.11
- No31 11月 山下衛, 内藤裕史, 武島玲子, 中村紘一, 横山孝一, 浅野泰, 田部井薫:  
パラコート摂取量と濃度・生存時間・救命率との関係.  
第11回日本救急医学会 (大阪), 1983.11
- No32 11月 内藤裕史, 毛利勝也, 中村紘一, 水谷太郎, 山下衛:  
中毒情報提供と危害情報収集システム.  
第3回医療情報学連合大会 (東京), 1983.11
- No33 12月 田中淳介, 山下衛, 内藤裕史, 西田清一:  
DCPA によりメトヘモグロビン血症を生じた症例.  
第3回急性中毒研究会 (東京), 1983.12
- No34 12月 小山完二, 山下衛, 内藤裕史, 尾池宗介, 渡辺信夫:  
石灰硫黄合剤中毒.  
第3回急性中毒研究会 (東京), 1983.12
- No35 12月 清野秀子, 水谷太郎, 渡辺誠治, 山下衛, 内藤裕史:  
有機リン剤中毒.  
第3回急性中毒研究会 (東京), 1983.12

No.36 12月 中村紘一, 田中淳介, 水谷太郎, 内藤裕史:  
生産額からみた急性医薬品中毒の国際比較.  
第4回日本臨床薬理学会(京都), 1983.12

#### 班研究報告

No.1 3月 内藤裕史他:  
ネットワーク共用による化合物情報等の利用高度化に関する研究. 急性中毒データ  
ベース作成・検索システムに関する詳細設計.  
科学技術庁:1983. 3

No.2 7月 内藤裕史他:  
化学物質による急性中毒の医療需要実態調査と急性中毒情報システム化に関する研  
究.  
厚生省特別研究事業班:1983. 7

#### その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

No.1 1月 内藤裕史:  
中毒の救急処置1 体温計の水銀を飲んだとき.  
中外医薬 36:24-25, 1983. 1

No.2 2月 内藤裕史:  
中毒の救急処置2 石灰窒素散布後の飲酒.  
中外医薬 36:82-83, 1983. 2

No.3 2月 内藤裕史:  
病院薬剤師の時間 中毒センターの活動.  
日本短波放送, 1983. 2

No.4 3月 内藤裕史:中毒の救急処置3 小型電池の誤飲.  
中外医薬 36:146-147, 1983. 3

No.5 3月 内藤裕史:  
筑波大学中毒110番の活動と家庭用品の安全性について.  
厚生省, 1983. 3

No.6 3月 山下衛:  
中毒センターの活動について.  
第12回生活問題研究会:1983. 3

No.7 3月 土肥修司:  
学会見聞記 第10回日本集中治療医学会.  
臨床ME 7:350-352, 1983. 3

No.8 4月 内藤裕史:  
乳児の毒物誤飲.  
愛知県保険医協会, 1983. 4

No.9 4月 内藤裕史:  
中毒センターと自殺予防.  
自殺予防研究会, 1983. 4

No.10 4月 内藤裕史:  
中毒の救急処置4 染毛剤中毒.  
中外医薬 36:206-207, 1983. 4

- No11 5月 内藤裕史：  
中毒の救急処置 5 うじ殺しを飲んだとき。  
中外医薬 36：281-283, 1983. 5
- No12 5月 内藤裕史：  
特別講義 中毒情報活動の報告。  
国民生活センター, 1983. 5
- No13 5月 内藤裕史：  
健康増進時代 中毒110番。  
日本短波放送, 1983. 5
- No14 6月 土肥修司：  
麻酔概論。  
受験資格 24：11-16, 1983. 6
- No15 6月 土肥修司：  
麻酔の各種。  
受験資格 24：17-22, 1983. 6
- No16 7月 内藤裕史：  
農薬中毒の実態と安全対策について。  
栃木県農薬危害防止研修会, 1983. 7
- No17 7月 内藤裕史：  
中毒の救急処置 6 三環系抗うつ薬。  
中外医薬 36：322-323, 1983. 7
- No18 7月 内藤裕史, 土肥修司：  
救急処置の理論と実際。  
文部省・筑波大学公開講座：1983. 7
- No19 8月 内藤裕史：  
ワークショップ 技術革新・価値変化と法秩序。  
国際価値会議, 1983. 8
- No20 8月 内藤裕史：  
中毒の救急処置 7 有機リン中毒。  
中外医薬 36：384-385, 1983. 8
- No21 9月 内藤裕史：  
中毒の救急処置 8 ディーフェンバッキア。  
中外医薬 36：448-449, 1983. 9
- No22 10月 内藤裕史：  
中毒救急処置 9 メタノール中毒。  
中外医薬 36：504-505, 1983.10
- No23 10月 内藤裕史：  
薬物中毒について。  
明治薬科大学, 1983.10
- No24 10月 内藤裕史：  
医学講座 中毒情報の収集・記録・分析方法。  
名城大学薬学部卒後教育, 1983.10



- No.25 10月 内藤裕史：  
急性中毒の治療。  
日本麻酔学会救急医学講習会，1983.10
- No.26 10月 内藤裕史：  
日本医師会救急医学講座 中毒。  
日本短波放送，1983.10
- No.27 12月 内藤裕史：  
薬学の時間 アルカリ電池の誤飲事故。  
日本短波放送，1983.12
- No.28 12月 山下衛：  
有機燐剤中毒とその処置。  
日本医事新報 3110：145-146，1983.12
- No.29 12月 山下衛：  
ボタン型アルカリ電池誤飲事故。  
日本医事新報 3061：108-109，1983.12
- No.30 12月 内藤裕史：  
中毒の救急処置10 バイケイソウ。  
中外医薬 37：566-567，1983.12

## 1983年（歯・口腔グループ）

### 原 著

- No.1 10月 福田廣志, 田所重映, 染谷さき子, 石橋利文, 根本一男:  
“dish face” deformity に対し Le Fort III + Le Fort I 型骨切り術を行った1例.  
顎変形症研究会会誌No.2:18~19, 1983
- 学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）
- No.1 3月 福田廣志, 田所重映, 染谷さき子, 石橋利文, 根本一男:  
“dish-face” deformity に対し Le Fort III + Le Fort I 型骨切り術を行なった1例.  
第2回顎変形症研究会（東京）, 3月, 1983
- No.2 3月 福田廣志, 田所重映, 染谷さき子, 石橋利文:  
下顎骨中心性線維腫の1例.  
第125回日本口腔外科学会関東地方会（東京）, 3月, 1983
- No.3 5月 田所重映, 福田廣志, 染谷さき子, 石橋利文, 根本一男:  
顎下部に発生した軟部好酸球性肉芽腫の1例.  
第126回日本口腔外科学会関東地方会（千葉）, 5月, 1983
- No.4 5月 福田廣志, 舟久保太, 田所重映, 染谷さき子, 石橋利文, 根本一男, 下平聖志, 金沢孝, 戸松澄世, 鷺野谷秀夫:  
顔面補綴へ応用した, 石膏模型とカラースライドの superimpose 法.  
第8回日本顎顔面補綴研究会（東京）, 5月, 1983
- No.5 9月 福田廣志, 田所重映, 染谷さき子, 石橋利文, 根本一男, 光嶋勲, 添田周吾:  
下顎骨中心性癌の1例.  
第28回日本口腔外科学会総会（東京）, 9月, 1983
- No.6 9月 染谷さき子, 福田廣志, 田所重映, 石橋利文, 根本一男:  
下顎歯肉頬移行部に発生した fibrolipoma の1例.  
第28回日本口腔外科学会総会（東京）, 9月, 1983
- No.7 9月 福田廣志, 舟久保太, 田所重映, 染谷さき子, 石橋利文, 根本一男:  
筑波大学附属病院入院患者に対する歯・口腔診療グループの consultation 活動の現況.  
第28回日本口腔外科学会総会（東京）, 9月, 1983
- No.8 9月 福田廣志, 根本一男:  
陳旧性顔面骨骨折の1治験例.  
第7回茨城県救急医学会（茨城）, 9月, 1983
- No.9 9月 福田廣志, 坂井重信, 矢原充, 小林孝明, 斉藤活, 佐藤恵, 都築秀至, 松本修一:  
顔面多発骨折における問題点.  
第7回茨城県救急医学会（茨城）, 9月, 1983
- No.10 10月 石橋利文, 田所重映, 染谷さき子, 福田廣志:  
口蓋に発生した血管筋腫の1例.  
第127回日本口腔外科学会関東地方会（神奈川）, 10月, 1983

No11 10月 福田廣志，舟久保太，根本一男，吉江信夫，大橋徹：

頭頸部腫瘍術後のリハビリテーション第1報：顔面欠損。

第5回茨城医学会耳鼻咽喉科分科会（茨城），10月，1983

## 1983年（放射線グループ）

### 原 著

- No.1 3月 Yamaguchi, C., Yamamoto Y., Terada, H. and **Akisada, M.** :  
Effect of tungsten absorption edge filter on diagnostic X-ray spectra, image quality and absorbed dose to the patient.  
Phy. Med. Biol. 28 (3) 223-232, 1983
- No.2 4月 **Akisada, M.**, Ohhashi, J., Kondo, K., Kurihara, D., Miyashita, S., Tachikawa, A., Takata, Y. and Takigawa, K. :  
Conceptual design of proton computed tomograph with magnetic spectrometer.  
Japan. J. Appl. Phys. 22 (4) 752-758, 1983
- No.3 6月 稲田哲雄, 早川吉則, 大原潔, 丸橋晃, 平松慶博, 秋貞雅祥 :  
高エネルギー陽子線治療に関する研究  
日本医放誌 43 (6) 781-793, 1983. 6.25
- No.4 6月 中島禎一, 秋貞雅祥 :  
リンパ造影の拡大撮影の意義について  
リンパ学 6 (1), 73-75, 1983
- No.5 11月 坂内千恵子, 板倉光夫, 藤田敏郎, 小出義信, 久貝信夫, 川井紘一, 相吉悠治, 山下亀次郎, 松本邦彦, 石川演美, 神園和幸, 秋貞雅祥 :  
各種甲状腺疾患における遊離型サイロキシンに関する研究—特にバセドウ病の治療経過における検討.  
ホルモンと臨床 31 (11) 1107-1112, 1983
- No.6 11月 秋貞雅祥, 鈴木正慶 :  
プロトン画像診断の基礎と応用.  
病態生理 2 (11) 1161-1164, 1983
- No.7 12月 飯田要, 松田光生, 鯉坂隆一, 杉下靖郎, 伊藤巖, 武田徹, 秋貞雅祥 :  
虚血性心疾患における左室拡張機能の運動反応性に対する Ca 拮抗薬の効果.  
薬理と治療 11 (Suppl 1) 245-251, 1983
- No.8 12月 **Suzuki, M.**, **Hyodo, K.**, Akatsuka, A., **Maruhashi, A.**, Inada, T., and **Akisada, M.** :  
Preliminary experiments of proton radiography.  
Proc. Med. Imag. Technol. I s (1) 64-65, 1983
- No.9 12月 Yanagisawa, M., Akatsuka, T., Shigemitsu, S. and **Akisada, M.** :  
An algorithm for correction of partial distortion of DSA images.  
Proc. Med. Imag. Technol. I s (1) 119-120, 1983
- No.10 **Takeda, T.**, **Hyodo, K.**, Akatsuka, T. and **Akisada, M.** :  
A quantitative approach to detection of arterial stenosis by DSA.  
Proc. Med. Imag. Technol. I s (1), 130-131, 1983
- No.11 1月 平松慶博, 和田光功, 中島禎一, 殿岡玲子, 松本邦彦, 舘沢亮 :  
ダイナミック CT スキャンによる肝および肝門部血管解剖.  
日本臨床画像医学雑誌 2 : 156-165, 1983

- No12 3月 大川治夫, 澤口重徳, 監物久夫, 高橋正彦, 坂庭操, 金子道夫, 平松慶博:  
小児の胸腹部腫瘍における横隔膜上下に関する占居部位の診断について.  
小児内科 15: 400-401, 1983
- No13 5月 梅山知一, 根本良介, 根本真一, 石川悟, 矢崎恒忠, 林正健二, 加納勝利, 北川龍一,  
殿岡怜子, 平松慶博:  
骨盤腔および後膜腔における direct coronal CT の試み  
臨床泌尿器科 37: 427-431, 1983
- No14 3月 石井正博, 小原孝夫, 佐藤巖, 小路力男, 菅原陽一, 石川演美:  
胆管癌, 乳頭部癌の CT 診断.  
日立医学 vol 42, 34-39, 1983
- No15 5月 石川演美, 斎田幸久, 大原潔, 舘沢堯, 松本邦彦:  
大腸癌の進展範囲の診断—とくに血清 CEA 値と CT 検査について—.  
医学と薬学 vol 9, no 5, 1439-1444, 1983
- No16 6月 石川演美, 石川俊之:  
胃全摘後の慢性食道潰瘍が原因となった食道憩室症の1例.  
Progress of Digestive Endoscopy vol 22, 195-197, 1983
- No17 11月 朝倉英男, 丸橋晃, 間島寧興, 金沢敦子:  
Misonidazole と ACNU (ニドラン) 併用による放射線治療—主として肺癌について—.  
日本医放誌 43 11, 1294-1306, 1983
- No18 9月 更科広実, 轟健, 岩崎洋治, 大原潔, 大津裕司:  
直腸癌術前照射における局注併用療法の治療効果.  
医学と薬学 9 (6): 1478-1484, 1983
- No19 10月 大川治夫, 澤口重徳, 監物久夫, 金子道夫, 大原潔:  
小児固形腫瘍に対する開創照射  
癌と化学療法 10 (6): 1438-1445, 1983
- No20 6月 松本邦彦, 中島慎一, 石川演美, 海老原玲子, 斎田幸久, 舘沢堯, 平松慶博:  
肝腫瘍の CT における dimple sign.  
日臨床画像医誌 2 (2): 193-198, 1983
- No21 10月 松本邦彦, 平松慶博:  
腹水の CT.  
臨床放射線 28 (10) p. 1071-1076, 1983
- No22 7月 北川俊夫, 野村和弘, 笈正兄, 渋谷壮一郎, 三木啓全:  
組織内照射のための AFTER LOADING TECHNIQUE の再発脳腫瘍への応用.  
NEUROL. MED. CHIR. 23: 735~740, 1983

## 総 説

- No1 3月 秋貞雅祥:  
Digital Subtraction Angiography の歴史と現状. 週間医学界新聞.  
1983 3. 7 (I) および1983. 3.14 (II)
- No2 3月 秋貞雅祥:  
Digital Subtraction Angiography.  
順天堂医学 29 (1) 43-58, 1983

- No.3 7月 武田徹, 兵藤一行, 赤塚孝雄, 秋貞雅祥:  
DSA システムおよび装置機種開発の内外の動向.  
日本臨床 41 (7) 1415-1428, 1983
- No.4 7月 秋貞雅祥:  
甲状腺結節の軟線撮影法.  
日本医事新報 No.3090 p. 134, 1983. 7.16
- No.5 9月 岸野秀明, 秋貞雅祥:  
シンクロトロン 放射光による subtraction angiography.  
医学のあゆみ 126 (11) 889-890, 1983. 9.10
- No.6 9月 秋貞雅祥:  
中間子の医学利用  
医学のあゆみ 126 (13) 1029-1030, 1983. 9.24
- No.7 10月 秋貞雅祥:  
我国におけるサイクロトロン核医学の現状.  
医学のあゆみ 127 (4) 281-282, 1983.10.22
- No.8 10月 秋貞雅祥, 鈴木正慶:  
わが国のプロトン画像診断の現況.  
医学のあゆみ 127 (2) 91-92, 1983.10. 8
- No.9 12月 秋貞雅祥:  
放射線医学の新しい動向.  
山口中央医学会誌16号, 54-66, 1983
- No.10 1月 平松慶博:  
腹部 CT の読み方:(1)腹部 CT 読影の基礎.  
メディカルコンパニオン 3 :125-128, 1983
- No.11 1月 平松慶博:  
腹部 CT の読み方:(2)肝疾患の CT.  
メディカルコンパニオン 3 :247-252, 1983
- No.12 平松慶博:  
小児の排尿性膀胱尿道撮影.  
日独医報 27 :161-166, 1983
- No.13 3月 平松慶博:  
腹部 CT の読み方:(3)胆道疾患の CT.  
メディカルコンパニオン 3 :357-362, 1983
- No.14 3月 平松慶博, 中島禎一, 倉本憲明, 松本邦彦:  
ホジキン病, 悪性リンパ腫の画像診断.  
病理と臨床 1 :449-458, 1983
- No.15 3月 館沢堯, 平松慶博:  
眼科および耳鼻科領域のコンピュータ断層撮影.  
検査診断の世界 2 :310-316, 1983
- No.16 4月 平松慶博:  
腹部 CT の読み方:(4)脾疾患の CT.  
メディカルコンパニオン 3 :507-512, 1983

- No17 4月 平松慶博：  
副作用に注意した薬の使い方，造影剤。  
内科 51：699-701，1983
- No18 5月 平松慶博：  
腹部 CT の読み方：(5)腎疾患の CT  
メディカルコンパニオン 3：631-636，1983
- No19 6月 平松慶博：  
腹部 CT の読み方：(6)副腎疾患の CT。  
メディカルコンパニオン 3：749-754，1983
- No20 7月 平松慶博：  
腹部 CT の読み方：(7)脾疾患の CT。  
メディカルコンパニオン 3：867-871，1983
- No21 8月 平松慶博：  
読影講座。  
腹部単純撮影：石灰乳胆汁：胆と脾 4：1163-1167，1983
- No22 8月 平松慶博：  
腹部 CT の読み方：(8)消化管の CT。  
メディカルコンパニオン 3：979-984，1983
- No23 9月 平松慶博：  
腹部単純撮影：胆石イレウス。  
胆と膠 4：1315-1317，1983
- No24 9月 平松慶博：  
腹部 CT の読み方：(9)骨盤腔内臓器の CT。  
メディカルコンパニオン 3：1107-1112，1983
- No25 10月 平松慶博：  
腹部 CT の読み方：(10)後腹膜腔臓器の CT。  
メディカルコンパニオン 3：1229-1233，1983
- No26 11月 平松慶博：  
薬物ショックの予防と治療—造影剤を中心として—。  
日独医報 28：33-36，1983
- No27 11月 平松慶博：  
尿路造影。  
臨床放射線 28：1407-1415，1983
- No28 5月 大原潔，秋貞雅祥：  
線源の特性と最近の装置。  
総合臨床 32(5)：1529-1533，1983
- No29 10月 北川俊夫：  
陽子線照射の臨床適用について。  
粒子線医学 No 9：18~22，1983

著 書

- No.1 2月 秋貞雅祥：  
計測法の基礎：CT による心脈管系の診断，末梢血管の無侵襲診断法（塩野谷恵彦，大原到，坂口周吾編）  
pp. 158-184，永井書店，大阪，1983
- No.2 2月 秋貞雅祥：  
Digital Video Subtraction 法。  
同上編，pp. 185-209，永井書店，大阪，1983
- No.3 2月 秋貞雅祥：  
ゼロラジオグラフィー。  
医科学大辞典，28巻 pp. 179-181，講談社，東京，1983
- No.4 2月 秋貞雅祥：  
乳房撮影法  
同上，36巻 p. 92，講談社，東京，1983
- No.5 2月 秋貞雅祥：  
ディジタルアンジオグラフィ  
同上，33巻 pp. 177-178，講談社，東京，1983
- No.6 4月 秋貞雅祥：  
手術決定に必要な画像診断：X線，RI，超音波など。  
一般外科，術前，術中，術後管理（梶谷鏑監修）pp. 45-57，へるす出版，東京，1983
- No.7 12月 秋貞雅祥：  
放射線科要点整理  
問題上（西岡，亘理，大沢，山崎編）分担執筆リンパ造影 pp. 722-725，  
軟部疾患 pp. 387-390，1983，金原出版
- No.8 1月 平松慶博：  
尿路造影および CT スキャン。  
最新泌尿器科学（大越正秋総編集）pp. 28-35，43-46，朝倉書店，東京，1983
- No.9 4月 平松慶博：  
CT スキャン。  
新小児医学大系31A 小児一般外科学 I（小林登，多田啓也，藪内百治編集責任者）pp. 198-209，中山書店，東京，1983
- No.10 4月 平松慶博，石川演美，斎田幸久，舘沢亮，松本邦彦：  
症例による消化器の画像診断—検査の選び方と読影のポイント—。  
日本メディカルセンター，東京，1983
- No.11 4月 平松慶博：  
ネフロトモグラフィ。  
医科学大事典（編集者 武見太郎）37巻 p. 15，講談社，東京，1983
- No.12 4月 平松慶博：  
泌尿生殖器 X線診断法。  
医科学大事典（編集者 武見太郎）40巻 pp. 14~16，講談社，東京，1983



- No.13 5月 平松慶博, 松本邦彦:  
肝疾患の CT 診断.  
画像診断—肝胆脾ハンドブック (織田敏次編) pp. 15-28,  
東京医学社, 東京, 1983
- No.14 11月 平松慶博, 倉本憲明, 和田光功:  
CT による術後合併症の診断.  
消化器外科セミナー, 13: 326-340, 1983
- No.15 12月 平松慶博:  
初心者のための腹部 CT の読み方.  
新興医学出版社, 東京, 1983
- No.16 10月 北川俊夫:  
密封小線源の使い方.  
「放射線医学大系」176~185, 1983
- No.17 11月 北川俊夫:  
放射線療法.  
臨床肺癌 (国立がんセンター編), 講談社, 1983, 東京
- 班研究報告
- No.1 1月 秋貞雅祥, 丸橋晃, 高田義久, 赤塚孝雄, 鈴木正慶, 兵藤一行:  
筑波大学粒子線医科学センターにおけるプロトン診断の基礎的研究 (報告書 p. 65-73)  
がん特 I (坂本班) 高 LET 放射線によるがん治療及び診断の基礎的研究,  
1983. 1. 21~22, (熱海)
- No.2 3月 秋貞雅祥, 丸橋晃, 高田義久, 赤塚孝雄, 鈴木正慶:  
陽子線診断装置と制御システム—筑波大学粒子線医科学センター (PARMS) の診断システム.  
厚生省がん研究助成 (稲田班) がんの診断及び治療を目的とする陽子線照射制御システムの開発
- No.3 3月 秋貞雅祥, 鳥塚莞爾, 野崎正, 飯尾正明, 田中栄一, 館野之男, 上村和夫, 松沢大樹, 井戸達雄, 入江五朗, 小島正治:  
加速器産生放射性核種によるがん診療の基礎的研究.  
がん特 (I) (秋貞班) 57年度報告書, 秋貞雅祥, 石川演美, 木村高文, 重松昭世, 酢酸およびモノヨード酢酸の生体内分布,
- No.4 11月 秋貞雅祥, 石川演美, 大村高文, 重松昭世:  
 $^{14}\text{C}$ モノヨード酢酸の生体内分布—オートラジオグラムによる体内分布—正常および担がんマウス—.  
科研総合 A 星野班「ポジトロン断層法の医学利用に関する基礎的研究,  
1983.11.25 (仙台)
- No.5 12月 秋貞雅祥, 稲田哲雄, 高田義久, 永嶺謙忠, 小西圭介, 赤塚孝雄:  
高エネルギー粒子線を用いたがんの診断および治療装置の開発.  
厚生省がん研究助成, No.58-43, (秋貞班)
- No.6 12月 秋貞雅祥, 丸橋晃, 鈴木正慶, 兵藤一行, 赤塚孝雄, 早川吉則, 稲田哲雄:  
プロトンラジオグラフィ—装置の開発, 57・58年.

科研一般 B, No.57480258

- No.7 12月 秋貞雅祥：  
放射線像のビデオサブトラクション法による臨床診断システムの開発。  
科研試験研究(2)，No57870073，(57-58年度)
- No.8 12月 赤塚孝雄，兵藤一行，武田徹，鈴木正慶，丸橋晃，高田義久，秋貞雅祥：  
動態画像の画像解析に関する実践的研究。  
科研一般B，No57460128 (57-58年度)
- No.9 12月 秋貞雅祥，赤塚孝雄，久保武士，松田光生，坂庭操：  
デジタル画像処理による臨床画像評価法の研究。  
学内プロ(一般研)
- No.10 10月 北川俊夫：  
深部臓器癌に対する手術，粒子線照射併用技術に関する研究。  
厚生省がん研究助成金，粒子線と手術とによるがん治療向上に関する研究班，昭和58年度報告，1983
- No.11 12月 北川俊夫：  
陽子線診療の基礎的臨床的研究，文部省科学研究費。  
がん特I・高LET放射線によるがん治療及び診断の基礎的研究，  
昭和58年度報告，1983
- 学会発表(シンポジウム，特別講演を含む)
- No.1 1月 秋貞雅祥：  
Mammography—微細石灰沈着の診断学意義—。  
第2回日本臨床画像医学研究会(教育講演)，1983. 1.21，(東京)
- No.2 4月 秋貞雅祥：  
高エネルギー粒子線治療における画像診断の重要性。  
第21回日本医学総会総合シンポジウム 高エネルギー放射線治療  
1983. 4. 8，(大阪)
- No.3 4月 兵藤一行，武田徹，鈴木正慶，赤塚孝雄，秋貞雅祥，佐藤実，井戸川徹：  
デジタルサブトラクション法を用いた血流測定に関する基礎的検討。  
第22回日本ME学会，1983. 4.11，大阪
- No.4 6月 桜井徹志，河野一郎，樺島悌蔵，山根一秀，柏木平八郎，竹島徹，秋貞雅祥：  
強皮症の食道病変の診断—食道シンチグラムを用いて—。  
第27回リウマチ学会，1983. 6. 1～2 (京都)
- No.5 6月 中島禎一，秋貞雅祥：  
下肢の悪性腫瘍における造影所見。  
第11回関東甲信越リンパ系研究会，(東京)，6月，1983
- No.6 7月 鈴木正慶，兵藤一行，赤塚孝雄，丸橋晃，稻田哲雄，秋貞雅祥：  
陽子線ラジオグラフィの基礎的検討。  
第2回医用画像工学シンポジウム，1983. 7，(東京)
- No.7 7月 柳沢正史，赤塚孝雄，重光貞彦，秋貞雅祥：  
DSA のための部分的変形補正の一手法。  
第2回医用画像工学シンポジウム，1983. 7，(東京)

- No.8 7月 武田徹, 兵藤一行, 赤塚孝雄, 秋貞雅祥:  
DSA の動脈狭窄検出についての定量的検討.  
第2回医用画像工学シンポジウム, 1983. 7, (東京)
- No.9 9月 秋貞雅祥, 石川演美, 中島禎一, 羽鳥昌子, 羽山恵美子:  
 $^{14}\text{C}$ モノヨード酢酸のカラー表示オートラジオグラフィによる体内分布.  
第23回日本核医学会, 1983. 9.23~25 (高槻市)
- No.10 10月 武田徹, 松田光生, 赤塚孝雄, 桑子賢司, 小川剛, 鰐坂隆一, 杉下靖郎, 伊藤巖, 秋貞雅祥:  
Digital subtraction angiography を用いた心筋灌流状態解析.  
第27回臨床心臓図学会, 1983.10.12-14, (札幌)
- No.11 10月 秋貞雅祥:  
リンパ浮腫のリンパ造影.  
第24回日本脈管学会シンポジウム「リンパ浮腫」  
1983.10.27-29 (和歌山市)
- No.12 10月 鰐坂啓治, 藤田享宣, 松本竜馬, 飯田要, 飯田啓治, 小川剛, 松田光生, 杉下靖郎, 伊藤巖, 武田徹, 秋貞雅祥:  
労作性狭心症の循環動態に対する Nifedipine の急性効果—冠動脈病変重症度による差異.  
第24回日本脈管学会, 1983.10.27-29 (和歌山市)
- No.13 11月 秋貞雅祥, 丸橋晃, 兵藤一行, 岸野秀則, 竹中栄一, 西村克之, 安藤正海, 小西圭介, 豊橋不可依:  
医学検査における SORX線の利用.  
第1回フotonファクトリーシンポジウム, 1983.11. 4-5, 筑波
- No.14 11月 兵藤一行, 武田徹, 赤塚孝雄, 秋貞雅祥:  
DSA を用いた血流量計測に関する基礎的検討.  
第3回医療情報学連合大学, 1983.11. (東京)
- No.15 11月 武田徹, 赤塚孝雄, 松田光生, 笠木公一, 佐藤実, 兵藤一行, 小川剛, 桑子賢二, 杉下靖郎, 秋貞雅祥:  
DSA を用いた心筋灌流状態解析法.  
第3回医療情報学連合大会, 1983.11 (東京)
- No.16 12月 杉下靖郎, 松田光生, 鰐坂隆一, 飯田啓治, 飯田要, 関口達彦, 松本竜馬, 藤田享宣, 伊藤巖, 大島統男, 武田徹, 秋貞雅祥:  
心疾患における薬効判定に関する各種画像診断法の意義.  
第3回臨床画像医学研究会, 1983.12. 1-3 (金沢市)
- No.17 4月 平松慶博, 武田徹, 岸野秀則, 秋貞雅祥, 早川吉則, 赤塚孝雄, 稲田哲雄, 泊川一之:  
Dual energy CT による digital subtraction の基礎的研究及び臨床的検討.  
第42回日本医放学会, 1983. 4. 5~11, (大阪)
- No.18 5月 和田光功, 平松慶博:  
Campomelic dwarfism のX線像.  
第334回日本医学放射線学会関東地方会 (東京), 5月, 1983
- No.19 9月 武田徹, 榊原謙, 中島禎一, 松本邦彦, 畠山六郎, 大島統男, 石川演美, 秋貞雅祥:  
解離性大動脈瘤における In-111-oxine 標識血小板の臨床的有用性について.  
第23回日本核医学会, 1983. 9.23~25 (高槻市)

- No.20 9月 畠山六郎, 木内宗甫, 和田光功, 楠本敏博, 石川演美, 秋貞雅祥:  
食道機能 RI 検査の一方。 第23回日本核医学会, 1983. 9.23~25 (高槻市)
- No.21 12月 石川演美, 石川俊之, 中川眞也:  
4年間経過観察された早期胃癌IIbの1例。 第37回日本消化器内視鏡会関東地方会
- No.22 11月 丸橋晃:  
放射線生物学的現象の飛跡中エネルギー密度分布依存。 第26回日本放射線影響学会 (京都), 11月, 1983
- No.23 6月 A. Maruhashi, H. Asakura and Y. Mashima:  
Enhancing effect of acnu on the response of the S-180 mouse solid tumor to X ray together with miso. 第7回 ICRR (オランダ), 6月, 1983
- No.24 4月 大原潔, 海老原玲子, 秋貞雅祥, 吉井与志彦:  
転移性脳腫瘍の放射線治療後の CT による経時的変化。 第42回日本医学放射線学会総会 (大阪), 1983. 4. 7
- No.25 10月 大原潔, 立崎英夫, 佐藤章仁, 秋貞雅祥, 渡辺宏, 長谷川鎮雄:  
非小細胞性未分化癌進行症例に対する Split Course 放射線療法と多剤化学療法の併用一肺合併症について。 第24回日本肺癌学会総会 (広島), 1983.10.15
- No.26 11月 大原潔, 立崎英夫, 伊藤章仁, 海老原玲子:  
キャストイングテープを用いたキャスト作製の試み。 第338回日本医学放射線学会関東地方会 (群馬) 1983.11.26
- No.27 4月 斎田幸久, 石川演美, 海老原玲子, 中島禎一, 秋貞雅祥:  
CT による胃癌の壁外進展。 第42回日本医学放射線学会総会, 1983. 4
- No.28 4月 舘沢堯, 斎田幸久, 殿岡玲子, 松本邦彦, 石川演美, 平松慶博, 秋貞雅祥:  
斜台に平行な CT スキャン法の検討—後頭蓋窩の space occupying lesion について。 第42回日本医学放学会, 1983. 4. 5~7 (大阪)
- No.29 1月 松本邦彦, 中島禎一, 石川演美, 殿岡玲子, 斎田幸久, 舘沢堯, 平松慶博:  
肝腫瘍の CT における dimple sign. 第2回臨床画像医学研究会 (東京), 1983. 1
- No.30 4月 松本邦彦, 中島禎一, 和田光功, 石川演美, 平松慶博, 秋貞雅祥:  
肝腫瘍性病変の超音波診断。 第42回日本医学放射線学会総会 (大阪), 1983. 4
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No.1 5月 秋貞雅祥:  
放射線の障害はいつどのように現われるか。 高エネルギー物理学研究所安全教育講習会, 1983. 5. 9 (筑波)

- No.2 7月 秋貞雅祥：  
新しい時代における加速器の医学利用について。  
第14回日本放射線技師会夏期研修会，1983. 7.16，東京
- No.3 8月 秋貞雅祥：  
Digital subtraction angiography 放射線技術セミナー。  
日本短波放送，58. 8. 7及び58. 8.14（東京）
- No.4 秋貞雅祥：  
三朝ラジウム温泉。  
Isotope News No.353，10-13，1983.11
- No.5 12月 秋貞雅祥：  
核医学概論（館野，山崎編，東京大学出版，1983）書評  
医学のあゆみ，58.12.28
- No.6 10月 飯尾正宏，藤井恭一，平松慶博，蜂屋順一：  
座談会 画像診断の新時代。  
画像診断，3：8-17，1983
- No.7 2月 平松慶博：  
ここが知りたい 臨床医のためのワンポイントレッスン。  
臨床外科，38：221，1983
- No.8 8月 平松慶博：  
巻頭言 画像診断における表示法統一の必要性。  
画像診断，3：7，1983
- No.9 3月 石川演美：  
「CT で何が分るか？」  
日本放射線技術学会茨城支部
- No.10 6月 石川演美：  
「腹部 CT の診断」  
常陸太田市医師会
- No.11 8月 石川演美：  
日本核医学会  
夏期講座講師
- No.12 12月 北川俊夫：  
陽子線治療  
日本アイソトープ放射線総合会議，東京，12月，1983
- No.13 12月 北川俊夫：  
陽子線治療とその課題  
 $\pi$  中間子医療研究会，東京，12月，1983

## 1983年（臨床病理グループ）

### 原 著

- №1 3月 沢畑辰男, 村井哲夫, 及川淳:  
細菌検査データのコンピュータによる処理と, それに基づくデータの解析.  
臨床と細菌, 10 (3): 315~322, 1983
- №2 5月 藤代典子, 飯塚儀明, 蛭原紀枝, 仲村妙子, 沢畑辰男, 村井哲夫:  
*Serratia marcescens* の血清型別と抗菌力について.  
新薬と治療, 32 (5): 825~830, 1983
- №3 6月 村井哲夫, 沢畑辰男, 及川淳:  
検査部のシステム化 (6報), 細菌データの統計処理.  
機器試薬, 6: 799-803, 1983
- №4 7月 沢畑辰男, 蛭原紀枝, 仲村妙子, 藤代典子, 飯塚義明, 村井哲夫, 及川淳:  
*P. aeruginosa* の血清型分類と抗菌力について.  
基礎と臨床 17 (7): 2445~2458, 1983
- №5 9月 三枝光子, 村井哲夫, 及川淳:  
Coulter SP 血球血算器による白血球指数測定 of 臨床的意義.  
JJCLA, 8 (S): 58, 1983
- №6 9月 桑克彦, 堀越晃, 村井哲夫, 及川淳:  
日本臨床化学分析部会機器性能試験法に基づく Gilford Impact 400 生化学分析装置の性能仕様試験 (第I報, 分光化学的性能).  
JJCLA, 8 (S): 165, 1983
- №7 9月 桑克彦, 堀越晃, 村井哲夫, 及川淳:  
同上 (第2報, 物理学的パラメータの性能と glucose 測定の評価).  
JJCLA, 8 (S): 166, 1983
- №8 10月 小池益央, 村井哲夫, 及川淳:  
血清アミノペプチターゼ活性とその他逸脱酵素群の関係.  
臨床病理 31 (S): 135, 1983
- №9 10月 三枝光子, 村井哲夫, 及川淳:  
血小板指数測定 of 臨床的意義.  
臨床病理 31 (S): 233, 1983
- №10 10月 MURAI T., KOIKE M., OIKAWA K.:  
Clinical importance of measuring individual aminopeptidase (LAP, AA, CAP) activity in serum  
XII World Congress of pathology (Abstracts). 264, 1983
- №11 11月 村井哲夫, 及川淳:  
検査部コンピュータ化のための周辺システムの開発.  
第3回医療情報学連合大会論文集: 199~200, 1983
- №12 12月 小池益央, 村井哲夫, 及川淳:  
新しい合成基質 L-leuyl-tyramin による AA 測定.  
機器試薬 6: 901~906, 1983

## 総 説

- No.1 5月 村井哲夫：  
検査依頼情報入力とサンプル ID の方法。  
臨床検査, 27 (5) : 498~505, 1983
- No.2 6月 村井哲夫：  
ロイシンアミノペプチダーゼ。  
臨床病理 (臨時増刊) 55 : 146~155, 1983
- No.3 10月 村井哲夫：  
モノクローナル抗体の臨床検査における応用。  
Lab Clin Pract, 1 : 56~66, 1983
- No.4 12月 村井哲夫：  
今後の臨床検査の動向  
昭和58年度関東甲信越グロック協議会, 医師会, 臨床検査センター  
分科会記録集 : 126~130, 1983

## 著 書

- No.1 村井哲夫：  
血清脂質異常。  
臨床病理学 (小酒井望編) pp. 71~79, 日本医事新報, 東京, 1983
- No.2 村井哲夫：  
血清非タンパク性窒素。  
臨床病理学 (小酒井望編) pp. 81~87, 同上
- No.3 村井哲夫：  
血液型と輸血。  
臨床病理学 (小酒井望編) pp. 203~211, 同上
- No.4 村井哲夫：  
髄液検査。  
臨床病理学 : 第2巻一般検査, 臨床微生物学 (只野寿太郎編) pp. 86~89, 医歯薬出版, 東京, 1983
- No.5 村井哲夫：  
関節液検査, 心嚢液検査。  
臨床病理学 : 第2巻一般検査, 臨床微生物学 (只野寿太郎編) pp. 90~92, 同上
- No.6 村井哲夫 : 止血凝固機能の検査。  
目でみる検査と病気II (小酒井望編) pp. 41~61, 中外医学社, 東京, 1983
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No.1 9月 小池益央, 村井哲夫, 及川淳：  
新しい合成基質 L-Leucyl-Tyramin による AA 測定と, これによる血清中アミノ  
ペプチダーゼの臨床的意義の解明。  
第15回日本臨床検査自動化学会 (東京), 9月, 1983
- No.2 9月 三枝光子, 村井哲夫, 及川淳：  
Coulter counter model SP による血小板指数測定 of 臨床的検討。  
第15回日本臨床検査自動化学会 (東京), 9月, 1983

- Na 3 9月 桑克彦, 堀越晃, 村井哲夫, 及川淳:  
日本臨床化学会分析部会機器性能試験法に基づく Gilford Impact 400 生化学分析装置の性能仕様試験 (第一報, 分光学的性能).  
第15回日本臨床検査自動化学会 (東京), 9月, 1983
- Na 4 9月 桑克彦, 堀越晃, 村井哲夫, 及川淳:  
同上 (第2報, 物理学的パラメータの性能と glucose 測定の評価).  
第15回日本臨床検査自動化学会 (東京), 9月, 1983
- Na 5 10月 小池益央, 村井哲夫, 及川淳:  
血清アミノペプチダーゼ活性とその他逸脱酵素群との関係.  
第30回日本臨床病理学会総会 (東京), 10月, 1983
- Na 6 10月 三枝光子, 村井哲夫, 及川淳:  
血小板指数測定の臨床的意義.  
第30回日本臨床病理学会総会 (東京), 10月, 1983
- Na 7 10月 MURAI T., KOIKE M., OIKAWA K:  
Clinical importance of measuring individual aminopeptidase (LAP, AA, CAP) activity in serum.  
XII World congress of pathology (Tokyo), 10, 1983
- Na 8 11月 村井哲夫, 及川淳:  
検査部コンピュータ化のための周辺システムの開発.  
第3回医療情報連合大会 (東京), 11月, 1983
- Na 9 11月 村井哲夫:  
今後の臨床検査の動向.  
昭和58年度関東甲信越ブロック医師会協議会 (茨城), 11月, 1983, 特別講演



## あ　と　が　き

編集者が昨年と一部交代致しました。編集方式は従来通りに行いましたが、明年度のためお気づきの点はお知らせ下さいますようお願い致します。

昭和60年3月

### 編集担当

大	菅	俊	明
柏	木	平	八郎
山	下	亀	次郎